MITSUBISHI ELECTRIC

設計・施工資料

三菱ルームエアコン
三菱ハウジングエアコン 霧ヶ峰

'16

システムコントロール
商品技術ガイドブック

システムコントロール内容一覧

MAC-333IF（システム制御用インターフェイス）
MAC-888IF, MAC-884IF（無線 LAN アダプター【スマートフォン用】）
HM-WF001, HM-W002-AC, HM-W002-ACB（無線 LAN アダプター【HEMS用】）

1. システムコントロールの概要 ····· 2

2. システムコントロール適用表 ····· 6

3. システム制御用インターフェイス MAC-333IF ····· 10
- 3.1 製品仕様 ····· 10
- 3.2 インターフェイス本体の据付け ····· 12
- 3.3 接続要領 ····· 12
- 3.4 ディップスイッチ、ロータリースイッチの設定 ···· 15
- 3.5 機能説明 ····· 16
  - 3.5.1 M-NET 接続 ····· 16
  - 3.5.2 MA リモコン接続 ····· 17
  - 3.5.3 遠方コントロール ····· 19
  - 3.5.4 状態信号出力 ····· 28
  - 3.5.5 停電自動復帰 ····· 31
  - 3.5.6 元電源発停 ····· 31
  - 3.5.7 HA･JEM-A システム ····· 32
- 3.6 システム制御用インターフェイス ご使用上の注意事項 ····· 32

4. 無線 LAN アダプター（スマートフォン用） MAC-888IF, MAC-884IF ····· 34
- 4.1 対応機種一覧表 ····· 34
- 4.2 機能一覧表 ····· 36
- 4.3 霧ヶ峰 REMOTE システム構成図 ····· 37
- 4.4 お客さまにご用意いただくもの ····· 38
- 4.5 MAC-888IF ····· 39
  - 4.5.1 各部のなまえ ····· 39
  - 4.5.2 無線 LAN アダプターのランプ ····· 39
  - 4.5.3 無線 LAN アダプターの取付け ····· 40
  - 4.5.4 遠隔操作無効方法 ····· 41
  - 4.5.5 自宅モード／宅外モード ····· 41
  - 4.5.6 製品仕様 ····· 42
- 4.6 MAC-884IF ····· 43
  - 4.6.1 各部のなまえ ····· 43
  - 4.6.2 無線 LAN アダプターのランプ ····· 43
  - 4.6.3 無線 LAN アダプターの取付け ····· 44
  - 4.6.4 遠隔操作無効方法 ····· 45
  - 4.6.5 自宅モード／宅外モード ····· 45
  - 4.6.6 製品仕様 ····· 46
- 4.7 故障診断要領 ····· 47

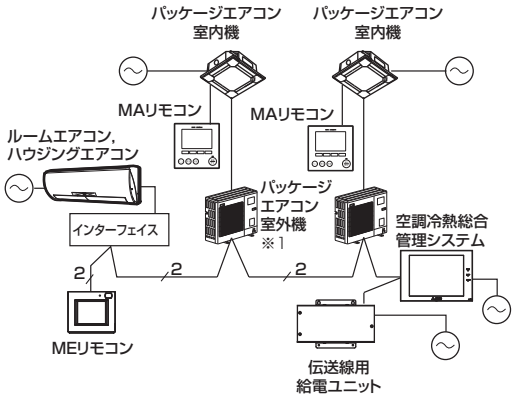
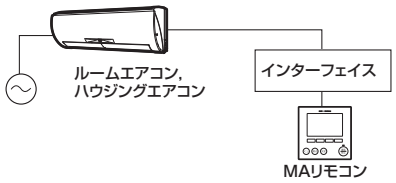
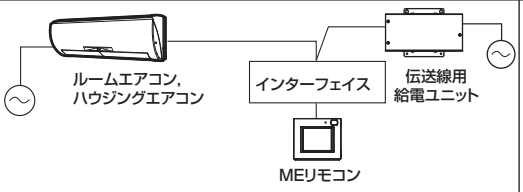
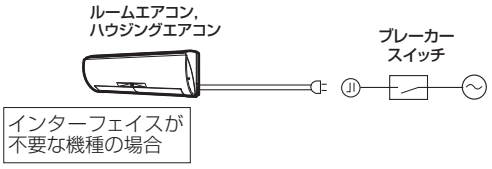
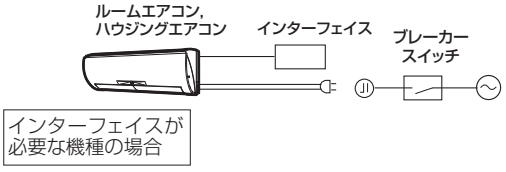
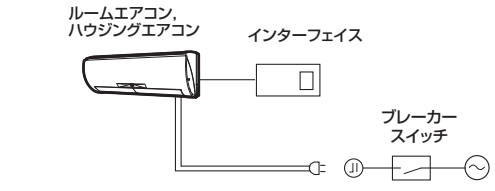
5. 無線 LAN アダプター（HEMS用） HM-WF001, HM-W002-AC, HM-W002-ACB ··· 53
- 5.1 対応機種一覧表 ····· 53
- 5.2 機能一覧表 ····· 55
- 5.3 三菱 HEMS システム構成図 ····· 55
- 5.4 お客さまにご用意いただくもの ····· 58
- 5.5 HM-WF001 ····· 59
  - 5.5.1 各部のなまえ ····· 59
  - 5.5.2 無線 LAN アダプター（HEMS用） のランプ ····· 59
  - 5.5.3 無線 LAN アダプター（HEMS用） の取付け ····· 60
  - 5.5.4 遠隔操作無効および有効方法 ····· 61
  - 5.5.5 製品仕様 ····· 62
- 5.6 HM-W002-AC ····· 63
  - 5.6.1 各部のなまえ ····· 63
  - 5.6.2 無線 LAN アダプター（HEMS用） のランプ ····· 63
  - 5.6.3 無線 LAN アダプター（HEMS用） の取付け ····· 64
  - 5.6.4 遠隔操作無効および有効方法 ····· 65
  - 5.6.5 製品仕様 ····· 66
- 5.7 HM-W002-ACB ····· 67
  - 5.7.1 各部のなまえ ····· 67
  - 5.7.2 無線 LAN アダプター（HEMS用） のランプ ····· 68
  - 5.7.3 無線 LAN アダプター（HEMS用） の取付け ····· 68
  - 5.7.4 遠隔操作無効および有効方法 ····· 70
  - 5.7.5 製品仕様 ····· 71

6. 空調管理システム ····· 72
- 6.1 M-NET 制御を使用した集中・個別管理 ····· 72
  - 6.1.1 概要 ····· 72
  - 6.1.2 MELANS 機種別機能一覧表 ····· 74
  - 6.1.3 エラーコード一覧表 ····· 93
  - 6.1.4 システムコントロール部材の 電線接続概要 ····· 94

7. ワイヤレスリモコン機種の個別運転改造方法 ····· 97
- 7.1 適用形名一覧表 ····· 97
- 7.2 リモコン基板の改造 ····· 98
- 7.3 リモコンの号機設定方法 ····· 101
- 7.4 室内機号機設定 ····· 102

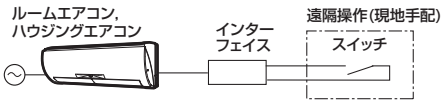
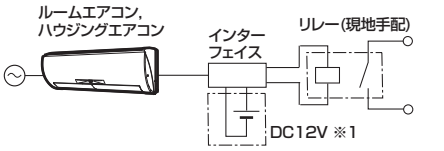
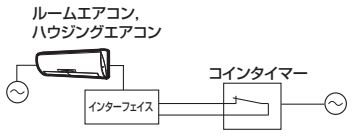
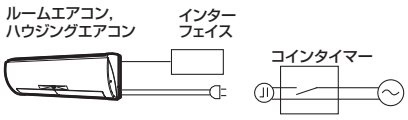
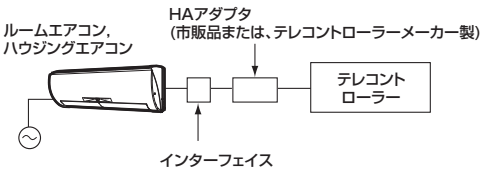
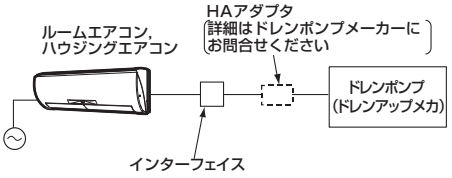
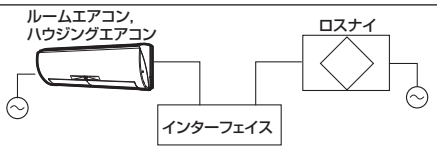
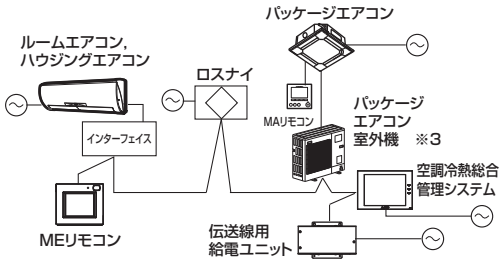
8. MA リモコンの操作方法 ····· 104
- 8.1 MA スムースリモコン ····· 104
- 8.2 MA スマートリモコン ····· 110
- 8.3 エラーコード一覧表 ····· 113
- 8.4 ワイヤードリモコンを用いた自動運転について ··· 114

1 システムコントロールの概要

システム	こんなときに	システム例	制御内容
集中管理	戸建て住宅、集合住宅、店舗、ビルなどで、エアコン(ルームエアコン/ハウジングエアコン/パッケージエアコン)を特定箇所から集中管理したい。		個別の一括運転/停止･運転モード･設定温度･風速･風向･タイマー運転を制御できます。 (ご使用する集中コントローラーが当該機能を搭載している場合に限ります。) エアコンに専用インターフェイス(MAC-333IF)を接続し、パッケージエアコン用の集中コントローラーを接続します。 (MAC-820/821/822SCは使用出来ません)。
ワイヤードリモコン化	ワイヤレスリモコン機種をワイヤード化したい。		[MAリモコンの主な機能] ・運転/停止操作 ・運転モード切換 ・室温設定 ・風速切換　・風向切換 ・タイマー運転制御
			[MEリモコンの主な機能] ・運転/停止操作 ・運転モード切換 ・室温設定 ・風速切換　・風向切換 ・タイマー運転制御
停電自動復帰または元電源発停	ブレーカースイッチにより運転/停止をしたい。	〈パターン1〉 	停電自動復帰制御ができます。 ・ブレーカースイッチの入/切により、エアコンの運転/停止を制御します。 ・復電時、ブレーカースイッチを切る前(停電前)の運転状態に戻ります。ブレーカースイッチを切る前の運転状態が「停止」の場合は、ブレーカースイッチを入れても停止となります。
		〈パターン2〉 	
		〈パターン3〉 	元電源発停制御ができます。 ・ブレーカースイッチの入/切により、エアコンの運転/停止を制御します。スイッチを入れることにより必ず運転します。運転内容は事前に設定してください。

(注)複数のエアコンを1つのグループに設定する場合は、ワイヤレスリモコンを使用することができません。
詳細はP33をご参照ください。

適用コントローラー	必要なインターフェイス	ワイヤレスリモコン使用可否	制約事項
空調冷熱総合管理システム ※2 GB-50AD AE-200J AE-50J	・MAC-333IF	○ (注)	※1 スリムエアコンをM-NETの集中管理システムに接続する場合は、室外機に別売部品「M-NET接続用アダプター」を組み込む必要があります。 ※2 手元操作禁止(MEリモコン、MAリモコンからの操作を禁止)することができます。 ※3 MEリモコンの接続台数が給電ユニットの制限を超える場合に使用してください。
システムリモコン ※2 PAC-SF50AT			
ON/OFFリモコン PAC-YT40ANR-W			
MEリモコン PAR-F30ME			
伝送線用給電ユニット PAC-SC51KU CB-33KU-A			
伝送線用給電ユニット PAC-SF46EP ※3			
PAR-26MA PAR-26MA1 PAR-32MA PAR-33MA PAR-34MA PAR-35MA	・MAC-333IF	○	MAスムースリモコンからの操作は、MAスムースリモコンにあるスイッチの内容のみ設定可能です。 MAスマートリモコン(PAR-34MA,PAR-35MAなど)をご使用の場合の制約事項については、**P111、112**をご参照ください。
PAR-F30ME	・MAC-333IF	○ (注)	――――
伝送線用給電ユニット PAC-SC51KU CB-33KU-A			
無し	無し	○	エアコンの機種によって、設定方法が異なります。 また、インターフェイス(MAC-333IF)を接続する場合は、インターフェイスの停電自動復帰を使用してください。詳細は**P6**をご確認ください。
無し	・MAC-333IF	○	
無し	・MAC-333IF	○	インターフェイス(MAC-333IF)を接続する場合は、インターフェイスの元電源発停を使用してください。 詳細は**P6**をご確認ください。

システム	こんなときに	システム例	制御内容
遠方 コントロール	無電圧接点により 運転/停止をしたい。		運転/停止操作(個別)
	運転/停止、異常/正常の状態信号を取り出したい。		運転/停止状態表示(個別) または 異常/正常状態表示(個別)
	カードキー/コインタイマーを使い、エアコンの運転を制御したい。		個別運転/停止制御の制限
			ブレーカースイッチの入/切による個別運転/停止制御の制限 ※停電自動復帰を参考にしてください。
HA·JEM-A インターフェイスが必要な機種の場合	HA·JEM-A端子によりエアコンの運転/停止をしたい。		電話による運転/停止制御、 または、運転/停止状態確認
	HA·JEM-A端子により、他社ドレンポンプを連動制御したい。		エアコンの運転/停止信号による、他社ドレンポンプの連動制御
ロスナイ との連動	エアコンの運転/停止にロスナイを連動させたい。		エアコンとロスナイの連動制御 (エアコンの運転/停止にあわせて、ロスナイの運転停止を制御します。)
			MELANS(システムコントローラー)による、エアコンとロスナイの連動制御

(注)複数のエアコンを1つのグループに設定する場合は、ワイヤレスリモコンを使用することができません。
詳細はP33をご参照ください。

適用コントローラー	必要なインターフェイス	ワイヤレスリモコン使用可否	制約事項
スイッチ（現地手配）	・MAC-333IF	○	―――――
リレー(現地手配)	・MAC-333IF ※1	○	※1 DC12Vの外部電源が必要です(現地手配)。
カードキー/コインタイマー（現地手配）	・MAC-333IF	○	―――――
カードキー/コインタイマー（現地手配）	・MAC-333IF	○	エアコンの電源電圧、電源容量の確認が必要です。
テレコントローラー	・MAC-333IF	○	テレコントローラーの機種によって機能が異なります。 あらかじめ機能をご確認の上、ご使用ください。 なお、当社製のテレコントローラーはありません。 市販のコントローラーをご使用ください。 また、接続にはテレコントローラーメーカーで用意されている接続用アダプター（エアコン用HA･JEM-A対応）が必要となります。
ドレンポンプ(現地手配)	・MAC-333IF	○	HA･JEM-Aに対応したドレンポンプを使用した場合の方法です。詳細は現地手配したドレンポンプの取扱説明書を参照してください。また、ドレンポンプが故障した際の対応（ドレンポンプからの異常信号により空調機の電源遮断など）を確実に行ってください。
無し	・MAC-333IF ※2	○	ロスナイは、マイコン搭載タイプに限り対応可能です。機種を確認してください。制御詳細は、ロスナイの技術資料を参照してください。 ※2 DC12Vの外部電源が必要です(現地手配)。
空調冷熱総合管理システム AE-200J AE-50J WEB対応集中コントローラー GB-50AD　G-150AD	・MAC-333IF	○ （注）	ロスナイがM-NETシステムに接続できる機種か確認してください。制御詳細は、ロスナイの技術資料を参照してください。 ※3 スリムエアコンをM-NETの集中管理システムに接続する場合は、室外機に別売部品「M-NET接続用アダプター」を組み込む必要があります。

2 システムコントロール適用表

MAC-333IF

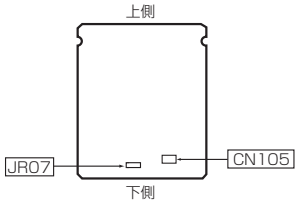
○：MAC-333IF が必要になります。
×：機能がありません。
－：MAC-333IF は不要です (エアコンで設定できます。)

	用途 / 形名	室内制御基板パターン	機種別インターフェース選定										
			集中管理	ワイヤードリモコン化			停電自動復帰 ※4	元電源発停 ※5	遠方コントロール	状態出力(リレー出力) ※13	HA･JEM-A	ロスナイ連動	
			ルームエアコン･ハウジングエアコン･スリムエアコン･ビル用マルチ等(M-NET制御)	MAリモコン使用	MEリモコン使用 ※6	自動運転						エアコン運転連動	MELANS
	MSZ-FZV**16S	R	○	○※11	○	○※16	―※9	―※15	○	○	―※2	○	○
	MSZ-FLV**16(S)	T	○	○※11	○	○※7	―※1	―※17	○	○	―※2	○	○
	MSZ-ZXV**16(S)	O	○	○※11	○	○※16	―※9	―※15	○	○	―※2	○	○
	MSZ-JXV**16(S)	K	○	○※11	○	○※7	―※1	―※15	○	○	―※2	○	○
	MSZ-BXV**16(S)	Q	○	○※11	○	○※7	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	MSZ-AXV**16(S)	M	○	○※11	○	○※7	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	MSZ-GV**16(S)	J	○	○※11	○	○※7	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	MSZ-HXV**16(S)	O	○	○※11	○	○※7	―※9	―※15	○	○	―※2	○	○
	MSZ-KXV**16(S)	M	○	○※11	○	○※7	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	MSZ-FZ**16S	R	○	○※11	○	○※16	―※9	―※15	○	○	―※2	○	○
	MSZ-FL**16(S)	T	○	○※11	○	○※7	―※1	―※17	○	○	―※2	○	○
	MSZ-ZW**16(S)	O	○	○※11	○	○※16	―※9	―※15	○	○	―※2	○	○
	MSZ-X**16(S)	K	○	○※11	○	○※7	―※1	―※15	○	○	―※2	○	○
	MSZ-L**16(S)	Q	○	○※11	○	○※7	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	MSZ-P**16(S)	M	○	○※11	○	○※7	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	MSZ-GE**16(S)	J(CN105なし)	×	×	×	×	―※1	―※8	×	×	―※2	×	×
	MSZ-ZD**16(S)	O	○	○※11	○	○※7	―※9	―※15	○	○	―※2	○	○
	MSZ-XD**16(S)	N	○	○※11	○	○※7	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	MSZ-ZXV**5(S)	O	○	○※11	○	○※7	―※9	―※15	○	○	―※2	○	○
	MSZ-JXV**5(S)	K	○	○※11	○	○※7	―※1	―※15	○	○	―※2	○	○
	MSZ-BXV**5(S)	Q	○	○※11	○	○※7	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	MSZ-AXV**5(S)	M	○	○※11	○	○※7	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	MSZ-GV**5(S)	J	○	○※11	○	○※7	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	MSZ-HXV**5(S)	O	○	○※11	○	○※7	―※9	―※15	○	○	―※2	○	○
	MSZ-KXV**5(S)	M	○	○※11	○	○※7	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	MSZ-ZW**5(S)	O	○	○※11	○	○※7	―※9	―※15	○	○	―※2	○	○
	MSZ-X**5(S)	K	○	○※11	○	○※7	―※1	―※15	○	○	―※2	○	○
	MSZ-L**5(S)	Q	○	○※11	○	○※7	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	MSZ-P**5(S)	M	○	○※11	○	○※7	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	MSZ-GE**5(S)	J(CN105なし)	×	×	×	×	―※1	―※8	×	×	―※2	×	×
	MSZ-ZD**5(S)	O	○	○※11	○	○※7	―※9	―※15	○	○	―※2	○	○
	MSZ-XD**5(S)	N	○	○※11	○	○※7	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
※3	MLZ-RX**5AS	S	○	○※11	○	×	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
※3	MLZ-GX**5AS	S	○	○※11	○	×	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
※3	MLZ-225/255AS	S	○	○※11	○	×	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
※3	MLZ-W**5AS	S	○	○※11	○	×	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	MLZ-HX**5S	S	○	○※11	○	×	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	MLZ-HW**5S	S	○	○※11	○	×	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
※3	MTZ-**5AS	S	○	○※11	○	×	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
※3	MBZ-**5AS	S	○	○※11	○	×	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	MFZ-K**5S	P	○	○※11	○	×	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	MFZ-HK**5S	P	○	○※11	○	×	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
※3	MFZ-**2AS	G	○	○※11	○	×	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
※3	MSZ-**2ZXAS	D	○	○※11	○	×	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
※3	MSZ-**5BXAS	C	○	○※11	○	×	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
※3	MSZ-**2GXAS	A	○※13	○※12	○※13	×	―※1	○	○	○	○	○	○
※3	MSZ-202MXAS	H	○	○※11	○	×	―※1	―※8	○	○	―※2	○	○
	PKH-RP**KAL (PAC機種)		×	○	×	×	―	○	○	○	○	×	×

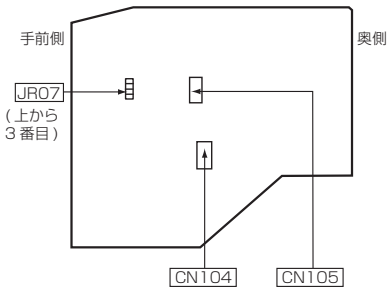
※ 1 : 室内制御基板上のジャンパー線 (JR07) カットしてください。
※ 2 : 室内制御基板上に実装されている HA･JEM-A 端子 (CN104) を使用してください。
※ 3 : システムマルチの室内機をシステムコントロールする場合、室内機全てにインターフェースの接続が必要です。
※ 4 : 元電源 OFF 前の状態（運転 / 停止）に戻します (運転内容も停電前の状態となります)。
※ 5 : 元電源 ON で必ず運転します（発停以外の運転内容は停電前の状態となります)。
※ 6 : 別途、伝送線用給電ユニットが必要です。
※ 7 : 設定温度近傍の室温になる様、冷房／暖房運転を適宜切り替える自動運転です。詳細は P114 の (1) をご参照ください。
※ 8 : 室内基板上に実装されている HA･JEM-A 端子 (CN104) の 1 番、2番ピン間を短絡してください。
※ 9 : 室内制御基板上のジャンパー線 (JR07) カットもしくは、ワイヤレスリモコンにて設定してください。
※ 10 : ルームエアコン用集中コントローラー (MAC-820SC,MAC-821SC,MAC-822SC) による集中管理は対応していません。
※ 11 : パッケージエアコンとの集中管理 (M-NET 制御) と MA リモコンを併用する場合、MA リモコンの接続は 1 台のみとなります。(2台接続不可)
※ 12 : MA リモコンの接続は 1 台のみとなります。(2台接続不可)
※ 13 : パッケージエアコンとの集中管理および ME リモコン (M-NET 制御) と MA リモコンを併用することができません。
※ 14 : DC12V の外部電源が必要となります。
※ 15 : 室内基板上に実装されている HA･JEM-A 端子 (CN104) の 1 番、2番ピン間を短絡してください。
ただし、室内基板で元電源発停設定時は、応急運転 SW･おそうじリセット SW からの操作ができません。
※ 16 : 運転開始時に「冷房」と「暖房」の運転モードを自動で判定します。詳細は各機種の取扱説明書をご参照ください。
※ 17 : 室内基板上に実装されている HA･JEM-A 端子 (CN104) の 1 番、2番ピン間を短絡してください。
ただし、室内基板で元電源発停設定時は、応急運転 SW からの操作ができません。

●室内制御基板上のコネクタ(CN104,CN105)、ジャンパー線(JR07,JR06)スイッチ(SW2)の配置

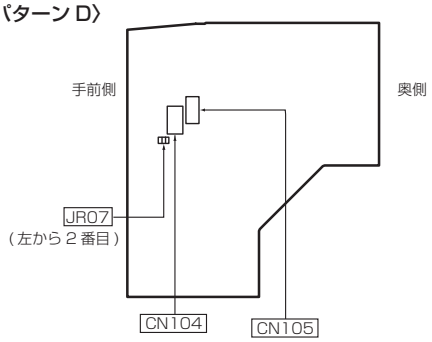
〈パターン A〉



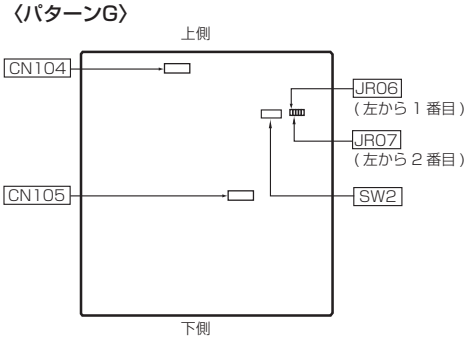
〈パターン C〉



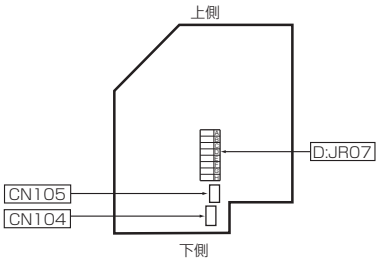
〈パターン D〉



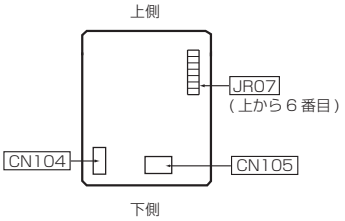
〈パターンG〉



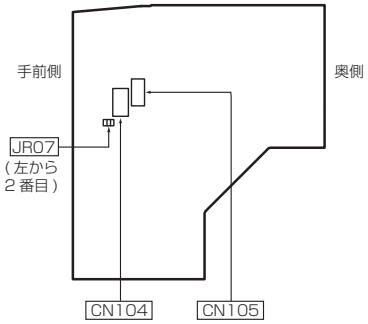
〈パターンH〉



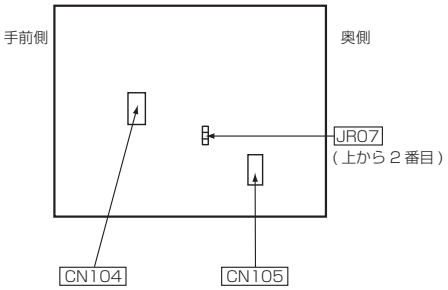
〈パターン J〉



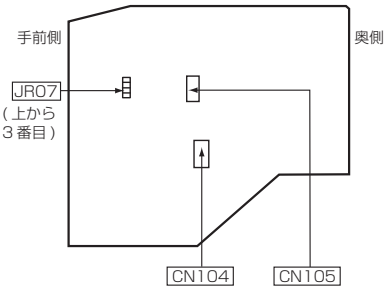
〈パターンK〉



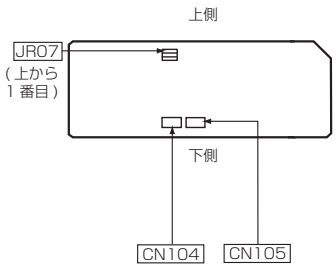
〈パターンM〉



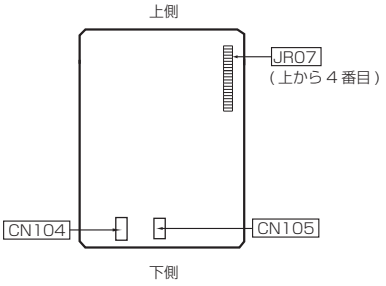
〈パターンN〉



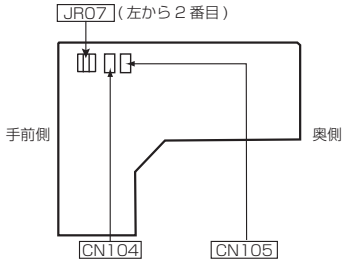
〈パターンO〉



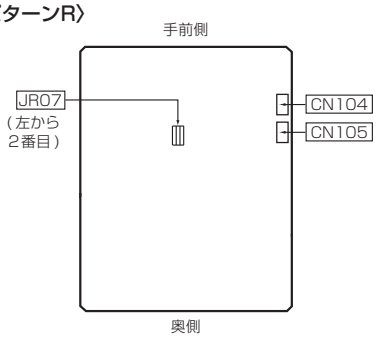
〈パターン P〉



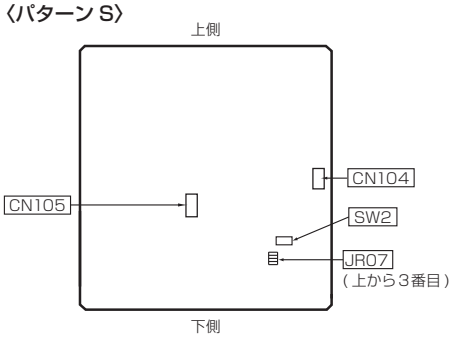
〈パターンQ〉



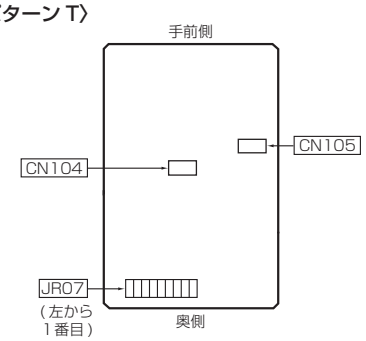
〈パターンR〉



〈パターン S〉



〈パターン T〉



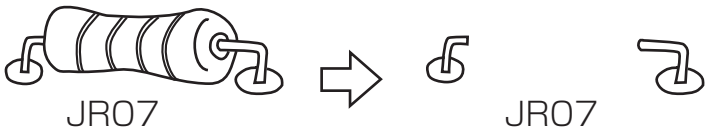
●ジャンパー線（JR07）のカットによる停電自動復帰

〈概要〉

インターフェイスを使用せずに、室内制御基板上のジャンパー線 (JR07) をカットするだけで停電自動復帰を行うことができます。

〈方法〉

(1) 室内制御基板上のジャンパー線 (JR07) をニッパーでカットしてください。
※ 違うジャンパー線をカットしないようご注意ください。



(2) ジャンパー線カット後、初めて元電源 ON した時は、必ずリモコンで運転 ON にし、ご希望の運転モードに設定してください。(10 秒以上は運転してください。)
・ご希望の運転モードは何回でも設定可能です。
・長期間使用していない場合 、もう一度リモコンでご希望の運転状態にセットすることをおすすめします 。

〈説明〉

電源発停用としてメモリできる機能は下記のみです。

1. 電源状態 (ON/OFF)
2. 運転モード (暖房・冷房・ドライ等)
3. 室温
4. 風速
5. 上下風向
6. 左右風向
7. 設定湿度
8. パワー制御 (通常 / パワーセーブ)

・タイマー運転はメモリできません。連続運転になります。

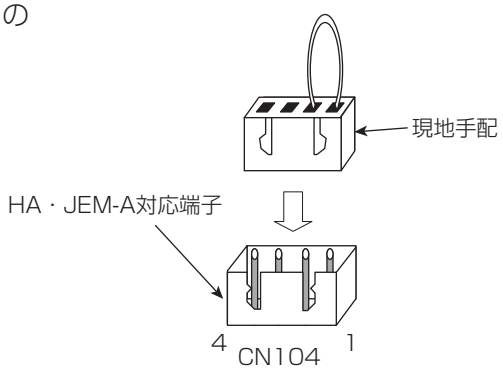
● HA・JEM-A 端子（CN104）による元電源発停

〈概要〉

インターフェイスを使用せずに室内機の HA・JEM-A 端子 (CN104) の
1番、2番ピン間を短絡するだけで元電源発停を行うことができます。

〈方法〉

(1) 室内基板上の HA・JEM-A 端子 (CN104) の
1番、2番ピン間を短絡してください。



(2) 短絡後、初めて元電源 ON した時は、必ずリモコンで運転 ON にし、ご希望の運転モードに設定してください。(10 秒以上は運転してください。)
・ご希望の運転モードは何回でも設定可能です。
・長期間ご使用していない時は、もう一度リモコンでご希望の運転状態にセットすることをおすすめします。

〈説明〉

元電源 ON した時に、必ず運転を開始します。また、運転開始時は以下に示す前回の運転状態をメモリしています。

1. 運転モード（暖房・冷房・ドライ等）
2. 室温
3. 風速
4. 上下風向
5. 左右風向
6. 設定湿度
7. パワー制御（通常／パワーセーブ）

・タイマー運転はメモリできません。連続運転になります。
※本機能を使用した場合、停電自動復帰を行うジャンパー線 (JR07) の有無によらず、常に元電源 ON で運転開始します。

お知らせ	**復電後もしくは電源発停後、ご希望の運転モードへの切換えは、ご使用中のワイヤレスリモコン（ルームエアコン付属品）やワイヤードリモコン（MA リモコン、ME リモコン）または運転モード切換機能のある M-NET のシステムコントローラーから行ってください。**

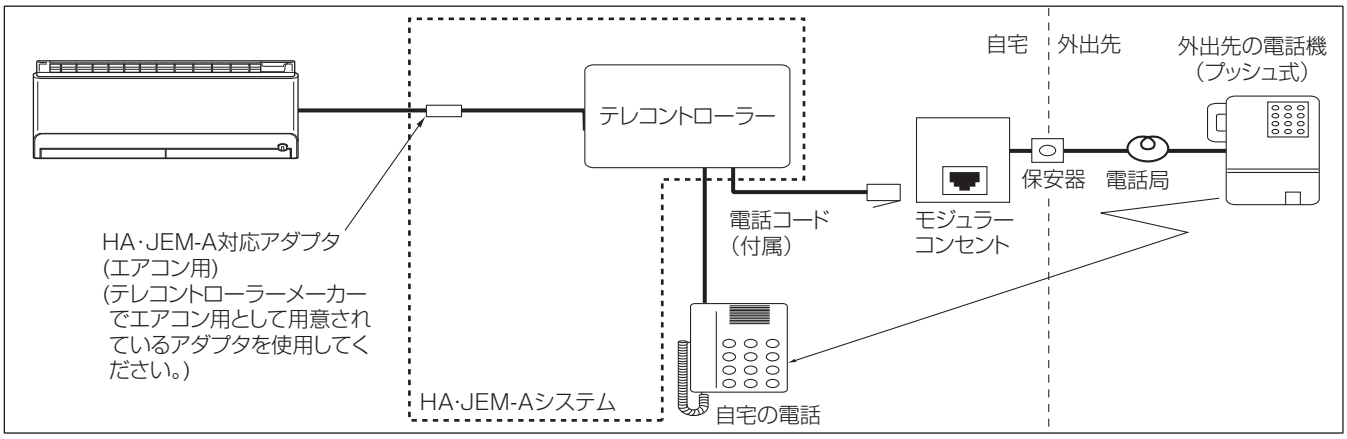
● HA・JEM-A システム (遠隔制御用インターフェイスを使用しない方法)

〈概要〉

室内制御基板上に HA・JEM-A 対応端子 (CN104) が実装されています。
この端子に HA・JEM-A システム (テレコントローラーやドレンアップメカなど) を接続することができます。

システム例：テレコントロール

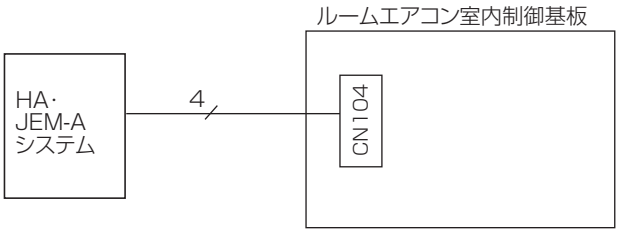
※テレコントロールの制御はメーカーにより異なりますので、テレコントローラーメーカーへお問い合わせください。また、テレコントローラーを接続するために、テレコントローラーメーカーで用意されているエアコン用アダプタをご使用ください。



〈対応機種〉

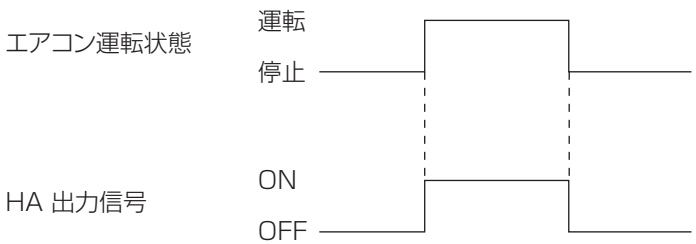
2 システムコントロール適用表 (P6) をご参照ください。

〈接続方法〉



*CN104の位置は**P7**をご参照ください。
*室内制御基板パターンは**P6**をご参照ください。

※ HA 出力信号はスタティック方式のみとなります。



3 システム制御用インターフェイス　MAC-333IF

3.1 製品仕様

(1) 機能表

本機を使用することで以下の機能を実現できます。

機能名称	用途
MA リモコン接続	ルームエアコンをワイヤードリモコン (MA リモコン) に接続したい
M-NET 接続	パッケージエアコン (スリム、シティマルチ) と一緒に ルームエアコンを集中管理したい (ME リモコン接続も含む)
遠方コントロール	カードキー等の開閉スイッチと連動させたい
状態出力	運転状態、異常状態信号を取り出したい
停電自動復帰	停電前の運転状態に復帰させたい
元電源発停	元電源投入時にルームエアコンを運転させたい
HA・JEM-A 接続	HA・JEM-A システムと連動させたい

機能併用表

各機能併用時の制約は以下の表のようになります。

・停電自動復帰および元電源発停は、以下の組み合わせに関係なく使用することができますが、停電自動復帰と元電源発停を同時に使用することはできません。

パターン	MA リモコン接続	M-NET 接続	遠方コントロール	状態出力	HA・JEM-A 接続
1	○※ 3				
2		○			
3			○		
4				○	
5					○※ 4
6	○※ 1 ※ 3	○※ 2			
7	○※ 3		○		
8	○※ 3			○	
9	○※ 3				○※ 4
10		○	○		
11		○		○	
12		○			○※ 4
13			○	○	
14			○		○※ 4
15				○	○※ 4
16	○※ 1 ※ 3	○※ 2	○		
17	○※ 1 ※ 3	○※ 2		○	
18	○※ 1 ※ 3	○※ 2			○※ 4
19	○※ 3		○	○	
20	○※ 3		○		○※ 4
21	○※ 3			○	○※ 4
22		○	○	○	
23		○	○		○※ 4
24		○		○	○※ 4
25			○	○	○※ 4
26	○※ 1 ※ 3	○※ 2	○	○	
27	○※ 1 ※ 3	○※ 2	○		○※ 4
28	○※ 1 ※ 3	○※ 2		○	○※ 4
29	○※ 3		○	○	○※ 4
30		○	○	○	○※ 4
31	○※ 1 ※ 3	○※ 2	○	○	○※ 4

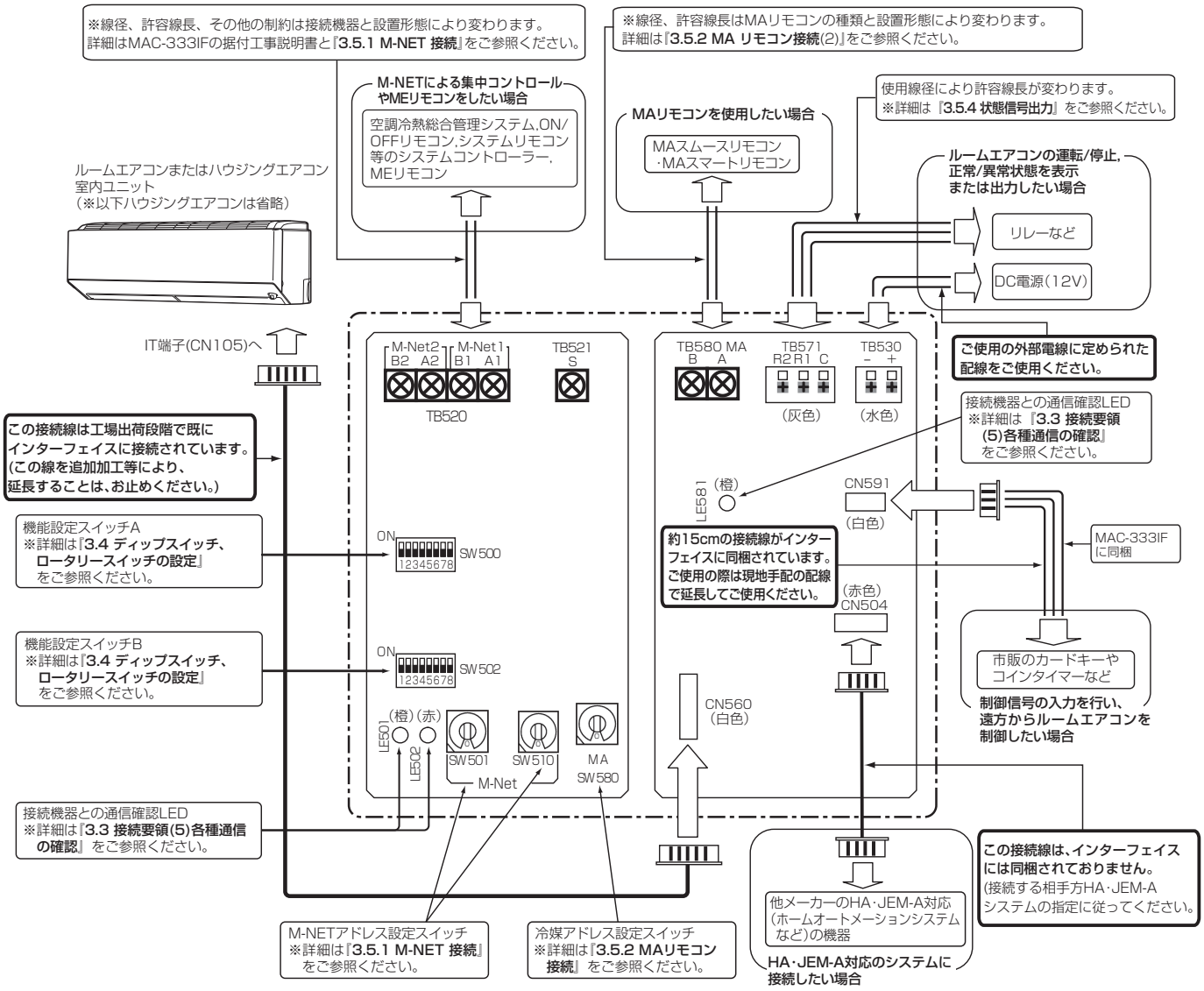
※ 1：MA リモコン接続と M-NET 接続を併用する場合、MA リモコンは 1 個までとしてください。

※ 2：MA リモコン接続と M-NET 接続を併用できない機種があります。**2 システムコントロール適用表 (P6)** を参照してください。

※ 3：MA リモコンが 2 台接続できない機種があります。**2 システムコントロール適用表 (P6)** を参照してください。

※ 4：室内機基板に HA･JEM-A 端子が搭載されている機種は室内機の HA･JEM-A 端子を使用してください。
室内機の機能については、**2 システムコントロール適用表 (P6)** を参照してください。

インターフェイス各部の機能と電気配線



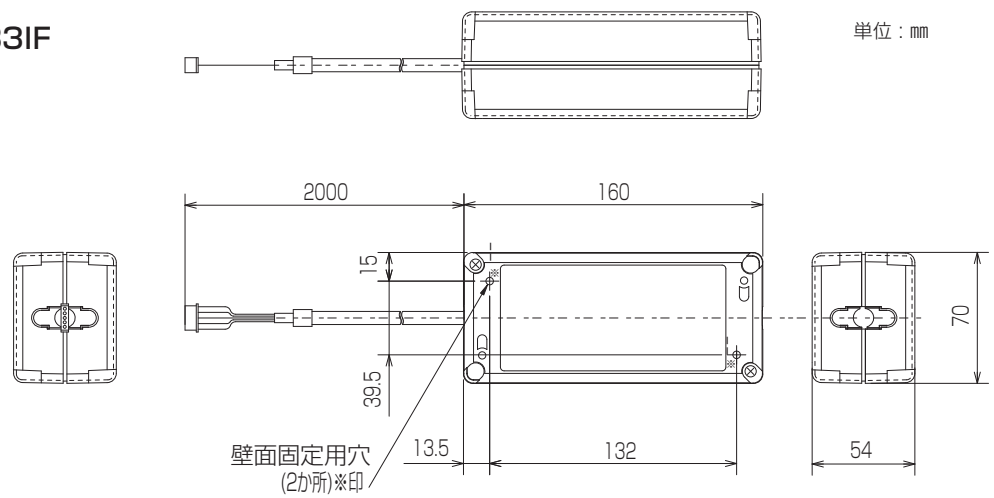
(2) 仕様表

項目 ＼ 形名	MAC-333IF
電源	DC12V ルームエアコン室内機から受電
寸法	54(H) × 160(W) × 70(D) ㎜
使用環境条件	0 ～ 40℃、結露なきこと、屋内専用
室内機接続線	5 芯専用ケーブル、2 m
質量	360g

(3) 外形寸法図

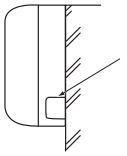
MAC-333IF

単位：㎜



3.2 インターフェイス本体の据付け

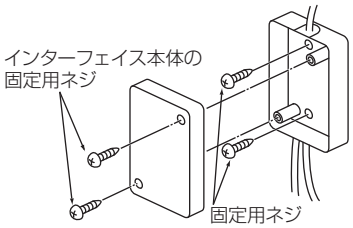
・インターフェイス本体の設置場所は、インターフェイス本体の接続ケーブル (5 線) が、室内ユニットへ届く範囲としてください。
・接続ケーブル (5 線) の現地での延長は、正常に動作しなくなりますので、絶対に行わないでください。
・インターフェイス本体の取付けは、柱・壁などに 2 本の固定用ネジを使って確実に固定してください。

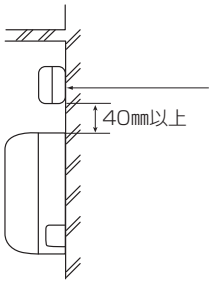


この部分からインターフェイス本体の接続ケーブル(5線)を通してください。余った接続ケーブル(5線)は、室内ユニット本体後部の配管スペースへ収納してください。
取回しにより、たるみが生じた接続ケーブル(5線)はファスナーでとりまとめてください。

壁面に直接取付ける場合

固定用ネジを使いインターフェイス本体のケースを壁面に取り付ける。

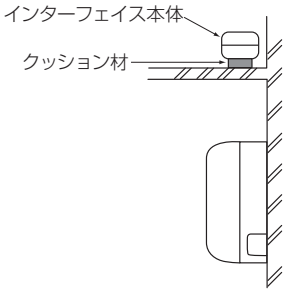




インターフェイス本体を室内ユニット上部に取付ける場合には、天面グリルの取外しができなくなるため40㎜以上離してください。

天井内へ取付ける場合

インターフェイス本体を天井内・壁内へ取付ける場合には、サービスできるように点検口を設けてください。

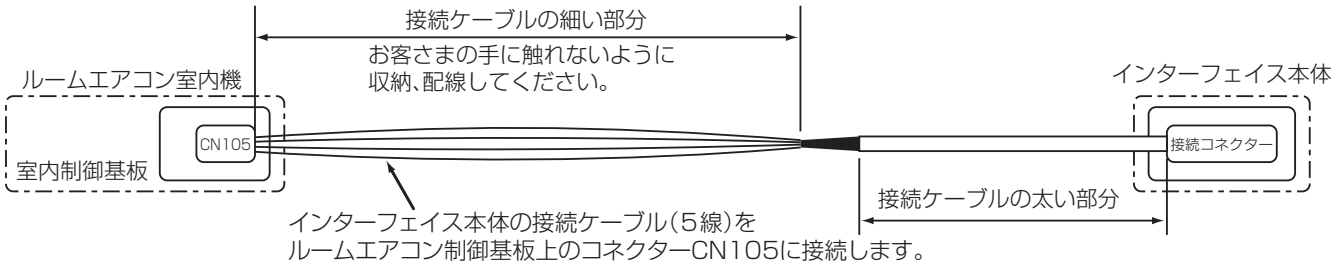


※クッション材を使ってインターフェイス本体を取付ける場合は、落下しない場所に固定してください。

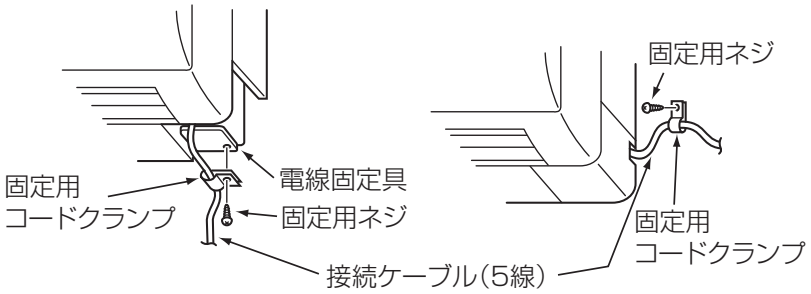
3.3 接続要領

(1) エアコンとの接続

・作業を行う時は、エアコンの元電源を切ってください。
・本機から出ている接続ケーブルをルームエアコンの室内制御基板の CN105 に接続します。
・本機から出ている接続ケーブルを延長または切断しますと、動作不良になります。
また、接続ケーブルは電源線やアース線とまとめないで、できるだけ離してください。
・静電気による基板破損防止のため、必ず静電気除去を行って作業してください。

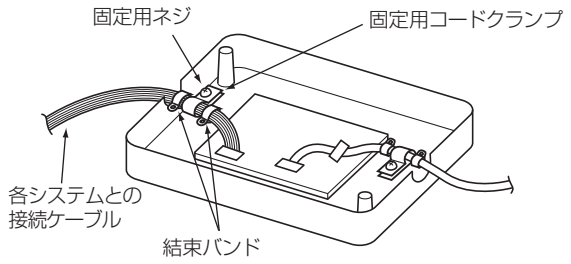


・ルームエアコン内の配線取り回し方法については、ご使用のルームエアコンの据付説明書を参照してください。
・接続ケーブルは所定の位置に確実に固定してください。正しく固定されないと、感電・火災・故障の原因となります。
・ルームエアコンに接続した接続ケーブル (5 線) は、ルームエアコンまたは、その近傍に固定してください。
・ルームエアコン付属の電線固定具固定ネジが使用できない場合は、インターフェイス付属の固定用ネジに交換してください。



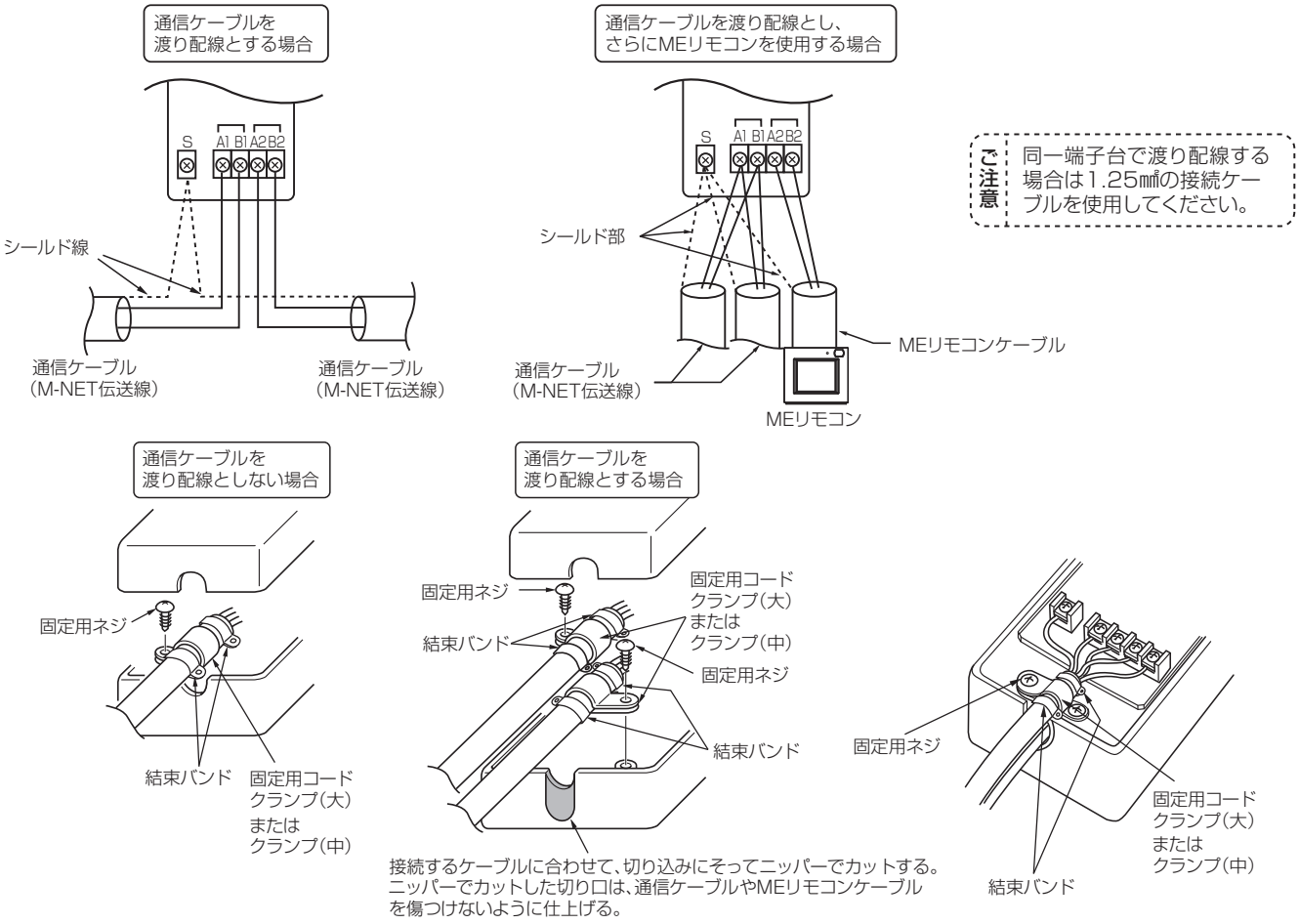
(2) 各種システムの接続

・作業を行う時は、エアコン及び各種システムの元電源を切ってください。
・接続ケーブルは確実に固定しないと、コネクターが抜けたり、破損し、正常な動作をしません。
・インターフェイス本体のディップスイッチ (SW500、SW502)、ロータリースイッチ (SW501、SW510、SW580) は、正しく設定されないと正常な動作をしません。
・各システムとの接続ケーブルの太さに合わせ、インターフェイス本体の固定用コードクランプを付属の固定用コードクランプに付け替え、図のように結束バンドで確実に固定してください。



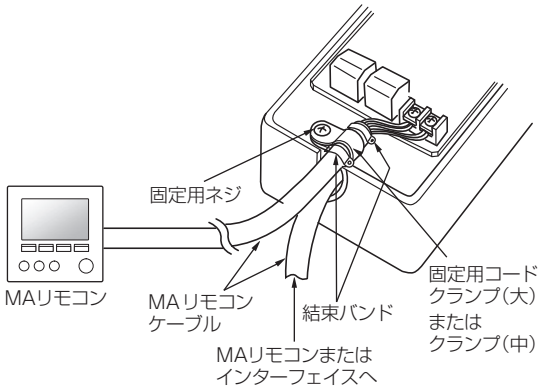
(3)M-NET 通信ケーブルの接続

・システムコントローラー、ME リモコンとの接続を行う場合、TB520 に M-NET 通信ケーブルを接続してください。(極性はありません)
2 芯の通信ケーブルを、A1・B1 または A2・B2 に接続してください。(どちらに接続しても問題ありません)
・通信ケーブルの渡り配線を行う場合のみ、各通信ケーブルのシールド部を、S 端子を使用して渡らせてください。
・M-NET 通信ケーブルは他の電源用電線からできるだけ離して配線してください。接近していると誤動作の原因となります。
・配線終了後、各電線を固定用コードクランプでしっかりと固定し、図のように結束バンドで固定してください。



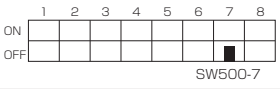
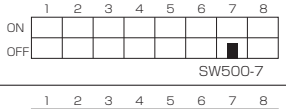
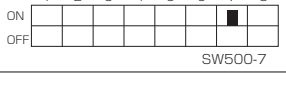
(4)MA リモコンの接続

・MA リモコンとの接続を行う場合は、TB580 に MA リモコンケーブルを接続してください。
(極性はありません)
・複数のルームエアコンをグループ運転する場合は、MA リモコンケーブルを TB580 で渡り配線してください。



(5) 各種通信の確認

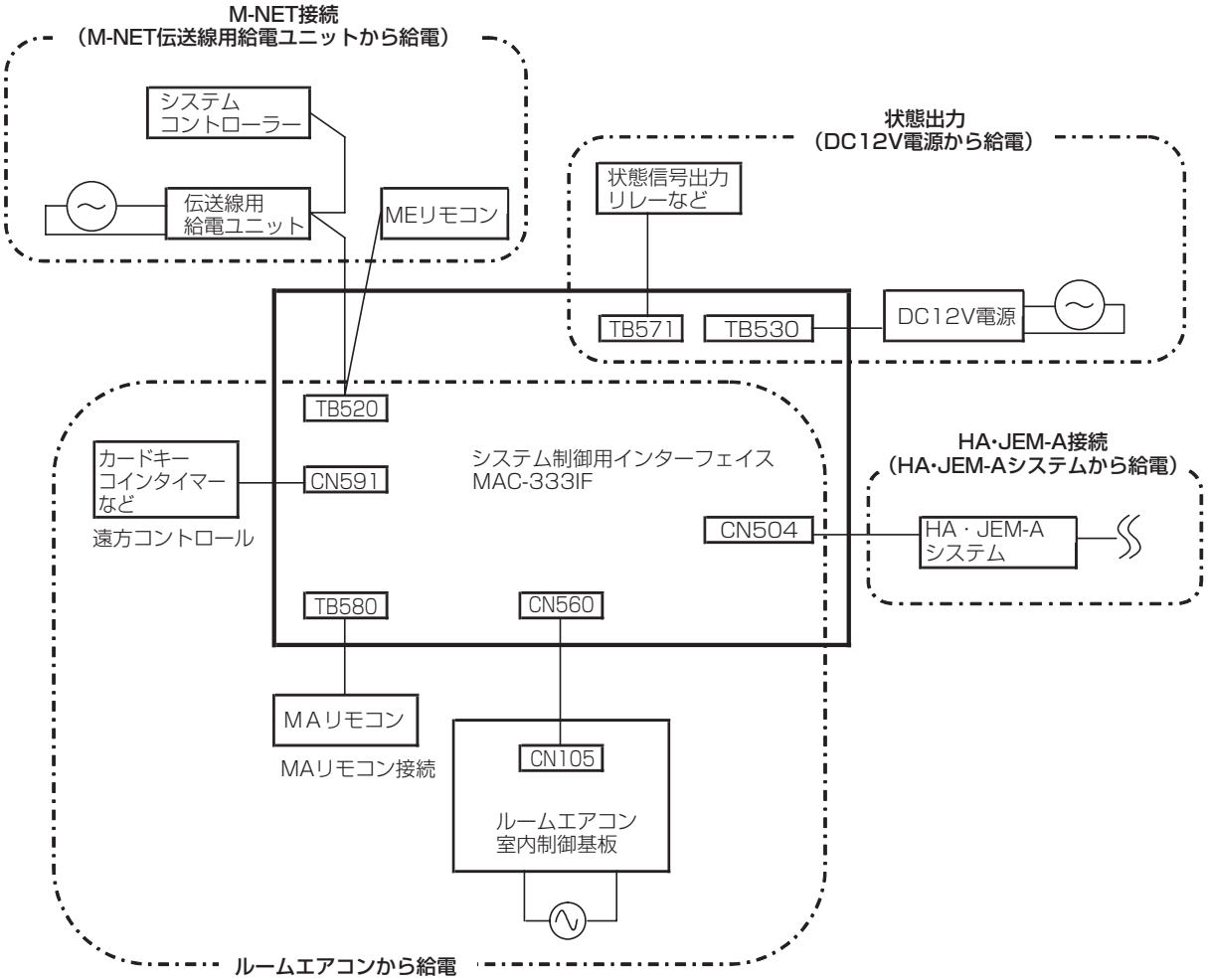
インターフェイス本体の基板上にある LED ランプにより、インターフェイスの状態を確認することができます。

確認対象	SW500-7 の設定	LED ランプ	内容
ルームエアコンとの通信		LE501(橙)	· **約 1 秒間隔での点滅**のとき、ルームエアコンとの通信が正常です。 · **消灯**のとき、ルームエアコンとの通信が正常に行えていません。
M-NET システム コントローラーとの通信		LE502(赤)	· **約 1 分以内での点滅**のとき、M-NET コントローラとの通信が正常です。 ·**消灯**のとき、M-NET コントローラとの通信が正常に行えていません。
MA リモコンとの通信		LE501(橙)	· **約 10 秒間隔での点滅**のとき、MA リモコンとの通信が正常です。 · **消灯**のとき、MA リモコン通信が正常に行えていません。
MA リモコンへの給電	設定不要	LE581(橙)	· **点灯**のとき、インターフェイス本体から MA リモコンに給電しています。 · **消灯**のとき、MA リモコンに給電されていません。

· SW500-7 は元電源投入後に切り替え可能です (他のスイッチは元電源投入前に設定してください)。
· 通信が正常に行えない場合、対象の通信線がコネクターや端子台からはずれていないか確認してください。

(6) 電源供給区分

本機は使用する機能によっていくつかの電源供給が必要となります。



3.4 ディップスイッチ、ロータリースイッチの設定

・正確に設定されていないと正常に動作しませんので、電源を投入する前に確実に行ってください。

①ロータリースイッチ (SW501、SW510)…M-NET アドレス設定

SW番号	M-NETアドレス	備考
SW510 **SW501**	10の位　1の位 SW510　SW501 ※ 工場出荷状態はSW510, SW501共に「0」です。	・集中管理用のアドレス設定を行います(アドレス設定可能範囲：01～50) ・SW510が10の位のアドレス、SW501が1の位のアドレスとなります。 例えばアドレスを「25」に設定する場合は、SW510を「2」、SW501を「5」に設定します。 ※左記の図はアドレス1の場合 ・系統内で別々のアドレスに設定してください。

②ロータリースイッチ (SW580)…冷媒アドレス設定

SW番号	冷媒アドレス	備考
SW580	 SW580 ※ 工場出荷状態は「0」です。	・MAリモコンを接続しない場合は「1」に設定してください。 ・MAリモコンに給電するインターフェイスのアドレスは「0」に設定してください。 ・複数のルームエアコンをグループ運転する場合、グループ内で別々のアドレスに設定してください。 ※ロータリースイッチのA～Fは冷媒アドレス10～15に対応しています。

③ディップスイッチ (SW500)…機能設定スイッチ A

SW番号	機能	OFF(工場出荷状態)	ON
SW500-1	**停電自動復帰**	無効	有効
SW500-2	**元電源発停**	無効	有効
SW500-3	**室温検知位置**	室内ユニット	MAリモコン
SW500-4	**未使用**	― (必ずOFFに設定してください)	―
SW500-5	**未使用**	― (必ずOFFに設定してください)	―
SW500-6	**未使用**	― (必ずOFFに設定してください)	―
SW500-7	**インターフェイス状態表示切替**	LE501：ルームエアコンとの通信確認 LE502：M-NETシステムとの通信確認 LE581：MAリモコンへの給電確認	LE501：MAリモコンとの通信確認 LE502：消灯 LE581：MAリモコンへの給電確認
SW500-8	**未使用**	― (必ずOFFに設定してください)	―

④ディップスイッチ (SW502)…機能設定スイッチ B

SW番号	機能		OFF(工場出荷状態)	ON
SW502-1	**出力切替**		運転または異常時にDC12V出力	停止または正常時にDC12V出力
SW502-2	**入力方式**		常時接点	瞬時接点
SW502-3	**接点による操作禁止範囲設定**		M-NETシステムコントローラー運転/停止操作許可	M-NETシステムコントローラー運転/停止操作禁止
SW502-4	**入力切替**	**入力方式が常時接点のとき**	短絡することにより運転または操作禁止	開放することにより運転または操作禁止
		入力方式が瞬時接点のとき	瞬時短絡する度に運転/停止を反転	何度瞬時短絡しても運転または停止
SW502-5	**接点による操作禁止時の動作設定**		操作禁止前の状態	停止
SW502-6	**接点による操作禁止解除時の動作設定**		操作禁止解除前の状態	運転
SW502-7	**HA出力切替**		スタティック出力	ダイナミック出力
SW502-8	**同一グループ内のスリム混在設定(MAリモコンによるグループ運転時のみ)**		混在なし	混在あり

3.5 機能説明

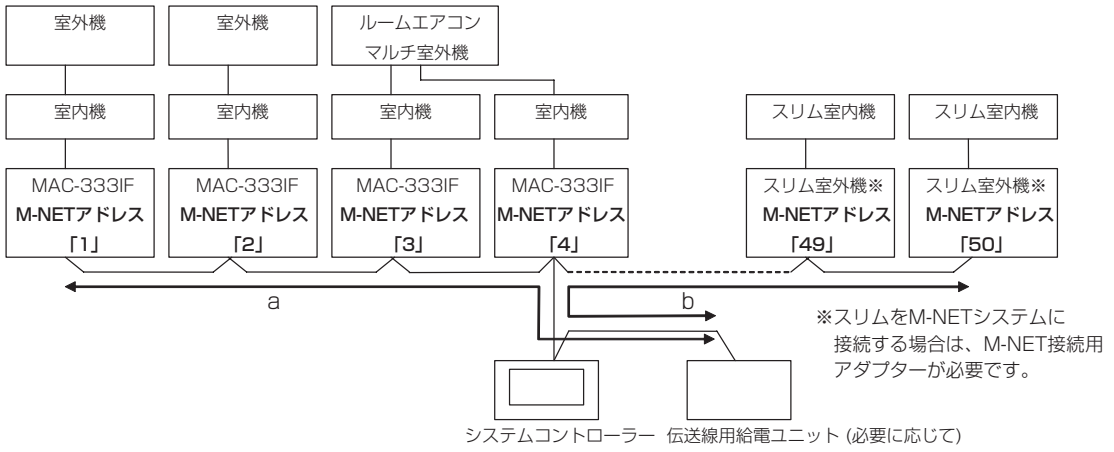
3.5.1 M-NET 接続

※ M-NET 制御の詳細については「**6.1 M-NET 制御を使用した集中・個別管理**」を参照してください。

機能概要

M-NET通信制御を用いたシステムコントローラーにより、パッケージエアコン(スリム、シティマルチ)と一緒にルームエアコンの集中、個別管理ができます。

システム構成



スイッチ設定

・M-NETアドレスの設定

SW番号	M-NETアドレス	備考
SW510 **SW501**	10の位　1の位 SW510　SW501	・集中管理用のアドレス設定を行います(アドレス設定可能範囲：01～50) ・SW510が10の位のアドレス、SW501が1の位のアドレスとなります。 例えばアドレスを「25」に設定する場合は、 SW510を「2」、SW501を「5」に設定します。 ※左記の図はアドレス1の場合 ・系統内で別々のアドレスに設定してください。

・冷媒アドレスの設定

SW番号	冷媒アドレス	備考
SW580	 SW580	・MAリモコンを接続しない場合は「1」に設定してください。 ・MAリモコンを接続する場合は、「3.5.2 MAリモコン接続」を参照してください。

伝送線仕様

・線種

a,b：2芯シールド線、CVVS、CPEVS、MVVS線径1.25㎟以上 ※同一端子台で渡り配線する場合は1.25㎟を使用してください。

※MEリモコンの通信ケーブルは以下を使用してください。

・インターフェイス本体からMEリモコンまでの距離が10m以内：2芯シールド線(CVVS,CPEVS,MVVS)線径0.3㎟以上

・インターフェイス本体からMEリモコンまでの距離が10m以上：2芯シールド線(CVVS,CPEVS,MVVS)線径1.25㎟以上

・線長

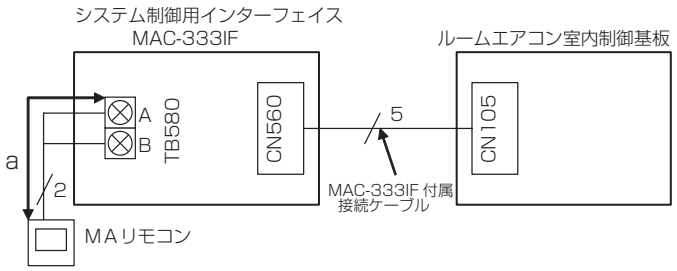
a,b：給電ユニットから最も遠いインターフェイスまでを200m以内にしてください

注意事項

・システムコントローラーからグループ設定などのシステム設定が必要となります。
※グループ設定などのシステム設定についてはご使用のシステムコントローラーの取扱説明書を参照ください。
・システムコントローラーで管理できる空調機の台数は、システムコントローラーによって異なります。
ご使用のシステムコントローラーの取扱説明書を参照してください。
・システムコントローラーやMEリモコン等を複数接続する場合、給電ユニットの給電能力を確認してください。
※インターフェイスの消費電力係数は「0」です。
・M-NETシステムに接続可能なロスナイを連動運転させることができます。
※ロスナイ連動設定については、ご使用のシステムコントローラーの取扱説明書を参照ください。
・MEリモコンやシステムコントローラー等の伝送線仕様は各据付説明書を参照ください。
・MEリモコンやシステムコントローラー等から試運転は行えません。
・タイマー運転はワイヤレスリモコンやMEリモコン、システムコントローラーのどれか一つから設定してください。
両方設定した場合はタイマーが正常に働かない場合があります。
・MEリモコンやシステムコントローラー等から本体の左右風向フラップを操作できません。
・M-NETシステムを使用して複数のエアコンをグループ運転したい場合は以下の制約があります。
・同グループに設定した場合、グループ内は同じ運転内容となるため、システムコントローラーでの設定のみとなります。(ワイヤレスリモコン個別設定不可)
・ミスタースリムおよびシティマルチと同一グループにできません。
・システムコントローラーで複数のルームエアコンを同じグループに設定し、MAリモコンも併用する場合は、MAリモコンのグループ制御設定が必要です。
・以下のシステムコントローラーの機能は使用することができません。
・汎用機器制御(PLCによる汎用機器の制御)
・省エネ制御やピークカット制御で用いられる送風制御(能力セーブ制御)
・課金支援機能
・リモコンの設定温度範囲制限(ワイヤレスリモコン併用時、システムコントローラーでの設定温度範囲を制限してもワイヤレスリモコンでの設定温度範囲外の設定が可能なため)
・運転モード切替制限
・エネルギー管理機能(AE-200J,AE-50Jの場合)

3.5.2 MA リモコン接続

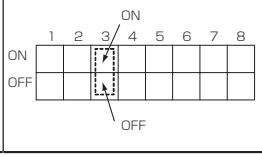
(1) MA リモコン接続

機能概要	**ルームエアコンにワイヤードリモコン(MA リモコン)を接続することができます。**
システム構成	
スイッチ設定	MAリモコンを接続し、1台の室内機を操作する場合は以下のスイッチ設定が必要です ※MAリモコンを使用して複数のエアコンをグループ運転(複数のエアコンが全て同じ運転となる制御)したい場合は、 「**3.5.2 MAリモコン接続 (2)MAリモコンによるグループ運転**」を参照してください

・冷媒アドレスの設定

SW 番号	冷媒アドレス	内容
SW580	 SW580	・MAリモコンに給電するインターフェイスのアドレスは「0」に設定してください。

・室温検知位置の設定

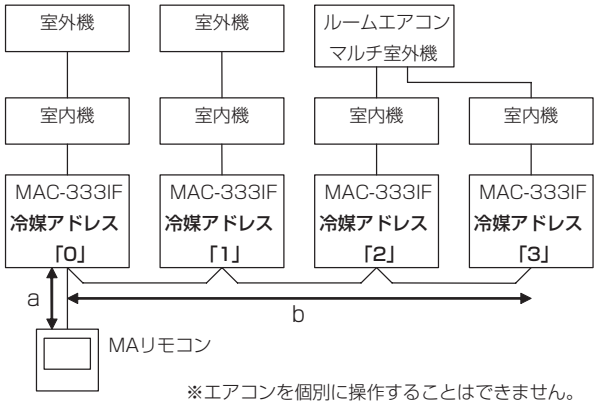
SW 番号	ディップスイッチ	内容
SW500-3		**・OFFの場合** 室内ユニットの吸い込み温度センサーで検出した温度を室温とします **・ONの場合** MAリモコンの温度センサーで検出した温度を室温とします

伝送線仕様	**・線種** MAスムースリモコンまたはMAスマートリモコンの場合：2 芯シース線　線径 0.3㎟～ 1.25㎟ ※別売ケーブル PAC-YT81HC(10m)も使用できます。 MAコンパクトリモコンの場合：2 芯シース線　線径 0.75㎟～ 1.25㎟ **・線長** a：冷媒アドレス「0」のインターフェイスからMAリモコンまでを10m以内にしてください。
注意事項	・MAリモコンの"自動冷暖表示"はOFFで使用してください。 ※"自動冷暖表示"の設定方法はMAリモコンの取扱説明書をご覧ください。 ※"自動冷暖表示"をOFFにしない場合、リモコン表示と本体運転内容が異なることがあります。 ・MAリモコンの試運転スイッチで試運転を行うことはできません。試運転はエアコン本体のスイッチから行ってください。 ・MAリモコンから本体の左右風向フラップを操作できません。 ・タイマー運転は、ワイヤレスリモコンまたはMAリモコンのどちらか一方から設定してください。 両方設定した場合はタイマーが正常に働かない場合があります。 ・M-NETシステムと併用しない場合、MAリモコンは最大で2台まで接続できます。この場合、どちらかを"従リモコン"に設定してください。 ※"従リモコン"の設定方法はMAリモコンの取扱説明書をご覧ください。 ※ただし、MAリモコンが2台接続できない機種がありますので、「**2 システムコントロール適用表**」をご確認ください。 ・M-NETシステムと接続する場合は、MAリモコンは1個までとなります。 ※ただし、M-NET接続とMAリモコン接続が併用できない機種がありますので、「**2 システムコントロール適用表**」をご確認ください。

(2) MA リモコンによるグループ運転

機能概要	**MAリモコンを用いて最大16台までの室内機をグループ運転することができます。**

システム構成



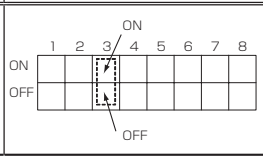
※エアコンを個別に操作することはできません。

スイッチ設定

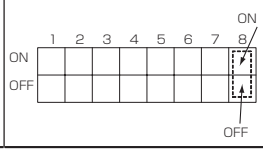
・冷媒アドレスの設定

SW番号	冷媒アドレス	内容
SW580		・グループ内で別々のアドレスに設定してください。 ※ロータリースイッチのA～Fは冷媒アドレス10～15に対応しています。

・室温検知位置の設定

SW番号	ディップスイッチ	内容
SW500-3		**・OFFの場合** 室内ユニットの吸い込み温度センサーで検出した温度を室温とします **・ONの場合** MAリモコンの温度センサーで検出した温度を室温とします

・同一グループ内のスリム混在設定

SW番号	ディップスイッチ	内容
SW502-8		**・OFFの場合** MAリモコンによるグループ運転を行う場合、同一グループ内にスリムが混在しない。 **・ONの場合** MAリモコンによるグループ運転を行う場合、同一グループ内にスリムが混在する。

伝送線仕様

・線種

MAスムースリモコンまたはMAスマートリモコンの場合：2芯シース線 線径0.3㎟～ 1.25㎟
※別売ケーブルPAC-YT81HC(10m)も使用できます。
MAコンパクトリモコンの場合：2芯シース線 線径0.75㎟～ 1.25㎟

・線長

a：冷媒アドレス「0」のインターフェイスからMAリモコンまでを10m以内にしてください。
b：渡り配線は50m以内にしてください。

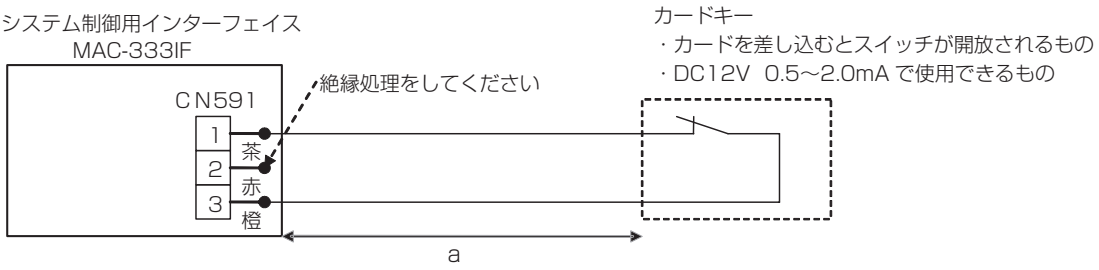
注意事項

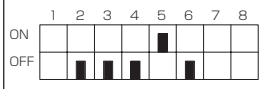
「**3.5.2 MAリモコン接続 (1)MAリモコン接続**」の注意事項を参照のうえ下記事項に注意してください。

・MAリモコンに接続できるインターフェイスは最大16台までです。
・グループ運転は、接続された空調機が全て同じ運転状態となります。個別に運転状態を設定することはできません。
・ルームエアコンマルチ機種を接続した場合でも、室内ユニットごとにインターフェイスを接続し、インターフェイスごとに異なる冷媒アドレスを設定してください。
・シティマルチとのグループ運転はできません。
・M-NETシステムに接続する場合は、M-NETシステムコントローラーにおいてもグループ設定を行ってください。
※M-NETシステムコントローラーからグループ設定を行う場合、ご使用のシステムコントローラーの取扱説明書を参照してください。
※M-NETシステムのグループ内で一番若いM-NETアドレスのインターフェイスが冷媒アドレス「0」となるように設定してください。
・M-NETシステムと併用しない場合、MAリモコンは最大で2台まで接続できます。この場合、どちらかを"従リモコン"に設定してください。
※"従リモコン"の設定方法はMAリモコンの取扱説明書をご覧ください。
・M-NETシステムと接続する場合は、MAリモコンは1個までとなります。また、このときワイヤレスリモコンを併用することができません。
※ただし、M-NET接続とMAリモコン接続が併用できない機種がありますので、「**2 システムコントロール適用表**」をご確認ください。

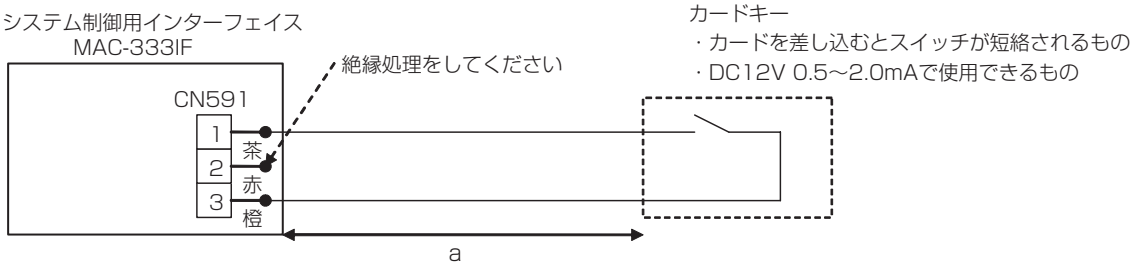
3.5.3 遠方コントロール

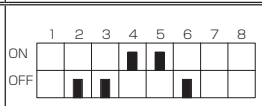
(1) カードキー接続 (カードを差し込むとスイッチが開放されるもの)

<table>
<tr><td>機能概要</td><td>カードキー(カードを差し込むとスイッチが開放されるもの)に連動してルームエアコンが停止します。</td></tr>
<tr><td>システム構成</td><td>


</td></tr>
<tr><td>動作</td><td>・カードを差し込むと(スイッチが開放され)、手元リモコンからの運転/停止操作が可能になります。
・カードを抜くと(スイッチが短絡され)、エアコンは停止し、手元リモコンからの運転/停止操作が禁止されます。
※手元リモコンとは、ルームエアコンに付属のワイヤレスリモコンおよび、MAリモコン、MEリモコンを示します。</td></tr>
<tr><td>スイッチ設定</td><td>・カードキー接続(カードを差し込むとスイッチが開放されるもの)
<table>
<tr><th>SW番号</th><th>ディップスイッチ</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>SW502-2
SW502-3
SW502-4
SW502-5
SW502-6</td><td> 
</td><td>・SW502-2,3,4,6 を OFF 設定にしてください
・SW502-5 を ON 設定にしてください</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>伝送線仕様</td><td>・線種 a：シース線、線径 0.3㎜以上
・線長 a：線径 0.3㎜の場合：50m以内、線径 0.5㎜の場合：100m以内</td></tr>
<tr><td>注意事項</td><td>・カードキーにより手元リモコンからの操作が禁止中の場合は、運転/停止のみが禁止されます。設定温度などの操作は有効となります。
・HA･JEM-Aシステムに接続する場合、カードキーにより手元リモコンからの操作が禁止中であっても、HA･JEM-Aシステムからの運転/停止操作は有効となります。
・M-NETシステム接続と併用する場合、カードキーにより手元リモコンからの操作が禁止中であっても、システムコントローラーからの運転/停止操作は有効となります。
・M-NETシステム接続と併用する場合、M-NETシステムコントローラーから発停の手元操作禁止を設定すると、カードキーからの運転/停止操作および、HA･JEM-Aシステムからの運転/停止操作が禁止されます。カードキー連動する場合は、M-NETシステムコントローラーから発停の手元操作禁止を設定しないでください。
・M-NETシステムまたはMAリモコンでグループ設定を行っている場合は、M-NETアドレスまたは冷媒アドレスの一番若いインターフェイス1台のみにカードキーを接続してください。また、このときワイヤレスリモコンを併用することはできません。</td></tr>
</table>

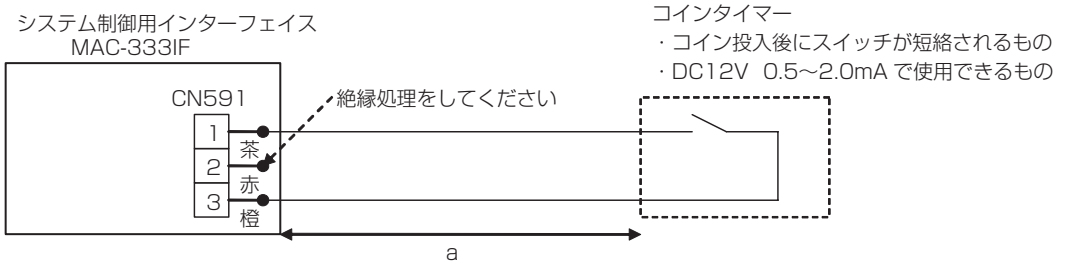
(2) カードキー接続 (カードを差し込むとスイッチが短絡されるもの)
※窓開閉スイッチとの連動にも使用できます

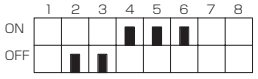
機能概要	**カードキー(カードを差し込むとスイッチが短絡されるもの)に連動してルームエアコンが停止します。**
システム構成	
動作	・カードを差し込むと(スイッチが短絡され)、手元リモコンからの運転/停止操作が可能になります。 ・カードを抜くと(スイッチが開放され)、エアコンは停止し、手元リモコンからの運転/停止操作が禁止されます。 ※手元リモコンとは、ルームエアコンに付属のワイヤレスリモコンおよび、MAリモコン、MEリモコンを示します。
スイッチ設定	**・カードキー接続(カードを差し込むとスイッチが短絡されるもの)**

SW番号	ディップスイッチ	内容
SW502-2 **SW502-3** **SW502-4** **SW502-5** **SW502-6**		・SW502-2,3,6をOFF設定にしてください ・SW502-4,5をON設定にしてください

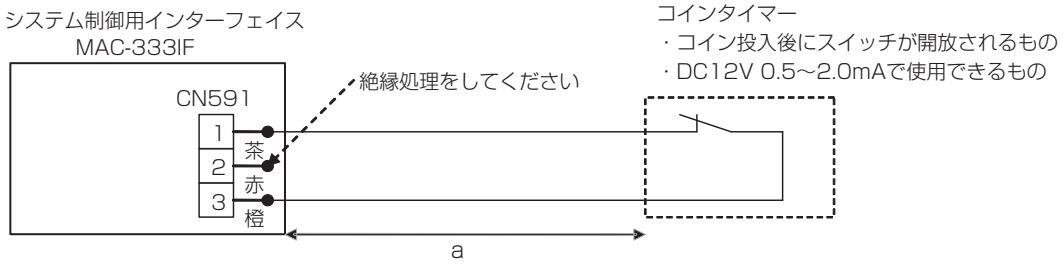
伝送線仕様	**・線種** a：シース線、線径 0.3㎟以上 **・線長** a：線径0.3㎟の場合：50m以内、線径0.5㎟の場合：100m以内
注意事項	・カードキーにより手元リモコンからの操作が禁止中の場合は、運転/停止のみが禁止されます。設定温度などの操作は有効となります。 ・HA･JEM-Aシステムに接続する場合、カードキーにより手元リモコンからの操作が禁止中であっても、HA･JEM-Aシステムからの運転/停止操作は有効となります。 ・M-NETシステム接続と併用する場合、カードキーにより手元リモコンからの操作が禁止中であっても、システムコントローラーからの運転/停止操作は有効となります。 ・M-NETシステム接続と併用する場合、M-NETシステムコントローラーから発停の手元操作禁止を設定すると、カードキーからの運転/停止操作および、HA･JEM-Aシステムからの運転/停止操作が禁止されます。カードキー連動する場合は、M-NETシステムコントローラーから発停の手元操作禁止を設定しないでください。 ・M-NETシステムまたはMAリモコンでグループ設定を行っている場合は、M-NETアドレスまたは冷媒アドレスの一番若いインターフェイス1台のみにカードキーを接続してください。また、このときワイヤレスリモコンを併用することはできません。

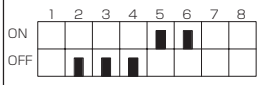
(3) コインタイマー接続 (コイン投入後にスイッチが短絡されるもの)

<table>
<tr><td>機能概要</td><td>コインタイマー(コイン投入後にスイッチが短絡されるもの)に連動してルームエアコンが運転/停止します。</td></tr>
<tr><td>システム構成</td><td>


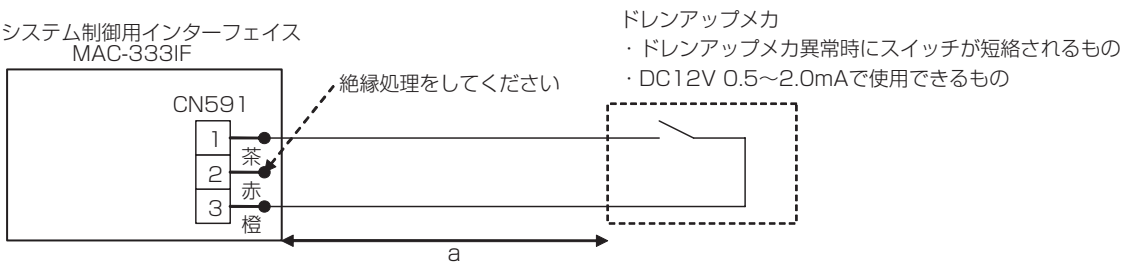
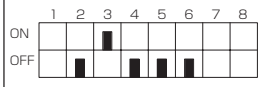
</td></tr>
<tr><td>動作</td><td>・コインを投入すると(スイッチが短絡され)、エアコンは運転し、手元リモコンからの運転/停止操作が可能になります。
・タイマーが切れると(スイッチが開放され)、エアコンは停止し、手元リモコンからの運転/停止操作が禁止されます。
※手元リモコンとは、ルームエアコンに付属のワイヤレスリモコンおよび、MAリモコン、MEリモコンを示します。</td></tr>
<tr><td>スイッチ設定</td><td>・コインタイマー接続(コイン投入後にスイッチが短絡されるもの)
<table>
<tr><th>SW 番号</th><th>ディップスイッチ</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>SW502-2
SW502-3
SW502-4
SW502-5
SW502-6</td><td> 
</td><td>・SW502-2,3 を OFF 設定にしてください
・SW502-4,5,6 を ON 設定にしてください</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>伝送線仕様</td><td>・線種 シース線、線径 0.3㎟以上
・線長 線径 0.3㎟の場合：50m以内、線径 0.5㎟の場合：100m以内</td></tr>
<tr><td>注意事項</td><td>・コインタイマーにより手元リモコンからの操作が禁止中の場合は、運転/停止のみが禁止されます。設定温度などの操作は有効となります。
・HA·JEM-Aシステムに接続する場合、コインタイマーにより手元リモコンからの操作が禁止中であっても、HA·JEM-Aシステムからの運転/停止操作は有効となります。
・M-NETシステム接続と併用する場合、コインタイマーにより手元リモコンからの操作が禁止中であっても、システムコントローラーからの運転/停止操作は有効となります。
・M-NETシステム接続と併用する場合、M-NETシステムコントローラーから発停の手元操作禁止を設定すると、コインタイマーからの運転/停止操作および、HA·JEM-Aシステムからの運転/停止操作が禁止されます。コインタイマー連動する場合は、M-NETシステムコントローラーから発停の手元操作禁止を設定しないでください。
・M-NETシステムまたはMAリモコンでグループ設定を行っている場合は、M-NETアドレスまたは冷媒アドレスの一番若いインターフェイス1台のみにコインタイマーを接続してください。また、このときワイヤレスリモコンを併用することはできません。</td></tr>
</table>

(4) コインタイマー接続 (コイン投入後にスイッチが開放されるもの)

<table>
<tr><td>機能概要</td><td>コインタイマー(コイン投入後にスイッチが開放されるもの)に連動してルームエアコンが運転/停止します。</td></tr>
<tr><td>システム構成</td><td>


</td></tr>
<tr><td>動作</td><td>・コインを投入すると(スイッチが開放され)、エアコンは運転し、手元リモコンからの運転/停止操作が可能になります。
・タイマーが切れると(スイッチが短絡され)、エアコンは停止し、手元リモコンからの運転/停止操作が禁止されます。
※手元リモコンとは、ルームエアコンに付属のワイヤレスリモコンおよび、MAリモコン、MEリモコンを示します。</td></tr>
<tr><td>スイッチ設定</td><td>・コインタイマー接続(コイン投入後にスイッチが短絡されるもの)
<table>
<tr><th>SW番号</th><th>ディップスイッチ</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>SW502-2
SW502-3
SW502-4
SW502-5
SW502-6</td><td> 
</td><td>・SW502-2,3,4をOFF設定にしてください
・SW502-5,6をON設定にしてください</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>伝送線仕様</td><td>・線種 a：シース線、線径 0.3㎜以上
・線長 a：線径 0.3㎜の場合：50m以内、線径 0.5㎜の場合：100m以内</td></tr>
<tr><td>注意事項</td><td>・コインタイマーにより手元リモコンからの操作が禁止中の場合は、運転/停止のみが禁止されます。設定温度などの操作は有効となります。
・HA･JEM-Aシステムに接続する場合、コインタイマーにより手元リモコンからの操作が禁止中であっても、HA･JEM-Aシステムからの運転/停止操作は有効となります。
・M-NETシステム接続と併用する場合、コインタイマーにより手元リモコンからの操作が禁止中であっても、システムコントローラーからの運転/停止操作は有効となります。
・M-NETシステム接続と併用する場合、M-NETシステムコントローラーから発停の手元操作禁止を設定すると、コインタイマーからの運転/停止操作および、HA･JEM-Aシステムからの運転/停止操作が禁止されます。コインタイマー連動する場合は、M-NETシステムコントローラーから発停の手元操作禁止を設定しないでください。
・M-NETシステムまたはMAリモコンでグループ設定を行っている場合は、M-NETアドレスまたは冷媒アドレスの一番若いインターフェイス1台のみにコインタイマーを接続してください。また、このときワイヤレスリモコンを併用することはできません。</td></tr>
</table>

(5) ドレンアップメカ接続 (HA 端子を使用しないもの)

機能概要	**ドレンアップメカ(HA端子を使用しないもの)の異常信号によりルームエアコンが停止します。** ※HA端子を使用するドレンアップメカについては、「**3.5.7 HA･JEM-Aシステム接続**」を参照してください。
システム構成	
動作	・ドレンアップメカの異常信号により(スイッチが短絡され)、エアコンは停止し、手元リモコンおよびM-NETシステムコントローラーからの運転/停止操作が禁止されます。 ※手元リモコンとは、ルームエアコンに付属のワイヤレスリモコンおよび、MAリモコン、MEリモコンを示します。
スイッチ設定	**・ドレンアップメカ接続** SW番号：**SW502-2 SW502-3 SW502-4 SW502-5 SW502-6**  ・SW502-2,4,5,6 を OFF 設定にしてください ・SW502-3 をON設定にしてください
伝送線仕様	**・線種** a：シース線、線径 0.3㎜以上 **・線長** a：線径 0.3㎜の場合：50m以内、線径 0.5㎜の場合：100m以内
注意事項	・ドレンアップメカにより操作禁止中の場合は、運転/停止のみが禁止されます。設定温度などの操作は有効となります。 ・ドレンアップメカの異常を解除しないと、エアコンを運転させることができません。 ・ドレンアップメカを接続する場合、ドレンの逆流等によりドレンが漏れても支障の無い場所に設置してください。 ・HA・JEM-Aシステムに接続する場合、ドレンアップメカの異常信号により操作禁止となると、HA・JEM-Aシステムからの運転/停止操作が無効になります。 ・M-NETシステム接続と併用する場合、ドレンアップメカの異常信号により操作禁止となると、システムコントローラーからの運転/停止操作が無効になります。 ・M-NETシステム接続と併用する場合、M-NETシステムコントローラーから発停の手元操作禁止を設定してもドレンアップメカの異常信号による空調機の停止操作およびHA・JEM-Aシステムの運転/停止操作が優先されます。 ドレンアップメカを接続する場合は、M-NETシステムコントローラーから発停の手元操作禁止を設定しないでください。

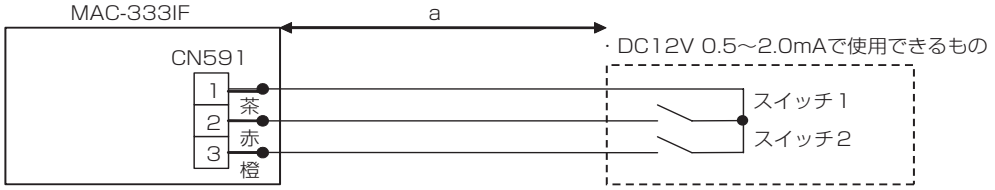
(6) 遠方コントロールの詳細 (常時接点を用いた後押し優先操作)

機能概要

常時接点を用いて後押し操作優先で運転/停止、手元操作禁止/許可にすることができます。

システム構成

システム制御用インターフェイス



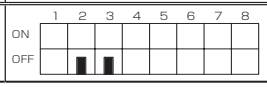
動作

- **スイッチ1**
  - ・開放するとエアコンは停止します。
  - ・短絡するとエアコンは運転します。
  - ※スイッチ1と手元リモコン、M-NETシステムコントローラーの操作は後操作が優先されます。
- **スイッチ2**
  - ・開放すると手元リモコンからの運転/停止操作が許可になります。
  - ・短絡すると手元リモコンからの運転/停止操作が禁止になります。

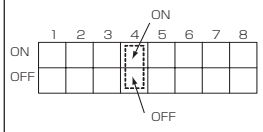
※手元リモコンとは、ルームエアコンに付属のワイヤレスリモコンおよび、MAリモコン、MEリモコンを示します。

スイッチ設定

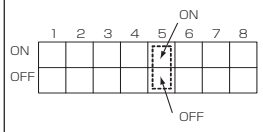
- **入力方式(常時接点の場合)**
  常時接点の設定を行います。

SW番号	ディップスイッチ	内容
SW502-2 SW502-3		・SW502-2,3をOFFに設定してください

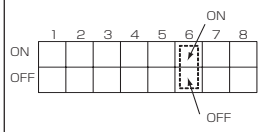
- **入力切替**
  入力の論理を切り替えます。

SW番号	ディップスイッチ	内容
SW502-4		**・OFFの場合** ・本頁に記載の動作内容になります。 **・ONの場合** **・スイッチ1** ・開放するとエアコンは運転します。 ・短絡するとエアコンは停止します。 **・スイッチ2** ・開放すると手元リモコンからの運転/停止操作が禁止になります。 ・短絡すると手元リモコンからの運転/停止操作が許可されます。

- **接点による操作禁止時の動作設定**
  接点による操作禁止時にエアコンを停止することができます。

SW番号	ディップスイッチ	内容
SW502-5		**・OFFの場合** **・スイッチ1※** ・本頁に記載の動作内容になります。 **・スイッチ2※** ・開放すると手元リモコンからの運転/停止操作が許可されます。 ・短絡すると手元リモコンからの運転/停止操作が禁止され、エアコンの状態は変化しません。 **・ONの場合** **・スイッチ1※** ・本頁に記載の動作内容になります。 **・スイッチ2※** ・開放すると手元リモコンからの運転/停止操作が許可されます。 ・短絡すると手元リモコンからの運転/停止操作が禁止され、エアコンは停止します。 **※入力切替(SW502-4)がOFFのときの動作となります。入力切替(SW502-4)がONのときは、開放の動作と短絡の動作が逆となります。**

- **接点による操作禁止解除時の動作設定**
  接点による操作禁止解除時にエアコンを運転することができます。

SW番号	ディップスイッチ	内容
SW502-6		**・OFFの場合** **・スイッチ1※** ・本頁に記載の動作内容になります。 **・スイッチ2※** ・開放すると手元リモコンからの運転/停止操作が許可され、エアコンの状態は変化しません。 ・短絡すると手元リモコンからの運転/停止操作が禁止されます。 **・ONの場合** **・スイッチ1※** ・本頁に記載の動作内容になります。 **・スイッチ2※** ・開放すると手元リモコンからの運転/停止操作が許可され、エアコンが運転します。 ・短絡すると手元リモコンからの運転/停止操作が禁止されます。 **※入力切替(SW502-4)がOFFのときの動作となります。入力切替(SW502-4)がONのときは、開放の動作と短絡の動作が逆となります。**

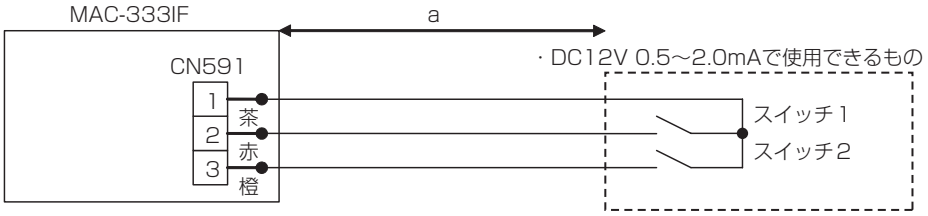
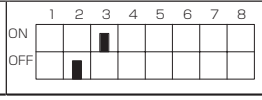
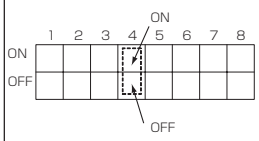
伝送線仕様

- **線種** シース線、線径0.3㎟以上
- **線長** 線径0.3㎟の場合：50m以内、線径0.5㎟の場合：100m以内

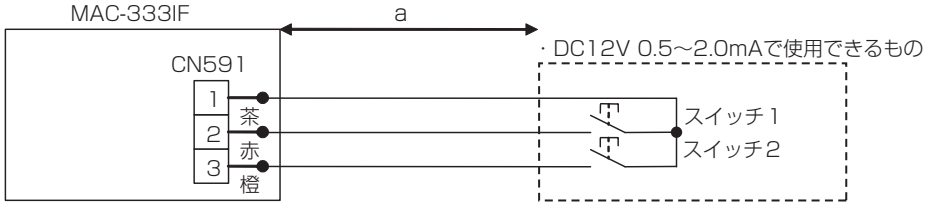
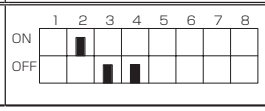
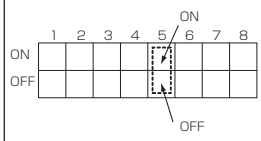
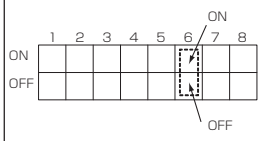
注意事項

- ・スイッチ2により手元リモコンからの操作が禁止中の場合は、運転/停止のみが禁止されます。設定温度などの操作は有効となります。
- ・HA·JEM-Aシステムに接続する場合、スイッチ2により手元リモコンからの操作が禁止中であっても、HA·JEM-Aシステムからの運転/停止操作は有効となります。
- ・M-NETシステム接続と併用する場合、スイッチ2により手元リモコンからの操作が禁止中であっても、システムコントローラーからの運転/停止操作は有効となります。
- ・M-NETシステム接続と併用する場合、M-NETシステムコントローラーから発停の手元操作禁止を設定すると、スイッチ1、スイッチ2からの運転/停止操作および、HA·JEM-Aシステムからの運転/停止操作が禁止されます。本機能を使用する場合は、M-NETシステムコントローラーから発停の手元操作禁止を設定しないでください。
- ・M-NETシステムまたはMAリモコンでグループ設定を行っている場合は、M-NETアドレスまたは冷媒アドレスの一番若いインターフェイス1台のみにスイッチ1、スイッチ2を接続してください。また、このときワイヤレスリモコンを併用することはできません。

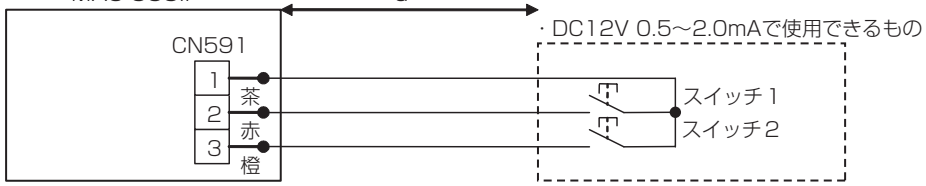
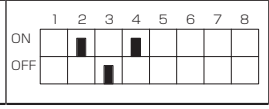
(7) 遠方コントロールの詳細 (常時接点を用いた接点優先操作)

<table>
<tr><td>機能概要</td><td>常時接点を用いて接点優先で運転/停止、操作禁止/許可にすることができます。</td></tr>
<tr><td>システム構成</td><td>システム制御用インターフェイス
MAC-333IF
 
</td></tr>
<tr><td>動作</td><td>・スイッチ1
・スイッチ2が短絡状態のとき、スイッチ1を開放するとエアコンは停止します。
・スイッチ2が短絡状態のとき、スイッチ1を短絡するとエアコンは運転します。
・スイッチ2
・開放すると手元リモコンおよびM-NETシステムコントローラーからの運転/停止操作が許可になり、スイッチ1の操作が禁止されます。
・短絡すると手元リモコンおよびM-NETシステムコントローラーからの運転/停止操作が禁止され、スイッチ1の操作が許可されます。
※手元リモコンとは、ルームエアコンに付属のワイヤレスリモコンおよび、MAリモコン、MEリモコンを示します。</td></tr>
<tr><td>スイッチ設定</td><td>・入力方式(常時接点の場合)
常時接点の設定を行います。
<table>
<tr><th>SW番号</th><th>ディップスイッチ</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>SW502-2
SW502-3</td><td> 
</td><td>・SW502-2をOFFに設定してください
・SW502-3をONに設定してください</td></tr>
</table>
・入力切替
入力の論理を切り替えます。
<table>
<tr><th>SW番号</th><th>ディップスイッチ</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>SW502-4</td><td> 
</td><td>・OFFの場合
・本頁に記載の動作内容になります。
・ONの場合
・スイッチ1
・スイッチ2が開放状態のとき、開放するとエアコンは運転します。
・スイッチ2が開放状態のとき、短絡するとエアコンは停止します。
・スイッチ2
・開放すると手元リモコンおよびM-NETシステムコントローラーからの運転/停止操作が禁止され、スイッチ1の操作が許可されます。
・短絡すると手元リモコンおよびM-NETシステムコントローラーからの運転/停止操作が許可になり、スイッチ1の操作が禁止されます。</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>伝送線仕様</td><td>・線種 a：シース線、線径0.3㎟以上
・線長 a：線径0.3㎟の場合：50m以内、線径0.5㎟の場合：100m以内</td></tr>
<tr><td>注意事項</td><td>・スイッチ2による操作禁止中の場合は、運転/停止のみが禁止されます。設定温度などの操作は有効となります。
・HA･JEM-Aシステムに接続する場合、スイッチ2により操作禁止となると、HA･JEM-Aシステムからの運転/停止操作が無効になります。
・M-NETシステム接続と併用する場合、スイッチ2により操作禁止となると、システムコントローラーからの運転/停止操作が無効になります。
・M-NETシステム接続と併用する場合、M-NETシステムコントローラーから発停の手元操作禁止を設定してもスイッチ2が操作禁止中であるときのスイッチ1の状態、およびHA･JEM-Aシステムの運転/停止操作が優先されます。本機能を使用する場合は、M-NETシステムコントローラーから発停の手元操作禁止を設定しないでください。
・M-NETシステムまたはMAリモコンでグループ設定を行っている場合は、M-NETアドレスまたは冷媒アドレスの一番若いインターフェイス1台のみにスイッチ1，2を接続してください。また、このときワイヤレスリモコンを併用することはできません。</td></tr>
</table>

(8) 遠方コントロールの詳細 (瞬時接点を用いた運転 / 停止、手元操作禁止 / 許可操作)

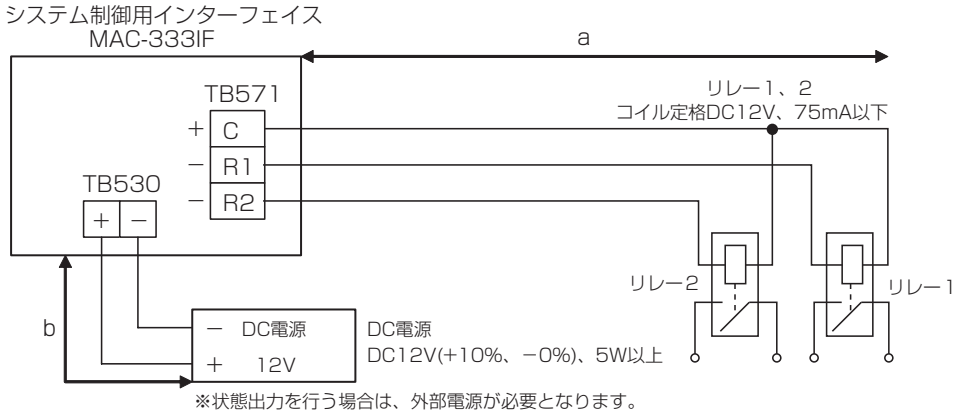
機能概要	**瞬時接点を用いてルームエアコンを運転/停止、操作禁止/許可にすることができます。**
システム構成	システム制御用インターフェイス MAC-333IF 
動作	**・スイッチ1** ・瞬時短絡する度に、エアコンは運転/停止を繰り返します。 ※スイッチ1と手元リモコン、M-NETシステムコントローラーの操作は後操作が優先されます。 **・スイッチ2** ・瞬時短絡する度に、手元リモコンからの運転/停止操作を禁止/許可します。 ※手元リモコンとは、ルームエアコンに付属のワイヤレスリモコンおよび、MAリモコン、MEリモコンを示します。
スイッチ設定	**・入力方式、入力切替の設定** **瞬時接点を用いた反転操作の設定を行います。** SW番号：SW502-2 SW502-3 SW502-4 ディップスイッチ：  内容：・SW502-2をONにしてください ・SW502-3,4をOFFにしてください **・接点による操作禁止時の動作設定** **接点による操作禁止時にエアコンを停止することができます。** SW番号：SW502-5 ディップスイッチ：  内容：**・OFFの場合** **・スイッチ1** ・本頁に記載の動作内容になります。 **・スイッチ2** ・手元リモコンからの運転/停止操作が禁止された場合、エアコンの状態は変化しません。 **・ONの場合** **・スイッチ1** ・本頁に記載の動作内容になります。 **・スイッチ2** ・手元リモコンからの運転/停止操作が禁止された場合、エアコンは停止します。 **・接点による操作禁止解除時の動作設定** **接点による操作禁止解除時にエアコンを運転することができます。** SW番号：SW502-6 ディップスイッチ：  内容：**・OFFの場合** **・スイッチ1** ・本頁に記載の動作内容になります。 **・スイッチ2** ・手元リモコンからの運転/停止操作が許可された場合、エアコンの状態は変化しません。 **・ONの場合** **・スイッチ1** ・本頁に記載の動作内容になります。 **・スイッチ2** ・手元リモコンからの運転/停止操作が許可された場合、エアコンが運転します。
伝送線仕様 注意事項	**・線種** a：シース線、線径0.3㎟以上 **・線長** a：線径0.3㎟の場合：50m以内、線径0.5㎟の場合：100m以内
注意事項	・スイッチ2により手元リモコンからの操作が禁止中の場合は、運転/停止のみが禁止されます。設定温度などの操作は有効となります。 ・スイッチ1，2は200ms以上の入力信号で動作します。200ms以下の信号は検知しない場合があります。 ・HA･JEM-Aシステムに接続する場合、スイッチ2により手元リモコンからの操作が禁止中であっても、HA･JEM-Aシステムからの運転/停止操作は有効となります。 ・M-NETシステム接続と併用する場合、スイッチ2により手元リモコンからの操作が禁止中であっても、システムコントローラーからの運転/停止操作は有効となります。 ・M-NETシステム接続と併用する場合、M-NETシステムコントローラーから発停の手元操作禁止を設定すると、スイッチ1、スイッチ2からの運転/停止操作、およびHA･JEM-Aシステムからの運転/停止操作が禁止されます。本機能を使用する場合は、M-NETシステムコントローラーから発停の手元操作禁止を設定しないでください。 ・M-NETシステムまたはMAリモコンでグループ設定を行っている場合は、M-NETアドレスまたは冷媒アドレスの一番若いインターフェイス1台のみにスイッチ1，2を接続してください。また、このときワイヤレスリモコンを併用することはできません。

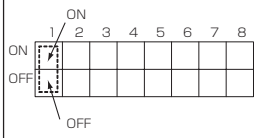
(9) 遠方コントロールの詳細 (瞬時接点を用いた運転、停止操作)

機能概要	**瞬時接点を用いてルームエアコンを運転、停止にすることができます。**
システム構成	システム制御用インターフェイス MAC-333IF 
動作	**・スイッチ1** ・瞬時短絡すると、エアコンは運転となります。(他のコントローラーから操作がない限り、何度瞬時短絡しても運転のままとなります。) **・スイッチ2** ・瞬時短絡すると、エアコンは停止となります。(他のコントローラーから操作がない限り、何度瞬時短絡しても停止のままとなります。) ※スイッチ1とスイッチ2、手元リモコン、M-NETシステムコントローラーの操作は後操作が優先されます。
スイッチ設定	**・入力方式、入力切替の設定** **瞬時接点を用いた状態固定操作の設定を行います。** SW番号 / ディップスイッチ / 内容 **SW502-2** **SW502-3** **SW502-4**  ・SW502-2,4をONにしてください ・SW502-3をOFFにしてください
伝送線仕様 注意事項	**・線種** a：シース線、線径0.3㎟以上 **・線長** a：線径0.3㎟の場合：50m以内、線径0.5㎟の場合：100m以内
注意事項	・手元リモコンからの操作は常に有効となります。 ・スイッチ1，2は200ms以上の入力信号で動作します。200ms以下の信号は検知しない場合があります。 ・M-NETシステム接続と併用する場合、M-NETシステムコントローラーから発停の手元操作禁止を設定すると、スイッチ1、スイッチ2からの運転/停止操作、およびHA･JEM-Aシステムからの運転/停止操作が禁止されます。 ・M-NETシステムまたはMAリモコンでグループ設定を行っている場合は、M-NETアドレスまたは冷媒アドレスの一番若いインターフェイス1台のみにスイッチ1，2を接続してください。また、このときワイヤレスリモコンを併用することはできません。

3.5.4 状態信号出力

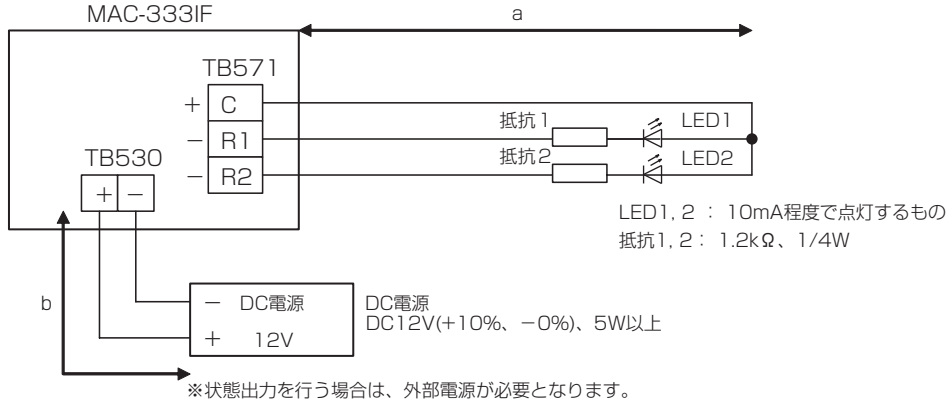
(1) 運転信号、異常信号のリレー出力

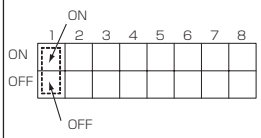
機能概要	**ルームエアコンの運転信号および異常信号をリレーに出力することができます。**
システム構成	 ※状態出力を行う場合は、外部電源が必要となります。
動作	**・リレー1** ・エアコンが運転時にリレー1をONします。 ・エアコンが停止時にリレー1をOFFします。 **・リレー2** ・エアコンが異常時にリレー2をONします。 ・エアコンが正常時にリレー2をOFFします。
スイッチ設定	**・出力切替** **出力の論理を切り替えます。**

SW番号	ディップスイッチ	内容
SW502-1		**・OFFの場合** ・本頁に記載の動作内容になります。 **・ONの場合** **・リレー1** ・エアコンが運転時にリレー1をOFFします。 ・エアコンが停止時にリレー1をONします。 **・リレー2** ・エアコンが異常時にリレー2をOFFします。 ・エアコンが正常時にリレー2をONします。

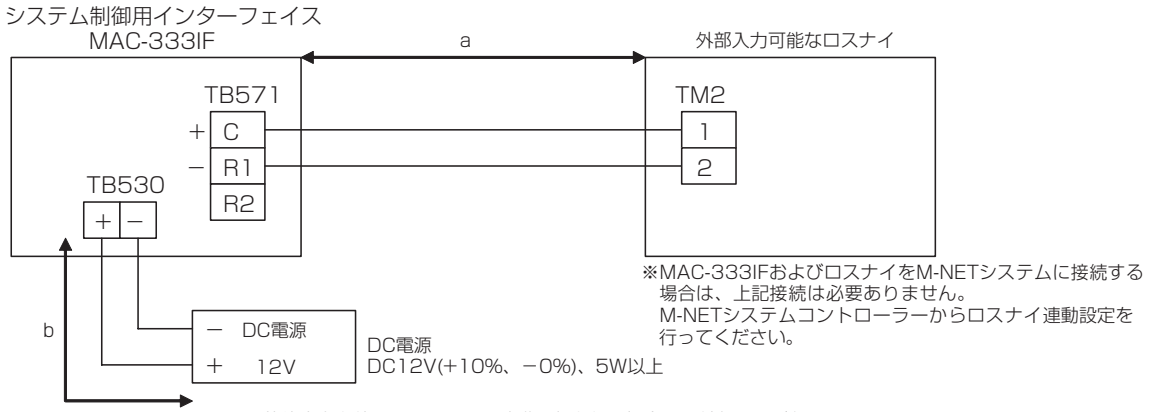
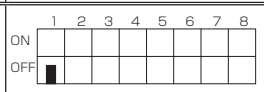
伝送線仕様	**・線種** ・a：シース線、(より線)線径0.3㎟以上1.25㎟以下、(単線)φ0.4㎜～φ1.2㎜ ・b：ご使用の外部電源で定められた配線を使用してください。ただし、線径は0.3㎟以上1.25㎟以下となるようにしてください。 **・線長** ・a：線径0.3㎟の場合50m以内、線径0.5㎟の場合100m以内 ・b：ご使用の外部電源で定められた配線長としてください。
注意事項	・状態信号出力を行う場合、外部電源が必要です。 ・TB530、TB571には極性がありますので、ご確認のうえ接続してください。 ・TB571にDC電源を接続しないでください。 ・ダイオード内蔵型のリレーを使用する場合は極性に注意してください。TB571のCは⊕電位、R1およびR2は⊖電位です。

(2) 運転信号、異常信号の LED 表示

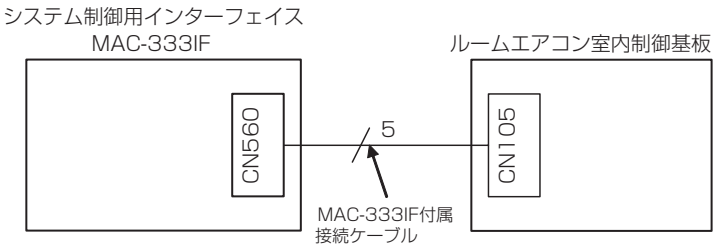
<table>
<tr><td>機能概要</td><td>ルームエアコンの運転信号及び異常信号を表示することができます。</td></tr>
<tr><td>システム構成</td><td>
システム制御用インターフェイス
MAC-333IF


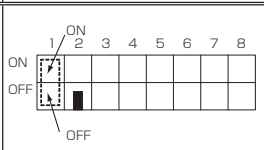
LED1, 2 ： 10mA程度で点灯するもの
抵抗1, 2： 1.2kΩ、1/4W
DC電源
DC12V(+10%、−0%)、5W以上
※状態出力を行う場合は、外部電源が必要となります。
</td></tr>
<tr><td>動作</td><td>
・LED1
・エアコンが運転時に LED1 が点灯します。
・エアコンが停止時に LED1 が消灯します。
・LED2
・エアコンが異常時に LED2 が点灯します。
・エアコンが正常時に LED2 が消灯します。
</td></tr>
<tr><td>スイッチ設定</td><td>
・出力切替
出力の論理を切り替えます。
<table>
<tr><th>SW番号</th><th>ディップスイッチ</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>SW502-1</td><td> 
</td><td>
・OFFの場合
・本頁に記載の動作内容になります。
・ONの場合
・LED1
・エアコンが運転時にLED1が消灯します。
・エアコンが停止時にLED1が点灯します。
・LED2
・エアコンが異常時にLED2が消灯します。
・エアコンが正常時にLED2が点灯します。
</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>伝送線仕様</td><td>
・線種
・a：シース線、(より線)線径0.3㎟以上1.25㎟以下、(単線)φ0.4㎜～φ1.2㎜
・b：ご使用の外部電源で定められた配線を使用してください。ただし、線径は0.3㎟以上1.25㎟以下となるようにしてください。
・線長
・a：線径0.3㎟の場合50m以内、線径0.5㎟の場合100m以内
・b：ご使用の外部電源で定められた配線長としてください。
</td></tr>
<tr><td>注意事項</td><td>
・状態信号出力を行う場合、外部電源が必要です。
・TB530、TB571には極性がありますので、ご確認のうえ接続してください。
・TB571にDC電源を接続しないでください。
</td></tr>
</table>

(3) 状態出力を使用したロスナイ連動制御

機能概要	**ルームエアコンの運転/停止に応じてロスナイを連動運転させることができます。** **※本機およびロスナイをM-NETシステムに接続する場合は、本機能を使用する必要はありません。** **M-NET システムコントローラーでロスナイ連動設定を行ってください。**
システム構成	 ※状態出力を使用したロスナイ連動運転を行う場合は、外部電源が必要となります。
動作	・エアコンが運転時にロスナイが運転します。 ・エアコンが停止時にロスナイが停止します。
スイッチ設定	**・出力切替** SW 番号 / ディップスイッチ / 内容 **SW502-1** /  / ・SW502-1 を OFF に設定してください。
伝送線仕様	**・線種** ・a：シース線、(より線)線径0.3㎟以上1.25㎟以下、(単線)φ0.4㎜～φ1.2㎜ ・b：ご使用の外部電源で定められた配線を使用してください。ただし、線径は0.3㎟以上1.25㎟以下となるようにしてください。 **・線長** ・a：線径0.3㎟の場合50m以内、線径0.5㎟の場合100m以内 ・b：ご使用の外部電源で定められた配線を使用してください。
注意事項	・本機およびロスナイをM-NETシステムに接続する場合は、本機の状態信号出力用端子(TB571)とロスナイを接続せずにM-NETシステムコントローラーからロスナイ連動設定を行ってください。M-NETシステムコントローラーからロスナイ連動設定を行う場合は、本機の外部電源接続用端子(TB530)にDC電源を接続する必要はありません。 ・TB530、TB571には極性がありますので、ご確認のうえ接続してください。 ・TB571にDC電源からのDC12Vを接続しないでください。

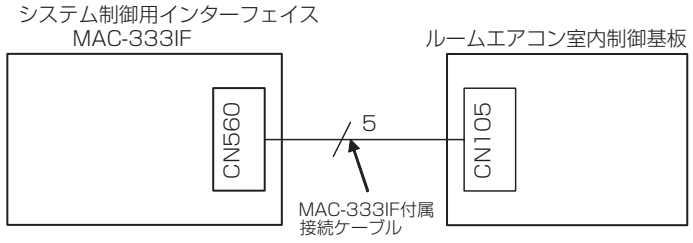
3.5.5 停電自動復帰

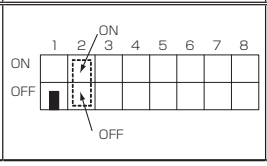
機能概要	**停電からの復電時、停電前の運転状態で復帰します。**
システム構成	
動作	停電からの復電時に以下の運転状態を停電前の状態に戻します。 運転/停止、運転モード、設定温度、風向、風速
スイッチ設定	**・停電自動復帰** **停電からの復電時、停電前の運転状態で復帰します。**

SW番号	ディップスイッチ	内容
SW500-1		**・OFFの場合** ・元電源投入時に、停止で復帰します。 ※ルームエアコン本体で本機能を設定している場合はOFFに設定してください。 このときは、ルームエアコンの設定にしたがって復帰します。 **・ONの場合** ・元電源投入時に、停電前の運転状態で復帰します。

注意事項	・マルチ機種に接続する場合は、停電自動復帰はできません。 ・停電自動復帰で、2台以上のルームエアコンを起動する時には、同時復帰とならないようなシステムとしてください。 (ラッシュ電流を避けるため、順次起動としてください。) ・元電源発停機能とは同時に使用できません。 ・初めてお使いになる時は、一度お手元のリモコンで、希望の運転状態にセットしてください(30秒以上は運転してください) このときにインターフェイスが以下の運転状態を記憶します。 運転/停止、運転モード、設定温度、風向、風速

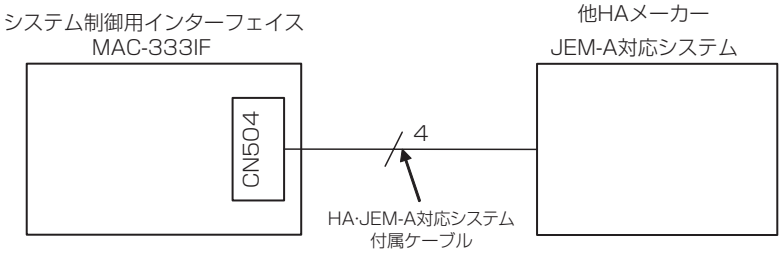
3.5.6 元電源発停

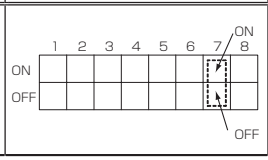
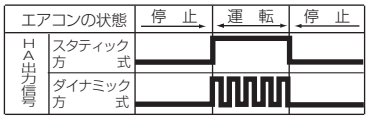
機能概要	**ルームエアコンの元電源を入れると必ず運転します。**
システム構成	
動作	ルームエアコンの元電源を入れると必ず運転します。
スイッチ設定	**・元電源発停** **ルームエアコンの元電源を入れると必ず運転します。**

SW番号	ディップスイッチ	内容
SW500-2		**・OFFの場合** ・元電源投入時に、停止で復帰します。 ※ルームエアコン本体で本機能を設定している場合はOFFに設定してください。 このときは、ルームエアコンの設定にしたがって運転します。 **・ONの場合** ・元電源投入時に、必ず運転します。

注意事項	・マルチ機種に接続する場合は、元電源発停はできません。 ・元電源発停で、2台以上のルームエアコンを起動する時には、同時復帰とならないようなシステムとしてください。 (ラッシュ電流を避けるため、順次起動としてください。) ・停電自動復帰機能とは同時に使用できません。 ・初めてお使いになる時は、一度お手元のリモコンで、希望の運転状態にセットしてください。(30秒以上は運転してください) このときにインターフェイスが以下の運転状態を記憶します。 運転/停止、運転モード、設定温度、風向、風速 ・長時間ご使用していない場合、もう一度リモコンでご希望の運転状態にセットすることをおすすめします。

3.5.7 HA･JEM-A システム

機能概要	HA･JEM-Aシステムにルームエアコンを接続することができます。
システム構成	
スイッチ設定	・HA出力の設定 接続するHA･JEM-A対応システムに併せて信号方式を設定してください。

SW番号	ディップスイッチ	内容
SW502-7		・OFFの場合 ・出力方式をスタティック方式とします。 ・ONの場合 ・出力方式をダイナミック方式とします。 

伝送線仕様	・ご使用のHA･JEM-Aシステム付属のケーブルを使用してください

3.6 システム制御用インターフェイスご使用上の注意事項

(1) 表示と動作の相違

本インターフェイスはルームエアコンをパッケージエアコンの制御で動作させるものですが、
ルームエアコンとパッケージエアコンの機能上の違いからいくつかの制約が出てきます。

① MA リモコン、ME リモコン・システムコントローラーで操作した内容は、ワイヤレスリモコンの表示に反映されません。

②ルームエアコン付属のワイヤレスリモコンで独自の除湿モードを設定した場合、MA リモコン・ME リモコン・システムコントローラーには対応するモードがないため " ドライ " と表示されます。(ルームエアコンは操作された内容と同じ動作をしますが、MA リモコン、ME リモコン、システムコントローラーの表示内容は実際の動作と異なることがあります。)

③温度設定については、設定温度範囲がルームエアコンの方が広いため、ルームエアコンで 17℃以下、または 30℃以上で設定された場合、MA リモコン・ME リモコン・システムコントローラーの設定温度表示は、MA リモコン・ME リモコン・システムコントローラーで設定できる値のそれぞれ下限、上限に置き換えられて表示される場合があります。(例えばルームエアコンで暖房時 16℃と設定されても、MA リモコン・ME リモコン・システムコントローラーの表示は 17℃となる場合があります)

④ワイヤレスリモコンから除湿運転を行うと、ルームエアコンは最適な目標温度を自動で設定します。このため、MA リモコン・ME リモコン・システムコントローラーにはルームエアコンが自動で設定した設定温度が表示されます。

⑤ MA リモコン・ME リモコン・システムコントローラーからドライ運転を行うと、ルームエアコンは MA リモコン・ME リモコン・システムコントローラーで設定された設定温度を使用したドライ運転制御を行います。

⑥室内温度表示については、更新処理のタイミングや室内温度情報の処理の違いによって、ルームエアコンや MA リモコン、ME リモコン、システムコントローラーで室内温度表示が若干ずれることがあります。

(2) タイマー運転

①タイマー運転は、ルームエアコン付属のワイヤレスリモコンか MA リモコン、ME リモコン、システムコントローラーのいずれか一方でのみ設定してください。同時期に両方で設定が行われますとタイマーが正常にはたらきません。
②ワイヤレスリモコンでタイマー設定した場合、MA リモコン、ME リモコン、システムコントローラーにはタイマーの表示はされません。
③ MA リモコン、ME リモコン、システムコントローラーでタイマー設定されている場合、ワイヤレスリモコンで運転を停止しても MA リモコン、ME リモコン、システムコントローラーのタイマーは解除されません。

(3) 手元操作禁止

①システムコントローラーで手元操作禁止（運転 / 停止、設定温度、運転モード）にした場合は、ルームエアコン付属のワイヤレスリモコンによる該当の操作は受けなくなりますが、禁止されていない操作は反映されます。また、このとき操作時の受信音（ピピピッ）が鳴ります。
② MSZ-FLV**16(S)、MSZ-FL**16(S) 機種で本体のおそうじアシスト機能を使用しているとき、手元操作禁止（運転 / 停止）と同じ状態になります。おそうじアシスト機能については、該当機種本体の取扱説明書を参照してください。

(4) 異常発生時

① MA リモコン、ME リモコン、システムコントローラーに異常内容が表示された場合、異常の表示をクリアするには ME リモコン、システムコントローラー、ルームエアコン付属のワイヤレスリモコンで一度運転停止にしてください。
（エアコン本体の異常表示は自動復旧する場合がありますが、MA リモコン、ME リモコン、システムコントローラーの異常表示は運転停止しない限り復旧しません。）
②工事等により M-NET システムの伝送線用給電ユニットの元電源が遮断された場合、インターフェイスに接続されているルームエアコンもしくはハウジングエアコンは異常停止せず、運転状態を継続します。

(5) グループ運転

① M-NET システムコントローラーで複数のエアコンを同一グループに設定した場合、ワイヤレスリモコンを使用することができません。
ワイヤレスリモコンを併用したい場合は、エアコン 1 台ごとのグループに分けてください。
（ワイヤレスリモコンで操作した内容が他のエアコンに伝わらず、グループ運転となりません。）
② M-NET システムコントローラーで複数のエアコンを同一グループに設定し、MA リモコンも使用する場合は、MA リモコン側でもグループ運転の設定を行う必要があります。
③ M-NET システムコントローラーで複数のエアコンを同一グループに設定する場合、スリムやシティマルチと同一グループに設定できません。
④ M-NET システムコントローラーで MAC-388IF や MAC-399IF と MAC-333IF を同一のグループに設定することはできますが、このとき、MAC-333IF で MA リモコン及びワイヤレスリモコンを使用できません。

4. 無線 LAN アダプター（スマートフォン用）MAC-888IF, MAC-884IF

4.1 対応機種一覧表

2013 年 10 月以降発売のルームエアコンが対象になります。それ以前の機種は対象外となります。

用途 / 形名	霧ヶ峰 REMOTE ※ 2	室内制御基板パターン ※ 1
MSZ-FZV**16S	MAC-884IF または MAC-888IF	R
MSZ-FLV**16(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	T
MSZ-ZXV**16(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	O
MSZ-JXV**16(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	K
MSZ-BXV**16(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	Q
MSZ-AXV**16(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	M
MSZ-GV**16(S)	不可	−
MSZ-HXV**16(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	O
MSZ-KXV**16(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	M
MSZ-FZ**16S	MAC-884IF または MAC-888IF	R
MSZ-FL**16(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	T
MSZ-ZW**16(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	O
MSZ-X**16(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	K
MSZ-L**16(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	Q
MSZ-P**16(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	M
MSZ-GE**16(S)	不可	−
MSZ-ZD**16(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	O
MSZ-XD**16(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	N
MSZ-ZXV**5(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	O
MSZ-JXV**5(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	K
MSZ-BXV**5(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	Q
MSZ-AXV**5(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	M
MSZ-GV**5(S)	不可	−
MSZ-HXV**5(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	O
MSZ-KXV**5(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	M
MSZ-ZW**5(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	O
MSZ-X**5(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	K
MSZ-L**5(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	Q
MSZ-P**5(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	M
MSZ-GE**5(S)	不可	−
MSZ-ZD**5(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	O
MSZ-XD**5(S)	MAC-884IF または MAC-888IF	N

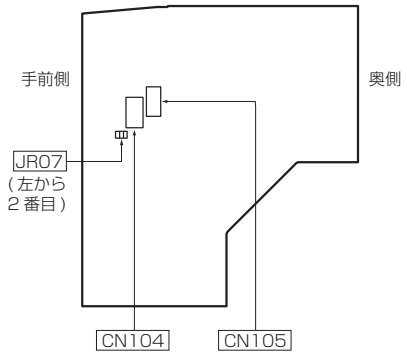
※ 1: 室内制御基板上に実装されている IT 端子 (CN105) を使用します。
※ 2: 無線 LAN アダプター (スマートフォン用 ·HEMS 用）およびシステムコントローラーは
併用できません。
※ 3: MAC-884IF は MAC-888IF の後継無線 LAN アダプターです。
MAC-888IF は在庫終了次第、供給不可となりますので、MAC-884IF のご使用をおすすめします。

4. 無線 LAN アダプター（スマートフォン用）MAC-888IF, MAC-884IF

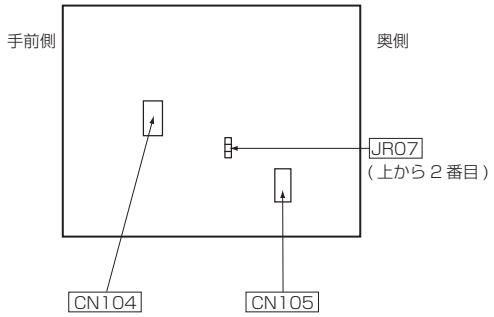
4.1 対応機種一覧表

●室内制御基板上のコネクタ（CN105）の配置

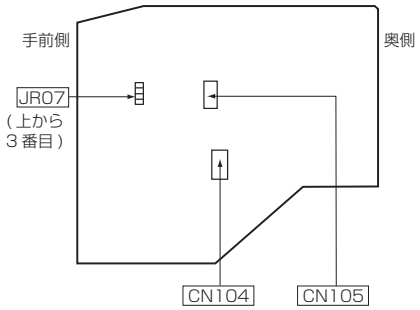
〈パターンK〉



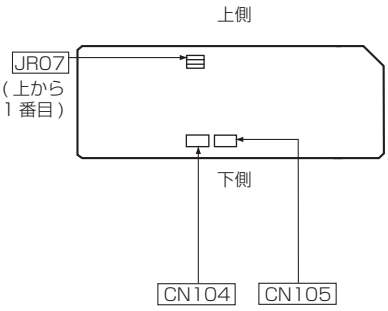
〈パターンM〉



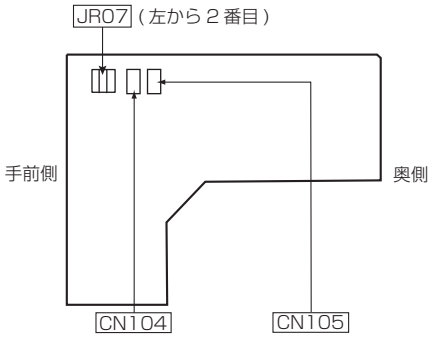
〈パターンN〉



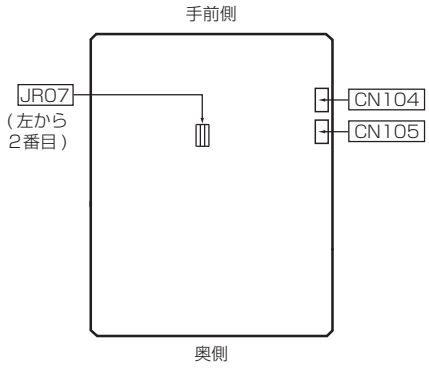
〈パターンO〉



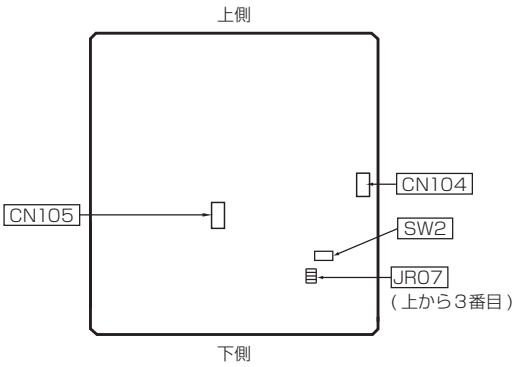
〈パターンQ〉



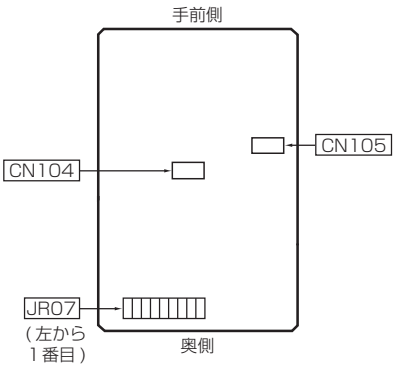
〈パターンR〉



〈パターンS〉



〈パターンT〉



4. 無線 LAN アダプター（スマートフォン用）MAC-888IF, MAC-884IF

4.2 機能一覧表

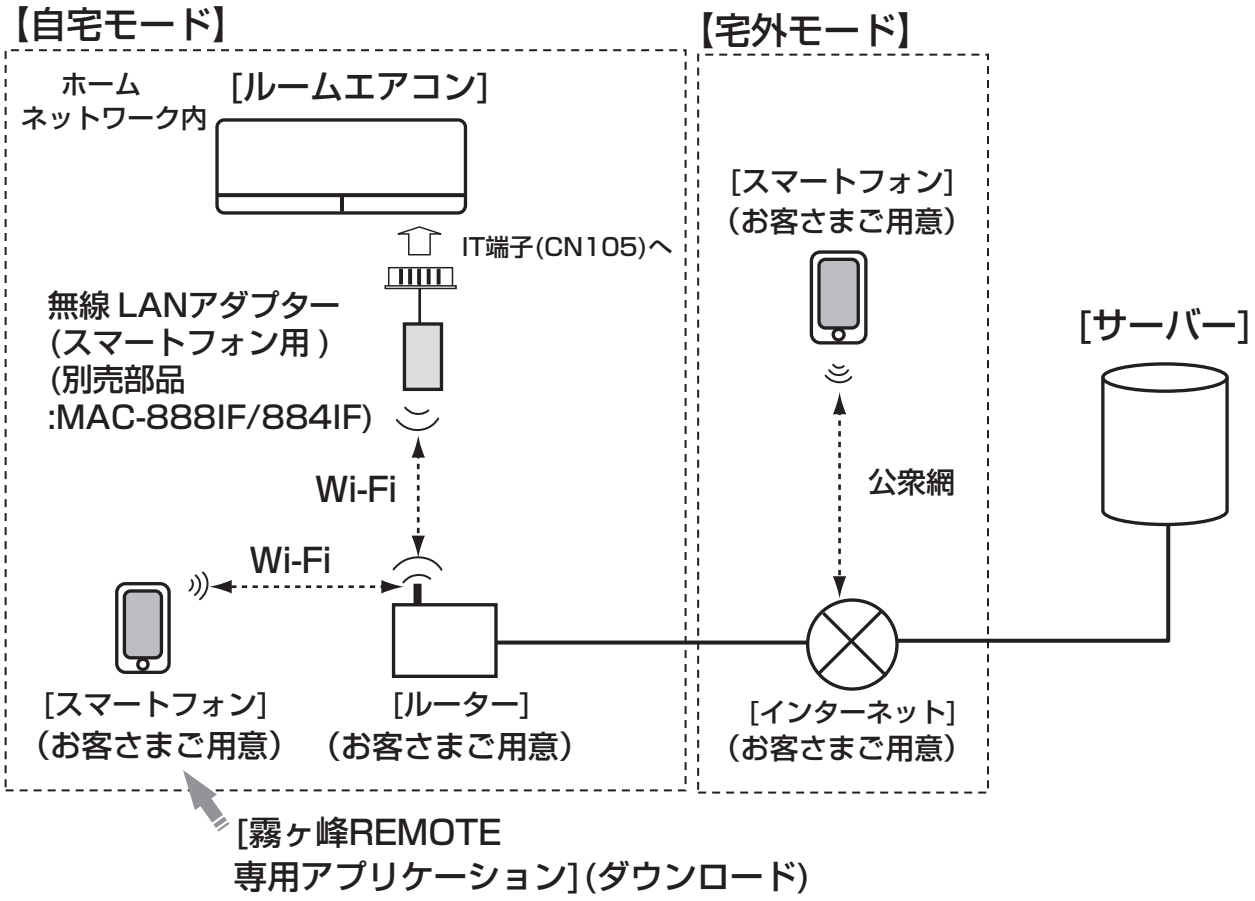
No.	機能名			エアコンやアプリの**状態を変更する**	エアコンやアプリの**状態を確認する**	詳　細
1	外気温度			―	○	室外機が測定した外気温を表示します。 （外気温サーモ搭載機種で運転中のみ表示します。）
2	室内（体感）温度			―	○	室内機が測定した室内温度を表示します。
3	運転　切／入			○	○	エアコンの停止 / 運転の設定を切り替えます。
4	運転モード			○	○	冷房 / 除湿 / 暖房 / 送風の運転モード変更します。
5	設定温度（冷房・暖房時）			○	○	16 ～ 31℃の範囲で設定温度を変更します。
6	設定湿度（除湿時）			○	○	40 ～ 70%の範囲で設定湿度を変更します。 ※機種のリモコンと同じ「さらっと除湿冷房（再熱除湿）搭載機種」
7	除湿強さ（除湿時）			○	○	強 / 標準 / 弱 の3段階で設定除湿強さを変更します。 ※機種のリモコンと同じ「選べる3モード除湿搭載機種」
8	詳細項目を表示	タイマー設定		（○） （**注1**）	○	指定時刻に運転または停止を行うタイマーが設定できます。 1回のみまたは曜日指定の繰りかえし設定が可能です。
9	詳細項目を表示	節電設定		○	○	エアコンのセンサーや気流制御を活用して節電運転をします。（機種の持つ節電と同じになります。）
10	詳細項目を表示	メールおしらせ設定	室温みまもり設定	（○） （**注2**）	○	室温が設定した温度より上がったとき、下がったときにメールで通知します。
11	詳細項目を表示	メールおしらせ設定	電気代みまもり設定	（○） （**注2**）	○	1ヶ月の電気代が、「目標の半分」、「目標の電気代」を越えた時にメールで通知します。
12	詳細項目を表示	メールおしらせ設定	タイマーおしらせ設定	（○） （**注2**）	○	エアコンのタイマー動作結果をメールで通知します。 ※アプリ上で設定したタイマーのみ。 リモコンから設定したタイマーは通知しません。
13	電気代チェック			―	○	「今月の電気代」「今日の電気代」表示に加えて、最大2年間の月別表示を行います。 電力量表示に切り替えることが可能です。
14	一括停止			○	○	登録しているすべてのエアコンを停止します。
15	一括節電			○	○	登録しているすべてのエアコンを節電運転に変更します。 ※登録した機種や運転モードによっては表示されません。

注 1. お客さまが設定する必要があります。
注 2. アプリインストール時はメールおしらせ設定はオフです。

4. 無線 LAN アダプター（スマートフォン用）MAC-888IF, MAC-884IF

4.3 霧ヶ峰 REMOTE システム構成図

◄┈┈►：無線での接続を表します。



4. 無線 LAN アダプター（スマートフォン用）MAC-888IF, MAC-884IF

4.4 お客さまにご用意いただくもの

■霧ヶ峰REMOTE対応エアコン

※ 詳細は**4.1 対応機種一覧表**またはカタログなどを確認してください。

■スマートフォン

・対応OS Android ™ OS4.0以上
iPhone iOS6.0以上

※3G, LTE, 公衆無線LANにてご使用いただけます。

■インターネット回線

・FTTH（光ファイバー）
・ADSL
・CATV（ケーブルTV） などの、常時接続可能なブロードバンド

※ ダイアルアップ回線ではご利用いただけません。インターネット接続については、プロバイダー・回線業者との契約をご確認ください。インターネット通信料はお客さまのご負担となります。

■無線LANアクセスポイント

・WPS（Wi-Fi Protected Setup™）対応のルーター（無線LANアクセスポイント）

※ WPS機能による無線LANアダプターとの無線接続（ペアリング）が必要です。
WPS2.0に対応した無線LANルーターをご用意ください。
※ WPS以外の無線接続（ペアリング）には対応していません。
※ 無線LANのセキュリティーにおいて、WEPには対応していません。
「WPA2-PSK(AES)」を使用してください。
※ WPSの設定は無線LANルーターに付属する取扱説明書などを参照してください。
※ モバイルルーターではご利用いただけません。

■無線LANアダプター（スマートフォン用）

・別売部品:MAC-888IFまたはMAC-884IF

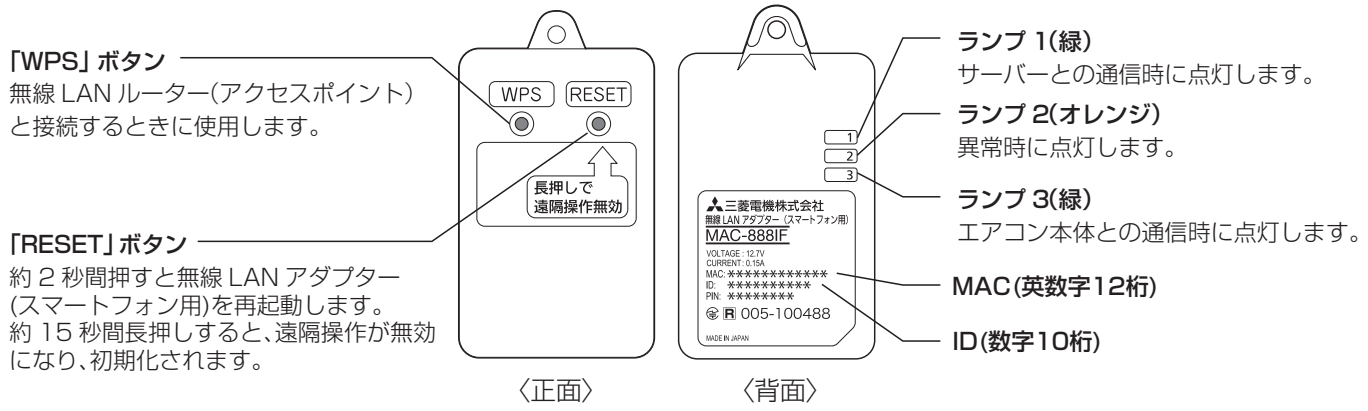
※ エアコン1台につき1つ必要です。
※ 無線LANアダプターはエアコンへの取付工事が必要です。

■本紙上の画面はイメージです。
お使いのスマートフォンによって、表示が異なることがあります。

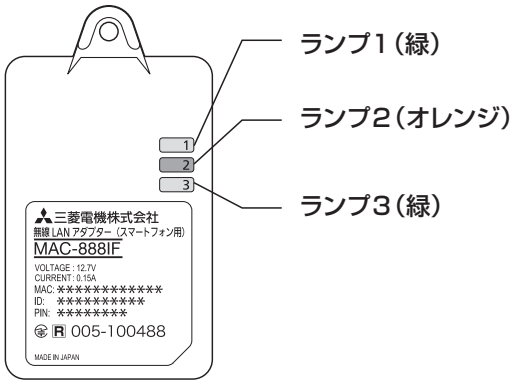
- iPhone®は、Apple Inc.の商標です。
- App Store℠は、 Apple Inc.のサービスマークです。
- Android™およびGoogle Play™は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- その他、記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

4.5 MAC-888IF

4.5.1 各部のなまえ



4.5.2 無線 LAN アダプターのランプ



	ランプ1(緑)	ランプ2(オレンジ)	ランプ3(緑)	詳細
正常通信中(通常時)	5秒間隔で1回または2回点滅※	消灯	5秒間隔で点滅	**正常通信中(通常時)** ※宅外操作が無効時(初期)は5秒間隔で2回点滅します。 宅外操作が有効時は5秒間隔で1回点滅します。
起動中 またはソフトウェアを更新中 または「RESET」ボタンを約2秒間押して再起動中	0.5秒間隔で点滅	0.5秒間隔で点滅	0.5秒間隔で点滅	無線LANアダプターの起動、またはソフトウェアを更新しています。 しばらくしてから操作してください。
接続機器通信異常	5秒間隔で1回または2回点滅(または消灯)	0.5秒間隔で点滅	消灯	エアコンとの通信、または接続に異常が発生しています。
無線LAN通信異常	消灯	0.5秒間隔で点滅(または消灯)	5秒間隔で点滅	無線LANアダプターとサーバー間で通信異常が発生しています。 電波強度を確認してください。
サーバーへの無線LANアダプター情報送信未完了	消灯	消灯	5秒間隔で点滅	サーバーへの無線LANアダプター情報送信が未完了です。(無線LANアダプターとルーターの接続完了後に、15分以上本状態が継続している場合には51~52頁のフローに従ってご確認ください。)

4.5 MAC-888IF

4.5.3 無線 LAN アダプターの取付け

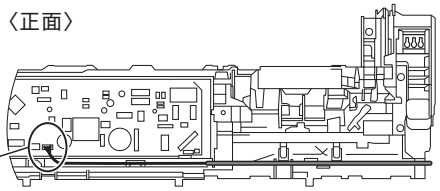
ルームエアコンへの接続、機器内部でのケーブル引き回しなどについては、機種毎に異なるため、ルームエアコンの据付工事説明書を参照してください。

・無線LANアダプター(スマートフォン用)のコネクターをルームエアコンの基板上CN105に接続してください。
コネクター位置については、ルームエアコンの据付工事説明書を参照してください。
・無線LANアダプター(スマートフォン用)および接続ケーブルはエアコン本体周辺に固定してください。

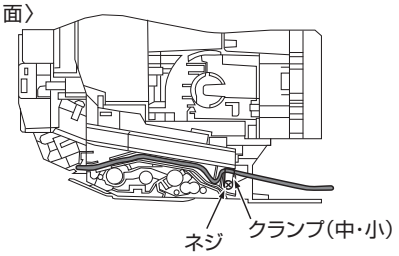
〈MSZ-ZXV**16シリーズの接続例〉

①電源プラグをコンセントから外すか、ブレーカーを「切」にして電源を切ります。
②前面パネル･ネジキャップを外し、前パネル(中央)「ネジ3本」と表示カバー･前パネル(右)「ネジ2本」･右下コーナー部品を外します。
③電気品カバー「ネジ2本」を外します。
④表示、ムーブアイ組立を外します。
⑤室内制御基板の該当するコネクターに接続ケーブルを接続します。
⑥接続ケーブルを図のように取り回します。接続ケーブルの太い部分を別売部品に付属されているクランプ(中･小)とネジで固定します。
⑦表示、ムーブアイ組立を取付けます。
⑧電気品カバー「ネジ2本」･前パネル(右)「ネジ2本」･前パネル(中央)「ネジ3本」と表示カバー･ネジキャップ･右下コーナー部品･前面パネルを取付けてください。

〈正面〉

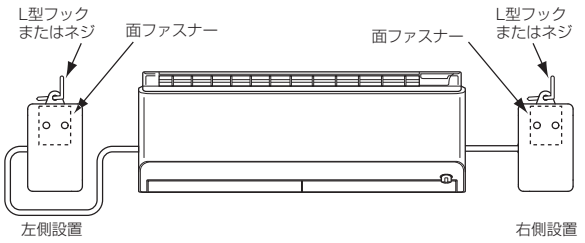


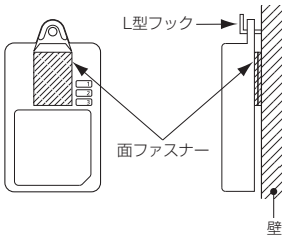
〈右側面〉



⚠警告 接続ケーブルは指定の位置に確実に固定する。固定に不備があると、感電･火災･故障の原因になります。

必ずエアコンのプラグを抜くかブレーカーを切る



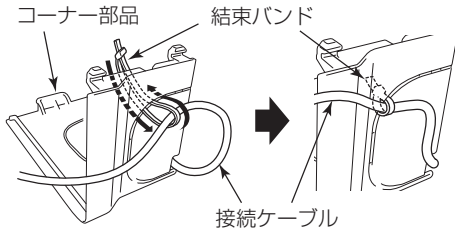


・壁にL型フックで固定するときは、補助として面ファスナーを使用してください。
・面ファスナーをアダプターに貼るときは、ランプや銘板にかさならないように貼ってください。

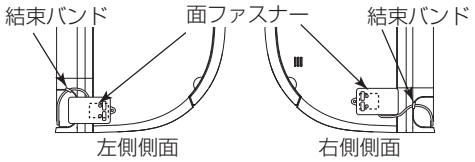
アダプターを機器内部へ設置しないでください。

壁に設置できない場合

アダプター落下防止のため、コーナー部品(右下/左下)の切り欠きに結束バンド を通して接続ケーブルを固定します。

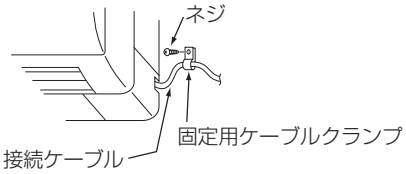


アダプターに面ファスナーを貼り付け、エアコン本体側面に固定してください。余分な接続コードは、本体内に収納してください。



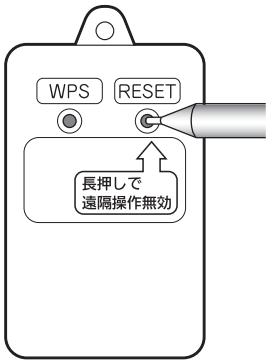
※アダプターの下に、物などを置かないでください。

接続ケーブルの固定



4.5 MAC-888IF

4.5.4 遠隔操作無効方法



無線LANアダプター本体の「RESET」ボタンを、
ペンなど先の細いものを使って約15秒長押しすると、
遠隔操作を無効にできます。

「RESET」ボタンを離した後、
ランプ1、ランプ2、ランプ3が点滅します。

おしらせ

一度無効にした後、再度遠隔操作を有効にするには、「WPS」ボタンで無線LANルーター（アクセスポイント）との接続を行ってください。
また、スマートフォンのアプリで宅外操作を「有効」に設定してください。

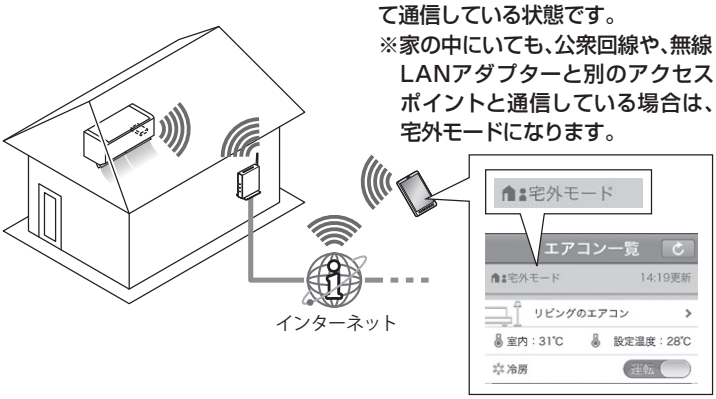
4.5.5 自宅モード／宅外モード

■ 自宅モード

無線LANアダプターと
スマートフォンが同じ
アクセスポイントを使用
して通信している状態です。

■ 宅外モード

スマートフォンが公衆回線を使用して通信している状態です。
※家の中にいても、公衆回線や、無線LANアダプターと別のアクセスポイントと通信している場合は、宅外モードになります。



おしらせ

自宅モード／宅外モードは自動で切り替わります。宅外モードのときは、エアコンの運転内容の変更に最大5分程度かかります。

4.5 MAC-888IF

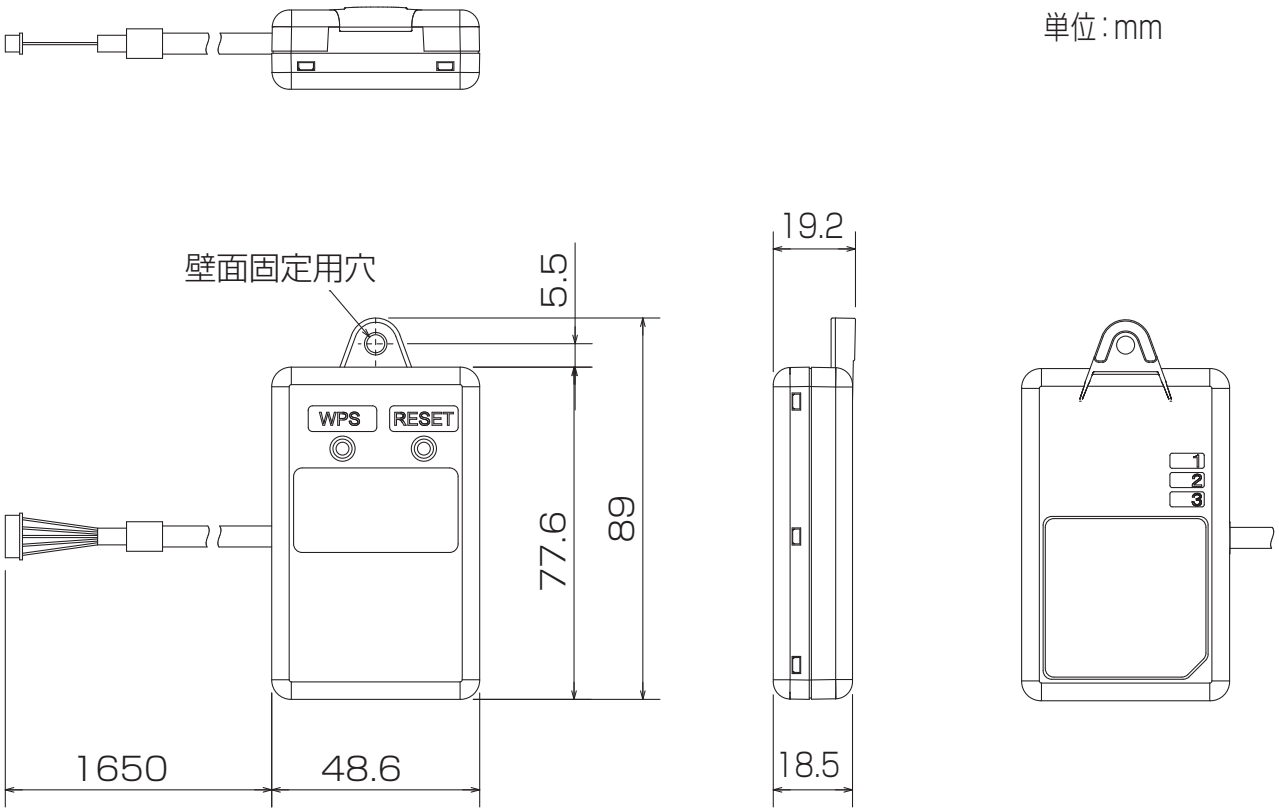
4.5.6 製品仕様

● 仕様表

項目 ＼ 形名	MAC-888IF
電源	DC12.7V (エアコンより給電)
使用環境条件	屋内専用 (周囲温度 0 ～ 40℃、結露なきこと)
室内ユニット接続線	5 芯専用ケーブル
消費電力	最大 2W
外形寸法 (高さ × 幅 × 奥行)	89mm × 49mm × 18.5mm
質量	105g(室内ユニット接続線を含む)
無線通信方式	IEEE 802.11b/g/n(20)

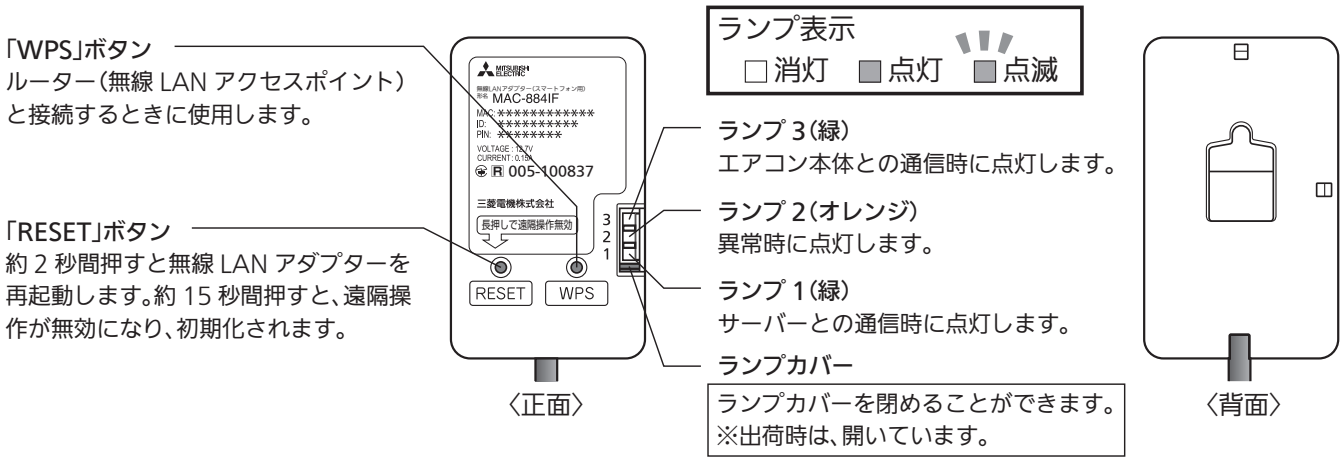
● 外形寸法図

単位 : mm

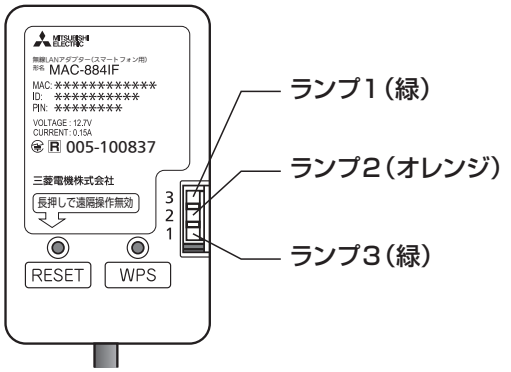


4.6 MAC-884IF

4.6.1 各部のなまえ



4.6.2 無線 LAN アダプターのランプ



	ランプ1（緑）	ランプ2（オレンジ）	ランプ3（緑）	詳 細
正常通信中(通常時)	5秒間隔で1回または2回点滅 ※	消灯	5秒間隔で点滅	**正常通信中(通常時)** ※宅外操作が無効時(初期)は5秒間隔で2回点滅します。宅外操作が有効時は5秒間隔で1回点滅します。
起動中 またはソフトウェアを更新中 または「RESET」ボタンを約2秒間押して再起動中	0.5秒間隔で点滅	0.5秒間隔で点滅	0.5秒間隔で点滅	無線LANアダプターの起動、またはソフトウェアを更新しています。しばらくしてから操作してください。
接続機器通信異常	5秒間隔で1回または2回点滅（または消灯）	0.5秒間隔で点滅	消灯	エアコンとの通信、または接続に異常が発生しています。
無線LAN通信異常	消灯	0.5秒間隔で点滅（または消灯）	5秒間隔で点滅	無線LANアダプターとサーバー間で通信異常が発生しています。電波強度を確認してください。
サーバーへの無線LAN アダプター情報送信未完了	消灯	消灯	5秒間隔で点滅	サーバーへの無線LANアダプター情報送信が未完了です。(無線LANアダプターとルーターの接続完了後に、15分以上本状態が継続している場合には51～52頁のフローに従ってご確認ください。)

4.6 MAC-884IF

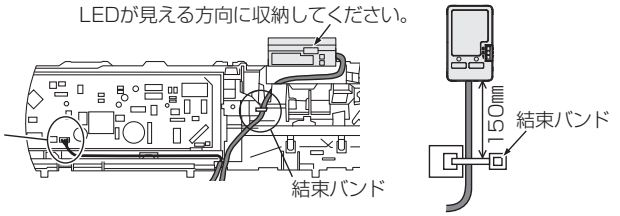
4.6.3 無線 LAN アダプターの取付け

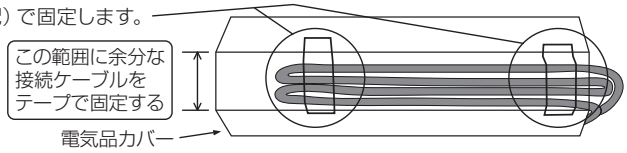
ルームエアコンへの接続、機器内部でのケーブル引き回しなどについては、機種毎に異なるため、ルームエアコンの据付工事説明書を参照してください。

・無線LANアダプター(スマートフォン用)のコネクターをルームエアコンの基板上CN105に接続してください。
コネクター位置については、ルームエアコンの据付工事説明書を参照してください。
・無線LANアダプター(スマートフォン用)および接続ケーブルはエアコン本体周辺に固定してください。

〈MSZ-ZXV**16シリーズの接続例〉

①電源プラグをコンセントから外すか、ブレーカーを「切」にして電源を切ります。
②前面パネル・ネジキャップを外し、前パネル（中央）「ネジ3本」と表示カバー・前パネル（右）「ネジ2本」を外します。
③電気品カバー「ネジ2本」を外します。
④表示・ムーブアイ組立を外します。
⑤室内制御基板のコネクターCN105にアダプターの接続ケーブルを接続します。
⑥アダプターを図のように接続ケーブルに余裕を持たせ収納し、接続ケーブルをアダプター付属の結束バンドで固定します。
⑦表示・ムーブアイ組立を取付けます。
⑧電気品カバー「ネジ2本」を取付け後、余分な接続ケーブルをテープ（現地手配）で固定します。
⑨前パネル（右）「ネジ2本」・前パネル（中央）「ネジ3本」と表示カバー・ネジキャップ・前面パネルを取付けてください。
⑩前パネル（中央）の収納部からアダプターを取出し、ボタン操作と再度収納できることを確認してください。
⑪お客さまに操作方法、収納方法を説明してください。





⚠警告

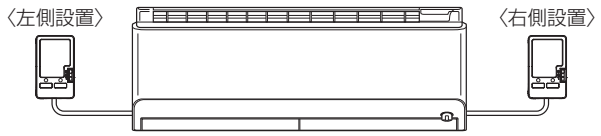
接続ケーブルは指定の位置に確実に固定する。固定に不備があると、感電・火災・故障の原因になります。

必ずエアコンのプラグを抜くかブレーカーを切る

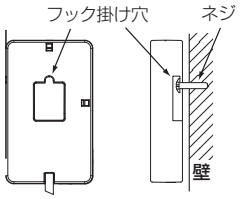
感電の原因になることがあります。

アダプターを機器内部へ設置する場合は、ルームエアコンの据付工事説明書を確認してください。記載なき場合は機器内部へ設置しないでください。

壁に設置する場合

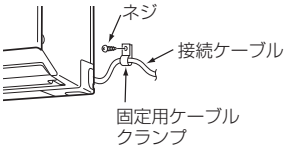


接続ケーブルはルームエアコン背面の配管スペースを通してください。



壁にネジで固定するときはネジ座面を壁から2㎜ 程度離して取付けてください。

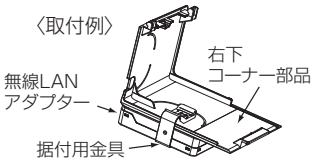
接続ケーブルの固定

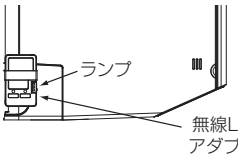


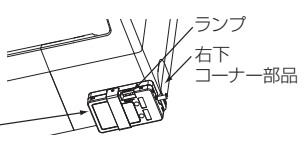
壁に設置しない場合

1）無線LANアダプターに据付用金具を“カチッ”と手ごたえがある位置まではめ込みます。

2）据付用金具でコーナー部品をはさみ込み、無線 LANアダプターを固定します。



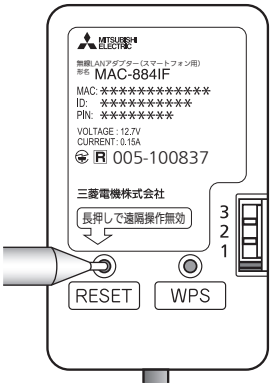




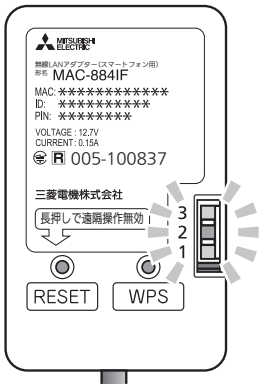
ランプ1・2・3が見える向きに据付けてください。

4.6 MAC-884IF

4.6.4 遠隔操作無効方法



無線LANアダプター本体の「RESET」ボタンを、
ペンなど先の細いものを使って約15秒間押すと、
遠隔操作を無効にできます。



「RESET」ボタンを離した後、
ランプ1、ランプ2、ランプ3が点滅します。

おしらせ

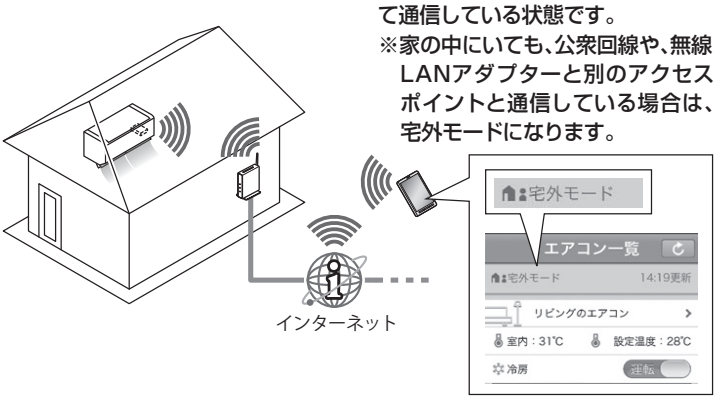
一度無効にした後、再度遠隔操作を有効にするには、「WPS」ボタンでルーター（無線LANアクセスポイント）との接続を行ってください。
また、スマートフォンのアプリ「霧ヶ峰REMOTE」で宅外操作を「有効」に設定してください。

4.6.5 自宅モード / 宅外モード

■ 自宅モード

無線LANアダプターと
スマートフォンが同じ
アクセスポイントを使用
して通信している状態です。

■ 宅外モード



スマートフォンが公衆回線を使用して通信している状態です。
※家の中にいても、公衆回線や、無線LANアダプターと別のアクセスポイントと通信している場合は、宅外モードになります。

おしらせ

自宅モード／宅外モードは自動で切り替わります。宅外モードのときは、エアコンの運転内容の変更に最大5分程度かかります。

4.6 MAC-884IF

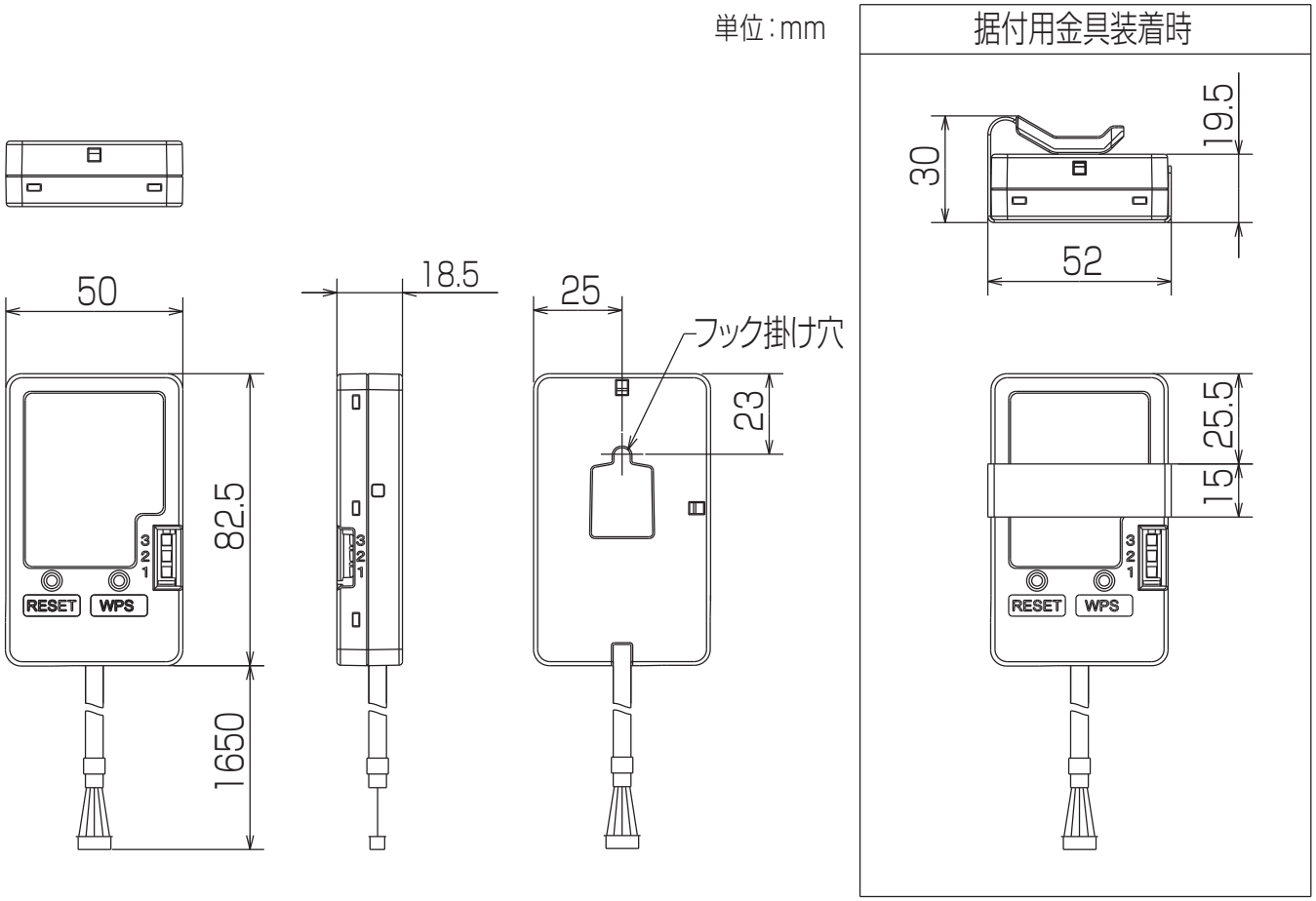
4.6.6 製品仕様

● 仕様表

項目 ＼ 形名	MAC-884IF
電源	DC12.7V (エアコンより給電)
使用環境条件	屋内専用 (周囲温度 0 ～ 40℃、結露なきこと)
室内ユニット接続線	5 芯専用ケーブル
消費電力	最大 2W
外形寸法 (高さ × 幅 × 奥行)	82.5mm × 50mm × 18.5mm
質量	105g(室内ユニット接続線を含む)
無線通信方式	IEEE 802.11b/g/n(20)

● 外形寸法図

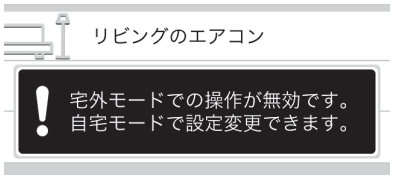
単位:mm



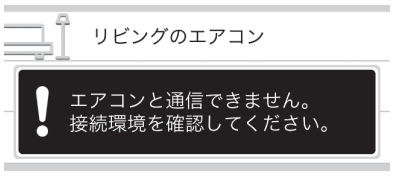
4.7 故障診断要領

●「霧ヶ峰 REMOTE」アプリの異常表示

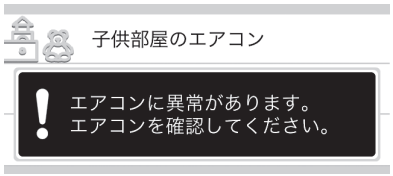
こんなメッセージが表示されたら



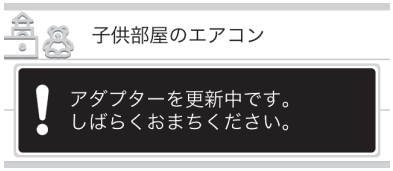
宅外からの操作が「有効」に設定されていないため、家の外からは操作できません。



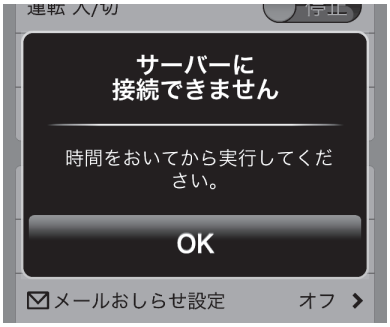
通信が正常に行われていません。
- 正常にインターネットに接続されているか確認してください。
- エアコンや無線LANルーター（アクセスポイント）の電源が入っているか確認してください。
- 電波強度の確認や、無線LANアダプターの確認をしてください。



エアコンに異常が発生しています。
詳しくはエアコンの取扱説明書を確認してください。



無線LANアダプターのソフトウェアを更新しています。
しばらくしてから操作してください。
またスマートフォンから操作する前に、一度リモコンで運転を行ってください。



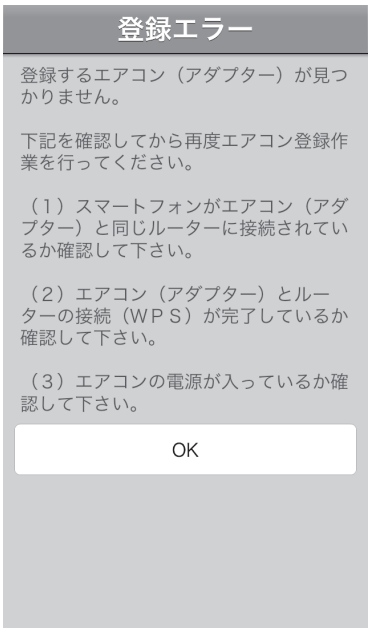
サーバーと接続できていません。
スマートフォンの電波状態がよい場所で再度操作してください。
また、サーバーがメンテナンス中の場合があります。しばらくしてから操作してください。

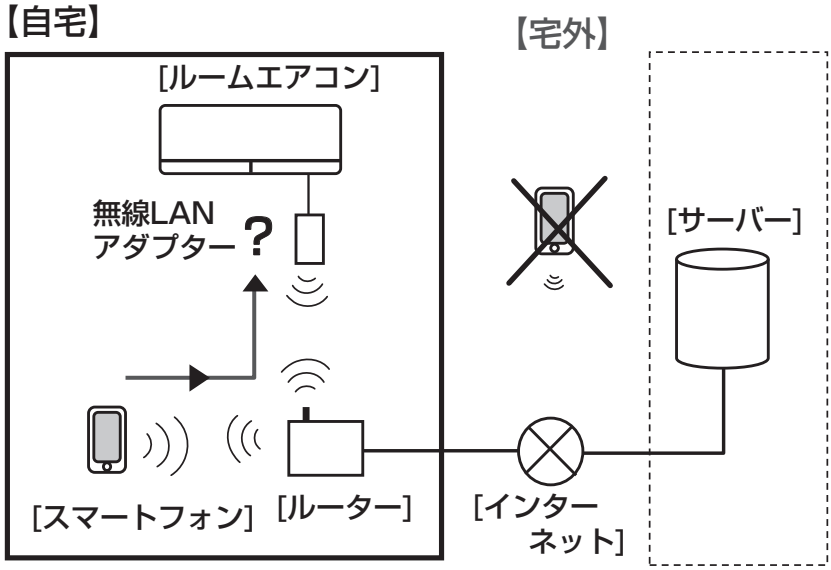
故障ではありません。
他のスマートフォンからエアコンを操作しています。
同時に操作することはできません。
しばらくしてから操作してください。（最大15分間）

4.7 故障診断要領

●初期登録時のエラー表示 1

MAC番号の一覧が表示されない。





スマートフォンはルーターを経由して無線LANアダプターが存在するかを確認をしています。

この画面エラーが出る場合は同じネットワーク内に無線LANアダプターを見つけることができていません。次頁を確認してください。

4.7 故障診断要領

●初期登録時のエラー表示 1

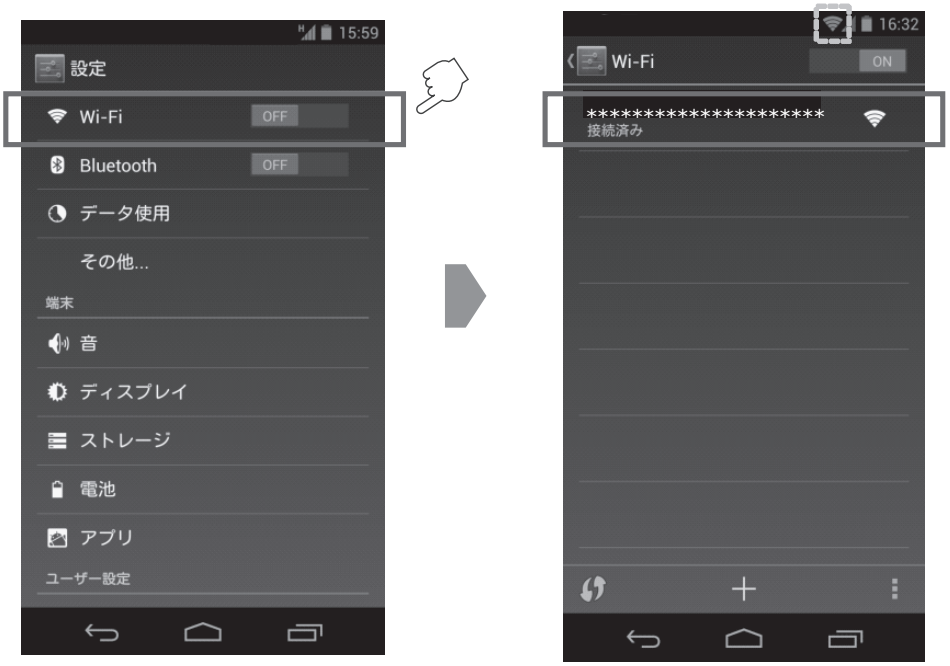
(1)スマートフォンが無線LANアダプターと同じルーターに接続されていない。

※スマートフォンの画面上部に下記のようなマークが表示されているか確認してください。

※スマートフォンの機種によって異なりますが、

「設定」→「Wi−Fi」から自宅のルーターを選択し接続作業をおこなってください。

Androidの設定例



iPhoneの設定例

(2)自宅のルーターと無線LANアダプターのWPS接続が完了していない。

※ルーターと無線LANアダプターのWPS接続ボタンを押して接続を完了させてください。

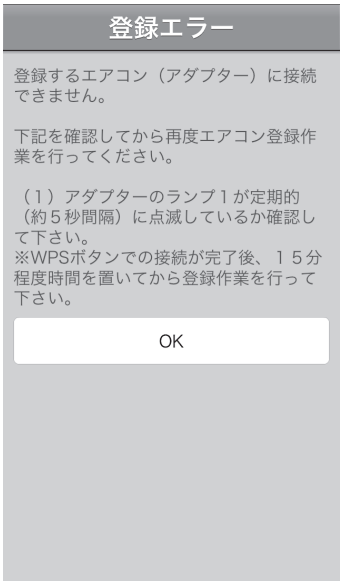
(3)エアコン(もしくはルーター)の電源が入っていない。

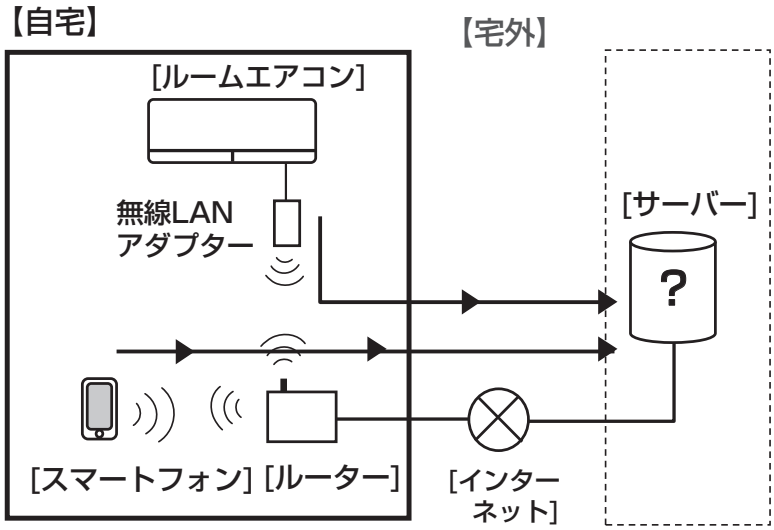
無線LANアダプターのランプ1とランプ3が定期的に点滅していることを確認してください。

4.7 故障診断要領

●初期登録時のエラー表示 2

ID番号を入力しても登録できない。

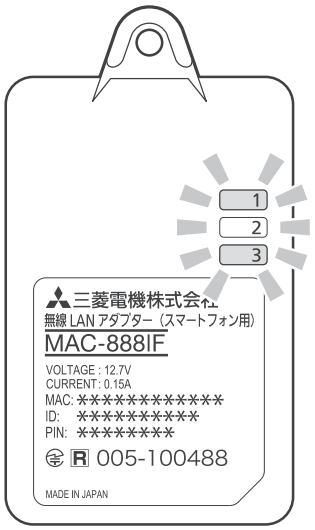




無線LANアダプターからサーバーに送られたデータとスマートフォンで入力した値の整合をサーバーで実施しています。

サーバーに正しい情報が送付されていません。下記を確認してください。

（1）無線LANアダプターのランプ1が5秒に2回点滅し、ランプ3が5秒に1回点滅しているか確認してください。



※ランプ1が定期的に点滅するためにはWPSでのルーター接続完了から約15分かかります。
ランプ1が定期的に点滅するとサーバーへのデータ送付がはじまります。

約15分以上たってもランプ1が定期的に点滅を開始しない場合は、次頁のフローに従ってご確認ください。

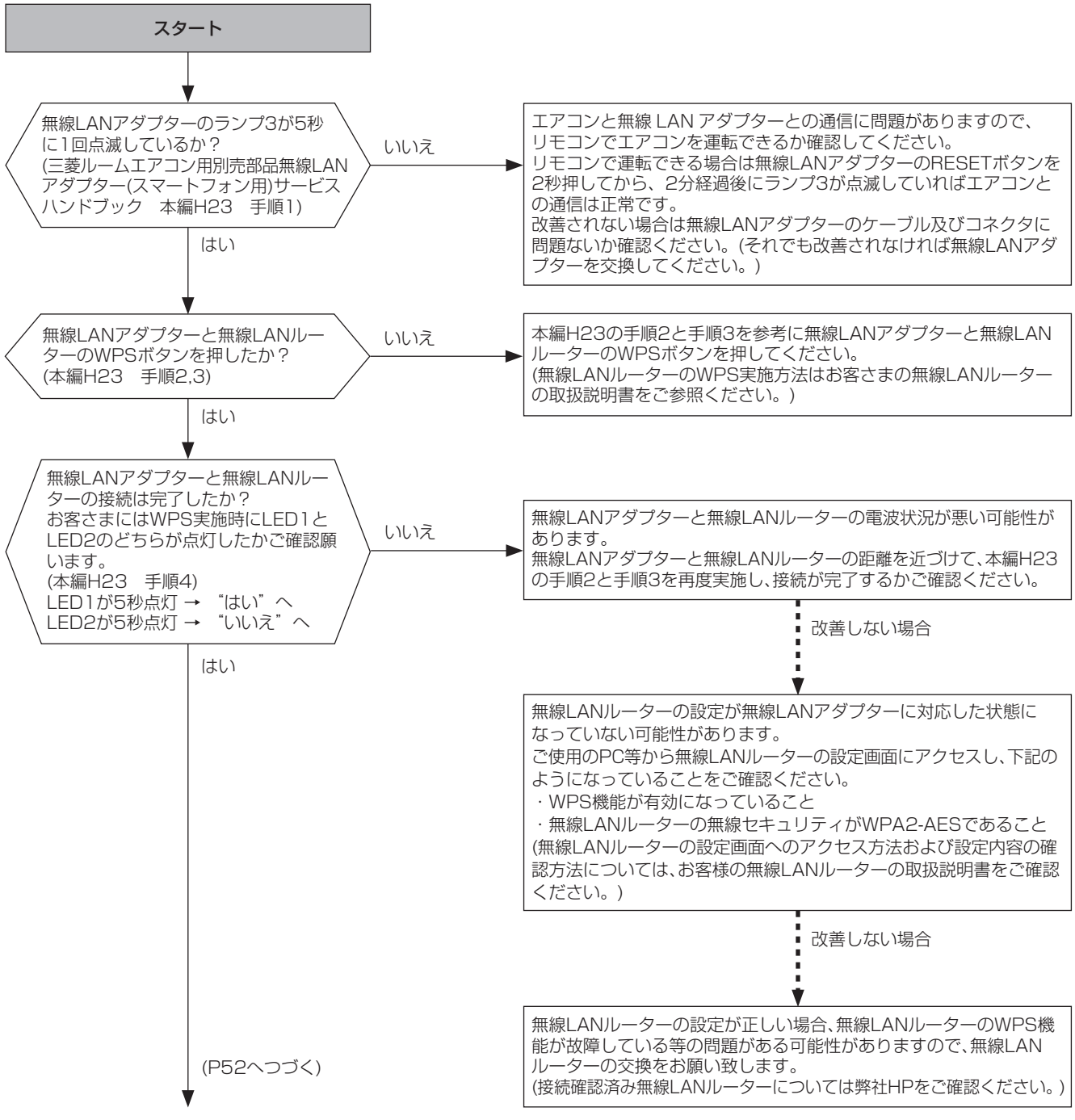
4.7 故障診断要領

●通信エラーの確認方法

エアコンが登録できないなどの異常が発生した場合

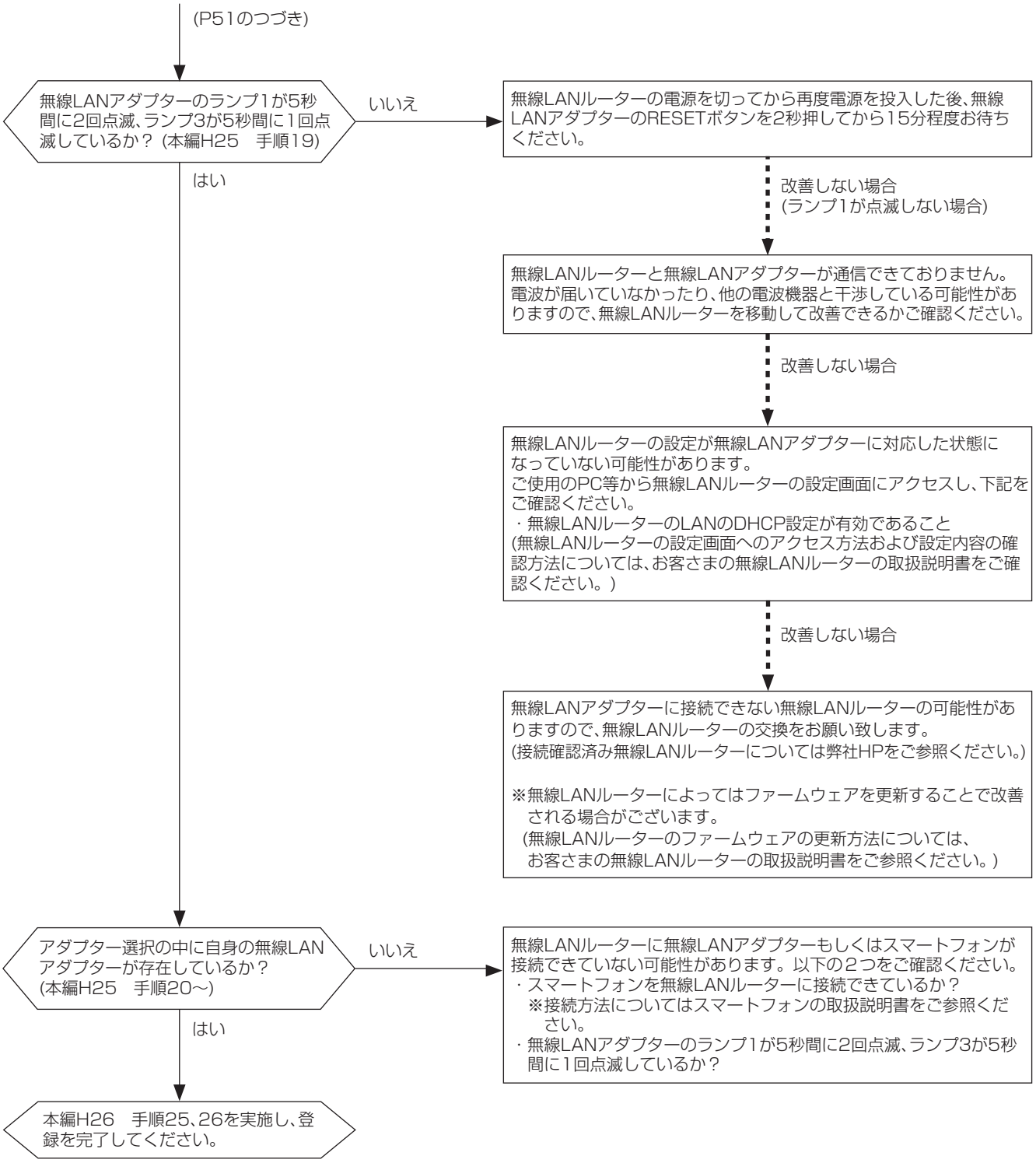
下記の手順に従ってご確認ください。

事前確認事項
1. 故障診断の調査にあたり、確認対象はエアコン、無線LANアダプター、無線LANルーター、スマートフォン、インターネット、サーバーと広範囲に渡るため、無線LANルーターから外側のインターネット環境についてはパスワードなど個人情報の管理･漏洩の問題があるので、お客さま自身にご確認、あるいは立会いのもとご確認ください。
2. エアコンの動作はリモコンで事前に確認してください。エアコンが正常に動作する場合は、エアコン本体の故障ではありません。
3. 基本操作および状態モニターができる場合で、温度みまもりのメール通知がこない、等の場合は、メールアドレスやスマートフォンの設定が適切でないことも推定されますので、事前に取扱説明書を参照してお客さまに再確認いただくようご対応ください。
4. お客さまの無線LANルーターにスマートフォン等を接続し、インターネットができることを事前に確認してください。



4.7 故障診断要領

●通信エラーの確認方法



5. 無線 LAN アダプター (HEMS用)
HM-WF001, HM-W002-AC, HM-W002-ACB

5.1 対応機種一覧表

2013 年 10 月以降発売のルームエアコンが対象になります。それ以前の機種は対象外となります。

用途 / 形名	三菱 HEMS ※ 2	室内制御基板パターン ※ 1
MSZ-FZV**16S	HM-W002-AC	R
MSZ-FLV**16(S)	HM-W002-AC	T
MSZ-ZXV**16(S)	HM-W002-AC	O
MSZ-JXV**16(S)	HM-W002-AC	K
MSZ-BXV**16(S)	HM-W002-AC	Q
MSZ-AXV**16(S)	HM-W002-AC	M
MSZ-GV**16(S)	不可	–
MSZ-HXV**16(S)	HM-W002-AC	O
MSZ-KXV**16(S)	HM-W002-AC	M
MSZ-FZ**16S	HM-W002-AC	R
MSZ-FL**16(S)	HM-W002-AC	T
MSZ-ZW**16(S)	HM-W002-AC	O
MSZ-X**16(S)	HM-W002-AC	K
MSZ-L**16(S)	HM-W002-AC	Q
MSZ-P**16(S)	HM-W002-AC	M
MSZ-GE**16(S)	不可	–
MSZ-ZD**16(S)	HM-W002-AC	O
MSZ-XD**16(S)	HM-W002-AC	N
MSZ-ZXV**5(S)	HM-WF001	O
MSZ-JXV**5(S)	HM-WF001	K
MSZ-BXV**5(S)	HM-WF001	Q
MSZ-AXV**5(S)	HM-WF001	M
MSZ-GV**5(S)	不可	–
MSZ-HXV**5(S)	HM-WF001	O
MSZ-KXV**5(S)	HM-WF001	M
MSZ-ZW**5(S)	HM-WF001	O
MSZ-X**5(S)	HM-WF001	K
MSZ-L**5(S)	HM-WF001	Q
MSZ-P**5(S)	HM-WF001	M
MSZ-GE**5(S)	不可	–
MSZ-ZD**5(S)	HM-WF001	O
MSZ-XD**5(S)	HM-WF001	N
MLZ-RX**5AS	HM-W002-ACB	S
MLZ-GX**5AS	HM-W002-ACB	S
MLZ-225/255AS	HM-W002-ACB	S
MLZ-W**5AS	HM-W002-ACB	S
MLZ-HX**5S	HM-W002-ACB	S
MLZ-HW**5S	HM-W002-ACB	S
MTZ-**5AS	HM-W002-ACB	S
MBZ-**5AS	HM-W002-ACB	S
MFZ-K**5S	HM-W002-AC	P
MFZ-HK**5S	HM-W002-AC	P
MSZ-**5BXAS	HM-W002-AC	C

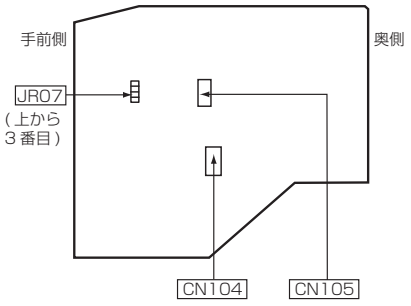
※ 1: 室内制御基板上に実装されている IT 端子 (CN105) を使用します。
※ 2: 無線 LAN アダプター (スマートフォン用·HEMS 用) およびシステムコントローラーは併用できません。

5. 無線 LAN アダプター (HEMS用)
HM-WF001, HM-W002-AC, HM-W002-ACB

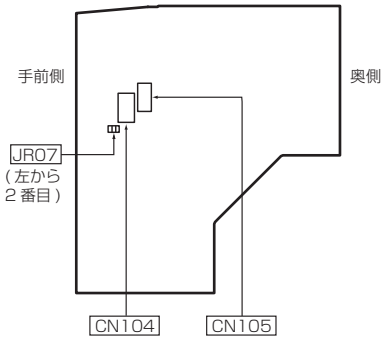
5.1 対応機種一覧表

●室内制御基板上のコネクタ(CN105)の配置

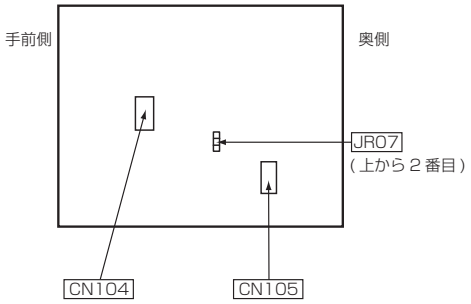
〈パターン C〉



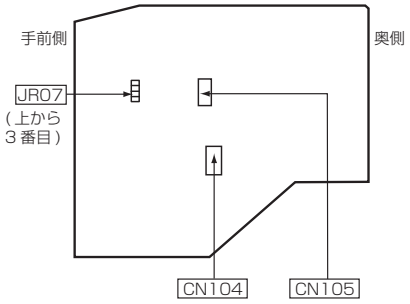
〈パターンK〉



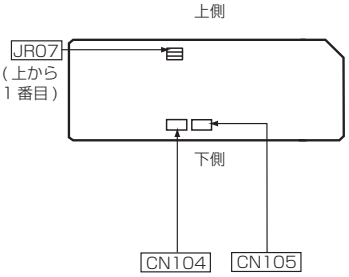
〈パターンM〉



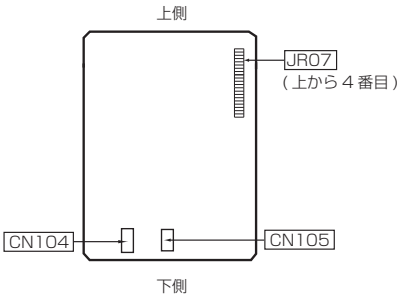
〈パターンN〉



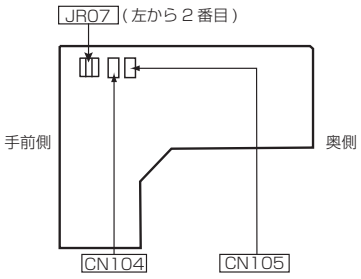
〈パターンO〉



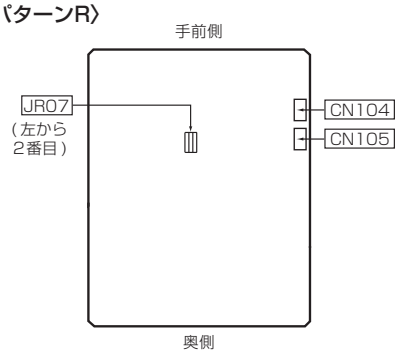
〈パターン P〉



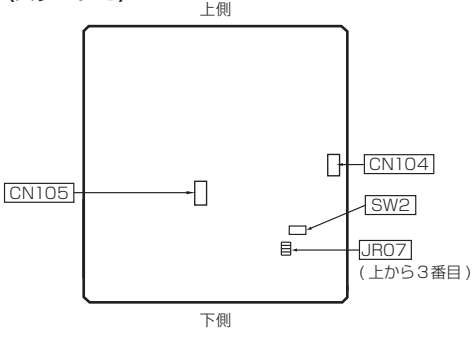
〈パターンQ〉



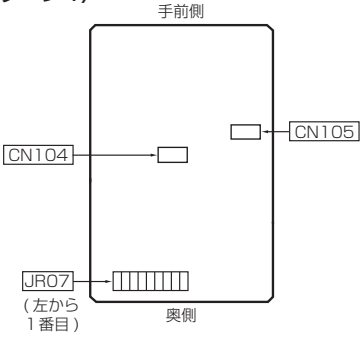
〈パターンR〉



〈パターン S〉



〈パターン T〉



5. 無線 LAN アダプター (HEMS用)
HM-WF001, HM-W002-AC, HM-W002-ACB

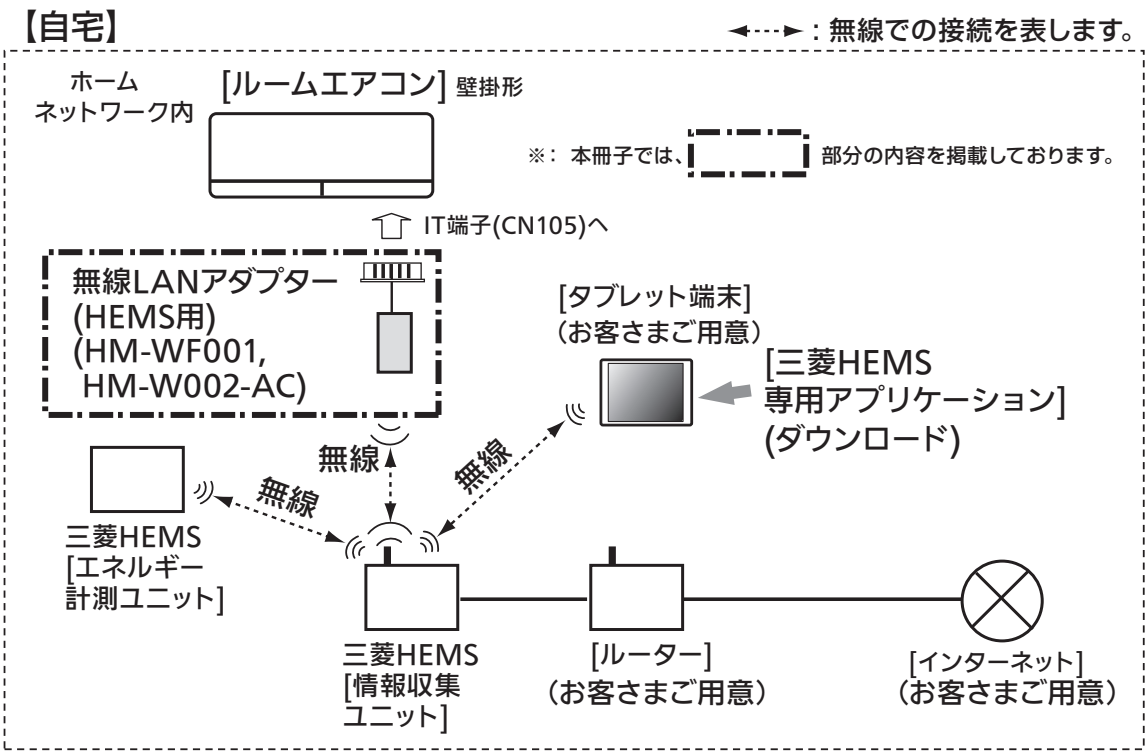
5.2 機能一覧表

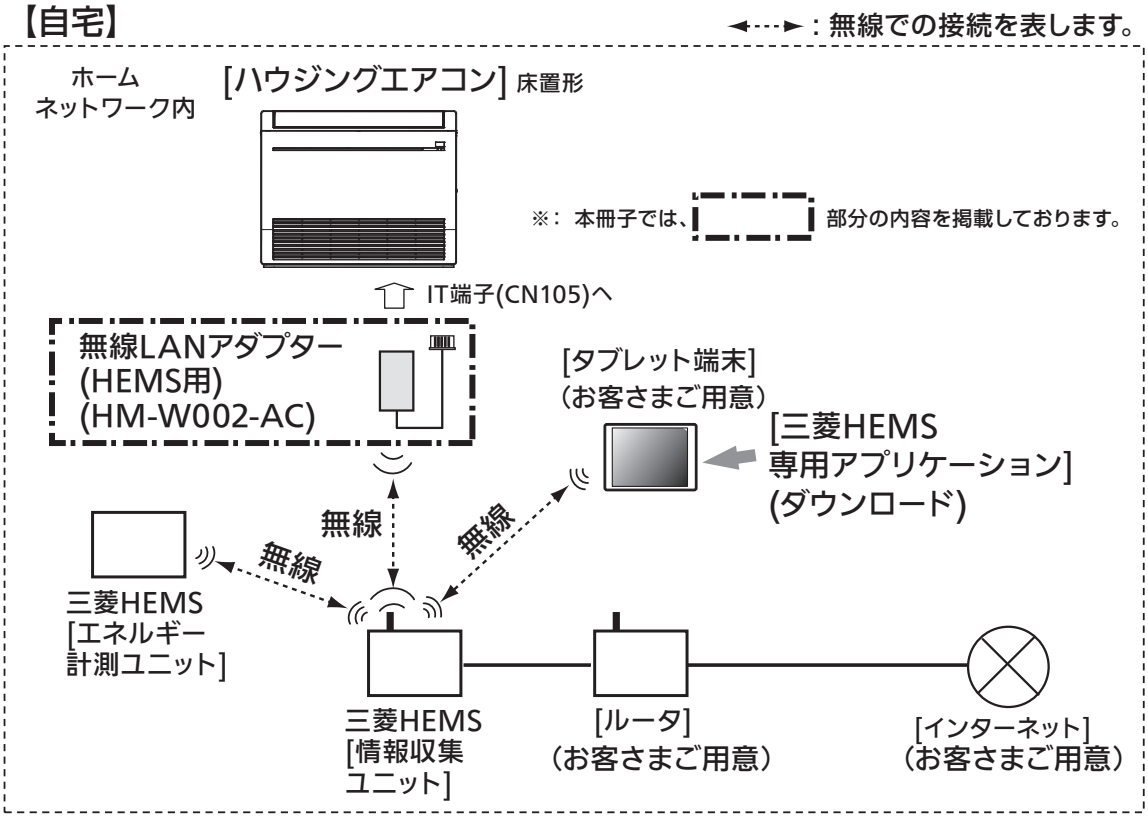
No.	機 能 名	エアコン状態を **変更する**	エアコン状態を **確認する**	詳　細
1	室内（体感）温度	―	○	室内機が測定した室内温度を表示します。 ※登録した機種によっては停止中は表示されません。
2	運転　切／入	○	○	エアコンの停止 / 運転の設定を切り替えます。
3	運転モード	○	○	冷房 / 除湿 / 暖房 / 送風（**注 1**）の運転モード変更します。
4	設定温度（冷房・暖房時）	○	○	16 ～ 31℃の範囲で設定温度を変更します。
5	設定湿度（除湿時）（**注2**）	○	○	40 ～ 70%の範囲で設定湿度を変更します。 ※機種のリモコンと同じ「さらっと除湿冷房（再熱除湿）搭載機種」
6	除湿強さ（除湿時）	○	○	強 / 標準 / 弱 の3段階で設定除湿強さを変更します。 ※機種のリモコンと同じ「選べる3モード除湿搭載機種」
7	タイマー設定	（○） （**注3**）	○	HEMS の上部側のスケジューラー（ファミリーカレンダー）で タイマー設定・表示が可能です。
8	電気代チェック　（**注6**）	―	○	使用後にお知らせで電気代を表示します。（**注4**） 家全体の電気代はエネルギー計測ユニットで取得できます。 （**注5**）
9	一括停止	○	○	登録しているすべてのエアコンを停止します。
10	一括節電	○	○	登録しているすべてのエアコンを節電運転に変更します。 ※登録した機種や運転モードによっては表示されません。

注 1. ハウジングエアコンは送風運転はありません。
注 2. 設定湿度（除湿時）機能は、ハウジングエアコンに接続される場合、変更不可になります。
注 3. お客さまが設定する必要があります。
注 4. 初回計測は、運転開始 30 分後となります。長時間使用しなかった場合は、電気代がお知らせされない場合があります。
注 5. 電力量料金・基本料金をお客さまが設定する必要があります。
注 6. システムマルチに接続された機器は対応していません。

5. 無線 LAN アダプター (HEMS用)
HM-WF001, HM-W002-AC, HM-W002-ACB

5.3 三菱 HEMS システム構成図





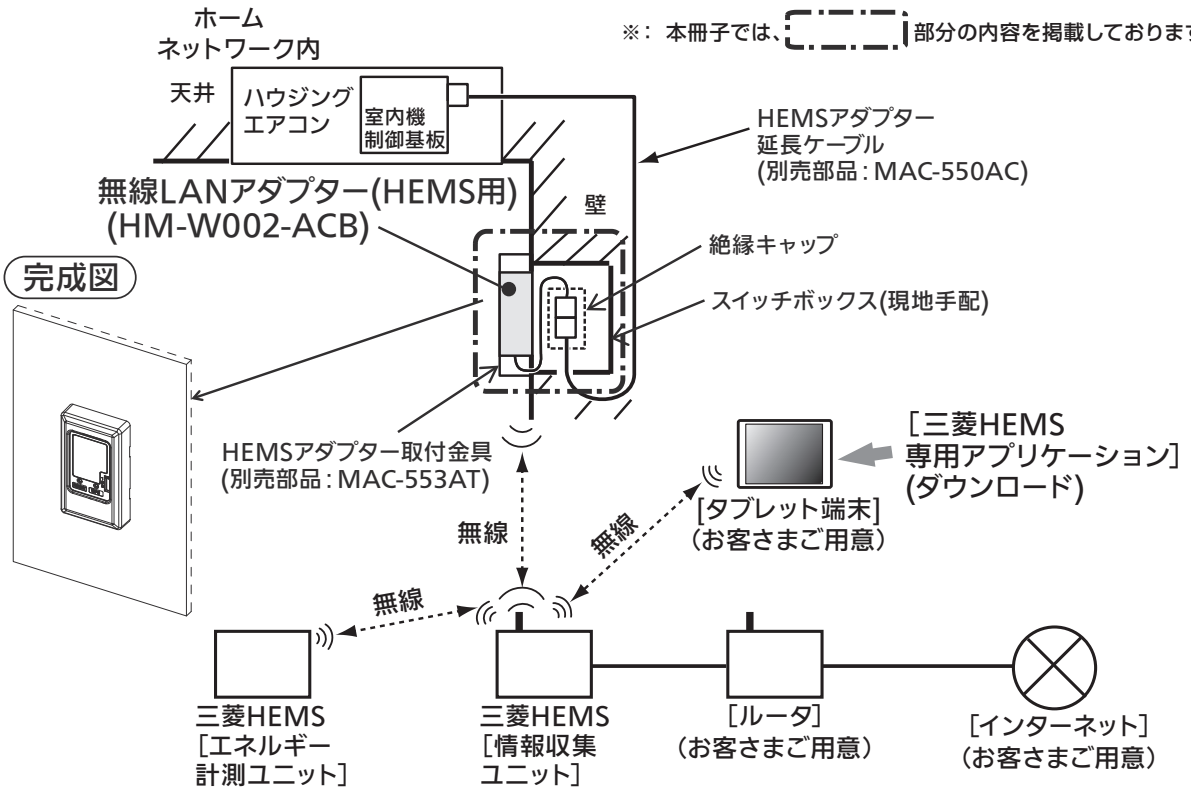
5.3 三菱 HEMS システム構成図

【自宅】

◄┈┈►：無線での接続を表します。

例:天井内にハウジングエアコンを設置する場合

※： 本冊子では、┈┈部分の内容を掲載しております。



5. 無線 LAN アダプター (HEMS用)
HM-WF001, HM-W002-AC, HM-W002-ACB

5.4 お客さまにご用意いただくもの

■三菱HEMS対応エアコン

※ 詳細は**5.1 対応機種一覧表**またはカタログなどを確認してください。

■タブレット端末

・対応OS Android OS 4.1以上
iOS 6.0以上

動作検証済のタブレット端末については、次のホームページをご覧ください。
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/home/hems/

■インターネット回線

・FTTH(光ファイバー)
・ADSL
・CATV(ケーブルTV) などの、常時接続可能なブロードバンド
※ ダイアルアップ回線ではご利用いただけません。インターネット接続については、プロバイダー・回線業者との契約をご確認ください。インターネット通信料はお客さまのご負担となります。

■ブロードバンドルーター

DHCP自動割り当て機能があるブロードバンドルーターをご使用ください。

ブロードバンドルーター自体に無線機能は必要ありません。
タブレット端末や各機器と情報収集ユニットとの間で無線/有線接続を行います。

■LANケーブル(ストレートタイプ)

ブロードバンドルーターと情報収集ユニット間の接続に使用します。
また、情報収集ユニットとテレビ(またはエネルギー計測ユニット※)間を有線接続する場合にも使用します。
※エネルギー計測ユニットは、内蔵の無線LANアダプターを使って無線接続することもできます。

■無線LANアダプター(HEMS用)

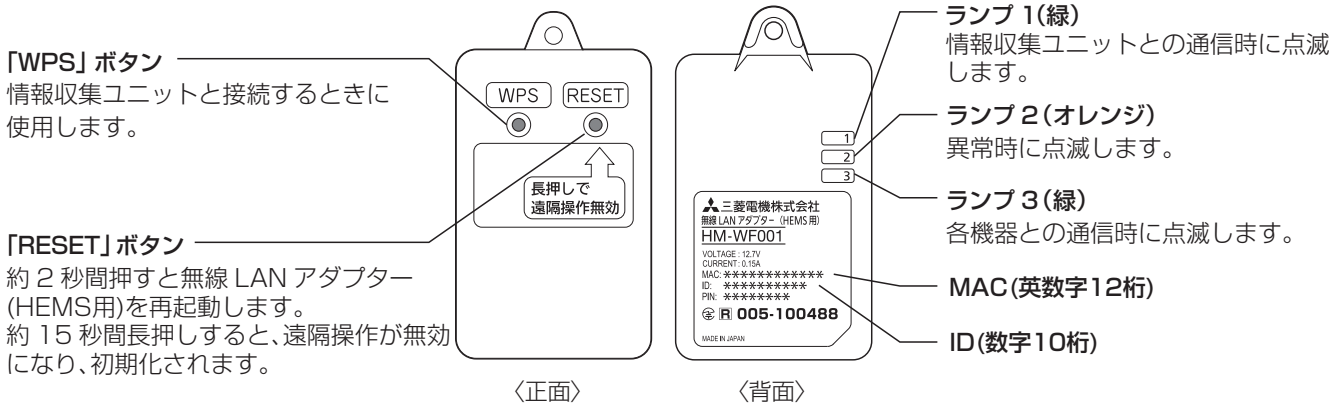
・別売部品:HM-WF001またはHM-W002-AC、HM-W002-ACB
※ エアコン1台につき1つ必要です。
※ 無線LANアダプターはエアコンへの取付工事が必要です。

■本紙上の画面はイメージです。
お使いのタブレット端末によって、表示が異なることがあります。

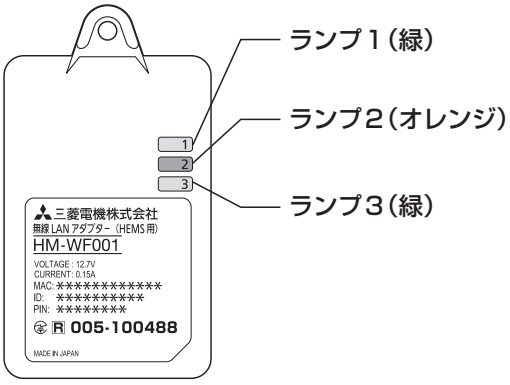
- Android™およびGoogle Play™は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- iOS®の商標は、Ciscoの米国およびその他の国々のライセンスに基づき使用されています。
- App Store℠は、Apple Inc.が運営するiPhone®、iPad®、iPod touch®向けアプリケーションソフトウェアのダウンロードサービスを行えるサービスの名称です。
- App Store℠は、Apple Inc.のサービスマークです。

5.5 HM-WF001

5.5.1 各部のなまえ



5.5.2 無線 LAN アダプター (HEMS 用) のランプ



	ランプ 1 (緑)	ランプ2(オレンジ)	ランプ3(緑)	詳細
正常通信中(通常時)	5秒間隔で 1回または2回点滅	消灯	5秒間隔で 1回点滅	正常通信中です。
無線LAN通信異常 または初期状態(設定待ち) ※遠隔操作無効状態 情報収集ユニットが発信するビーコンをアダプタが100回連続で受信できなかったとき。	消灯	消灯	5秒間隔で 1回点滅	無線LANアダプターと情報収集ユニット間で通信異常が発生しています。電波強度を確認してください。
起動中 またはソフトウェアを更新中 または「RESET」ボタンを約2秒間押して再起動中	1秒または0.5秒間隔で 点滅	1秒または0.5秒間隔で 点滅	1秒または0.5秒間隔で 点滅	無線LANアダプターの起動、またはソフトウェアを更新しています。 ランプ3が5秒間隔で点滅してから操作してください。
エアコン間通信異常	5秒間隔で 1回または2回点滅 (または消灯)	1秒間隔で 点滅	消灯	エアコンとの通信、または接続に異常が発生しています。

5.5 HM-WF001

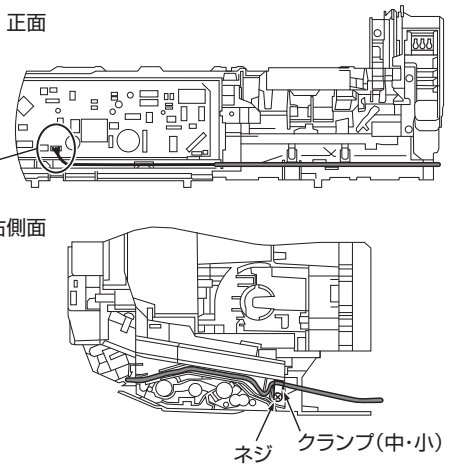
5.5.3 無線 LAN アダプター (HEMS 用) の取付け

ルームエアコンへの接続、機器内部でのケーブル引き回しなどについては、機種毎に異なるため、ルームエアコンの据付工事説明書を参照してください。

・無線LANアダプター(HEMS用)のコネクターをルームエアコンの基板上CN105に接続してください。
コネクター位置については、ルームエアコンの据付工事説明書を参照してください。
・無線LANアダプター(HEMS用)および接続ケーブルはエアコン本体周辺に固定してください。

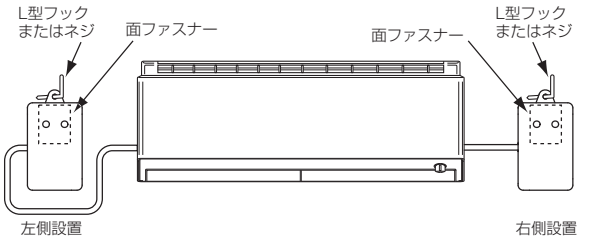
〈**MSZ-ZXV**5シリーズ**の接続例〉

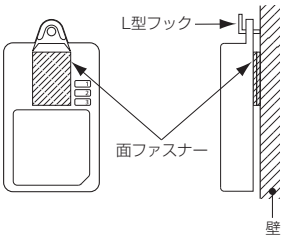
①電源プラグをコンセントから外すか、ブレーカーを「切」にして電源を切ります。
②前面パネル·ネジキャップを外し、前パネル(中央)と表示カバー·前パネル(右)·右下コーナー部品を外します。
③ネジ2本を外し、電気品カバーを外します。
④表示、ムーブアイ組立を外します。
⑤室内制御基板のコネクターCN105に接続ケーブルを接続します。
⑥接続ケーブルを図のように取り回します。接続ケーブルの太い部分を別売部品に付属されているクランプ(中·小)とネジで固定します。
⑦表示、ムーブアイ組立を取付けます。
⑧電気品カバー·前パネル(中央)と表示カバー·前パネル(右)·ネジキャップ·右下コーナー部品·前面パネルを取付けてください。



⚠警告 接続ケーブルは指定の位置に確実に固定する。固定に不備があると、感電·火災·故障の原因になります。

必ずエアコンのプラグを抜くかブレーカーを切る



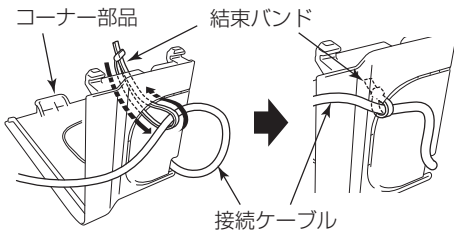


・壁にL型フックで固定するときは、補助として面ファスナーを使用してください。
・面ファスナーをアダプターに貼るときは、ランプや銘板にかさならないように貼ってください。

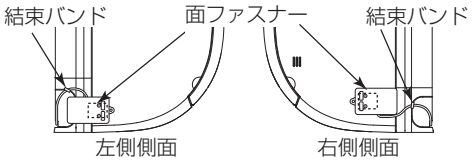
アダプターを機器内部へ設置しないでください。

壁に設置できない場合

アダプター落下防止のため、コーナー部品(右下/左下)の切り欠きに結束バンド を通して接続ケーブルを固定します。

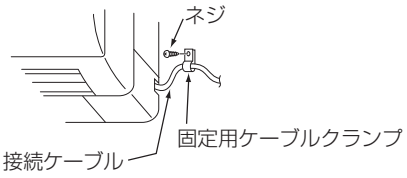


アダプターに面ファスナーを貼り付け、エアコン本体側面に固定してください。余分な接続コードは、本体内に収納してください。



※アダプターの下に、物などを置かないでください。

接続ケーブルの固定



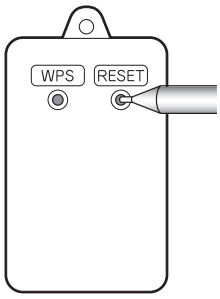
5.5 HM-WF001

5.5.4 遠隔操作無効および有効方法

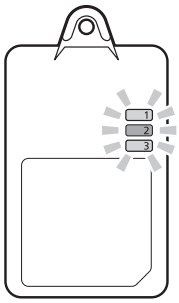
本製品は三菱 HEMS 対応の各機器に取付けて、お客さまがご自身の所有されるタブレットにダウンロードされた「三菱 HEMS」アプリで各機器の運転状況などの確認や操作を可能にするために「三菱 HEMS」情報収集ユニットに接続するものです。「三菱 HEMS」アプリの操作方法につきましては「三菱 HEMS」取扱説明書をご確認ください。

[遠隔操作を無効にしたいとき]

「三菱 HEMS」アプリから各機器の運転状況の確認や操作をできないようにしたい場合は、この操作により、情報収集ユニットとの接続を切断できます。



1 無線LANアダプター本体の「RESET」ボタンを、ペンなど先の細いものを使って約15秒長押しすると、情報収集ユニットとの接続を切断し遠隔操作を無効にできます。



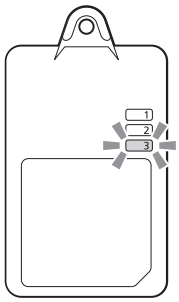
2 「RESET」ボタンを離した後、ランプ1、ランプ2、ランプ3が約2分間点滅しランプ1、ランプ2が消灯、ランプ3が点滅します。

補　足

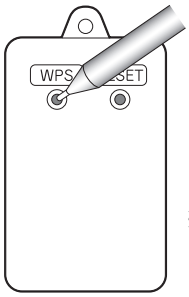
遠隔操作を再度有効にするには、下記の設定を行う必要があります。

[遠隔操作を再度有効にしたいとき]

「三菱 HEMS」アプリから各機器の運転状況の確認や操作をできるようにするために、情報収集ユニットと再接続します。



1 無線LANアダプターのランプ3が5秒に1回点滅していることを確認します。
（ランプ1、2は消灯しています）



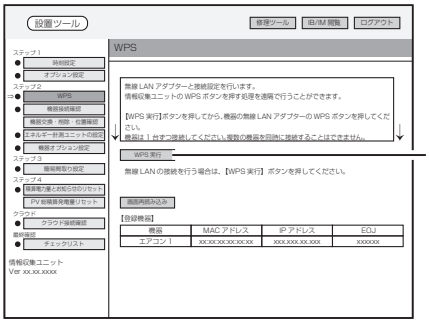
3 無線LANアダプターの「WPS」ボタンを、約2秒間押して離します。
ランプ1が点滅を開始します。
（ランプ2、3は消灯します）

※「WPS」ボタンを、
①約10秒以上長押しした場合は、ランプ1が0.5秒間隔で点滅します。
②2分後に、ランプ2が5秒間点灯を確認後、再度、1からやり直してください。

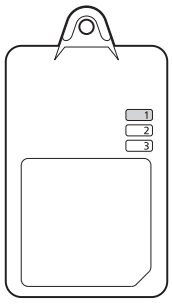
情報収集ユニット（側面）

2 設置ツール画面の「WPS実行」をタップ、もしくは情報収集ユニットのWPSボタンを押す。

情報収集ユニットの登録ランプが橙色に点滅します。

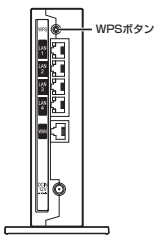


設置ツール画面



4 無線LANアダプターと情報収集ユニットとの接続が完了すると、ランプ1が5秒間点灯します。

ランプ2が5秒間点灯したときは、接続に失敗しています。
再度、1からやり直してください。



情報収集ユニット（背面）

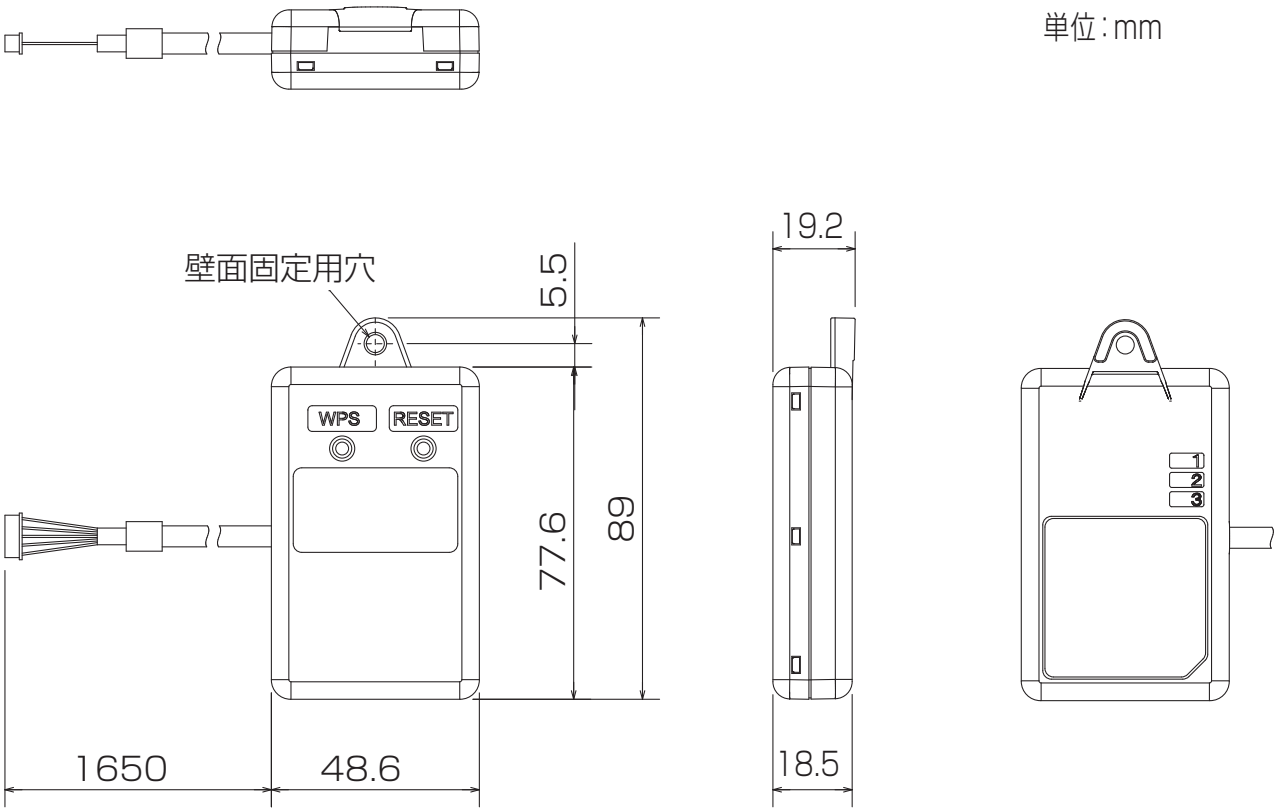
5.5 HM-WF001

5.5.5 製品仕様

●仕様表

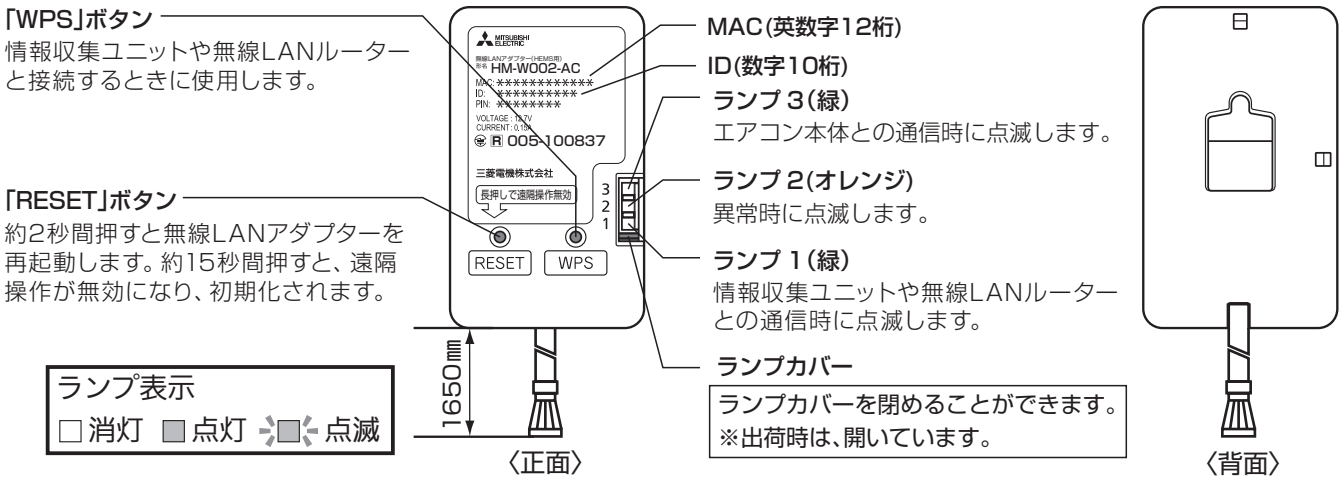
項目 ＼ 形名	HM-WF001
電源	DC12.7V (エアコンより給電)
使用環境条件	屋内専用 (周囲温度 0 ～ 40℃、結露なきこと)
室内ユニット接続線	5 芯専用ケーブル
消費電力	最大 2W
外形寸法 (高さ × 幅 × 奥行)	89mm × 49mm × 18.5mm
質量	105g(室内ユニット接続線を含む)
無線通信方式	IEEE 802.11b/g/n(20)

●外形寸法図



5.6 HM-W002-AC

5.6.1 各部のなまえ



ランプ表示
□消灯 ■点灯 ■点滅

付属部品

①	無線LANアダプター（HEMS用）本体		1	④	固定用ケーブルクランプ		2
②	据付用金具		1	⑤	④の固定用ネジ 4×16		2
③	①の固定用ネジ 3.5×16		1	⑥	接続ケーブル固定用結束バンド		1

・据付前に付属部品を確認してください。
※固定用ケーブルクランプ④とネジ⑤の各1つずつおよび接続ケーブル固定用結束バンド⑥は、接続するエアコン機器内部でのケーブル引き回し時に使用する場合があります。(接続するエアコンの据付工事説明書を参照してください。)

5.6.2 無線 LAN アダプター (HEMS 用) のランプ

	ランプ1(緑)	ランプ2(オレンジ)	ランプ3(緑)
起動中 または「RESET」ボタンを約2秒間押して再起動中	1秒または0.5秒間隔で点滅	1秒または0.5秒間隔で点滅	1秒または0.5秒間隔で点滅
無線LAN通信異常 または初期状態(設定待ち) ※遠隔操作無効状態 **情報収集ユニットが発信するビーコンをアダプタが100回連続で受信できなかったとき。**	消灯	消灯	5秒間隔で点滅
WPS接続中	1秒間隔で点滅	消灯	消灯
WPS正常終了	5秒間点灯	消灯	消灯
WPS失敗	消灯	5秒間点灯	消灯
正常通信中(通常時)	5秒間隔で1回または2回点滅	消灯	5秒間隔で点滅
エアコン間通信異常	5秒間隔で1回または2回点滅(または消灯)	1秒間隔で点滅	消灯

5.6 HM-W002-AC

5.6.3 無線 LAN アダプター (HEMS 用) の取付け

床置形エアコンへの接続、機器内部でのケーブル引き回しなどについては床置形エアコンの据付工事説明書を参照してください。

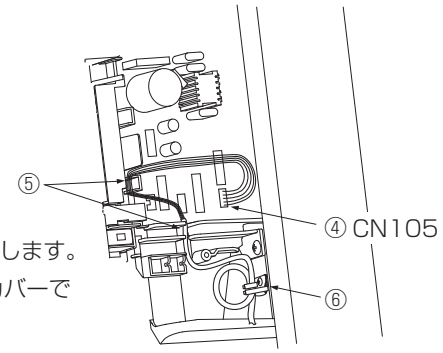
必ずエアコンのブレーカーを切る
感電の原因になることがあります。

- アダプターの接続コネクターを床置形エアコンの室内制御基板 CN105に接続してください。
  なお、接続時は次のことに注意して作業してください。
  (1) 室温サーミスターに触れないでください。
  (2) 接続ケーブルの被覆を傷付けないようにしてください。
  (3) 接続ケーブルは電源線と束ねないでください。
- アダプターおよび接続ケーブルは、床置形エアコン本体周辺に固定してください。
  また、アダプターはお客さまが設定や操作できる位置に設置してください。

アダプターを床置形エアコン内部へ設置しないでください。

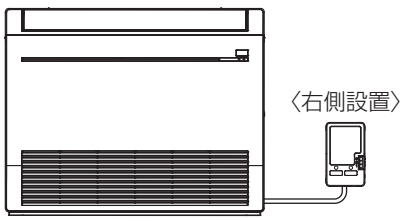
〈MFZ-HK**5S,K**5Sの接続例〉

① 接続はエアコン用ブレーカーを「切」にしてから行ってください。
② 室内機のパネルを取外します。
③ 電気品カバー、室内制御基板カバーを取外します。
④ 室内制御基板のコネクターCN105に接続ケーブルを接続します。
⑤ 接続ケーブルを図のように取り回します。
⑥ 接続ケーブルは1周させて結束バンドでしばります。その結束バンドの下でバンド固定します。
⑦ 室内制御基板カバー、電気品カバーを取付けてください。室内制御基板カバー、電気品カバーで接続ケーブルをはさまないように注意してください。
⑧ パネルを取付けてください。



警告
接続ケーブルは所定の位置に確実に固定する。
正しく固定されないと、感電・火災・故障の原因になります。

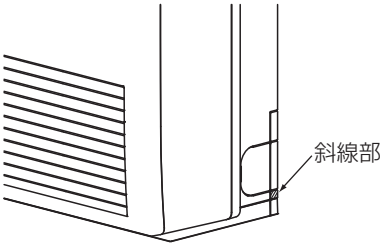
据付図



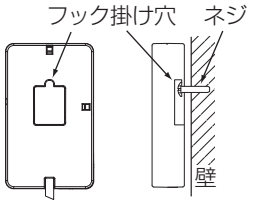
接続ケーブルは床置形エアコンの
配管スペースを通してください。

1. 室内機の準備

●室内機の右側面下にある下図斜線部を切り取ってください。
切り取った端面は、接続ケーブルの被覆を傷つけないようにきれいに仕上げてください。



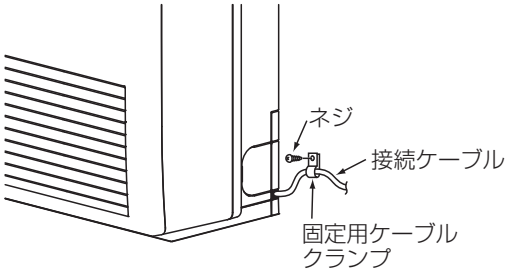
2. アダプターの固定



●壁にネジで固定します。
●ネジで固定するときは、
ネジ座面を壁から2㎜ 程度
離して取付けてください。

3. 接続ケーブルの固定

●接続ケーブルがたるまないように固定してください。



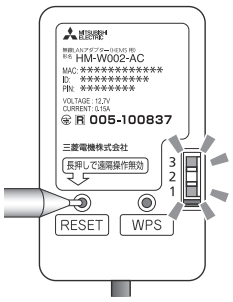
5.6 HM-W002-AC

5.6.4 遠隔操作無効および有効方法

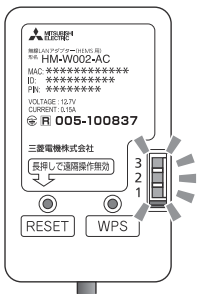
本製品は三菱 HEMS 対応の各機器に取付けて、お客さまがご自身の所有されるタブレットにダウンロードされた「三菱 HEMS」アプリで各機器の運転状況などの確認や操作を可能にするために「三菱 HEMS」情報収集ユニットに接続するものです。「三菱 HEMS」アプリの操作方法につきましては「三菱 HEMS」取扱説明書をご確認ください。

[遠隔操作を無効にしたいとき]

「三菱 HEMS」アプリから各機器の運転状況の確認や操作をできないようにしたい場合は、この操作により、情報収集ユニットとの接続を切断できます。



1 無線LANアダプター本体の「RESET」ボタンを、ペンなど先の細いものを使って約15秒長押しすると、情報収集ユニットや無線LANルーターとの接続を切断して遠隔操作を無効にできます。



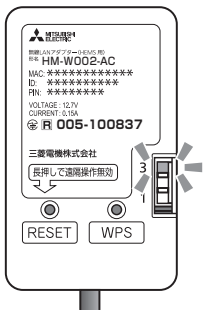
2 「RESET」ボタンを離すと、全てのランプが約2分間点滅し、その後ランプ1、ランプ2が消灯、ランプ3が5秒間隔で点滅します。

おしらせ

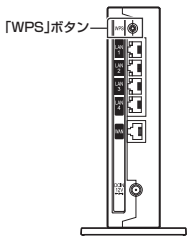
遠隔操作を再度有効にするには、下記の「遠隔操作を再度有効にしたいとき」をご確認ください。

[遠隔操作を再度有効にしたいとき]

コントローラーからエアコンの運転状況の確認や操作をできるようにするために、情報収集ユニットや無線LANルーターと再接続します。



1 無線LANアダプターのランプ3が5秒に1回点滅していることを確認します。
（ランプ1、2は消灯しています）

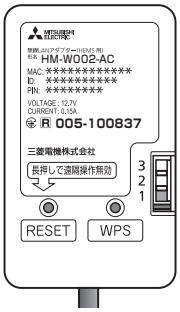


情報収集ユニット（背面）

2 設置ツール画面の「WPS実行」をタップ、もしくは情報収集ユニットや無線LANルーターの「WPS」ボタンを数秒間押して離します。

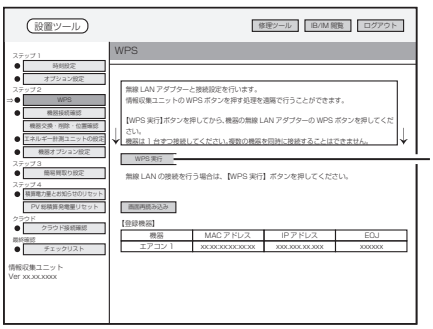
3 無線LANアダプターの「WPS」ボタンを、約2秒間押して離します。
ランプ1が点滅を開始します。
（ランプ2、3は消灯します）

※「WPS」ボタンを、
①約10秒以上長押しした場合は、ランプ1が0.5秒間隔で点滅します。
②2分後に、ランプ2が5秒間点灯を確認後、再度、1からやり直してください。



4 無線LANアダプターと情報収集ユニットや無線LANルーターとの接続が完了すると、ランプ1が5秒間点灯しエアコンの遠隔操作ができます。

ランプ2が5秒間点灯したときは、接続に失敗しています。
再度、1からやり直してください。



WPS 実行

設置ツール画面

情報収集ユニット（側面）

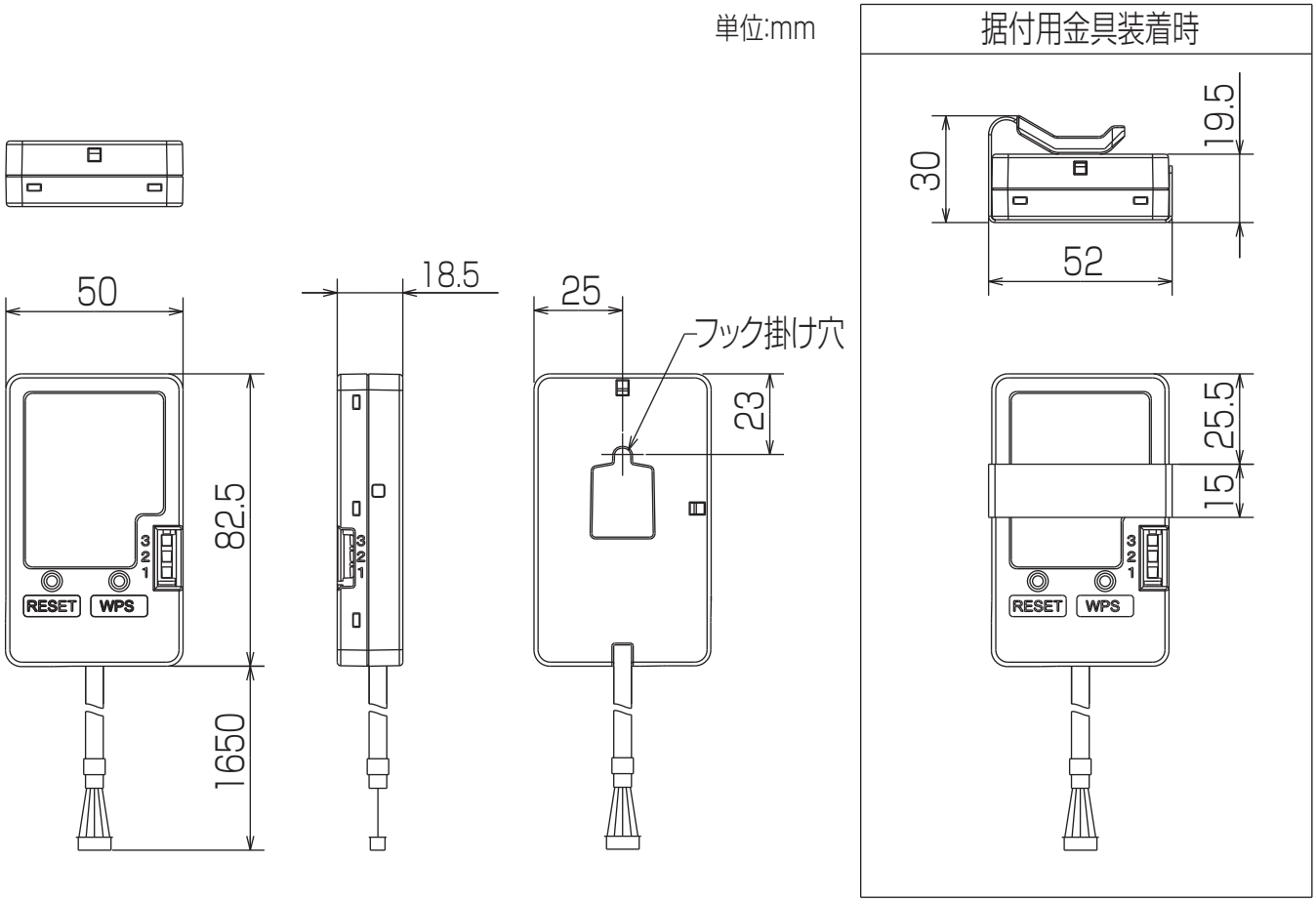
5.6 HM-W002-AC

5.6.5 製品仕様

●仕様表

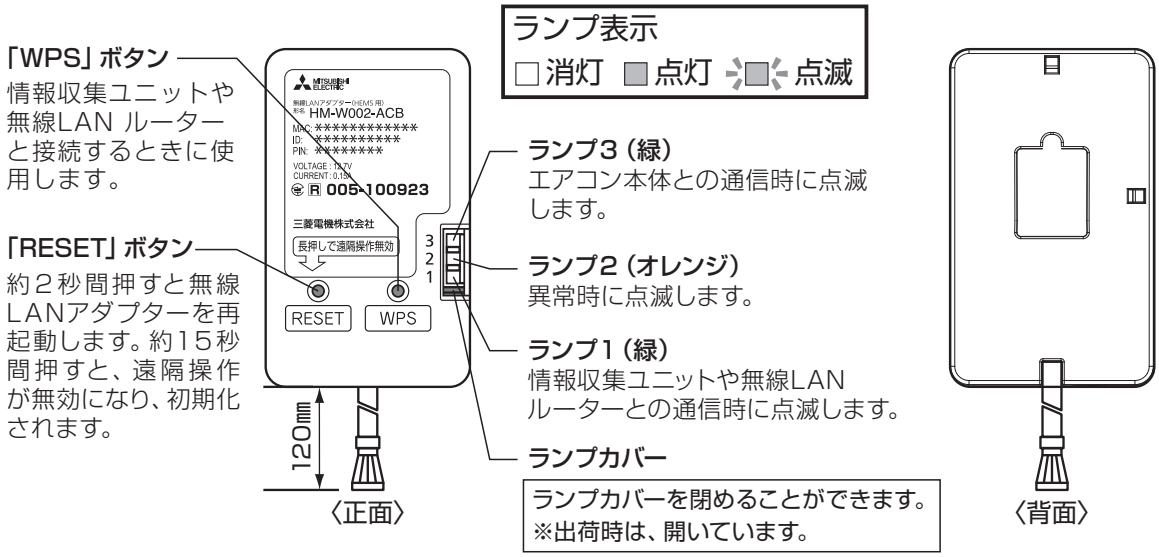
項目 ＼ 形名	HM-W002-AC
電源	DC12.7V（エアコンより給電）
使用環境条件	屋内専用（周囲温度 0 ～ 40℃、結露ないこと）
室内ユニット接続線	5 芯専用ケーブル
消費電力	最大 2W
外形寸法（高さ × 幅 × 奥行）	82.5mm × 50mm × 18.5mm
質量	本体 :105g , 据付用金具 :12g
無線通信方式	IEEE 802.11b/g/n(20)
ケーブル長	1650mm

●外形寸法図

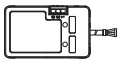
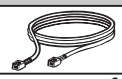


5.7 HM-W002-ACB

5.7.1 各部のなまえ



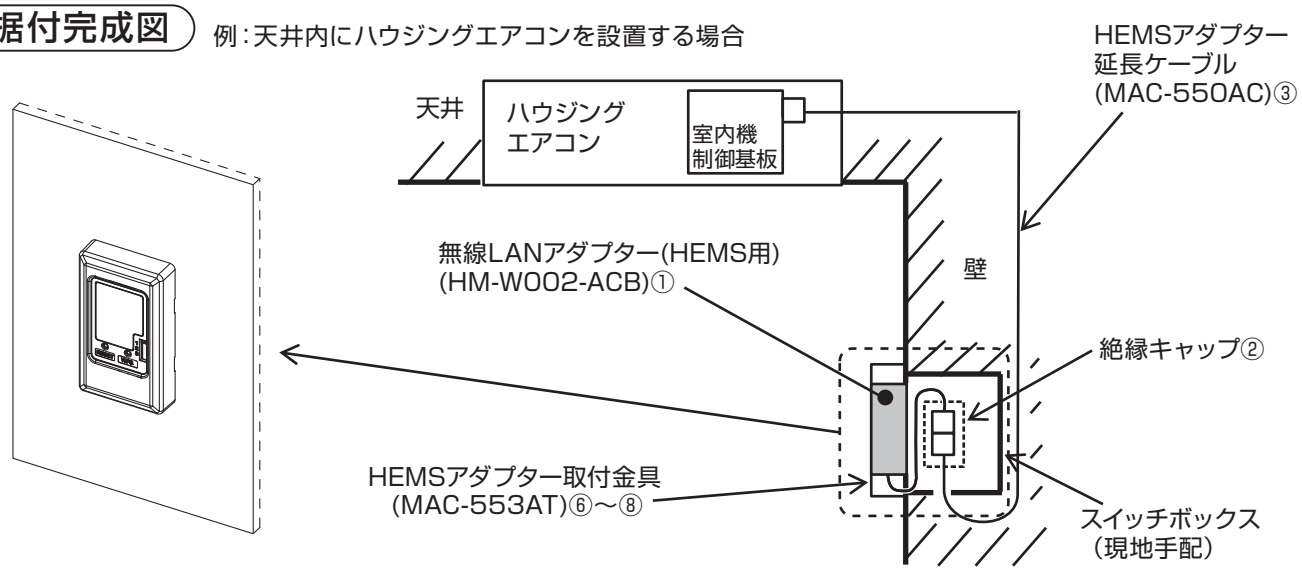
付属部品 ※据付けに使用する他の別売部品についてもあわせて記載しています。

HM-W002-ACBの付属部品							
①	無線LANアダプター(HEMS用)本体		1	②	絶縁キャップ		1
HEMSアダプター延長ケーブル（別売部品　MAC-550AC）の付属部品							
③	延長ケーブル(10m)		1	④	クランプ		1
⑤	結束バンド		1				
HEMSアダプター取付金具（別売部品 MAC-553AT）の付属部品							
⑥	カバー		1	⑦	取付金具		1
⑧	固定用ネジ　M4×30		2				
現地で準備していただく部品(一般市販部品)							
樹脂製のスイッチボックス(一連用) ※推奨部品：パナソニック製　DM8010BK			1				

※クランプ④と結束バンド⑤は、接続するハウジングエアコン機器内部での延長ケーブル③引き回し時に使用します。（接続するハウジングエアコンの据付工事説明書を参照してください。）

据付完成図

例：天井内にハウジングエアコンを設置する場合



5.7 HM-W002-ACB

5.7.2 無線 LAN アダプター (HEMS 用) のランプ

	ランプ1 (緑)	ランプ2(オレンジ)	ランプ3(緑)
起動中 または「RESET」ボタンを 約2秒間押して再起動中	1秒または0.5秒間隔で 点滅	1秒または0.5秒間隔で 点滅	1秒または0.5秒間隔で 点滅
無線LAN通信異常 または初期状態(設定待ち) ※遠隔操作無効状態 **情報収集ユニットが発信するビーコンをアダプタが100回連続で受信できなかったとき。**	消灯	消灯	5秒間隔で 点滅
WPS接続中	1秒間隔で点滅	消灯	消灯
WPS正常終了	5秒間点灯	消灯	消灯
WPS失敗	消灯	5秒間点灯	消灯
正常通信中(通常時)	5秒間隔で1回 または2回点滅	消灯	5秒間隔で点滅
エアコン間通信異常	5秒間隔で1回 または2回点滅 (または消灯)	1秒間隔で点滅	消灯

5.7.3 無線 LAN アダプター (HEMS 用) の取付け

1.延長ケーブルの据付け

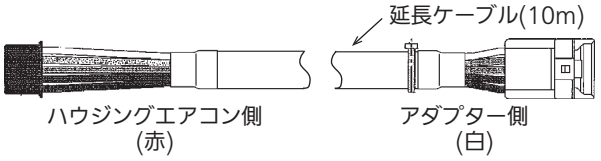
アダプターの接続作業時は
エアコンのブレーカーを切る。
感電の原因になります。

1.ハウジングエアコンへの接続

●延長ケーブルの接続コネクター(赤)をハウジングエアコンの室内機制御基板CN105に接続してください。

※ハウジングエアコンへの接続、機器内部での延長ケーブルの引き回しなどについては、ハウジングエアコンの据付工事説明書を参照してください。

※延長ケーブルの固定には、ハウジングエアコンの据付工事説明書に記載の固定用コードクランプを使用してください。



2.スイッチボックスの固定

●柱や間柱にスイッチボックスを固定してください。

※スイッチボックスは、お客さまがアダプターの設定や操作のできる位置に固定してください。

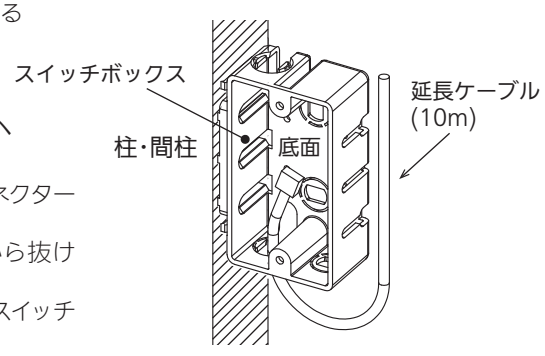
3.スイッチボックスへの引き回し

●延長ケーブルをスイッチボックスの下側からスイッチボックス内部へ引き回してください。

※スイッチボックスの下側から引き回さないと、壁内で結露した露がコネクターに伝わるおそれがあります。

※アダプターと接続するまでの間、延長ケーブルがスイッチボックスから抜け落ちないようにしてください。

※壁の開口時に延長ケーブルおよびコネクターが傷つかないようにスイッチボックスに収納してください。
（例：延長ケーブルをスイッチボックス底面にテープで仮固定など）



2. アダプターの接続

1.壁の開口

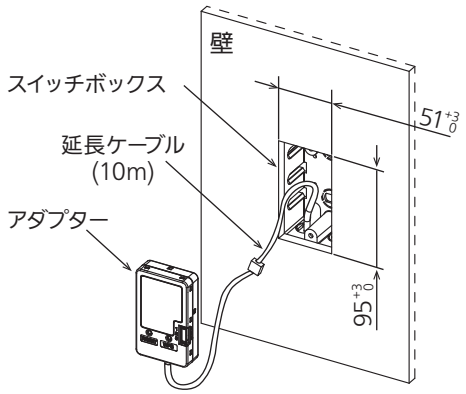
●延長ケーブルを引き回したスイッチボックスの位置に開口部を設けてください。

※開口する際は、延長ケーブルおよびコネクターを傷つけないようにしてください。

※開口寸法は下図を参照してください。

2.延長ケーブルへの接続

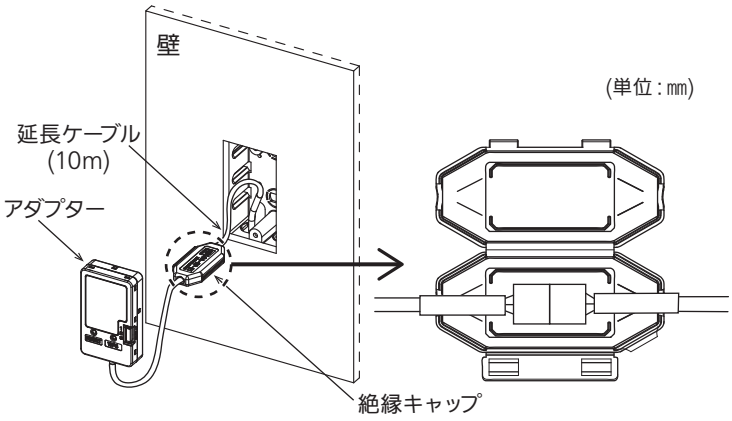
●アダプターの接続コネクターを延長ケーブルの接続コネクター(白)に接続してください。



3.絶縁キャップの取付け

●アダプターと延長ケーブルの接続部分に絶縁キャップを取付けてください。

※絶縁キャップを閉じるときに、ケーブルをはさまないようにしてください。



3. 取付金具とカバーの据付け

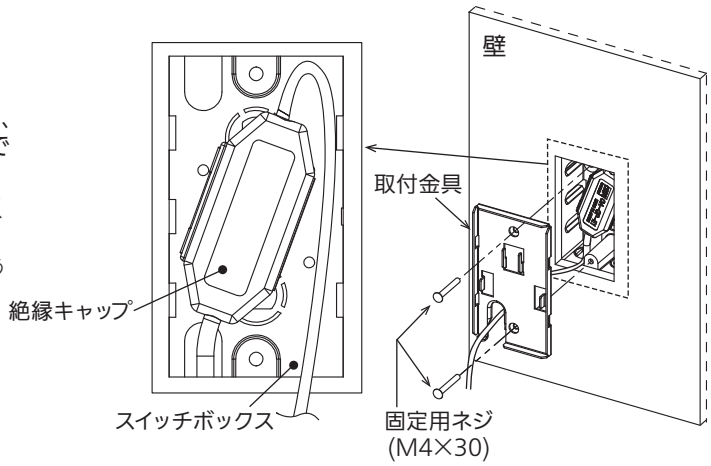
1.取付金具の固定

●絶縁キャップをスイッチボックス内に収納してから、下表を目安に取付金具をスイッチボックスにネジで固定してください。

※強く締付け過ぎると、取付金具が変形して正しく取付けできないことがあります。

※ケーブルを壁と取付金具の間にはさまないようにしてください。

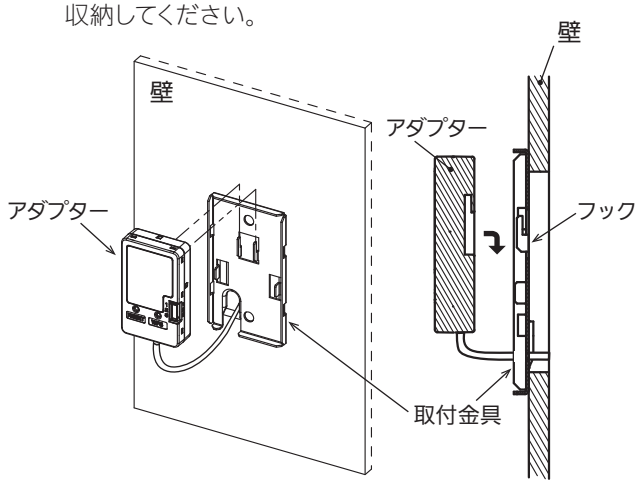
締付トルク
0.2～0.5N･m(2.1～5.1kgf･cmに相当)



2.アダプターの据付け

●アダプターを取付金具のフックに据付けてください。

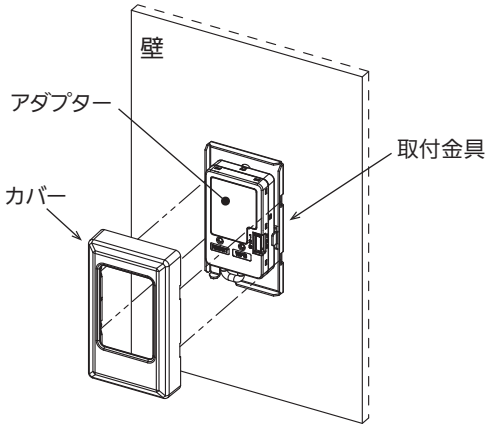
※室内に出ているケーブルは、スイッチボックス内に収納してください。



3.カバーの据付け

●カバーを取付金具に据付けてください。

※カバーのツメ(4か所)が取付金具に掛かっているか確認してください。

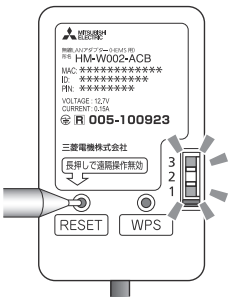


5.7 HM-W002-ACB
5.7.4 遠隔操作無効および有効方法

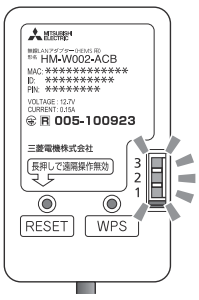
本製品は三菱 HEMS 対応の各機器に取付けて、お客さまがご自身の所有されるタブレットにダウンロードされた「三菱 HEMS」アプリで各機器の運転状況などの確認や操作を可能にするために「三菱 HEMS」情報収集ユニットに接続するものです。「三菱 HEMS」アプリの操作方法につきましては「三菱 HEMS」取扱説明書をご確認ください。

[遠隔操作を無効にしたいとき]

「三菱 HEMS」アプリから各機器の運転状況の確認や操作をできないようにしたい場合は、この操作により、情報収集ユニットとの接続を切断できます。



1 無線LANアダプター本体の「RESET」ボタンを、ペンなど先の細いものを使って約15秒長押しすると、情報収集ユニットや無線LANルーターとの接続を切断して遠隔操作を無効にできます。

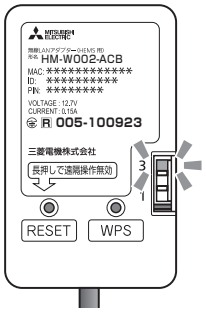


2 「RESET」ボタンを離すと、全てのランプが約2分間点滅し、その後ランプ1、ランプ2が消灯、ランプ3が5秒間隔で点滅します。

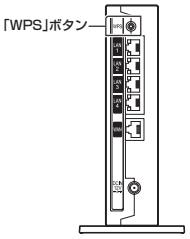
おしらせ
遠隔操作を再度有効にするには、下記の「遠隔操作を再度有効にしたいとき」をご確認ください。

[遠隔操作を再度有効にしたいとき]

コントローラーからエアコンの運転状況の確認や操作をできるようにするために、情報収集ユニットや無線LANルーターと再接続します。



1 無線LANアダプターのランプ3が5秒に1回点滅していることを確認します。
（ランプ1、2は消灯しています）

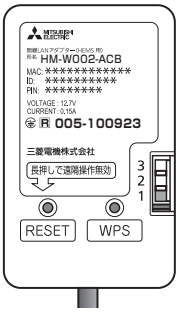


情報収集ユニット（背面）

2 設置ツール画面の「WPS実行」をタップ、もしくは情報収集ユニットや無線LANルーターの「WPS」ボタンを数秒間押して離します。

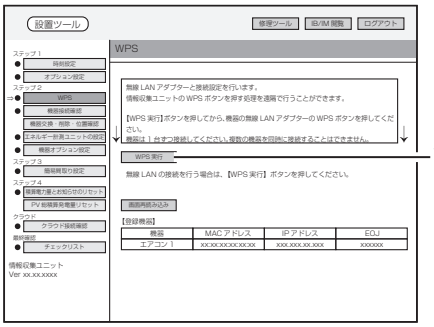
3 無線LANアダプターの「WPS」ボタンを、約2秒間押して離します。
ランプ1が点滅を開始します。
（ランプ2、3は消灯します）

※「WPS」ボタンを、
①約10秒以上長押しした場合は、ランプ1が0.5秒間隔で点滅します。
②2分後に、ランプ2が5秒間点灯を確認後、再度、1からやり直してください。

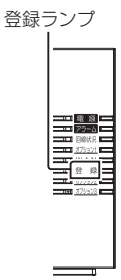


4 無線LANアダプターと情報収集ユニットや無線LANルーターとの接続が完了すると、ランプ1が5秒間点灯しエアコンの遠隔操作ができます。

ランプ2が5秒間点灯したときは、接続に失敗しています。
再度、1からやり直してください。



設置ツール画面



情報収集ユニット（側面）

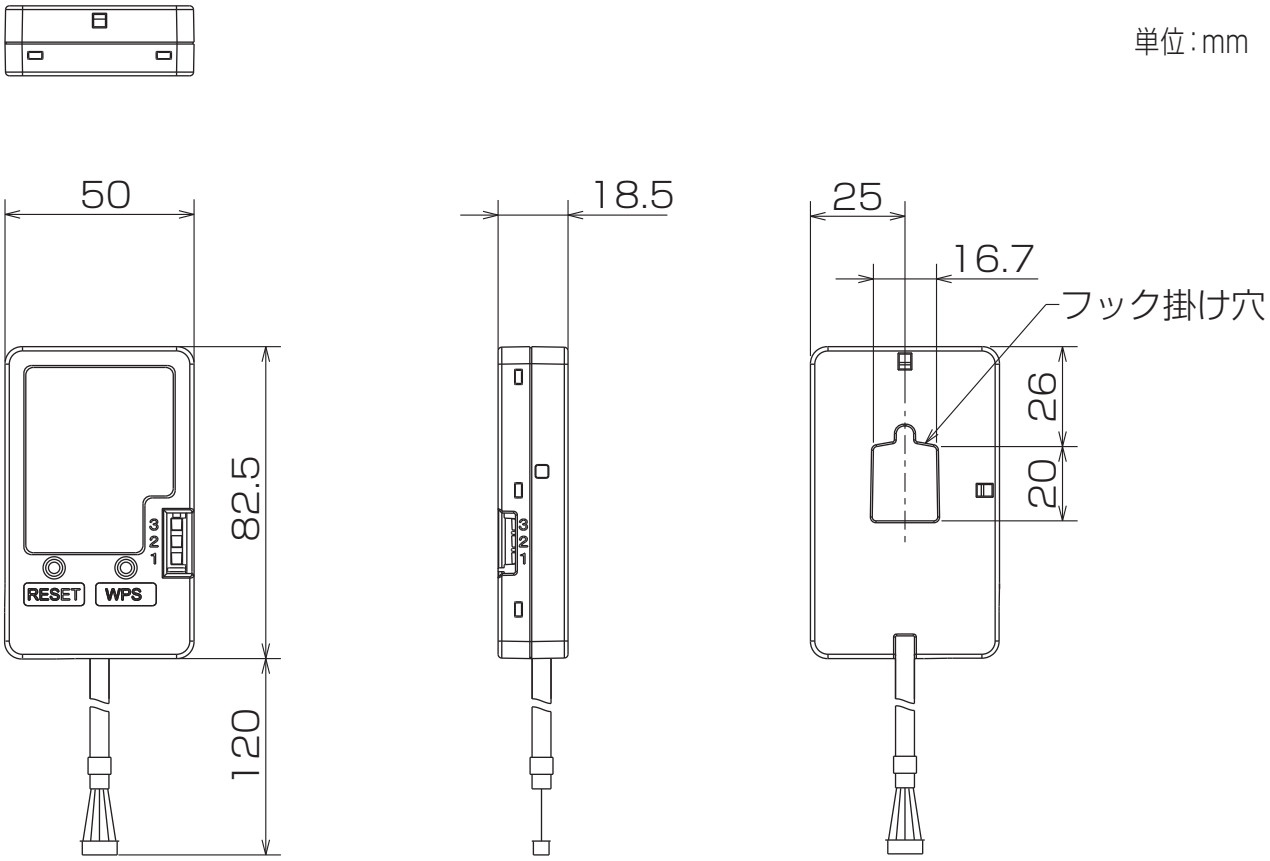
5.7 HM-W002-ACB

5.7.5 製品仕様

●仕様表

項目 ＼ 形名	HM-W002-ACB
電源	DC12.7V（エアコンより給電）
使用環境条件	屋内専用（周囲温度 0 ～ 40℃、結露ないこと）
室内ユニット接続線	5 芯専用ケーブル
消費電力	最大 2W
外形寸法（高さ×幅×奥行）	82.5mm × 50mm × 18.5mm
質量	60g
無線通信方式	IEEE 802.11b/g/n(20)
ケーブル長	120mm

●外形寸法図



6 空調管理システム

6.1 M-NET制御を使用した集中・個別管理

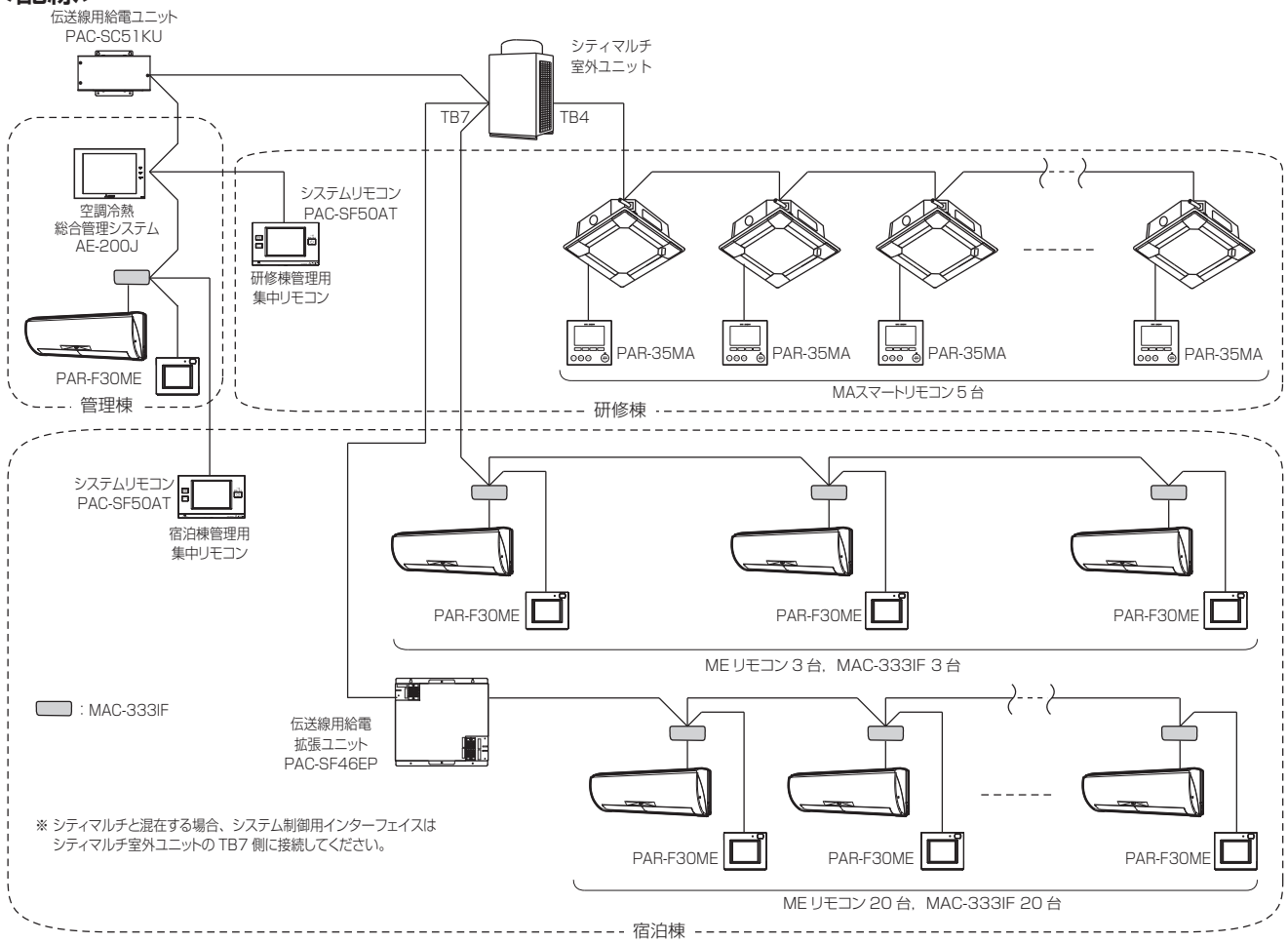
6.1.1 概要

<table>
<tr><td colspan="3">個別管理</td></tr>
<tr><td>機能</td><td colspan="2">システム制御用インターフェイスを使用することにより、ルームエアコン、ハウジングエアコンなどのワイヤレス機種をMEリモコンによるワイヤード化することができます。</td></tr>
<tr><td>適用</td><td>MEリモコン</td><td>PAR-F30ME</td></tr>
<tr><td>接続</td><td colspan="2">最大2台までのMEリモコンを接続することができます。</td></tr>
<tr><td>最遠距離</td><td colspan="2">10m以内（システム制御用インターフェイス − MEリモコン間）
推奨信号線：シールド線　CVVS・CPEVS・MVVS　2芯ケーブル
0.3～1.25㎟　※作業上、0.75㎟までの線径を推奨します。</td></tr>
<tr><td colspan="3">集中管理</td></tr>
<tr><td>機能</td><td colspan="2">システム制御用インターフェイスを使用することにより、ルームエアコン、ハウジングエアコンなどをAE-200Jなどのシステムコントローラーで集中管理することができます。
また、シティマルチやミスタースリムなどのパッケージエアコンのシステムに、ルームエアコンを混在させることができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">適用</td><td>システム制御用インターフェイス</td><td>MAC-333IF</td></tr>
<tr><td>MEリモコン</td><td>PAR-F30ME</td></tr>
<tr><td>システムコントローラー</td><td>GB-50AD，AE-200J
PAC-SF50AT
PAC-YT40ANR-W</td></tr>
<tr><td>伝送線用給電ユニット</td><td>PAC-SC51KU
CB-33KU-A</td></tr>
<tr><td>接続</td><td colspan="2">使用する伝送線用給電ユニットにより、接続できるMEリモコンの台数が変わります。
下表を参考に、接続できるコントローラー台数を算出してください。
（詳細はシティマルチのカタログや技術資料を参照願います）
なお、システム制御用インターフェイスは、給電台数に加算されません。
■給電係数
<table>
<tr><th>伝送線用給電ユニット形名</th><th>給電係数</th><th>備　　考</th></tr>
<tr><td>PAC-SC51KU</td><td>20</td><td></td></tr>
<tr><td>CB-33KU-A</td><td>18</td><td></td></tr>
<tr><td>PAC-SF46EP</td><td>100</td><td>接続できるコントローラ台数は40台までです。</td></tr>
</table>
■消費電力係数
<table>
<tr><th>受電ユニット形名</th><th>消費電力係数</th><th>備　　考</th></tr>
<tr><td>PAR-F30ME</td><td>2</td><td></td></tr>
<tr><td>PAR-33MA，PAR-32MA，PAR-26MA
PAR-34MA，PAR-35MA
PAR-26MA1</td><td>0</td><td></td></tr>
<tr><td>AE-200J，AE-50J</td><td>0</td><td></td></tr>
<tr><td>GB-50AD</td><td>0</td><td></td></tr>
<tr><td>PAC-YT40ANR-W</td><td>4</td><td></td></tr>
<tr><td>PAC-SF50AT</td><td>6</td><td></td></tr>
<tr><td>MAC-333IF</td><td>0</td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>最遠距離</td><td colspan="2">200m以内
推奨信号線：シールド線　CVVS・CPEVS・MVVS　2芯ケーブル
1.25㎟以上(より線)，φ1.2㎜以上(単線)</td></tr>
</table>

＜システム例＞

物件名	宿泊研修センター			
施設	管理棟	管理室： 1室（ルームエアコン）		
	研修棟	研修室： 5室（シティマルチ）		
	宿泊棟	宿泊室：23室（ルームエアコン）		
制御	管理棟にて全空調機の集中管理を実施			
	研修棟の空調機用に集中リモコンを設置			
	宿泊棟の空調機用に集中リモコンを設置			
	各部屋全てをワイヤードリモコンで管理			
必要部材 （空調機器以外）	MEリモコン	：PAR-F30ME	24台	ルームエアコンの機種により、MEリモコンの代りにMAリモコンを使用できる機種があります。 詳細は**P6**をご確認ください。
	MAスマートリモコン	：PAR-35MA	5台	
	システム制御用インターフェイス	：MAC-333IF	24台	ルームエアコン台数分必要です。
	空調冷熱総合管理システム	：AE-200J	1台	
	システムリモコン	：PAC-SF50AT	2台	
	伝送線用給電ユニット	：PAC-SC51KU	1台	
	伝送線用給電拡張ユニット	：PAC-SF46EP	1台	ルームエアコンをワイヤレスリモコンで制御する場合は不要です。

＜配線＞



＜伝送線用給電ユニット選定＞

伝送線用給電ユニット（PAC-SC51KU）の給電能力係数は 20。　※ ビル空調マルチエアコン総合カタログより
受電する各システムコントローラーの消費電力係数は以下のとおりです。

・AE-200J：0
・システムリモコン：6（2 台接続なので合計 12）
・MEリモコン：2

よって、伝送線用給電ユニット（PAC-SC51KU）の MEリモコン接続台数は以下のとおりです。
PAC-SC51KU(20)－システムリモコン(6×2 台= 12）=8÷ME リモコン(2)= 4 台
MEリモコン接続台数が 4 台を超える場合、伝送線用給電拡張ユニット（PAC-SF46EP）を使用してください。

6.1.2 MELANS 機種別機能一覧表

本表は、MELANS 機種の機能について記したものです。

[記号の説明]　◎：グループ別または複数グループ操作可能　○: グループ別での操作・対応可能
口：一括での操作可能　△: 条件付きで対応　×：機能なし、対応不可

機種名 / 機能		手元リモコン	システムコントローラー	
		MEリモコン PAR-F30ME	システムリモコン PAC-SF50AT	ON/OFFリモコン PAC-YT40ANR-W
管理ユニット台数　※1		16	50	50
管理グループ数　※2		1	50	16
運転/停止		○	◎	◎
運転モード切換(冷房･暖房･ドライ)		○	◎	×
室温設定		○	◎	×
風速設定		○	◎	×
風向設定		○	◎	×
手元操作の禁止/許可	運転/停止	×	◎ ※3	△ ※4
	運転モード	×	◎	×
	設定温度	×	◎	×
運転モードの切換制限		×	◎	×
室温表示		○	○	×
異常内容表示		○	◎	△ ※5
異常履歴		×	○	×
フィルターサインリセット		※6	※6	※6
DAILYタイマー (1回のみ有効のタイマー)/簡単切タイマー		○/○	×/×	×/×
連続タイマー(繰り返し有効なタイマー)		○	×	×
グループごとのスケジュール設定		×	○	×
換気モード操作(自動換熱交換気、普通換気)		×	◎	×
換気機器の連動運転		○	◎	○ ※7
室温設定範囲制限機能		○	□ ※8	×
操作簡易ロック機能		○	□	×
セットバック		×	○	×
外部入力(タイマー接続緊急停止入力など)		△ ※9	□	□
外部出力(異常出力･運転出力)		×	□	□
エネルギー管理機能		×	×	×
ワンタッチ節電ボタン		×	×	×
Webブラウザからの監視･操作		×	×	×

注 1. ◎、○の項目でも、エアコンにその機能がない場合は操作できません。
※1 : 各コントローラーで管理できる最大のシステム制御用インターフェイスの台数。
※2 : 各コントローラーで個々に設定できる M-NET のグループ数。
※3 : システムリモコンによる禁止設定が可能。
※4 : 外部入力による禁止設定が可能。ON/OFF リモコン上のボタン操作による禁止設定は不可。
※5 : 異常発生時に運転 LED が点滅し異常の発生をお知らせします。
※6 : ルームエアコンのフィルターサインは表示･リセットできません。
※7 : 連動機単独での運転 / 停止操作はできません。
※8 : ME リモコンを接続しての室温設定範囲制限が可能。
(但し、ワイヤレスリモコンや MA リモコンからの信号は室温設定制限範囲から外れていても有効受信しますので併用不可。)
※9 : ボタン押下により、一時的に設定温度を最大 4℃、加･減算します。再度ボタンを押下することで、加･減算を解除します。

本表は、MELANS 機種の機能について記したものです。

[記号の説明]　◎：グループ別または複数グループ操作可能　○：グループ別での操作・対応可能
口：一括での操作可能　△：条件付きで対応　×：機能なし、対応不可

機種名 / 機能		システムコントローラー		
		Web対応 集中コントローラー GB-50AD	空調冷熱 総合管理システム AE-200J	ON/OFFリモコン PAC-YT40ANR-W
管理ユニット台数　※1		50	200　※6	
管理グループ数　※2		50	200　※6	
運転/停止		◎	◎	○
運転モード切換(冷房･暖房･ドライ)		◎	◎	○
室温設定		◎	◎	○
風速設定		◎	◎	○
風向設定		◎	◎	○
手元操作の禁止/許可	運転/停止	◎	◎	×
	運転モード	◎	◎	×
	設定温度	◎	◎	×
運転モードの切換制限		×	×	×
室温表示		○	○	×
異常内容表示		◎	◎	×
異常履歴		□	□	×
フィルターサインリセット		※4	※4	×
DAILYタイマー (1回のみ有効のタイマー)/簡単切タイマー		×/×	×/×	○/×
連続タイマー(繰り返し有効なタイマー)		×	×	×
グループごとのスケジュール設定		◎	◎	×
換気モード操作(自動換熱交換気、普通換気)		◎	◎	×
換気機器の連動運転		◎	◎	×
室温設定範囲制限機能		×	□ ※5	×
操作簡易ロック機能		×	□	×
セットバック		○	○	×
外部入力(タイマー接続緊急停止入力など)		□	□	×
外部出力(異常出力･運転出力)		□	□	×
エネルギー管理機能		×	○	×
ワンタッチ節電ボタン		×	×	×
Webブラウザからの監視･操作		◎	◎	×

注 1. ◎、○の項目でも、エアコンにその機能がない場合は操作できません。
※1 : 各コントローラーで管理できる最大のシステム制御用インターフェイスの台数。
※2 : 各コントローラーで個々に設定できる M-NET のグループ数。
※3 : スケジュール動作として設定可能。
※4 : ルームエアコンのフィルターサインは表示およびリセット操作できません。
※5 : ME リモコンを接続しての室温設定範囲制限が可能。
(但し、ワイヤレスリモコンや MA リモコンからの信号は室温設定制限範囲から外れていても有効受信しますので併用不可。)
※6 : AE-50J との組み合わせによる最大ユニット･グループ数です。

（1）MEリモコン　PAR-F30ME

■接続機種

制御対象ユニット	
ビル空調マルチエアコン(M-NET)	業務用･設備用ロスナイ(連動設定時のみ)

■機能表

1.操作/表示

○：グループ別操作　×：対応不可

項　　目	設定	表示	内　　容
運転/停止	○	○	1グループのみ、運転/停止の切換えができます。
運転モード切換	○	○	1グループのみ、冷房/ドライ/送風/自動/暖房の切換えができます。
設定温度	○	○	1グループのみ、室温設定が出来ます。 ※室内ユニットの機種により温度範囲が異なります。 （下記は標準機種の場合） • 冷房/ドライ：19～30℃ • 暖房：17～28℃ • 自動：19～28℃ ※室内ユニット機種により0.5℃単位で設定できます。
風速設定	○	○	1グループのみ、風速の切換えができます。 ※ユニットにより選択可能な風速は異なります。
風向設定	○	○	1グループのみ、風向の切換えができます。 ※ユニットにより選択可能な風向は異なります。
ルーバー設定	○	○	1グループのみ、ルーバーの運転/停止切換えができます。
換気機器操作	○	○	フリープランユニット/加熱加湿付ロスナイ管理時 ロスナイの連動設定および連動運転操作が可能。 1グループのみ、換気連動機器の停止/弱/強の切換え可能。
LEDインジケータ	○	○	点灯/点滅/消灯により、運転状態を表示します。 ※設定を変更することにより、運転モードや室温に応じて表示色を変更することができます。 ※部屋の明るさ（明るい/暗い）に応じて、点灯（高輝度）/点灯（低輝度）/消灯を切り換えることができます。
表示言語	○	○	日本語、英語から設定できます。
タッチパネル	－	－	操作、設定はタッチパネルにより行います。 ※タッチパネルの座標補正を行うことができます。
バックライト	○	○	画面操作によりバックライトが点灯します。 点灯時間は5秒、10秒、20秒、30秒、60秒から設定できます。
部屋名登録	○	○	ホーム画面に部屋名を表示できます。
時刻設定(※1)	○	○	年月日、時間、分を設定できます。設定した時刻はホーム画面に表示されます。（曜日も表示されます）
時計表示形式切換え機能	○	○	時計表示を12時間表示（時刻の前にAM/PM表示、時刻の後にAM/PM表示）、24時間表示から選択できます。
サマータイム	○	－	サマータイムの開始日時、および終了日時を設定できます。

■機能表

1.操作/表示（続き）

○：グループ別操作　×：対応不可

項　　目	設定	表示	内　　容
室温表示	○	○	運転時、室内温度を表示します。表示しない設定も可能です。 ※室内ユニット機種により0.5℃単位で表示します。
異常表示	－	○	現在発生している異常内容を、アドレスとともに表示します。 また異常発生時、連絡先の電話番号を表示させることが可能です。（事前入力が必要） ※異常内容によりアドレスが表示されない場合もあります。
フィルター情報	－	○	フィルターの清掃時期になるとフィルターサインを表示します。

2.スケジュール･タイマー

項　　目	設定	表示	内　　容
タイマー運転	○	○	オン/オフタイマー： オン/オフをそれぞれ1回/日行うタイマー • 5分単位で時刻を設定 • オン時刻、またはオフ時刻のみの設定も可能 消忘れ防止タイマー： 運転後に一定時間経過すると停止するタイマー • 運転時間を30分～240分/10分単位で設定可能
週間スケジュール	○	○	曜日ごとに動作時刻、ON/OFF、運転モード、温度設定を行うタイマー • 曜日ごとに5分単位で8回まで設定可能 ※オン/オフタイマーが有効中は動作しません。

3.制限設定

項　　目	設定	表示	内　　容
手元操作への禁止/許可	×	○	集中コントローラの設定により、運転/停止、運転モード、設定温度、風速、風向、タイマー（スケジュール）、フィルターサインリセットの操作が禁止されます。 ※禁止中は対応するアイコンが点灯します
操作ロック	○	○	運転/停止、運転モード、設定温度、風向切換操作をそれぞれ操作禁止することができます。
設定温度範囲制限	○	○	運転モード（冷房（ドライ）/暖房/自動）ごとに室温設定の温度範囲を制限することができます。
設定温度自動復帰	○	○	設定時間後に、設定した温度に戻ります。（10分単位で30～120分まで設定可能です。） ※設定温度範囲制限中は動作しません。
パスワード	○	○	ユーザーパスワード（スケジュール等の設定に必要）、サービス用パスワード（試運転、機能選択等の操作に必要）が設定できます。

4.その他

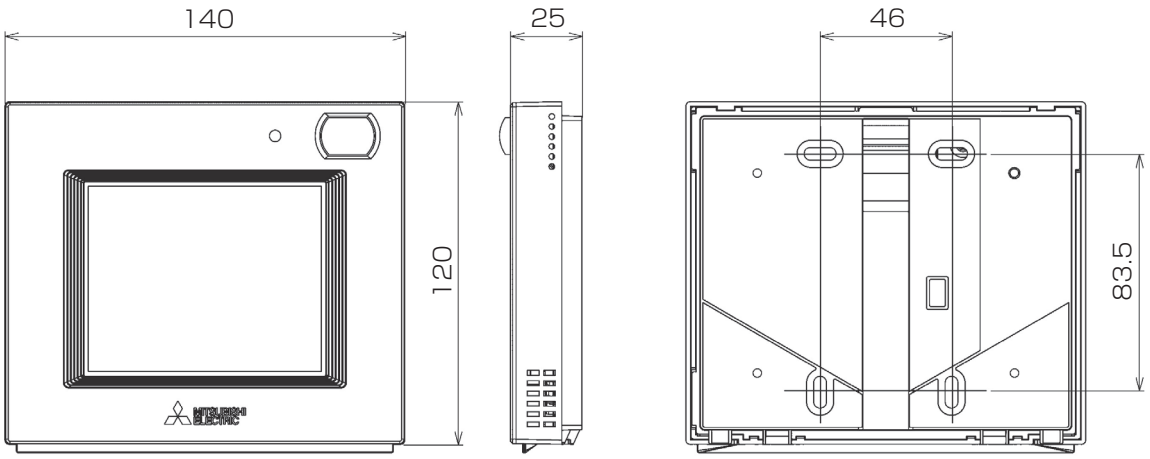
○：グループ別操作　×：対応不可

項　　目	設定	表示	内　　容
人感省エネ制御	○	○	不在検出および照度の組合せにより、省エネ制御を行います。 省エネモードは運転/停止、風量ダウン、設定温度スライド、 サーモオフから選択できます。
ブザー音量調節	○	−	レベル0～3（消音、小、中、大）から設定できます。
コントラスト調整	○	○	液晶のコントラスト（濃淡）を調整できます。
サービス機能	○	○	試運転、機能選択（※2）などに対応。
冷暖表示	○	○	自動運転時の冷房、暖房表示を設定できます。
温度センサ補正	○	○	温度センサ測定値の補正を行うことができます。 ※室内ユニットの温度センサ利用時は補正を行うことができません。
リモコン設定初期化	○	×	リモコンを工場出荷状態に戻すことができます。

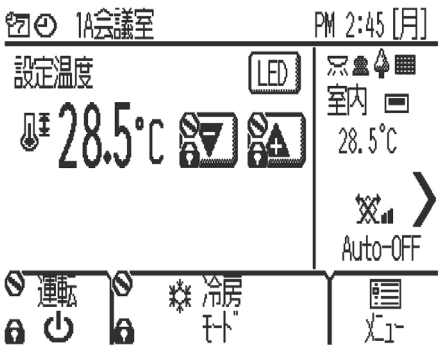
※1　時計の精度は月差±45秒（25℃時）です。時計のバックアップ時間は3日です。
※2　機能に対応しているユニットに対してのみ可能です。

■外形図

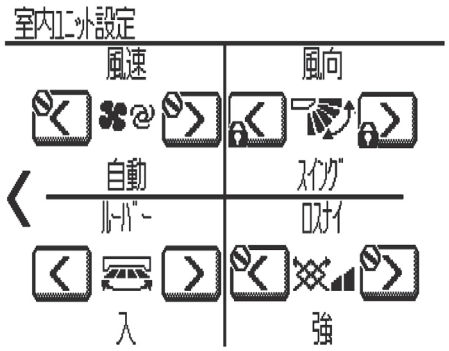
［単位 :mm］



〈ホーム画面〉



〈室内ユニット設定画面〉



■仕様表

項　　目	内　　容
寸法	120(H)×140(W)×25(D)㎜(突起部除く)
質量	0.3kg
電源	DC17-32V M-NET伝送線より給電 (室外ユニットよりM-NET伝送線を介して受電)
使用環境	温度　0～40℃ 湿度　20～90%RH(結露なきこと)
材質	PC+ABS(意匠面はPMMA)
外観色	クリアホワイト(マンセル1.0Y9.2/0.2)
据付方法	JIS C 8340の2個用のスイッチボックス(現地手配)へ取付け、又は、壁に直付け。伝送線は、無極性2線でM-NET室内外/集中管理用伝送線に接続。

(2) システムリモコン　PAC-SF50AT

■機能表

項　　目	内　　容
運転/停止	一括/グループごと、運転/停止操作可能 1グループ以上が運転中の場合、一括運転/停止ランプは点灯し、全てのグループが停止の場合、消灯します。
運転モード	一括/グループごと、冷房/ドライ/送風/自動/暖房の切換操作可能 *ユニットにより選択できないモードがあります。
風速	一括/グループごと、風速切換操作可能
設定温度	一括/グループごと、温度設定操作可能 • 冷房/ドライ：19℃～30℃　• 暖房：17℃～28℃　• 自動: 19℃～28℃ *ユニットにより設定温度範囲が異なります。
上下風向スイング	一括/グループごと、上下風向切換･スイング設定操作可能
ルーバー	一括/グループごと、ルーバーの運転/停止操作可能
換気機器制御	業務用･設備用ロスナイの連動設定･連動運転操作可能 換気機器のみのグループでの設定、運転操作可能
スケジュール(週間･1日)	2シーズン分設定できる週間パターンを各グループに割振り可能。 また、その日限りのスケジュールの設定も可能(1日スケジュール)。 *1日スケジュールは週間スケジュールよりも優先的に実行されます。
設定 設定内容*1	「運転/停止」､「運転モード」､「設定温度」､「風向」､「風速」､「操作禁止」
設定 設定数 設定パターン数 週間	12パターン×2シーズン 1週間のスケジュールを12パターンから曜日毎に設定
設定 設定数 設定パターン数 1日	5パターン 当日を含め1週間先までのスケジュールを5パターンから日付毎に設定
設定 設定数 動作回数	16回(1パターン毎)
設定 時間設定単位	5分単位
手元操作禁止	一括/グループごと、項目を選択して手元リモコン操作禁止 • 禁止項目：運転/停止、運転モード、設定温度、風速、風向、フィルターサインリセット、タイマー(スケジュール)の実行禁止 • 本機より、手元操作禁止の対象を選択可能：手元リモコンと他のシステムコントローラ/手元リモコンのみ *ユニットにより禁止できる項目が異なります。
操作ロック	本機ボタン(一括運転/停止、節電、ホーム)操作及び、タッチパネル操作の各ロック/解除設定ができます。 また、画面操作(運転/停止、運転モード、設定温度、風速、スケジュール有効/無効)の各ロック/解除設定ができます。 *グループごとの設定はできません。
異常表示	現在発生している異常内容(異常コード)を、アドレスとともに表示します。 1グループ以上が異常中の場合、一括運転/停止ランプは点滅します。
異常履歴	過去に発生した異常を最大50件まで記憶し確認が可能
運転モードの切換制限	一括/グループごと、本機および手元リモコンの運転モード切換の制限が可能
設定温度範囲制限	一括/グループごと、手元リモコンに対して設定温度範囲の制限が可能(手元リモコンがない場合は設定できません。)
ナイトセットバック	停止中のユニットを自動的に運転させて室温が設定した範囲内となるように制御します。
システムチェンジオーバー	定期的に各グループの室温と設定温度のモニタを行い、各グループに最適な運転モードを割り出してシステム全体(同一の室外ユニットに接続されたすべての室内ユニット)を自動的に冷房または暖房へ切換えます。 *システムチェンジオーバー機能は冷暖同時ユニット(自動モード切換機能付き)、スリム機種、ロスナイ、汎用機器では使用できません。
節電ボタン	ボタン操作により、現在の設定温度を、予め設定した補正値分シフトさせます。 過度の冷房、暖房運転を防ぎ、省エネ運転のサポートをします。 *補正値はグループごとに設定できません。
ホームボタン	ボタン操作により、ホーム画面(グリッド画面)に戻り、画面を消灯します。
グループアイコンの並び順変更	ホーム画面のグループアイコンの並び順の変更が可能です。
外部入力*2	レベル信号またはパルス信号により、以下の機能(1つのみ)入力が可能 • レベル信号：「緊急停止入力」 • レベル信号：「一括運転/停止」 • パルス信号：「一括運転/停止･一括操作禁止/許可」
外部出力*2	レベル信号により、「運転/停止」「異常/正常」の状態出力が可能

*1：グループ内のユニットの機種に関係なくパターン設定できます（例：冷専機種グループに暖房設定）
機能が無いユニットはスケジュール通り動作しませんので、設定する際はグループ内のアドレスが最小のユニットの機能とスケジュールの設定内容を確認してください。
*2：外部入出力を使用するには別売品（外部入出力アダプタ：PAC-YT41HA）が必要です。
*時計の精度は月差±50秒（25℃時）です。時計のバックアップ時間は3日です。

■仕様表

項　目	内　　容
管理台数 / 管理グループ数	50台/50グループ*1
液晶表示･操作	5インチTFTカラー液晶(QVGA)、タッチパネル操作
製品寸法	180(W)×120(H)×30(D)mm
質量	0.5kg
電源	DC17V～32V　M-NET伝送線より給電 （伝送線用給電ユニット又は室外ユニットよりM-NET伝送線を介して受電）
使用環境	温度　0～40℃ 湿度　30～90%RH（結露なきこと） 屋内設置専用*2
材質	PC+ABS混合樹脂94-V0材 （前面意匠パネルはPMMA）
外観色	カバー部　クリアホワイト （マンセル　1.0Y9.2/0.2）
据付方法	同梱の取付板を用いて3個用スイッチボックス（現地手配）、または、壁に直付け。 ※壁埋め込みはできません。 伝送線は、無極性2線でM-NET集中管理用伝送線または室内外伝送線に接続。

*1：汎用インターフェース（PAC-YG66DC）の仕様ch数により管理台数が変わります。（1chは管理台数1台に相当）
*2：ビジネスオフィス環境または同等の環境で使用してください。

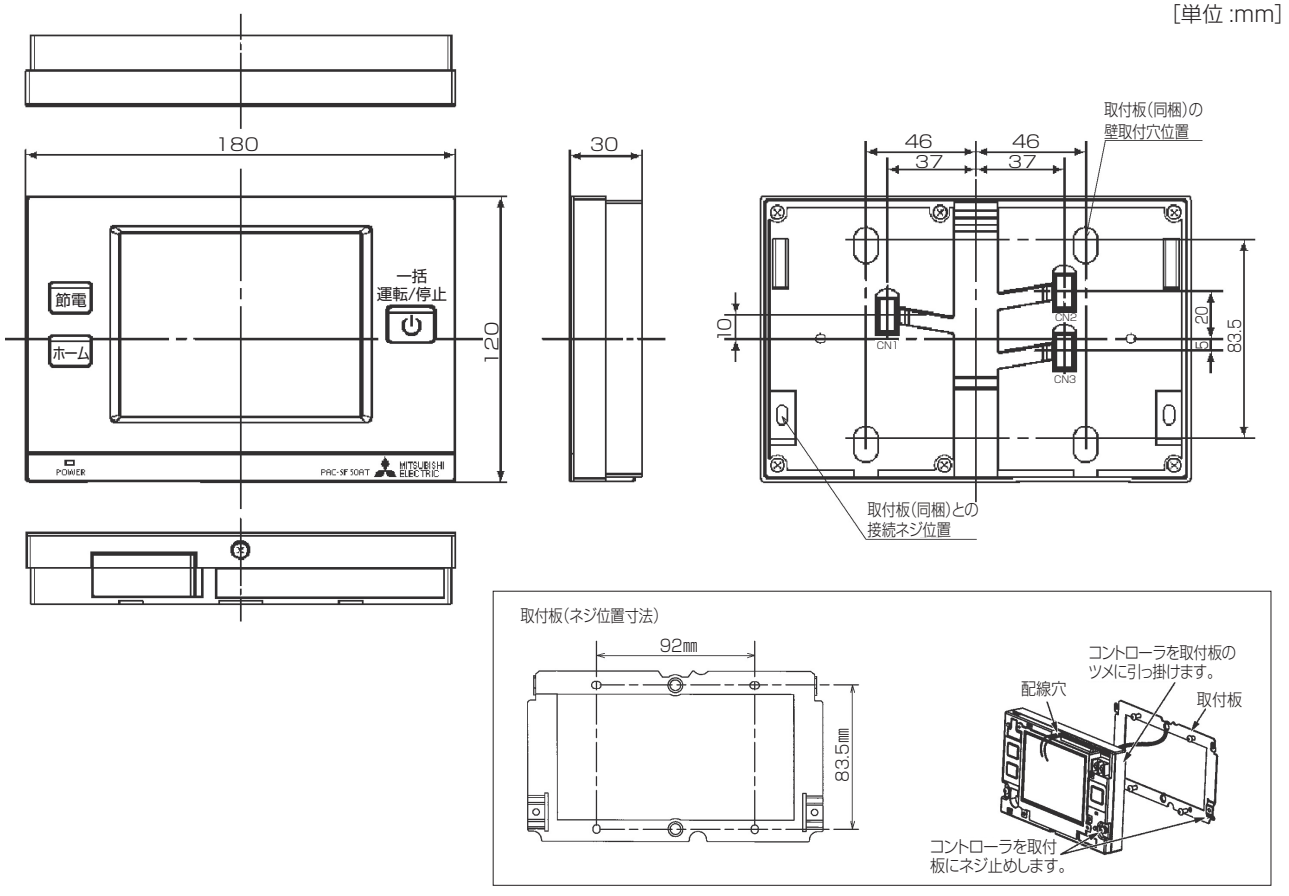
■接続可能機種

ビル空調マルチエアコン(M-NET)
スリムエアコン(A制御)*1
業務用･設備用ロスナイ
単独加湿ユニット
設備用インバータエアコン
汎用インターフェース(PAC-YG66DC)
ルームエアコン霧ヶ峰*2

*機種により接続できないものがあります。
*1：M-NET接続用アダプタ（オプション）が必要です。
*2：M-NET制御インターフェース(オプション)の使用が必要です。

■外形図

［単位 :mm］



(3) ON/OFF リモコン　PAC-YT40ANR-W

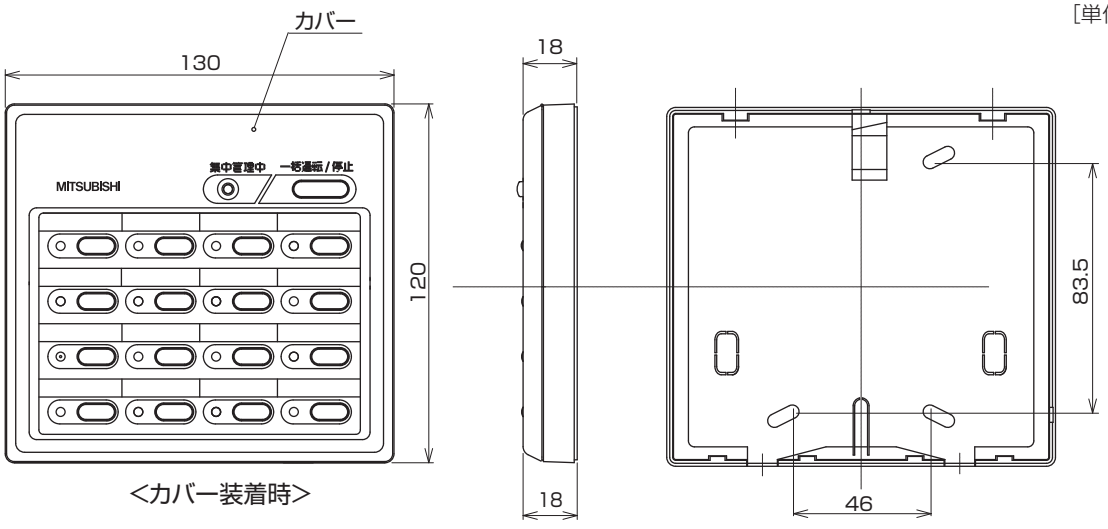
■機能表

［記号の説明］◎：グループ別または複数グループ操作可能　○：グループ別での操作・対応可能
□：一括での操作可能　△：条件付きで対応　×：機能なし、対応不可

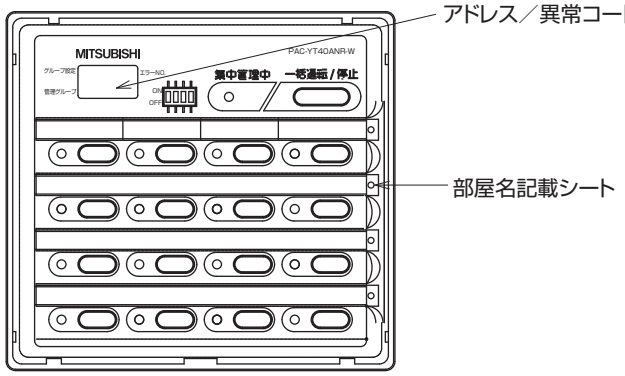
項　目	設定	表示	説　明
運転/停止	◎	◎	空調機の運転/停止の切換えができます。
運転モード切換 （自動･冷房･暖房･送風･ドライ）	×	×	運転モード切換には対応していません。
室温設定	×	×	温度設定には対応していません。
風速設定	×	×	風速設定には対応していません。
風向設定	×	×	風向設定には対応していません。
手元操作への禁止/許可 （運転/停止･運転モード･ 設定温度･フィルターリセット）	×	×	外部入力でのみ対応。
運転モードの切換制限 （冷房禁止･暖房禁止･冷暖房禁止）	×	×	この機能については対応していません。
室温表示	／	×	室温表示はできません。
異常表示	／	△	異常発生時には運転表示LEDの点滅で異常表示します。 （カバーを外せば詳細な異常コードが確認できます。）
スケジュール運転	×	×	スケジュール運転には対応していません。
換気機器操作（単独）	◎	○	フリープランロスナイのみのグループ運転操作が可能です。 *上記グループは運転/停止操作のみとなります。
換気機器操作（連動）	△	△	室内機の運転動作に合わせてフリープランロスナイが連動運転します。 *風量･モードの操作はできません。連動機のみの運転時にはLEDのみ点灯します。
外部入力 （タイマー接続･緊急停止入力など）	□	／	レベル信号またはパルス信号により、下記入力を行うことが可能です。 レベル信号:「緊急停止入力」または「一括運転/停止」 パルス信号:「一括運転/停止」または「手元操作禁止/許可」 *別売品の入力ケーブルが必要です。 上記入力の中から1つのみ選択できます。
外部出力 （異常出力･運転出力）	／	□	レベル信号により、「運転/停止」「異常/正常」について出力します。 *別売品の出力ケーブルが必要です。
接続可能位置	／	／	室内外伝送線:接続可 集中系伝送線:接続可（別途伝送線用給電ユニットが必要です）

■外形図

［単位 :mm］



<カバー装着時>



<カバー取り外し時>

■仕様表

項　　目	内　　容
寸法	120(H)×130(W)×18(D)㎜
質量	0.2kg
電源	DC30V M-NET伝送線より給電(伝送線用給電ユニット又は室外機より M-NET伝送線を介して受電)
使用環境	温度　0～40℃ 湿度　30～90%RH(結露なきこと)
材質	PS
外観色	カバー部　ピュアホワイト(マンセル6.9Y8.9/0.4)
据付方法	JIS C 8336の2個用のスイッチボックス(現地手配)へ取付け、又は、壁に直付け。 伝送線は、無極性2線でM-NET室内外/集中管理用伝送線に接続。

（4）空調冷熱総合管理システム　AE-200J, AE-50J

■仕様表

項　目	内　　容	
接続管理台数	AE-200J単独	AE-200J 1台あたり室内ユニット　50台（※1）
	AE-50J接続	AE-200J 1台あたり室内ユニット　200台（※1,※2） （AE-50J　3 台接続時）
液晶表示・操作	10.4インチTFTカラー液晶表示、タッチパネル操作	
製品寸法	200（H）×284（W）×65〈25〉（D）㎜ ※3	
質量	2.3kg	
電源	本体	AC100/200V±10% 50/60Hz単相
通信Ⅰ/F	M-NET	本体より給電（※4）
	LAN	100BASE-TX
使用環境	温度　　0～+40℃ 湿度　　30～90%RH（結露なきこと） 屋内設置専用 ※5	
材質	本体：PC+ABS　カバー：PC+ABS	
外観色	カバー部　クリアホワイト（マンセル 1.0 Y 9.2/0.2）	
据付方法	同梱の取付プレートまたは専用埋込ボックス（PAC-YE84UTB）へ取り付け。 伝送線は、無極性2線でM-NET集中管理用伝送線または室内外伝送線に接続	

※1：室内ユニットの形名により、管理台数が変わる場合があります。汎用インターフェース（PAC-YG66DC）は使用ch数により管理台数が変わります。
（1chは管理台数1台に相当）

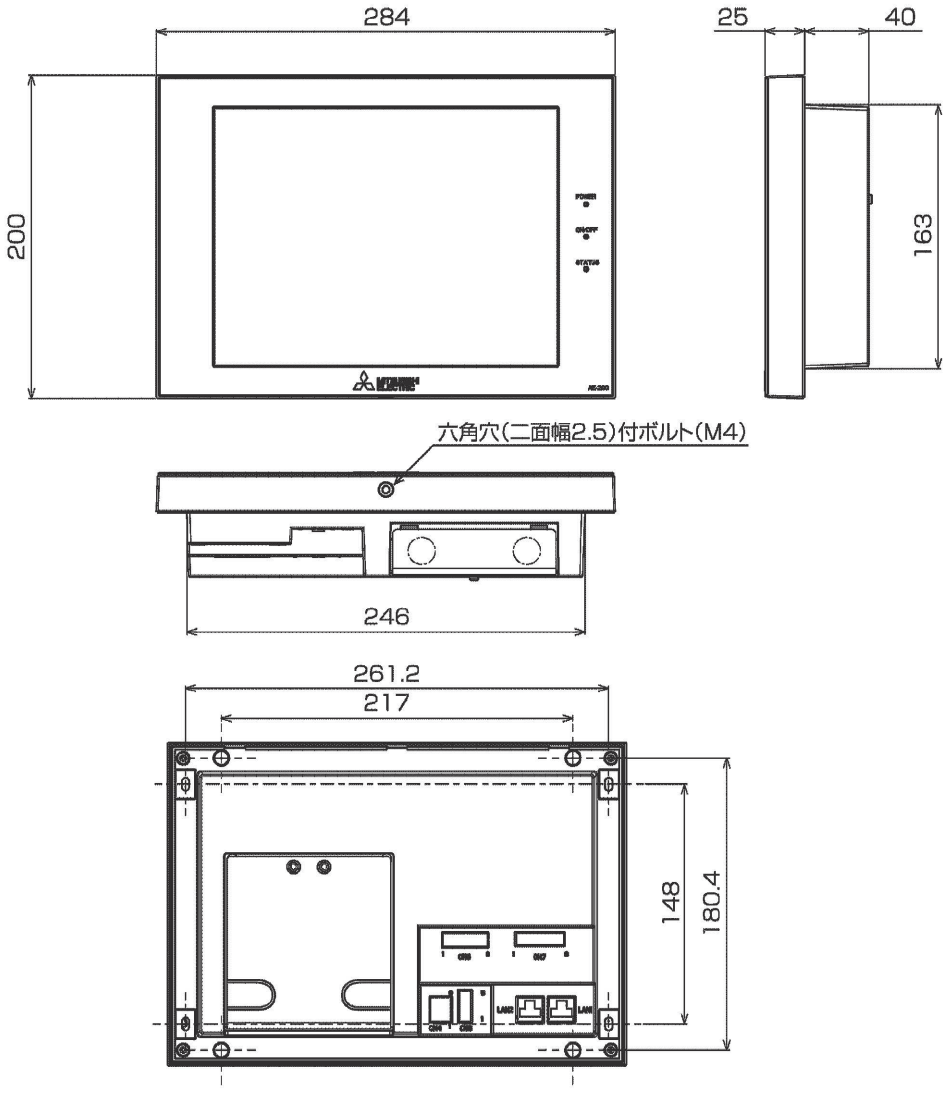
※2：AE-50JはAE-200Jで室内ユニット51台～200台を管理するための拡張用コントローラです。

※3：＜　＞内は埋込設置時の突出部分

※4：AE-200J/AE-50J以外のシステムコントローラを併設する時など、別売の給電ユニットが必要な場合があります。

※5：ビジネスオフィス環境または同等の環境で使用してください。

■外形図

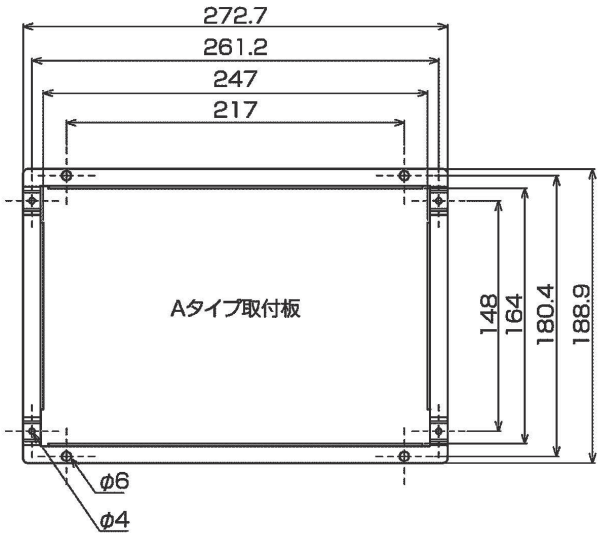


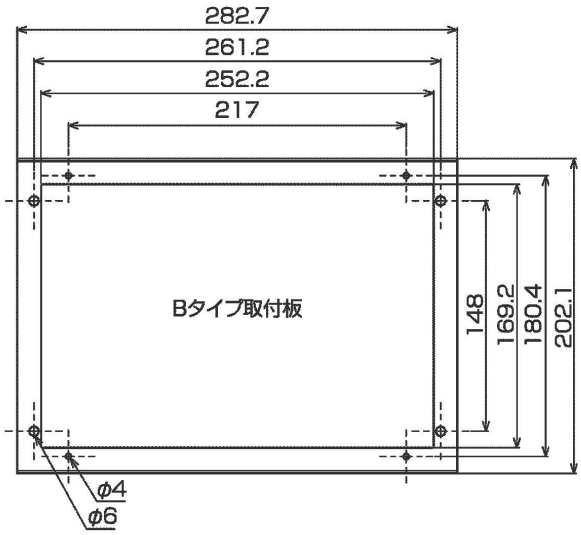
■接続可能機種

ビル空調マルチエアコン（M-NET）
スリムエアコン（A制御）※ 1
業務用・設備用ロスナイ
単独加湿ユニット
設備用インバータエアコン
汎用インターフエース（PAC-YG66DC）
計量用計測コントローラ（PAC-YG60MC）
環境用計測コントローラ（PAC-YG63MC）
ルームエアコン霧ケ峰 ※ 2

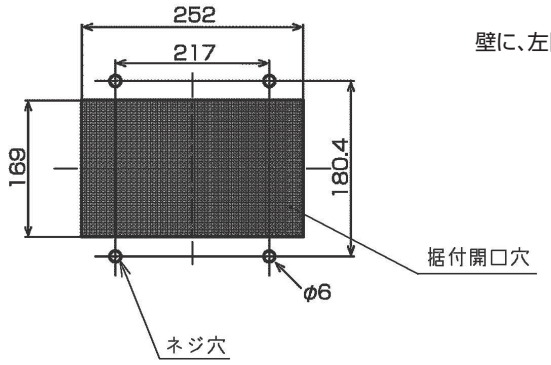
※機種により接続できないものがあります。また機種により
　標準およびオプション機能の一部を使用できない場合があります。
※1：M-NET接続用アダプタ（オプション）が必要です。
※2：M-NET制御インターフェイス（オプション）が必要です。

■取付板外形図



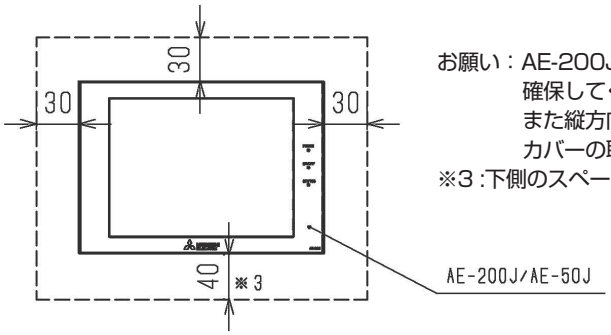


■埋め込み設置時の開口スペース



壁に、左図に示す据付開口穴およびネジ穴を開けてください。

■取付確保スペース



お願い：AE-200J/AE-50Jを2台以上、横並びで据付ける場合、製品間には、30㎜以上の間隔を確保してください。
　また縦方向に据付ける場合は、製品間には40㎜以上の間隔を確保してください。
　カバーの取り外しが困難になります。
※3：下側のスペースは、カバーケースの取り外しに必要なものです。

■標準機能表

項目		内容（※）
本体操作	運転/停止/24時間換気(ロスナイ)	一括 / フロアー / ブロック / グループごと、運転 / 停止 /24 時間換気(ロスナイ)操作可能
	運転モード	一括 / フロアー / ブロック / グループごと、冷房 / ドライ / 送風 / 自動 / 暖房の切換操作可能
	風速/風量(ロスナイ)※3	一括 / フロアー / ブロック / グループごと、風速切換操作可能
	設定温度	一括 / ブロック / グループごと、温度設定操作可能 設定温度範囲 冷房 / ドライ：19℃～ 30℃(14℃～ 30℃) 暖房 ：17℃～ 28℃(17℃～ 28℃) 自動 ：19℃～ 28℃(17℃～ 28℃) ( )内：ビル空調エアコン(M-NET)の中温機種 ※接続する機種によって設定可能な温度範囲は異なります。
	上下風向スイング	一括 / フロアー / ブロック / グループごと、上下風向切換・スイング設定操作可能
	ルーバー	切換操作不可能
	換気モード(ロスナイ)※3	一括 / フロアー / ブロック / グループごと、普通換気 / 熱交換換気 / 自動換気の切換操作可能
	加湿(ロスナイ)※3	一括 / フロアー / ブロック / グループごとに、運転 / 停止 / 自動の切換操作可能
	換気機器制御	業務用・設備用ロスナイの連動設定・連動運転操作可能(※1) 換気機器のみのグループでの設定、運転操作可能(※2)
	スケジュール (年間･季節別週間･当日)	一括 / フロアー / ブロック / グループごとにスケジュールを設定可能(最小単位：グループ) 当日のスケジュール変更が可能 設定項目：運転 / 停止 / 運転モード / 設定温度 / 風向 / 風速 / 操作禁止 曜日ごとの週間スケジュールで、1 日に 24 パターンが 5 パターン(季節別)可能 設定項目：運転 / 停止 / 運転モード / 設定温度 / 風向 / 風速 / 操作禁止 年間スケジュールで、年 50 日の特異日設定可能 設定項目：運転 / 停止 / 運転モード / 設定温度 / 風向 / 風速 / 操作禁止
	最適起動(予冷･予熱)	運転時刻以前に予冷・予熱を過去傾向を考慮して、事前に運転起動する。
	スケジュール有効/無効	一括 / フロアー / ブロック / グループごとにスケジュール有効 / 無効の設定可能
	手元操作禁止	一括 / フロアー / ブロック / グループごと、項目を選択して手元リモコン操作禁止 禁止項目：運転 / 停止 / 運転モード / 設定温度 / フィルターリセット 集中コントローラより、リモコンと他のシステムコントローラ / リモコンのみ手元禁止操作選択可能
	操作ロック	タッチパネル操作をロックすることができます。ロック中は、ユーザー名・パスワードを入力するまで、解除できません。 ※本項目は、使用有無を選択できます。
ブラウザ操作	運転/停止/24時間換気(ロスナイ)	一括 / ブロック / グループごと、運転 / 停止 /24 時間換気(ロスナイ)操作可能
	運転モード	一括 / ブロック / グループごと、冷房 / ドライ / 送風 / 自動 / 暖房の切換操作可能
	風速/風量(ロスナイ)※3	一括 / ブロック / グループごと、風速切換操作可能
	設定温度	一括 / ブロック / グループごと、温度設定操作可能 設定温度範囲 冷房 / ドライ：19℃～ 30℃(14℃～ 30℃) 暖房 ：17℃～ 28℃(17℃～ 28℃) 自動 ：19℃～ 28℃(17℃～ 28℃) ( )内：ビル空調エアコン(M-NET)の中温機種 ※接続する機種によって設定可能な温度範囲は異なります。
	上下風向スイング	一括 / ブロック / グループごと、上下風向切換・スイング設定操作可能
	ルーバー	切換操作不可能
	換気モード(ロスナイ)	一括 / フロアー / ブロック / グループごと、普通換気 / 熱交換換気 / 自動換気の切換操作可能
	加湿(ロスナイ)※3 換気機器制御	一括 / フロアー / ブロック / グループごとに、運転 / 停止 / 自動の切換操作可能 業務用・設備用ロスナイの連動設定・連動運転操作可能(※1) 換気機器のみのグループでの設定、運転操作可能(※2)
	スケジュール (年間･季節別週間･当日)	一括 / フロアー / ブロック / グループごとにスケジュールを設定可能(最小単位：グループ) 当日のスケジュール変更が可能 設定項目：運転 / 停止 / 運転モード / 設定温度 / 風向 / 風速 / 操作禁止 曜日ごとの週間スケジュールで、1 日に 24 パターンが 5 パターン(季節別)可能 設定項目：運転 / 停止 / 運転モード / 設定温度 / 風向 / 風速 / 操作禁止 年間スケジュールで、年 50 日の特異日設定可能 設定項目：運転 / 停止 / 運転モード / 設定温度 / 風向 / 風速 / 操作禁止
	最適起動(予冷予熱)	運転時刻以前に予冷・予熱を過去傾向を考慮して、事前に運転起動する。
	スケジュール有効/無効	一括 / フロアー / ブロック / グループごとにスケジュール有効 / 無効の設定可能
	手元操作禁止	一括 / ブロック / グループごと、項目を選択して手元リモコン操作禁止 禁止項目：運転 / 停止 / 運転モード / 設定温度 / フィルターリセット 集中コントローラより、リモコンと他のシステムコントローラ / リモコンのみ手元禁止操作選択可能

※上記仕様は接続する機器、または機器の組み合わせにより操作や監視あるいは可能な内容が変わる場合があります。
※上記仕様は、AE-200J/AE-50J Ver. 7.10の内容であり、バージョンにより内容が変わる場合があります。
※1：換気連動設定されたスリムエアコンの場合に、連動ロスナイのみ単独運転を実施しても、空調機および換気連動のアイコンとも運転表示になります。
（対象のM-NET接続アダプタ形名：PAC-SG40/68/98MA，PAC-SF48/50MA，PAC-SH08/34MA）
（対象スリム室外機形名：PU/PUH-JGAM，PU/PUH-JGAM8，PU/PUH-JGAM9，PU/PUH-JFAM，PUZ-JGAM，PUZ-JGAM9）
※2：単独加湿ユニットの場合、実際に動作可能な項目のみを操作してください。
※3：ロスナイと加熱加湿付ロスナイを指します。

■標準機能表（続き）

項目		内容（※）
本体入出力	外部入力	レベル信号またはパルス信号のどちらか一方を選択可能。（※3） • レベル信号：「緊急停止入力」、「一括運転/停止」または「デマンドレベル」の入力が可能。 • パルス信号：「一括運転/停止」および「操作禁止/許可」の入力が可能。 ※外部入力には別売品（PAC-YG10HA)および外部電源（DC12Vまたは24V）が必要です。
	外部出力	レベル信号により、「運転/停止」「異常/正常」状態を出力可能。 ※外部出力には別売品（PAC-YG10HA）および外部電源（DC12Vまたは24V）が必要です。 ※汎用インターフェースは、「異常/正常」のみ対象です。
その他	エネルギー管理	エネルギー管理用のデータをグラフ形式、ランキング形式で表示可能です。
	フロア平面図	フロアのレイアウト平面図を表示することが可能です。 （フロアレイアウト平面図はGIF形式のファイルとなり、USBメモリ（※1）から読み込み可能。） ※本項目は、使用有無を選択できます。
	外気温度運動	冷房時、外気温度に連動して、設定温度の制御が可能。 ※環境用計測コントローラ接続による外気温度計測が必要です。
	ナイトセットバック	設定時間内に温度範囲内から室温（※2）が外れた場合に、自動的に空調機の運転を行う。 グループごとに温度範囲の設定が可能。
	異常履歴	ユニット異常、通信異常のそれぞれ64件表示可能（※AE-50J接続時は、そのAE-50Jごとの表示となります。）
	バックアップ	USBメモリ（※1）に初期設定データ、ユーザー情報データ、運用データ（課金パラメータ、電力量データ）を保存できます。 ※AE-50J接続時は、AE-200Jと、AE-50J全てにて初期設定データをバックアップする必要があります。
	異常のメール通報	異常が発生すると、異常内容をメール通報する。通報対象とする異常コードと送信先アドレスを選択設定可能。 （※送信先アドレスの設定変更は初期設定ブラウザで行います。）
	個人用ブラウザ操作	手元リモコンのようにアクセスを許可したグループのみ、操作や監視が可能
	ナイトモード	指定する時間帯にて室外ユニットの運転を低騒音化するナイトモードを操作することが可能です。
	自動冷暖切換機能	冷暖切換機種で同一の室外ユニットに接続されている全ての室内ユニットの運転モード（冷房・暖房）を、室温の変化により自動的に切り換えが可能です。
	24時間換気(ロスナイ)	24時間換気の有効/無効設定が可能。
	ナイトパージ(ロスナイ)	外気温度の低い夜間に、外気を取り入れ、室内の空気を排出する。 一括/グループごと、有効/無効/実施曜日/開始－終了時刻/外気温度閾値/室内外温度差/初期風量の設定が可能。

※1：使用可能なUSBメモリのメーカー・型名に制限があります。後述の［推奨USBメモリ］を参照ください。
※2：室温を空調機の吸込み温度センサーで計測している場合、空調機停止中は空気がこもり、正しい室温が計測できない場合があります。
　　空調機停止中でも、正しい室温を計測できるよう、室温検出位置はリモートセンサーまたはリモコンセンサーを利用することを推奨します。
※3：汎用インターフェース（PAC-YG66DC）は外部入力機能の一括停止、一括運転の対象外です。
　　ただし、［緊急停止機能モード設定（レベル入力）を選択している場合は汎用インターフェース本体のスイッチ設定により一括停止の対象となります。
※上記仕様は接続する機器、または機器の組み合わせにより操作や監視あるいは可能な内容が変わる場合があります。
※上記仕様は、AE-200J/AE-50J Ver.7.10の内容であり、バージョンにより内容が変わる場合があります。

［推奨USBメモリ］

a,	Transcend	型名：TS4GJF300	容量：4G
b,	Transcend	型名：TS16GJF300	容量：16G
c,	Transcend	型名：TS32GJF700	容量：32G
d,	Sony	型名：USM8GU B	容量：8G
e,	Sony	型名：USM16GR B	容量：16G
f,	Imation	型名：Nano-f	容量：16G

• 上記のUSBメモリが入手できない場合には下記条件を満たすものを選定し、運用前に動作確認の上使用してください。
1）USB2.0対応していること。
2）FAT32. FAT（FAT16）形式でフォーマットされていること。
3）セキュリティ機能がないものもしくはセキュリティ機能無しでも使用できるもの。（データ書き込み異常が発生した後、別のUSBメモリに変えても正常に書き込めないような場合は、AE-200Jを再起動（電源切→入）してから最初に異常発生したもの以外のUSBメモリの確認を改めて行ってください。）

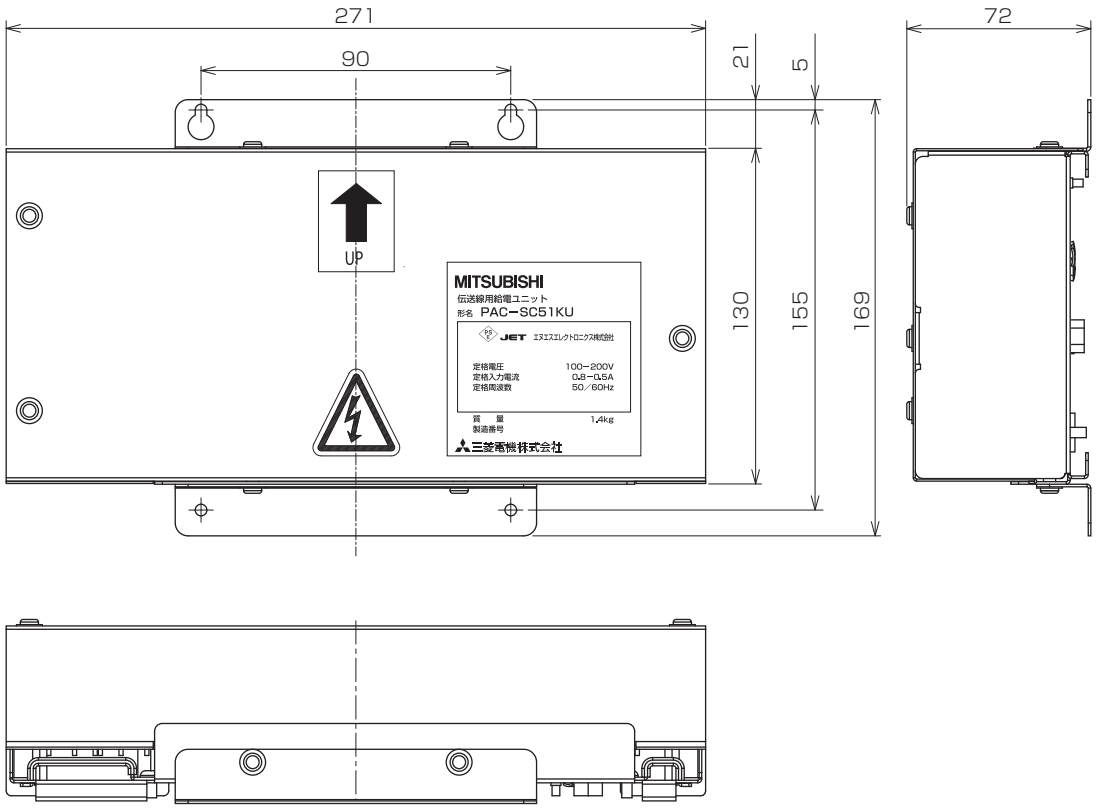
■オプション機能表

項　　目		内　　容（※）
電力按分課金支援　※2		空調機の運転状況を勘案して使用電力量を按分計算し、使用料金の算出を支援します。 （※課金計算には統合ソフトTG-2000（※4）および計量用計測コントローラ（PAC-YG60MC）（※1）、 パルス式電力量計が必要となります。）
省エネ制御		設定温度と吸込み温度の温度差を考慮して、省エネ制御の実施する/しないが選択可能。
ピークカット制御　※2		電力使用量に応じた省エネピークカット運転が可能となります。 （※ピークカット制御には、計量用計測コントローラ（PAC-YG60MC）（※1）、パルス式電力量計または デマンドコントローラが必要となります。）
ET制御設定　※2		室外ユニットごとにET制御の設定が可能になります。
アドバンストパワーセーブ設定　※2		室外ユニットごとにアドバンストパワーセーブ制御の設定が可能になります。
サーモOFF時送風設定　※2		室内ユニットごとにサーモOFF時送風設定が可能になります。
汎用制御PLC		PLCまたは室内ユニットフリー接点に接続された設備機器などの制御・監視を行うことができます。 （※本機能には統合ソフトTG-2000および汎用制御PLCソフトウェア（PAC-YG21/22/23ATM）や PLC（シーケンサ）などが必要となります。監視操作は、統合ソフトTG-2000からとなります。）
連動制御　※3		※機器間で連動制御ができます。(使用する機器で連動制御できる内容が異なります。)
AE-200J本体		AE-200Jに接続された機器の間で連動制御することが可能です。 連動元として、グループの運転状態（運転/停止、運転モード、異常/復旧）、室内機フリー接点（※5）を使用できます。 連動先として空調機、汎用インタフェース（PAC-YG66DC)、換気装置（ロスナイ）、室内機フリー接点を使用できます。 ※外部入力を運転/停止モード（レベル入力）で使用する場合は、連動制御を使用できません。
汎用制御 PLC	AE-200J本体	設備機器と連動して空調機を操作することが可能です。
	AE-50J接続	連動制御は使用できません。

※上記仕様は接続する機器、または機器の組み合わせにより変わる場合や、使用できない場合があります。
※上記オプション機能を利用する場合は、別途ライセンスの購入が必要となります。
※上記仕様は、AE-200J/AE-50J Ver.7.10の内容であり、バージョンにより内容が変わる場合があります。
※1：計量用計測コントローラ（PAC-YG60MC）のかわりに、「PLC：電力量カウントソフト」（指定PLCも必要）でも接続可能です。（併用はできません。）
※2：「電力按分課金支援」「ピークカット制御」「ET制御設定」「アドバンストパワーセーブ設定」「サーモOFF時送風設定」「連動制御」機能の
内容や制約・注意事項を承諾の上ご使用ください。
※3：「連動制御」機能は、1箇所のみで使用してください。
※4：統合ソフトTG-2000には、動作推奨パソコン機器やソフトウェアが必要です。AE-200J/AE-50Jに対応したTG-2000はVer.6.51以降。
※5：AE-200Jでは、室内機フリー接点を直接、監視・操作することはできません。
外部入出力を使用している室内ユニットは、室内機フリー接点機能を使用できません。

(5) 伝送線用給電ユニット　PAC-SC51KU

■外形図



TB2,TB3　　TB1

単位 : mm

■仕様表

項目	内容
寸法	169(H)X271(W)X72(D)㎜
質量	1.4kg
電源	AC100VまたはAC200V(50/60Hz)
出力電圧	M-NET: DC23V～DC32V　　給電能力係数:20
	DC24V出力: DC24V(G-150AD用電源)
出力電流	DC24V出力: 750mA
使用環境	温度　　−10～55℃ 湿度　　30～90%RH (結露なきこと)
消費電力	50W
適合伝送線サイズ	M-NET: φ1.2～1.6㎜ (単線)　1.25～2.0㎟ (より線)
	DC24V出力: 0.75～2.0㎟
外装材質	電気亜鉛メッキ鋼板
据付環境	制御盤内設置またはメンテナンス可能な室内

■システムコントローラー接続台数

(1)DC24V給電能力(TB3)
G-150AD　1台
※複数のG-150ADを接続しないでください。

(2)M-NET給電能力(TB2)
PAC-SC51KUの給電能力係数は20です。したがって本機1台で下表に示すシステムコントローラーが接続可能です。

コントローラーの消費電力係数

集中コントローラー		空調冷熱総合管理システム	システムコントローラー		M-NETリモコン	
G-150AD	GB-50AD	AE-200J AE-50J	ON/OFFリモコン	システムリモコン	MEリモコン*2	ロスナイリモコン
2	0	0	4	6	2	1

接続可能台数(PAC-SC51KU使用時)

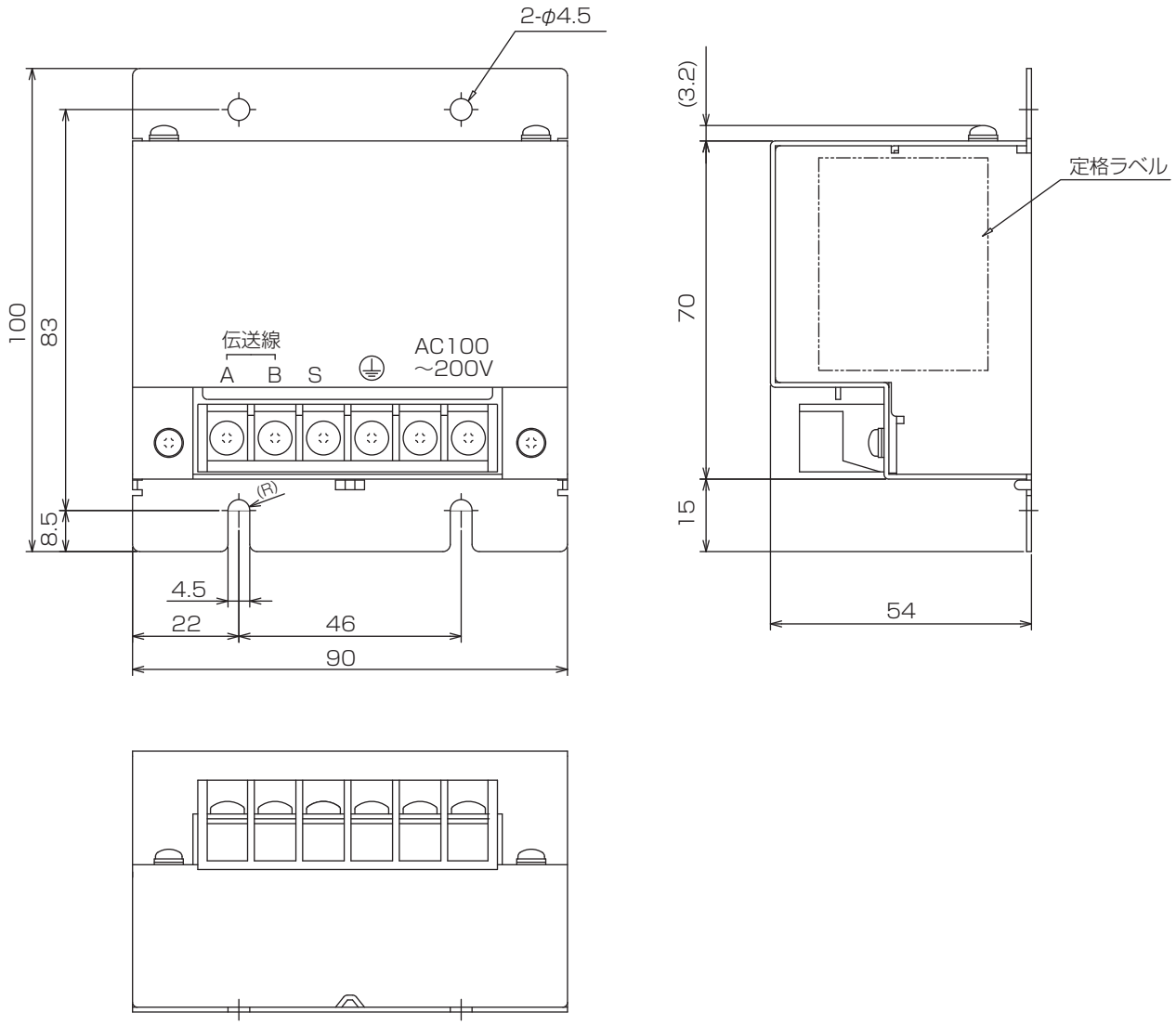
集中コントローラー		空調冷熱総合管理システム	システムコントローラー		M-NETリモコン	
G-150AD	GB-50AD	AE-200J AE-50J	ON/OFFリモコン	システムリモコン スケジュールタイマー グループリモコン	MEリモコン*2	ロスナイリモコン
1台 *1	1台 *1	4台	5台	10台	10台	20台

*1.システム制約上、集中コントローラー、空調冷熱総合管理システムはいずれか1台しか接続できません。
*2.PAR-F30MEの場合

（6）M-NET伝送線用給電ユニット　CB-33KU-A

■外形図

［単位 :mm］



■仕様表

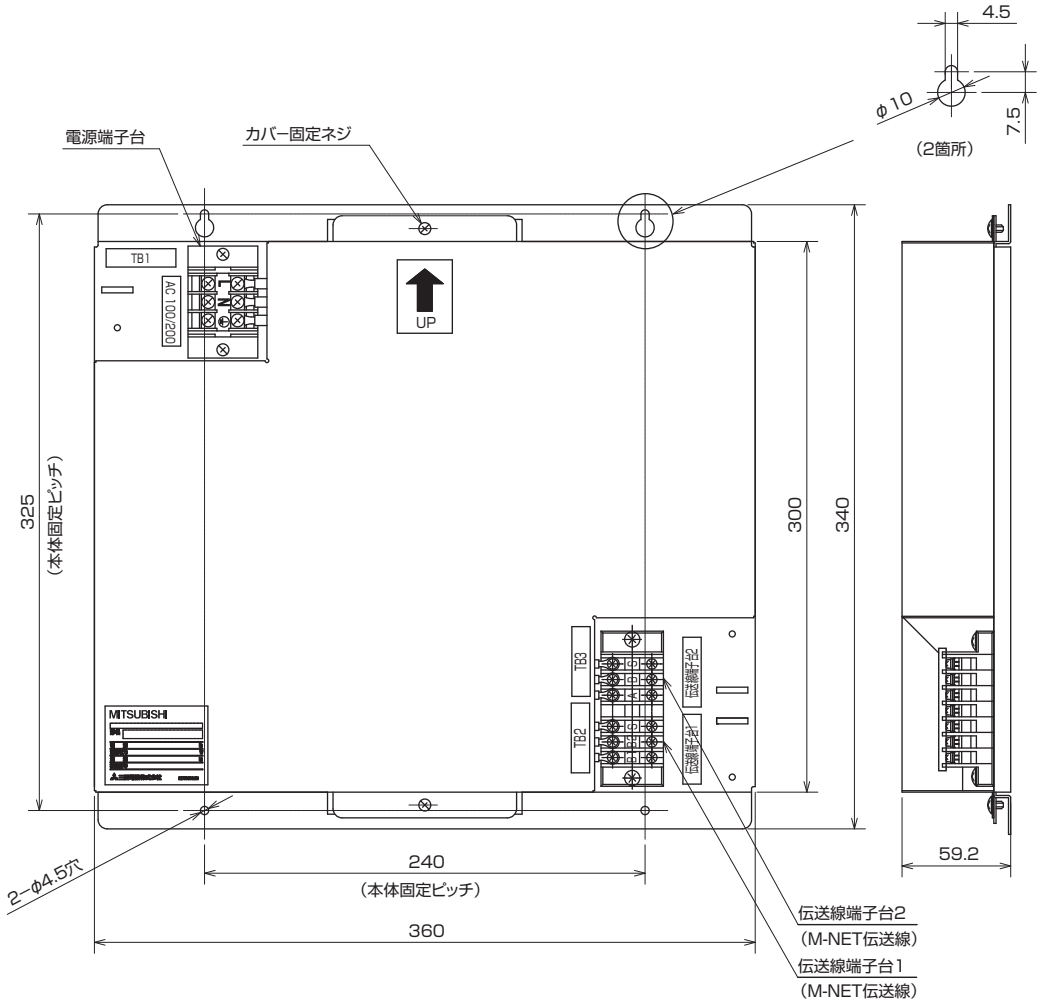
電源	AC100/200V(50/60Hz)	
消費電力	10W	
出力	DC24V、250mA	
使用環境	温度	0～40℃
	湿度	30～90%RH(結露なきこと)
寸法	100(H)×90(W)×54(D)㎜	
質量	370g	
据付方法	制御盤内に設置してください。	

本製品に関するお問い合わせは下記へお願いします。
三菱電機エンジニアリング株式会社　和歌山事業所　TEL：073-435-2070
FAX：073-435-2314

（7）伝送線用給電拡張ユニット　PAC-SF46EP

■外形図

［単位 :mm］



■仕様表

項　　目	内　　容
寸法	340(H)×360(W)×59.2(D)㎜
質量	3.4kg
電源	AC100V又はAC200V(50/60Hz)
消費電力	95W
使用環境	温度　　0～40℃ 湿度　　30～90%RH(結露なきこと)
適合伝送線サイズ	φ0.4～1.2㎜(単線)
外装材質	電気亜鉛メッキ銅板
据付方法	水平･垂直方向据付け可能。ただし垂直方向の場合、貼付シールの の方向とする。(UPの矢印を上向きとする)

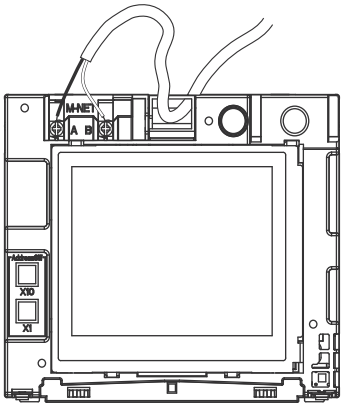
6.1.3 エラーコード一覧表

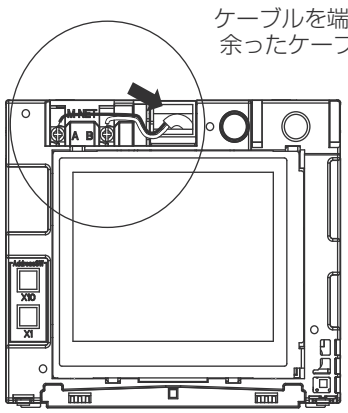
表示 ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	室内機 運転ランプ	エラー内容	検出 ユニット	原因
0403	7 回点滅	室外機内基板間通信異常	室外	室外機内基板間通信異常
0404	4 回点滅	室内制御系異常停止	室内	室内制御系異常停止
0405	7 回点滅	室外制御系異常停止	室外	室外制御系異常停止
1110	14 回点滅	四方弁切替え異常停止	室外	四方弁切替え異常停止
1102	14 回点滅	吐出温度過昇保護停止	室外	吐出温度過昇保護停止
1302	14 回点滅	高圧 (HPS) 圧力保護	室外	高圧 (HPS) 圧力保護
1502	14 回点滅	吐出温低下保護 , 低吐出スーパーヒート異常	室外	吐出温低下保護 , 低吐出スーパーヒート異常
1504	14 回点滅	高圧過昇保護停止	室外	高圧過昇保護停止
1509	14 回点滅	バルブ閉保護停止	室外	バルブ閉保護停止
1514	17 回点滅	室外冷媒系異常	室外	冷媒回路保護停止
2000	9 回点滅	ドレン異常停止	室内	ドレン異常停止
2500	9 回点滅	マルチ室外強制停止 (ドレン異常)	室外	マルチ室外強制停止 (ドレン異常)
	14 回点滅	その他の室外異常	室外	ドレン漏水　その他の室外異常
2502	9 回点滅	ドレン異常停止	室内	ドレンポンプ異常 / フロートスイッチ異常
2503	9 回点滅	ドレンセンサー異常停止	室内	ドレンセンサー異常停止
4100	14 回点滅	過電流保護停止	室外	過電流保護停止
4114	3 回点滅	室内ファンモーター異常停止	室内	室内ファンモーター異常停止
4120	13 回点滅	異電源投入異常停止	室外	異電源投入異常停止
4124	15 回点滅	ダンパー異常停止	室内	ダンパー異常停止
4125	14 回点滅	X64 リレー (突入防止リレー) 異常	室外	X64 リレー (突入防止リレー) 異常
4210	5 回点滅	室外パワー系異常停止	室外	室外パワー系異常停止
4216	14 回点滅	過電流遮断 (欠相)	室外	過電流遮断 (欠相)
4217	14 回点滅	過電流保護停止	室外	過電流保護停止
4218	14 回点滅	脱調検出保護停止	室外	脱調検出保護停止
4220	7 回点滅	ゼロクロス異常、コンバーター異常 不足電圧保護停止	室外	ゼロクロス異常、コンバーター異常 不足電圧保護停止
4226	14 回点滅	母線電圧検出保護停止	室外	母線電圧検出保護停止
4230	14 回点滅	フィン温過昇保護停止	室外	フィン温過昇保護停止
4236	14 回点滅	基板温過昇保護停止	室外	基板温過昇保護停止
4250	7 回点滅	パワーモジュール異常	室外	パワーモジュール異常
4400	14 回点滅	室外ファン保護停止	室外	室外ファン保護停止
5101	2 回点滅	室内サーミスター系異常停止	室内	室温サーミスター異常停止
5102	2 回点滅	室内サーミスター系異常停止	室内	補助管温サーミスター異常停止
5103	2 回点滅	室内サーミスター系異常停止	室内	主管温サーミスター異常停止
5104	6 回点滅	室外内サーミスター系異常停止	室外	吐出温サーミスター異常停止
5105	6 回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	霜取温サーミスター異常停止
5106	6 回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	外気温サーミスター異常停止
5107	6 回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	中間温サーミスター異常停止
5110	6 回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	フィン温サーミスター異常停止
5130	6 回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	基板温サーミスター異常停止
5131	6 回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	ガス管温 A サーミスター異常停止
5132	6 回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	ガス管温 B サーミスター異常停止
5133	6 回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	ガス管温 C サーミスター異常停止
5134	6 回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	ガス管温 D サーミスター異常停止
5300	14 回点滅	圧縮機相電流保護停止	室外	圧縮機相電流保護停止
6800	連続点滅	シリアル信号異常停止	室内	シリアル信号異常停止
6840	連続点滅	室内　誤配線異常停止 室内　シリアル信号異常停止	室内	室内機 シリアル信号受信異常停止
	連続点滅	室外　シリアル信号異常停止	室外	室外機 シリアル信号受信異常停止
6841	連続点滅	シリアル信号異常停止	室外	室外機 シリアル信号送信異常停止
6842	連続点滅	シリアル信号異常停止	室内 / 室外	室内機 / 室外機 シリアル信号送信異常停止
6843	連続点滅	シリアル信号異常停止	室内 / 室外	室内機 / 室外機 シリアル信号受信異常停止
6846	連続点滅	シリアル信号異常停止	室外	室外機 シリアル信号受信異常停止
7000	連続点滅	システム異常	室内	システム異常

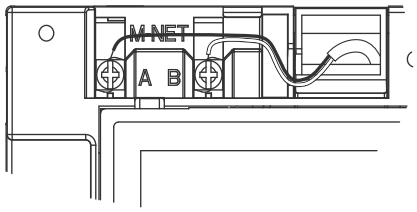
6.1.4 システムコントロール部材の電線接続概要

本項に記載した内容は、各製品の据付説明書より抜粋したものです。詳細につきましては、据付説明書をご参照ください。

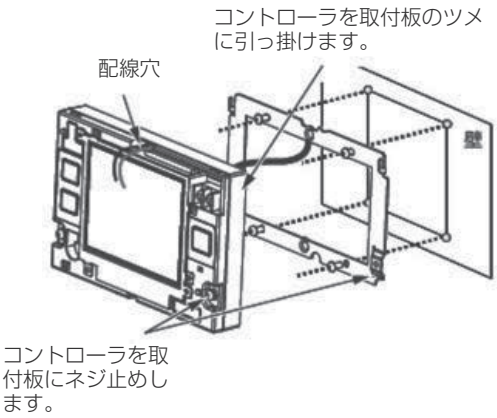
(1) PAR-F30ME

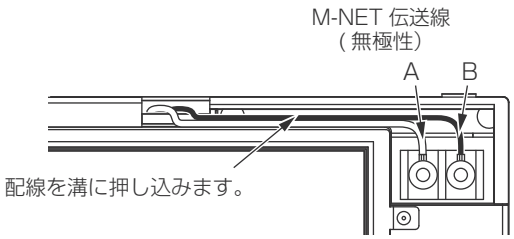




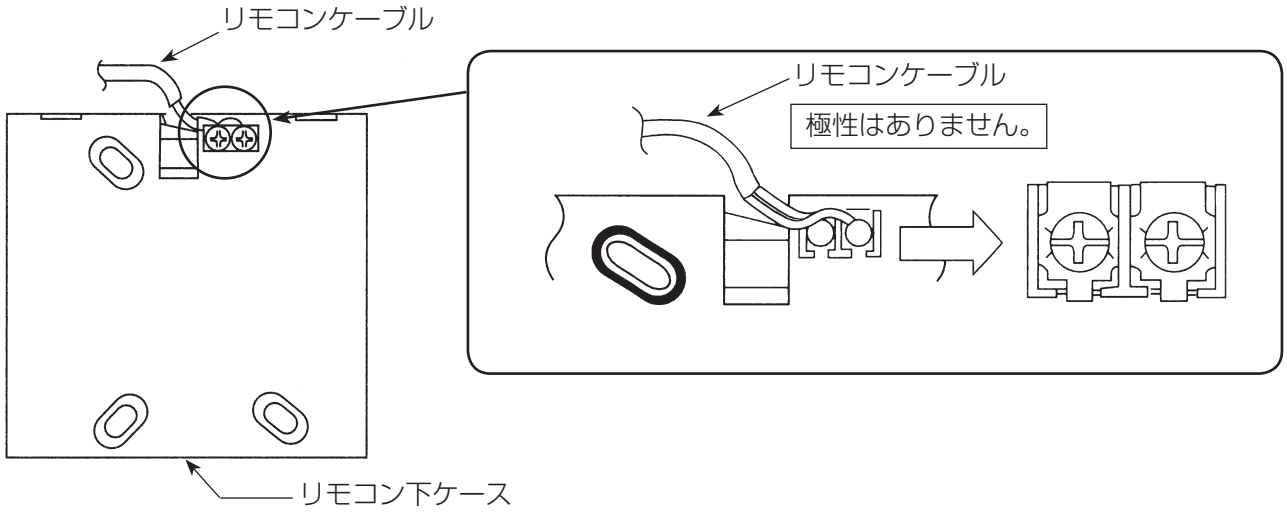


(2) PAC-SF50AT

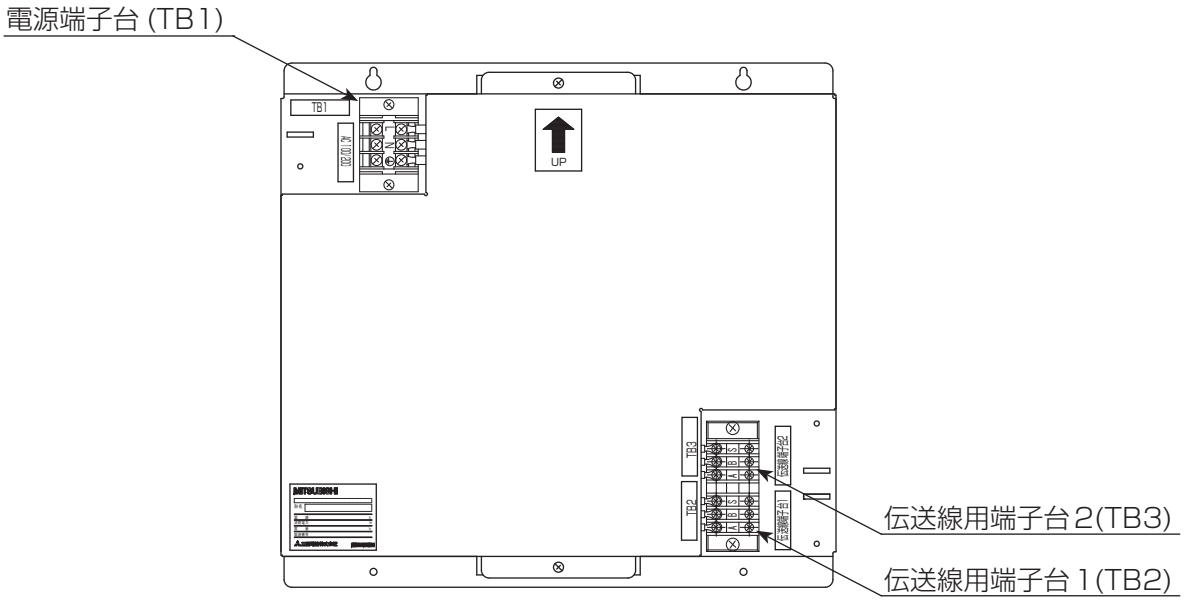


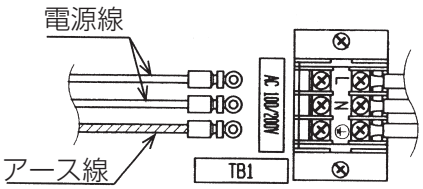


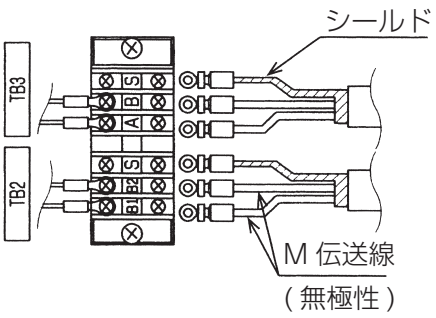
(3) PAC-YT40ANR-W



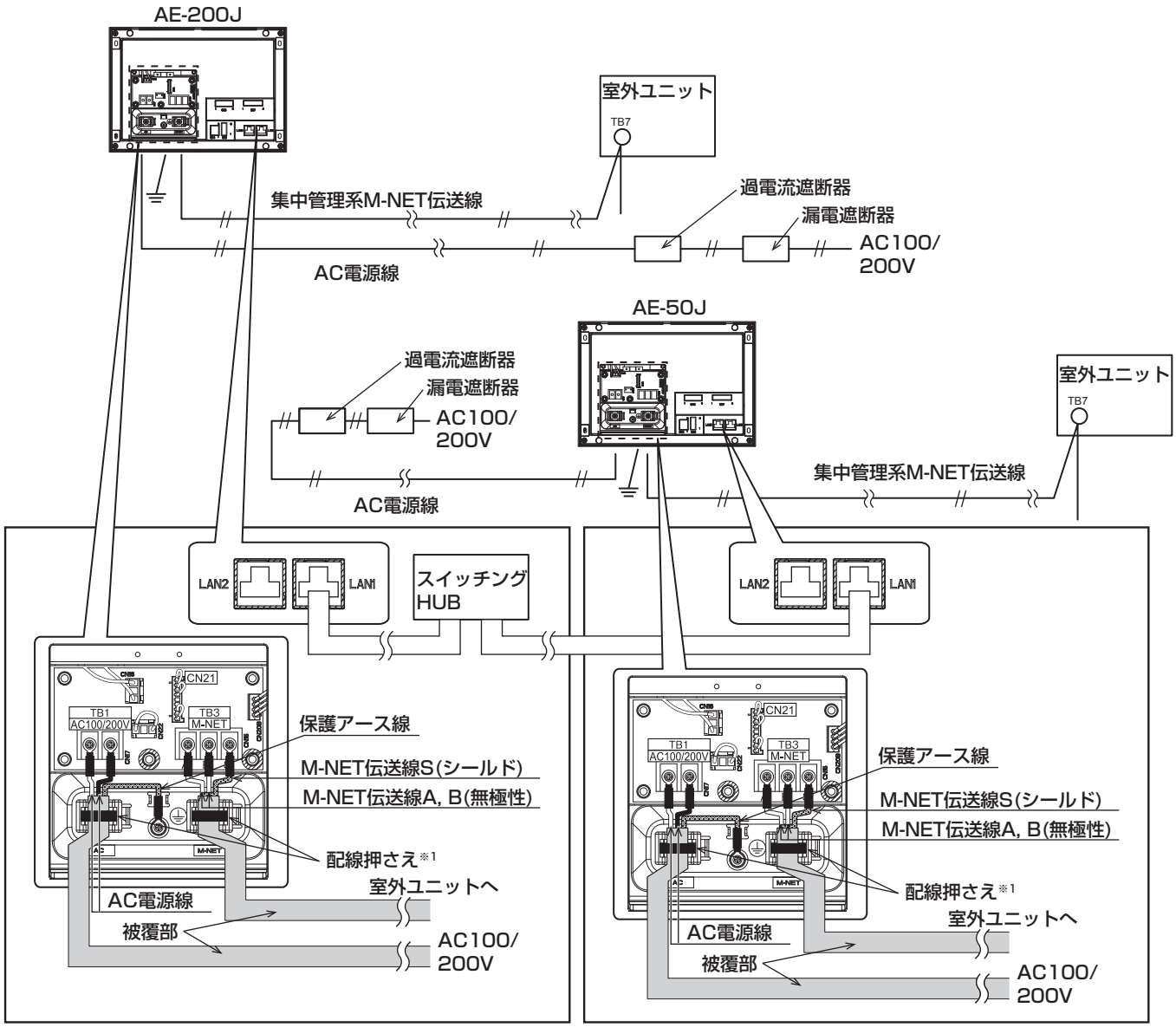
(4) PAC-SF46EP


電源端子台 (TB1)
TB1
UP
TB3
TB2
伝送線用端子台 2(TB3)
伝送線用端子台 1(TB2)

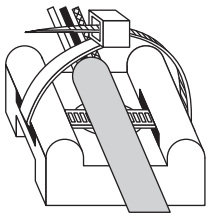

電源線
アース線
AC 100/200V
L
N
TB1


シールド
TB3
TB2
S
B
A
M 伝送線
(無極性)

(5) AE-200J、AE-50J



※1配線は被覆端から丸端子までを30mm 以下にして付属の配線押さえで被覆部を確実に固定してください。
(下図参照)



お願い

- 下位システムコントローラが接続されている場合、CN21 から M-NET 給電コネクタをぬいてください。
- システム構成によっては M-NET 給電コネクタ（CN21) の設定が必要です。
- 保護アース線は AC 電源線（L/L1、N/L2）より長くなるように加工してください。(目安 40mm)
- 端子台への接続には M3.5 丸端子を使用してください。
- 保護アース線の接続には M4.0 丸端子を使用してください。
- 配線は被覆端から丸端子までを 30mm 以下にして付属の配線押さえで被覆部を確実に固定してください。

7 ワイヤレスリモコン機種の個別運転改造方法

下記形名のワイヤレスリモコンを 4 台まで同一の部屋に据え付けたとき、1台のリモコンで 2 台以上のエアコンが動くことを防ぐためには、リモコン基板と室内制御基板の機番（発信コード）切替えが必要です。その改造内容を下記に示します。

7.1 適用形名一覧表

<table>
<tr><th rowspan="2">形名</th><th colspan="2">リモコン基板の改造</th><th rowspan="2">室内制御基板の改造</th></tr>
<tr><th>リモコン基板の改造パターン</th><th>リモコン基板の種類</th></tr>
<tr><td>MSZ-GV**16(S)
MSZ-GE**16(S)
MSZ-GV**5(S)
MSZ-GE**5(S)
MSZ-**2GXAS</td><td>パターン 7</td><td>AH タイプ
または
AK タイプ</td><td rowspan="3">改造は不要ですが、P103 の「 グループ A」を実施してください。</td></tr>
<tr><td>MSZ-**2ZXAS
MSZ-**5BXAS</td><td>パターン 7</td><td>AF タイプ</td></tr>
<tr><td>MSZ-JXV**16(S)
MSZ-BXV**16(S)
MSZ-AXV**16(S)
MSZ-KXV**16(S)
MSZ-X**16(S)
MSZ-L**16(S)
MSZ-P**16(S)
MSZ-XD**16(S)
MSZ-JXV**5(S)
MSZ-BXV**5(S)
MSZ-AXV**5(S)
MSZ-KXV**5(S)
MSZ-X**5(S)
MSZ-L**5(S)
MSZ-P**5(S)
MSZ-XD**5(S)</td><td>パターン 7</td><td>AL タイプ</td></tr>
<tr><td>MSZ-FZV**16S
MSZ-FLV**16(S)
MSZ-ZXV**16(S)
MSZ-HXV**16(S)
MSZ-FZ**16S
MSZ-FL**16(S)
MSZ-ZW**16(S)
MSZ-ZD**16(S)
MSZ-ZXV**5(S)
MSZ-HXV**5(S)
MSZ-ZW**5(S)
MSZ-ZD**5(S)</td><td colspan="3">改造不要です。リモコン操作で機番コードを変更できます。
（詳細は P101 の 7.3 リモコン号機設定方法をご確認ください。）</td></tr>
<tr><td>MFZ-K**5S
MFZ-HK**5S</td><td colspan="2">改造不要です。リモコン操作で機番コードを変更できます。
（詳細は P102 の 7.3 リモコン号機設定方法をご確認ください。）</td><td>改造は不要ですが、P102 の「MFZ-HK**5S,K**5S の場合 」を実施してください。</td></tr>
<tr><td>MLZ-RX**5AS
MLZ-GX**5AS
MLZ-225/255AS
MLZ-W**5AS
MLZ-HX**5S
MLZ-HW**5S
MTZ-**5AS
MBZ-**5AS
MFZ-**2AS</td><td colspan="2">改造不要です。リモコン操作で機番コードを変更できます。
（詳細は P102 の 7.3 リモコン号機設定方法をご確認ください。）</td><td>1・2 号機の改造は不要ですが、P103 の「 グループ C」を実施してください。
3・4 号機の設定をする場合はジャンパー線（JR06）の切断が必要です。
（P6、P7 参照）</td></tr>
<tr><td>MSZ-202MXAS</td><td colspan="2">改造不要です。リモコン操作で機番コードを変更できます。
（詳細は P102 の 7.3 リモコン号機設定方法をご確認ください。）</td><td>改造は不要ですが、P103 の「 グループ A」を実施してください。</td></tr>
<tr><td>かんたんリモコン</td><td>パターン 3</td><td>AB タイプ</td><td>改造は不要ですが、P103 の「 グループ A」を実施してください。</td></tr>
</table>

7.2 リモコン基板の改造

電池を抜き、運転 / 停止ボタンを2、3回押してください。(目的は基板内にたまっている電荷を放電させるためです。)
また、リセットボタンを設けてあるものは、リセットボタンを押してから改造を行ってください。
リモコン基板の改造パターンにより改造方法が異なります。形名に応じて次に示すパターンの要領で改造を行ってください。

《改造パターン3》

(1) リモコン基板上に、J1、J2のシルク印刷が施してあります。

(2) 個別運転したい台数に応じJ1、J2をハンダで接続してください。

注 1. 必ず電池をぬき、切／入ボタンを 2 ～ 3 回押した後、実施してください。

注 2. リセットボタンのあるものに関しては、電池装着後リセットボタンを必ず押してください。

(3) 標準組み合わせ表（リモコン基板）

台数 / 号機	1台運転	2台運転	3台運転	4台運転
1号機	改造なし 出荷仕様	←	←	←
2号機		J1接続	←	←
3号機			J2接続	←
4号機				J1接続・J2接続

《改造パターン7》

(1) 電池フタを開けた所にジャンパー線が実装されており、またリモコン基板上にJ2のシルク印刷が施してあります。

(2) 下の「標準組み合わせ表（リモコン基板)」に従い、リモコン基板のジャンパー線切断、J2をハンダで接続してください。

注 1. 必ず電池を抜き、運転／停止ボタンを 2 ～ 3 回押した後、実施してください。

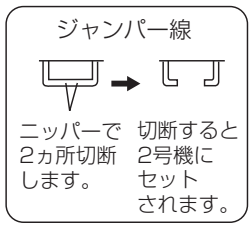
注 2. リセットボタンのあるリモコンは、電池装着後にリセットボタンを必ず押してください。

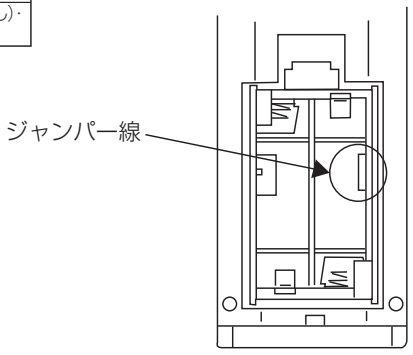
(3) 標準組み合わせ表（リモコン基板）

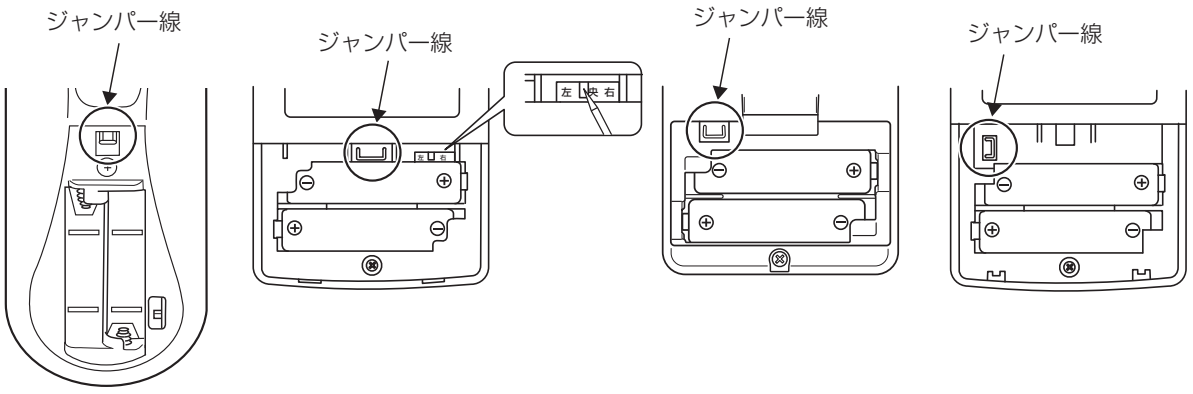
台数 / 号機	1台運転	2台運転	3台運転	4台運転
1号機	改造なし 出荷仕様	←	←	←
2号機		ジャンパー線切断	←	←
3号機			ジャンパー線切断・J2接続	←
4号機				ジャンパー線接続(改造なし)・J2接続

<ジャンパー線の位置>

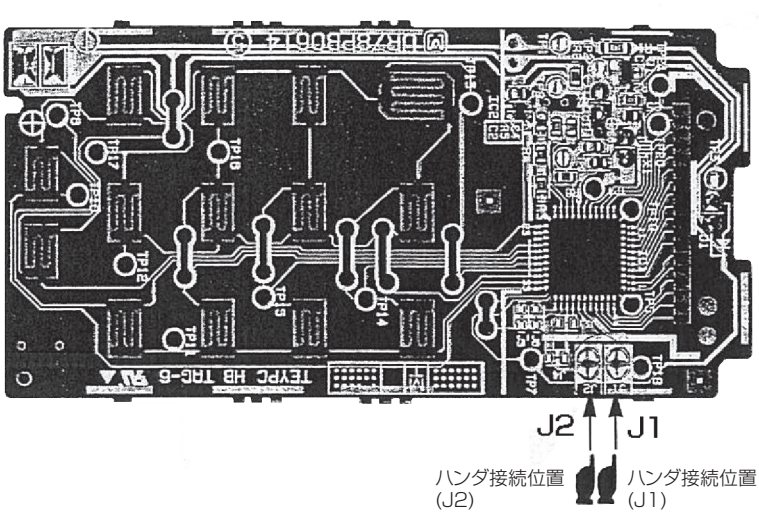
リモコンは電池フタを開けて、乾電池をセットする前にジャンパー線をニッパーで切断します。



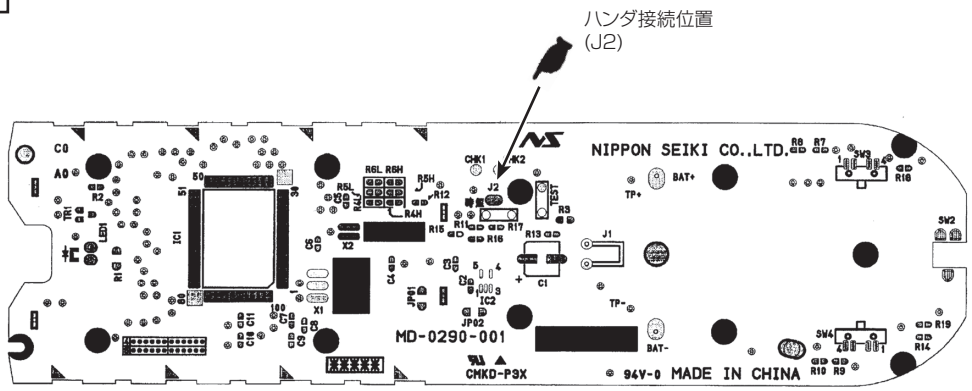




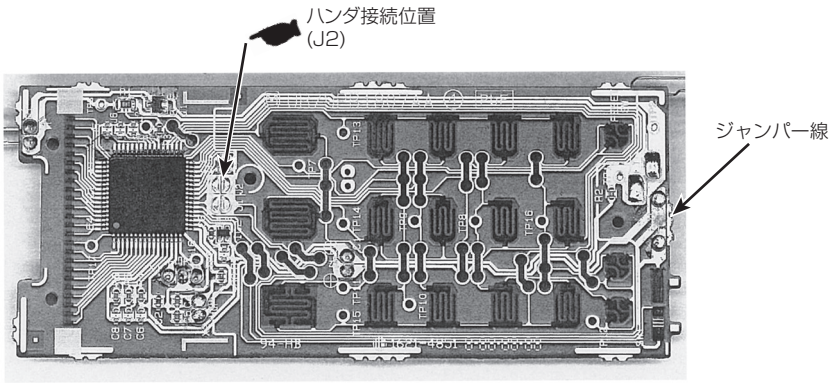
ABタイプ



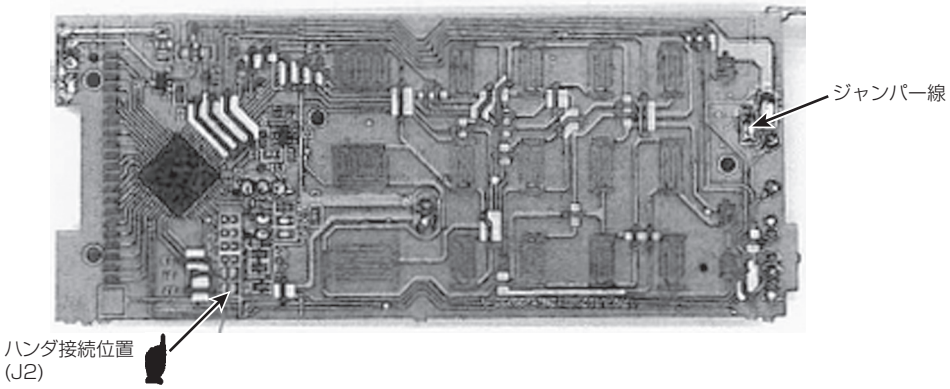
AFタイプ



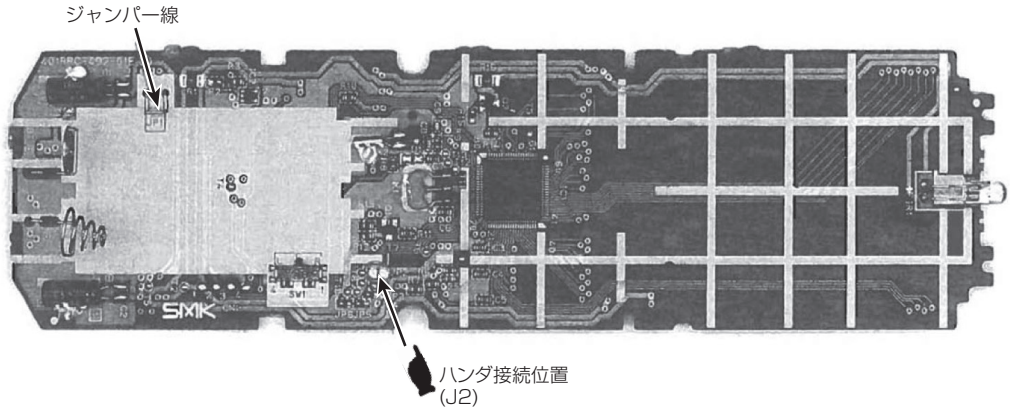
AHタイプ



AK タイプ



AL タイプ

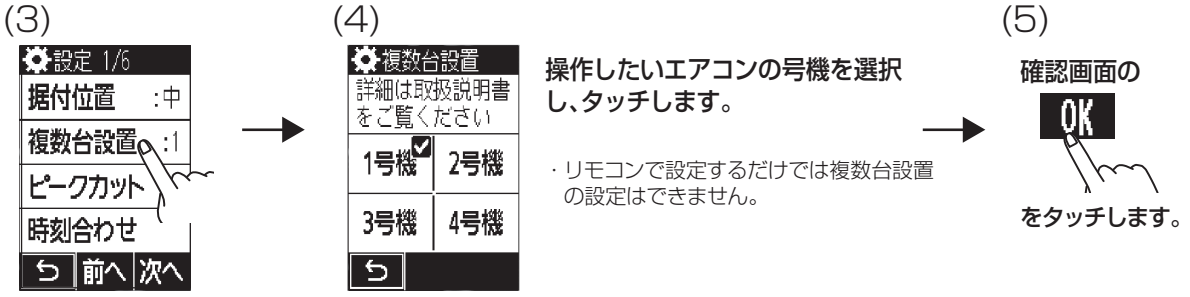


7.3 リモコンの号機設定方法

MSZ-FZV**16S, MSZ-FZ**16S,
MSZ-ZXV**16(S), MSZ-ZW**16(S), MSZ-HXV**16(S), MSZ-ZD**16(S),
MSZ-ZXV**5(S), MSZ-ZW**5(S),MSZ-HXV**5(S), MSZ-ZD**5(S) の場合

室内制御基板、リモコン基板の設定は不要です。

(1) 画面の右下にあるメニューアイコンをタッチすると、メニュー一覧が表示されます。
(2) メニュー一覧から「設定」をタッチすると、設定画面が表示されます。



(3) 設定画面から「複数台設置」をタッチすると、複数台設置の設定画面が表示されます。
(4) 設定画面から操作したエアコンの号機を選択し、タッチします。
(5) 確認画面の「ＯＫ」をタッチして設定完了です。
(6) 室内機の電源プラグをコンセントから外し、30 秒以上経ってから再び電源プラグをコンセントに差込みます。
(7) 複数台設置の設定を変更したリモコンを対象の室内機に向け 運転 または 運転切/入 ボタンを押して、信号を送信します。

MSZ-FLV**16(S), MSZ-FL**16(S) の場合

室内制御基板、リモコン基板の設定は不要です。

(1)停止中に 体感切入 を約５秒間長押しします。
時刻表時が消灯し、現在の号機が表示されます。（出荷時は１号機です）

(2) 体感切入 を押すごとに 1→2→3→4 の順で切り替わります。

(3)電源プラグをコンセントから外し、30秒以上経ってから再び電源プラグをコンセントに差込みます。

(4)号機設定を変更したリモコンを対象の室内機に向け、⏻ を押して信号を送信します。

- エアコンは最初のリモコン信号を受信したリモコンの設定号機になります。
  2回目からのリモコン受信は最初に受信した号機のリモコンのみ受け付けます。
- **停電したときや、電源プラグをコンセントから外したり、ブレーカーを切ったときは、号機設定は解除されます。再度設定しなおしてください。**

7.3 リモコンの号機設定方法

MLZ-RX/GX**5AS, MLZ-225/255AS, MLZ-W**5AS, MLZ-HX**5S, MLZ-HW**5S, MTZ-**5AS, MBZ-**5AS, MFZ-**2AS, MFZ-K**5S, MFZ-HK**5S, MSZ-202MXAS の場合

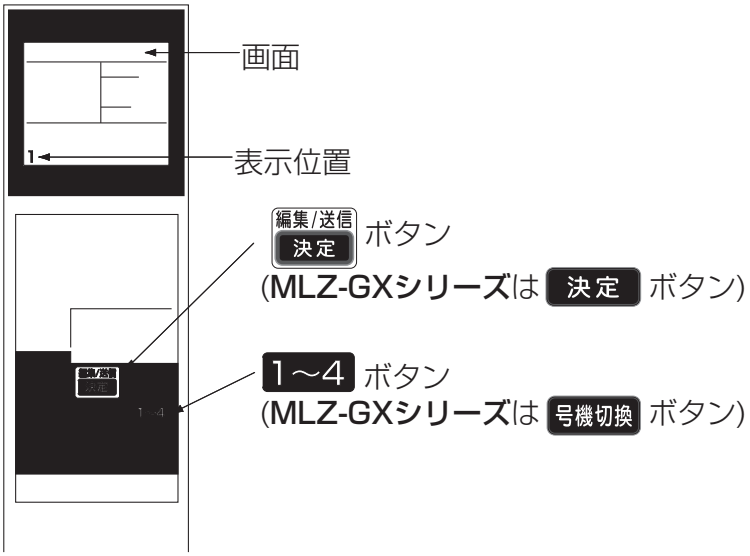
（1）リセットボタンを押します。

（2）1～4 ボタンを３秒間連続押しします。
(MLZ-GX シリーズは 号機切換 ボタン)

（3）液晶表示に現在の号機が表示されます。
出荷時は１号機です。

（4）1～4 ボタンを押して、１～４の内、
任意の号機を選択します。

（5）編集/送信 決定 ボタンを押します。
(MLZ-GX シリーズは 決定 ボタン)



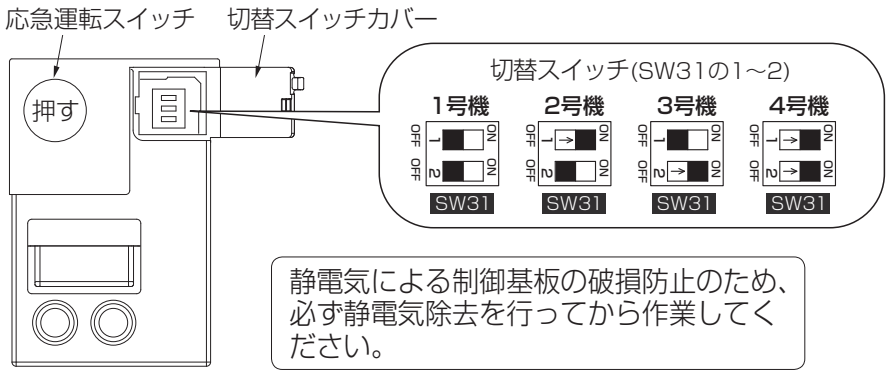
7.4 室内機号機設定

MFZ-K**5S, HK**5S の場合

(1)設定はエアコン用ブレーカーを「切」にしてから行ってください。

(2)室内ユニットのパネルを外し、「応急運転スイッチ」の横の切替スイッチカバーを開けてください。

(3)下図の位置に切替スイッチがありますので、リモコンの設定と番号が合うように下図の設定を行います。



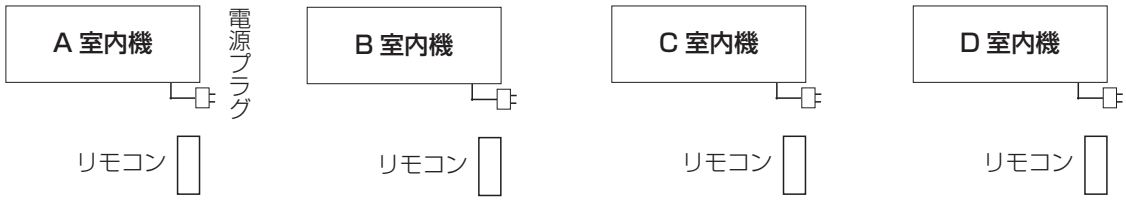
(4)設定が終わりましたら、切替スイッチカバーを閉めて、パネルを取付けてください。

7.4 室内機号機設定

グループ A の場合

電源プラグをコンセントに差し込み、またはブレーカーを入としてから、1 回目のリモコン受信が行われたときに、そのリモコンで設定した室内機番号を、室内機の室内機番号とします。
２回目のリモコン受信からは１回目に受信した室内機番号のリモコンのみ受け付けます。
電源プラグをコンセントから外すか､またはブレーカーを切にすると設定が失われます｡(停電等でも失われます｡)
電源プラグをコンセントに差し込む、またはブレーカーを入にしたときは再度設定してください。
(電源プラグをコンセントに差し込んでから、１回目のリモコン受信はどの機番のリモコンでも受信できます。)
(一度電源プラグをコンセントから外した場合、30 秒以上過ぎてから電源プラグをコンセントに差し込んでください。)

(例) ４台個別運転する場合

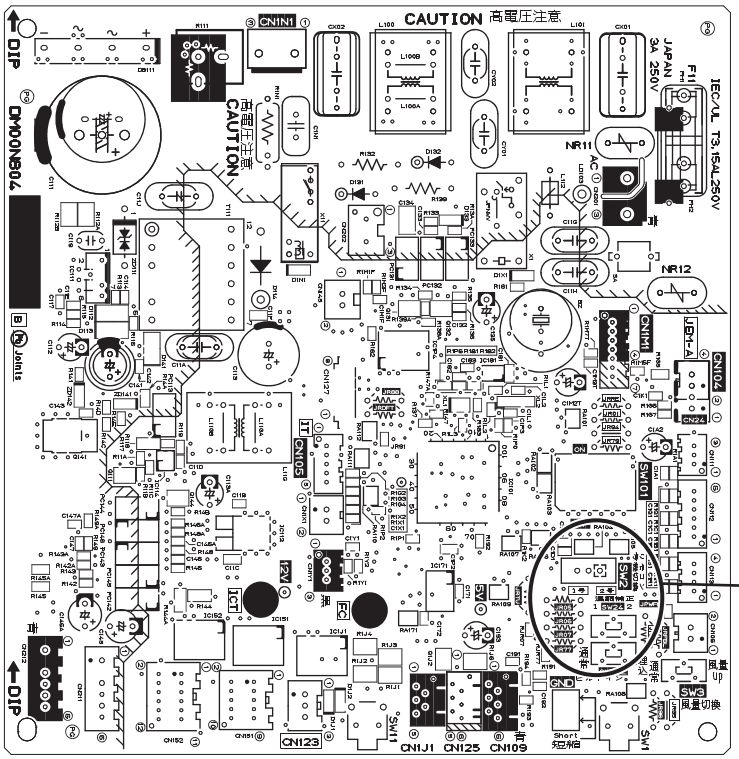


(1) **P97** にしたがってリモコン基板を改造します。
(2) ４台とも電源プラグを外します。
(3) A 室内機の電源プラグをコンセントに接続します。室内機のリモコンで運転させます。
(4) B 室内機の電源プラグをコンセントに接続します。B 室内機のリモコンで運転させます。
(5) C、D 室内機についても上記 (3) と同様に各々順番に行います。

以上で設定完了です。
(注意) 設定を間違えた場合は電源プラグをコンセントから外してやり直してください。

グループ C の場合

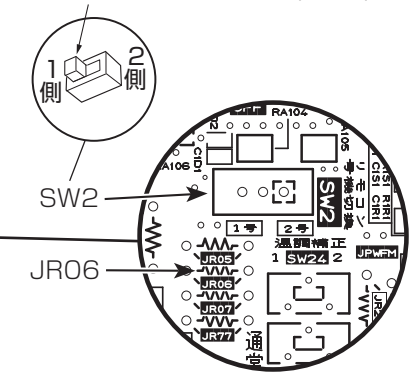
設定はエアコン用ブレーカーを「切」にしてから行ってください。
室内機とリモコンのそれぞれに設定があります。
下表の室内機号機設定方法に従って、室内機の切替スイッチおよびリモコンの設定をして、
双方の番号を合わせてください。(**P6、P7、P97、P102** 参照)
工場出荷時は室内機 1 側にしてあります。
また、3・4 号機を設定する場合は、ジャンパー線 JR06 を切断してください。(**P6、P7、P97、P102** 参照)



室内機号機設定方法
(グループ C)

	SW2	JR06
1号機	1側	有り
2号機	2側	有り
3号機	1側	カット
4号機	2側	カット

リモコン号機切替スイッチ(SW2)



8 MAリモコンの操作方法

8.1 MAスムースリモコン

8.1.1 リモコンの機能選択のしかた

リモコンの機能選択モードでは下記リモコンの機能を設定変更できます。

以下からはMAスムースリモコン時の設定内容を記載しています。

大項目	中項目	小項目
1.言語切替（CHANGE LANGUAGE）	表示する言語の設定を行います。	·多言語表示ができます。
2.機能制限	(1)操作制限機能設定(操作ロック)	·操作制限(操作ロック)の範囲を設定します。
	(2)自動モード使用設定	·運転モードの「自動」使用有無を設定にします。
	(3)温度範囲制限設定	·温度調節範囲(上限·下限値)を設定します。
3.基本機能	(1)リモコン主／従設定	·主リモコン、従リモコンを切替えます。 ※1グループ2台接続時どちらか一方を『従』設定にします。
	(2)タイマー機能設定	·使用するタイマーの種類を設定します。
	(3)異常時の連絡先設定	·異常発生時に連絡先の電話番号を表示させることができます。 ·電話番号の設定をします。
4.表示切替	(1)温度表示℃／°F設定	·表示する温度単位(℃／°F)を設定します。
	(2)吸込み温度表示設定	·室内(吸込み)温度表示の有無を設定にします。
	(3)自動冷暖表示設定	·自動モード運転時の「冷房」「暖房」表示有無を設定します。

リモコンの機能選択の流れ

[1]空調機を停止状態にして、リモコンの機能選択モードに移行する ➡ [2]大項目を選択する ➡ [3]中項目を選択する ➡ [4]小項目(内容を設定する) ➡ [5]設定完了 ➡ [6]通常画面に移行する(終了)

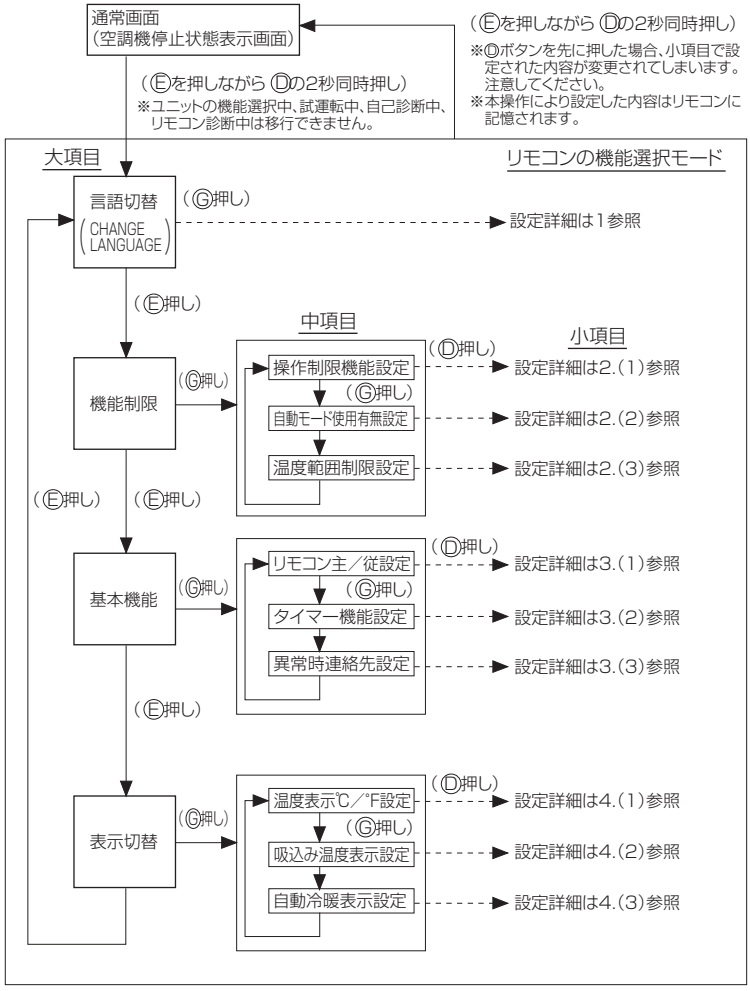


図1

お知らせ

リモコンの機能選択から通常画面に移行すると、タイマー運転は停止となります。

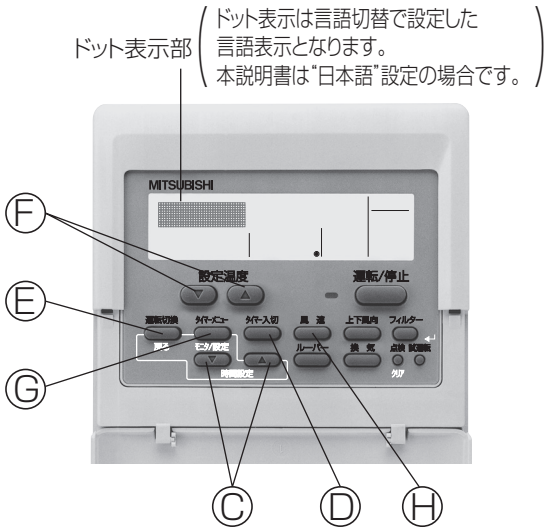


図2

設定詳細

1.言語切替設定

本設定により、ドット表示部に表示する言語を設定します。
·タイマーメニューボタンⒼを押して下記内容を切替えます。
①日本語(JP)、②英語(GB)、③ドイツ語(D)、
④スペイン語(E)、⑤ロシア語(RU)、⑥イタリア語(I)、
⑦中国語(CH)、⑧フランス語(F)

2.機能制限設定

(1)操作制限機能設定(操作ロック)

·タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①no1 :運転／停止ボタン以外操作ロック設定となります。
②no2 :全ボタン操作ロックとなります。
③OFF(初期設定値):操作ロック設定なしとなります。

※通常画面にて操作ロックを実行するには、上記設定後に通常画面にて実行操作(フィルターボタンと運転／停止ボタン同時2秒押し)が必要です。

(2)自動モード使用設定

運転モード自動有りユニットに接続されている場合、下記内容の設定を行うことができます。
・タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①ON(初期設定値) :運転モード操作時に自動モードを表示します。
②OFF :運転モード操作時に自動モードを表示しません。

(3)温度範囲制限設定

設定内容変更後は、変更した範囲内で温度変更が可能となります。
·タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①冷房モード :冷房·ドライモードでの設定温度範囲を変更します。
②暖房モード :暖房モードでの設定温度範囲を変更できます。
③自動モード :自動モードでの設定温度範囲を変更できます。
④OFF(初期設定値):温度範囲制限は実行されません。

※OFF以外が設定された場合、冷房、暖房、自動モードの温度制限設定が同時に実行されます。ただし、設定温度範囲が変更されていなければ制限は実行されません。

·設定温度▽ボタン、または設定温度△ボタンⒻを押す毎に設定値がアップ、ダウンします。
·風速ボタンⒽを押して上限値設定、下限値設定を選択を切替えます。
選択された設定内容は点滅表示しており、この温度値を設定します。
·設定範囲

冷房·ドライモード:	下限値	:	19℃～30℃
	上限値	:	30℃～19℃
暖房モード	:	下限値	:	17℃～28℃
	上限値	:	28℃～17℃
自動モード	:	下限値	:	19℃～28℃
	上限値	:	28℃～19℃

3.基本機能設定

(1)リモコン主／従設定

・タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①主 : 主設定となります。
②従 : 従設定となります。

(2)タイマー機能設定

・タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
(いずれか一つを選択)
①タイマーケシワスレ ボウシ: 消し忘れ防止タイマー使用可能となります。
②タイマーカンイ(初期設定値 / MAスムースリモコン時): 簡易タイマー使用可能となります。
③タイマー無効 : タイマー未使用設定となります。

(3)異常時の連絡先設定

・タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①CALL·OFF : 異常中に設定した電話番号は表示されません。
②CALL·0120 *** **** : 異常中に設定し電話番号を表示します。
③CALL·__ : 左記表示時、電話番号を設定します。

・電話番号設定方法
②設定時に下記設定操作により電話番号を設定します。
点滅しているカーソル(__)を移動して、数字を設定してします。
設定温度△(▽)ボタンⒻを押してカーソルを右(左)に移動させます。
時間設定△ボタンまたは 時間設定▽ボタンⒸを押して、番号を設定します。
最大12桁の数字が入力できます。

4.表示切替設定

(1)温度表示℃／°F設定

・タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①℃ : 温度表示単位をセ氏表示にします。
②°F : 温度表示単位を華氏表示にします。

(2)吸込み温度表示設定

・タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①ON : 吸込み温度を表示します。
②OFF : 吸込み温度は表示されません。

(3)自動冷暖表示設定

・タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①ON : 自動モード運転時、「自動冷暖」または「自動暖房」表示のどちらかが表示されます。
②OFF : 自動モード運転時、「自動」のみが表示されます。

※ 必ずOFFに設定してください。

8.1.2 簡易タイマー運転のしかた（ワイヤードリモコンの場合）

■簡易タイマー運転には次の 3 つの方法があります。

- ● 入タイマー運転　運転開始時間のみをタイマーで行う。
- ● 切タイマー運転　運転終了時間のみをタイマーで行う。
- ● 入 ⇄ 切タイマー運転　運転開始／終了時間をタイマーで行う。

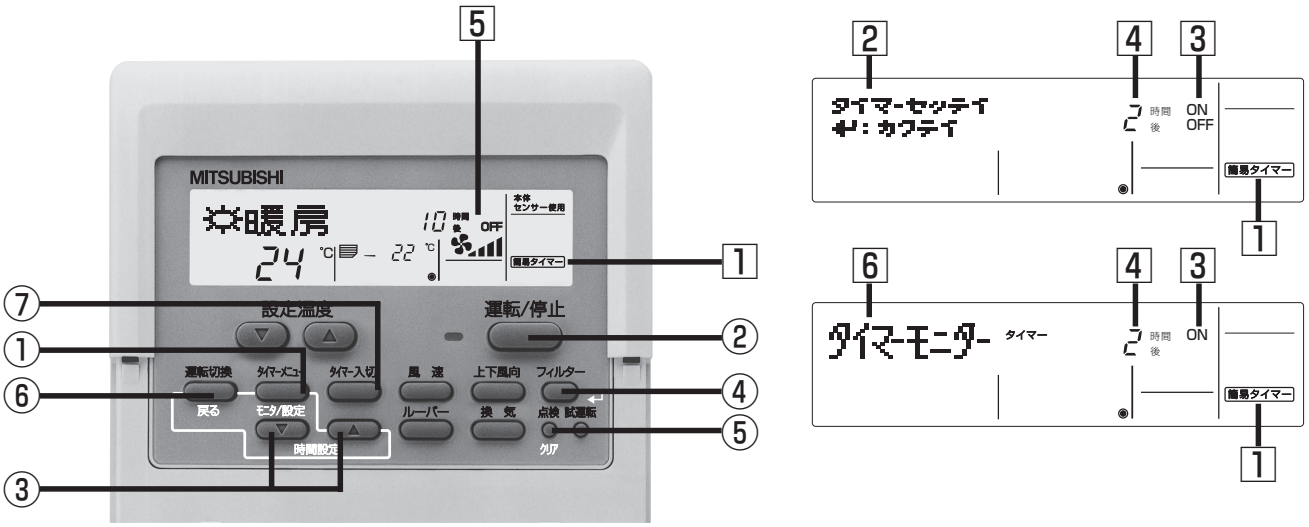
■簡易タイマー運転の設定は、72 時間以内に入・切各 1 回以内です。

設定時間は、1 時間単位です。

※ 1 簡易タイマー、消し忘れ防止タイマーの併用はできません。

※ 2 下記の場合、タイマー運転は実行されません。

タイマー停止中／異常中／試運転中／リモコン診断中／機能選択中／タイマー設定中／集中管理中（運転／停止操作禁止）



簡易タイマー設定のしかた

1 簡易タイマー が 1 に表示されていることを確認します。

2 タイマーメニュー ボタン①を押し、設定画面表示 “タイマーセッテイ” 2 を表示させます。

ボタン①を押す毎に、“タイマーモニター”、“タイマーセッテイ”と表示が切換わります。

3 （運転／停止）ボタン②を押し、運転開始時間、運転終了時間の設定表示とします。

ボタン②を押す毎に、3 の表示が “時間後 ON”、 “時間後 OFF” と切換わります。

- 入タイマー（運転開始時間の設定表示）：“時間後 ON”
- 切タイマー（運転終了時間の設定表示）：“時間後 OFF”

4 （時間設定）ボタン③を押して、入タイマーまたは切タイマーを時間設定（4 表示）し、フィルター（↵）ボタン④を押して時間を確定させます。

設定範囲時間は、1～72時間です。

※1.入タイマーまたは切タイマーのどちらか一方のみを設定される場合は、使用しないタイマー設定の時間は、“ － － ”表示の状態としてください。

※2.設定した時間を取り消すときは、点検（クリア）ボタン⑤を押し、時間を“ － － ”と表示させた後、ボタン④を押し確定させてください。

5 入切タイマーを両方使用するときは、上記 3 4 で運転開始／運転終了時間の両方の設定を行ってください。

※入切タイマーを同時間に設定することはできません。

6 (運転切換) ボタンを押して、タイマー設定が完了します。

7 (タイマー入切) ボタン⑦を押すと、簡易タイマー運転開始となり設定されたタイマー実行時間が5に表示されます。

簡易タイマー設定を確認するとき

1 簡易タイマー が1に表示されていることを確認します。

2 (タイマーメニュー) ボタン①を押し設定画面表示 “ ﾀｲﾏｰﾓﾆﾀｰ ” 6を表示させます。

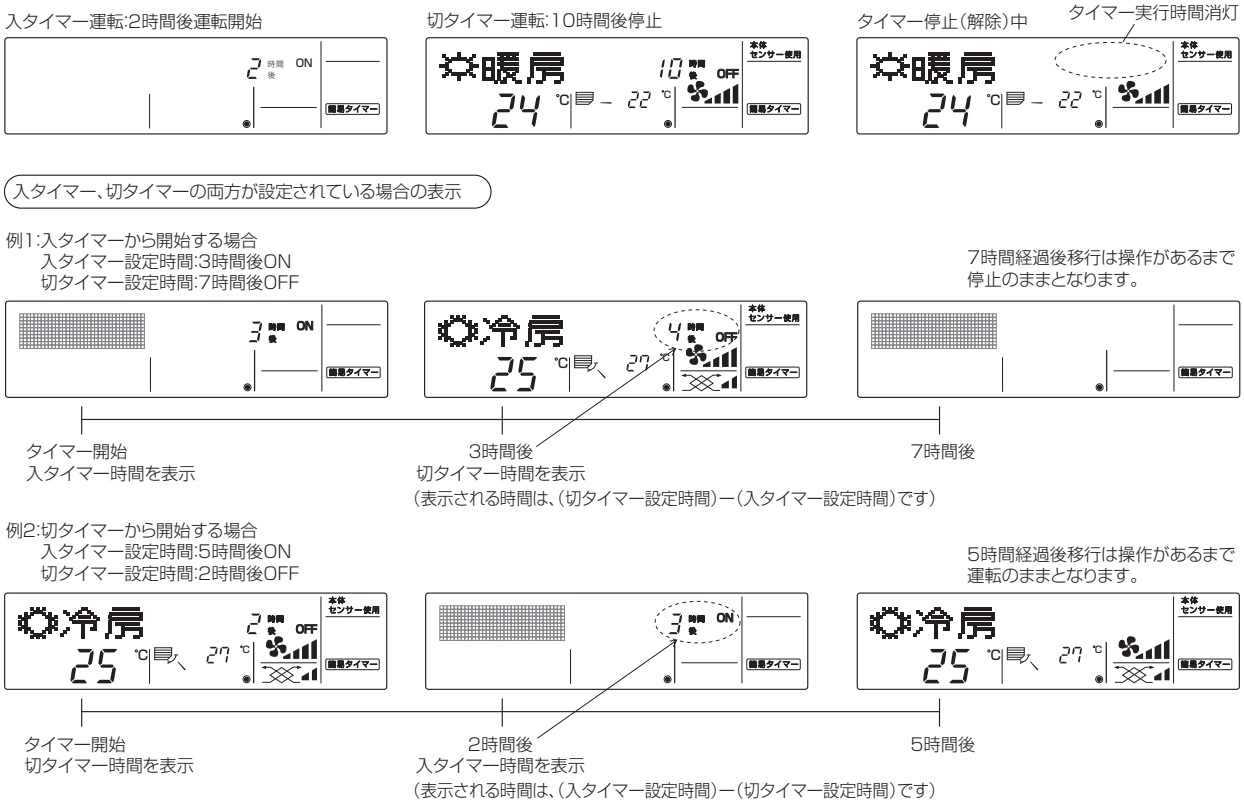
3 4に設定されている入タイマーまたは切タイマー時間が表示されます。
入切タイマーを両方設定されているときは、両方の設定を交互に表示します。

3 (運転切換) ボタン⑥を押すと、タイマーモニター表示が終了します。

簡易タイマー運転を停止（解除）するとき

(タイマー入切) ボタン⑦を押し、タイマー実行時間表示5を消灯させます。

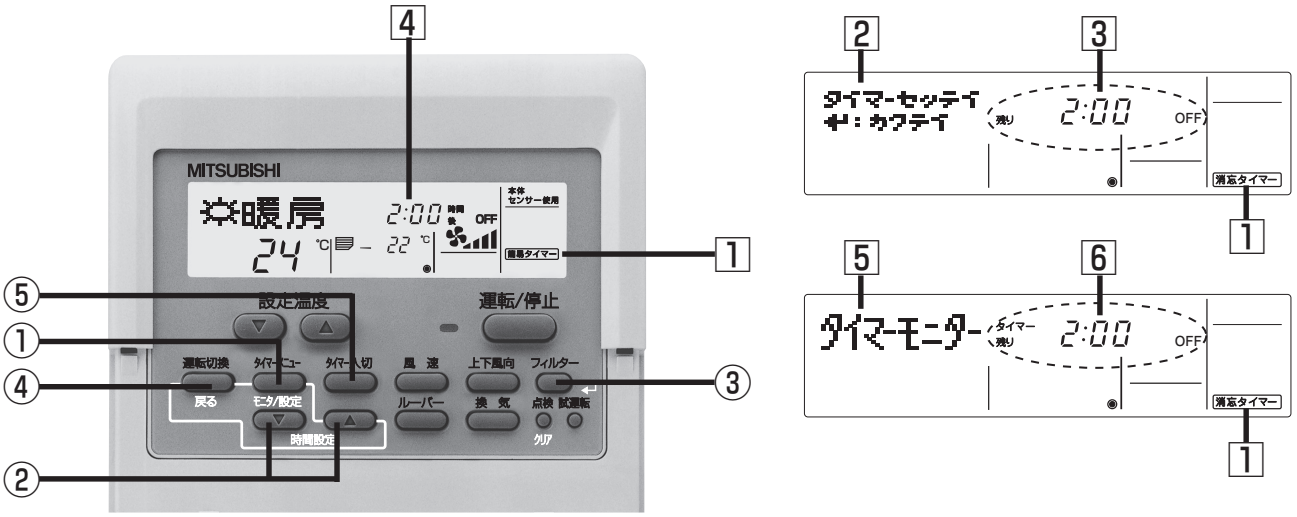
簡易タイマー設定表示例



8.1.3 消し忘れ防止タイマー運転のしかた（ワイヤードリモコンの場合）

■消し忘れ防止タイマーは運転開始後、設定された時間が経過した時に自動的に空調機を停止させます。
■消し忘れ防止タイマー運転の設定範囲は、30 分～ 4 時間です。設定時間は 30 分単位です。

リモコンのタイマー機能設定は、簡易タイマーが標準設定 (初期設定) となっています。消し忘れ防止タイマーをご使用になる場合は 、リモコンの機能選択でタイマー機能設定を消し忘れ防止タイマーに変更を行ってください。
※ 1 消し忘れ防止タイマーを選択した場合、簡易タイマーは使用できません。（簡易タイマー、消し忘れ防止タイマーの併用はできません。）
※ 2 下記の場合、タイマー運転は実行されません。
タイマー停止中／異常中／試運転中／リモコン診断中／機能選択中／タイマー設定中／集中管理中（運転／停止操作禁止）



消し忘れ防止タイマーの設定のしかた

1 リモコンの機能選択で、タイマー機能設定を消し忘れ防止タイマーに設定をします。

消忘タイマー が1に表示されていることを確認します。

2 タイマーメニュー ボタン①を3秒押し、設定画面表示 “ タイマーセッテイ ” 2を表示させます。

ボタン①を押す毎に、“ タイマーモニター ”、“タイマーセッテイ”と表示が切換わります。

3 ▽ △（時間設定）ボタン②を押し、切タイマー（運転終了時間）3を設定し、フィルター（↵）ボタン③を押して時間を確定させます。

設定範囲時間は、30分～4時間です。（30分単位）
※時間を確定させずに、下記 4 の操作を行ってしまった場合は設定した内容はキャンセルされます。

4 運転切換 ボタン④を押して、タイマー設定が完了します。

5 運転を開始すると、消し忘れ防止タイマー運転が開始となり、設定された時間が4に表示されます。

運転開始後、残り運転時間は1分毎に更新され表示します。

消し忘れ防止タイマー設定を確認するとき

1 消忘タイマー が1に表示されていることを確認します。

2 タイマーメニュー ボタン①を3秒押し、設定画面表示“ タイマーモニター ”5を表示させます。

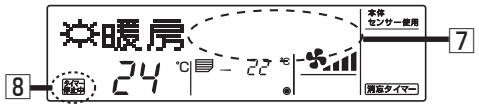
設定されている切タイマー時間が6に表示されます。

3 運転切換 ボタン④を押すと、タイマーモニター表示が終了します。

消し忘れ防止タイマーを停止（解除）するとき

タイマー入切 ボタン⑤を3秒押し、タイマー実行時間表示7を消灯させます。

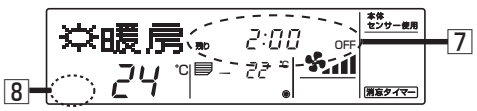
消し忘れ防止タイマーを停止（解除）中に運転を行っている時は、タイマー停止中8が表示されます。



消し忘れ防止タイマーを再度開始させるとき

タイマー停止中にタイマー入切ボタン⑤を3秒押し、タイマー停止中8の表示を消灯、タイマー実行時間表示7を点灯させます。

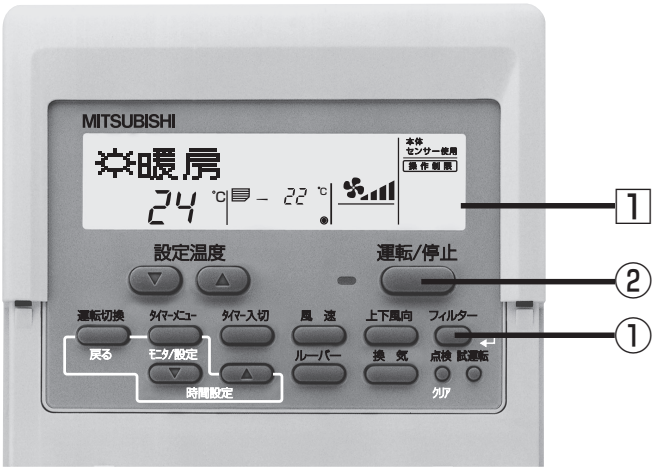
タイマー実行時間は、前回の設定時間が表示されます。



8.1.4 操作ロックのしかた（ワイヤードリモコンの場合）

■簡易的にリモコンのボタン操作をロックすることができます。
操作ロック機能には次の 2 つがあります。

①運転／停止ボタン以外ロック（no1）：運転／停止ボタン以外の操作をロックします。
②全ボタンロック（no2）　　：リモコンの全てのボタン操作をロックします。
操作ロックをご使用になる場合は、リモコンの選択機能で操作制限機能（操作ロック）の設定を行ってください。
リモコンの操作制限機能設定は、操作ロック設定なし（OFF）が標準設定（初期設定）となっています。



お知らせ

操作ロック設定されている場合は、操作制限が点灯表示します。

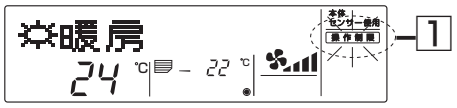
操作ロック設定のしかた

1 リモコンの機能選択で、操作制限機能設定（操作ロック）をno1またはno2に設定します。

no1：運転／停止ボタン以外の操作をロックします。
no2：リモコンの全てのボタン操作をロックします。

2 フィルターボタン①を押しながら、（運転／停止）ボタン②を2秒押します。

操作制限 1が点灯し、リモコンの機能選択で設定した操作ロック設定が有効となります。
リモコンの機能選択で“操作ロック設定なし”が選択されている場合は、“無効ボタン”が点灯表示します。
※操作ロック中に、ロックされているボタンを操作したときは、操作制限 1 が点滅表示します。



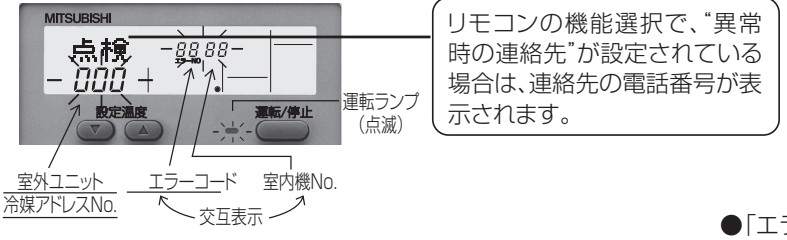
操作ロック設定を解除するとき

1 フィルターボタン①を押しながら、（運転／停止）ボタン②を2秒押します。

操作制限 1が消灯し、操作ロック設定が解除されます。

8.1.5 その他の表示･点滅について

エラーコードの点滅



●「運転ランプ」と「エラーコード」の両方が点滅している場合は空調機に障害が発生し、運転を継続できずに停止しています。
ユニットNo.、エラーコードをご確認の上、空調機の電源を切り、お買い上げの販売店、または工事店にサービスをお申しつけください。

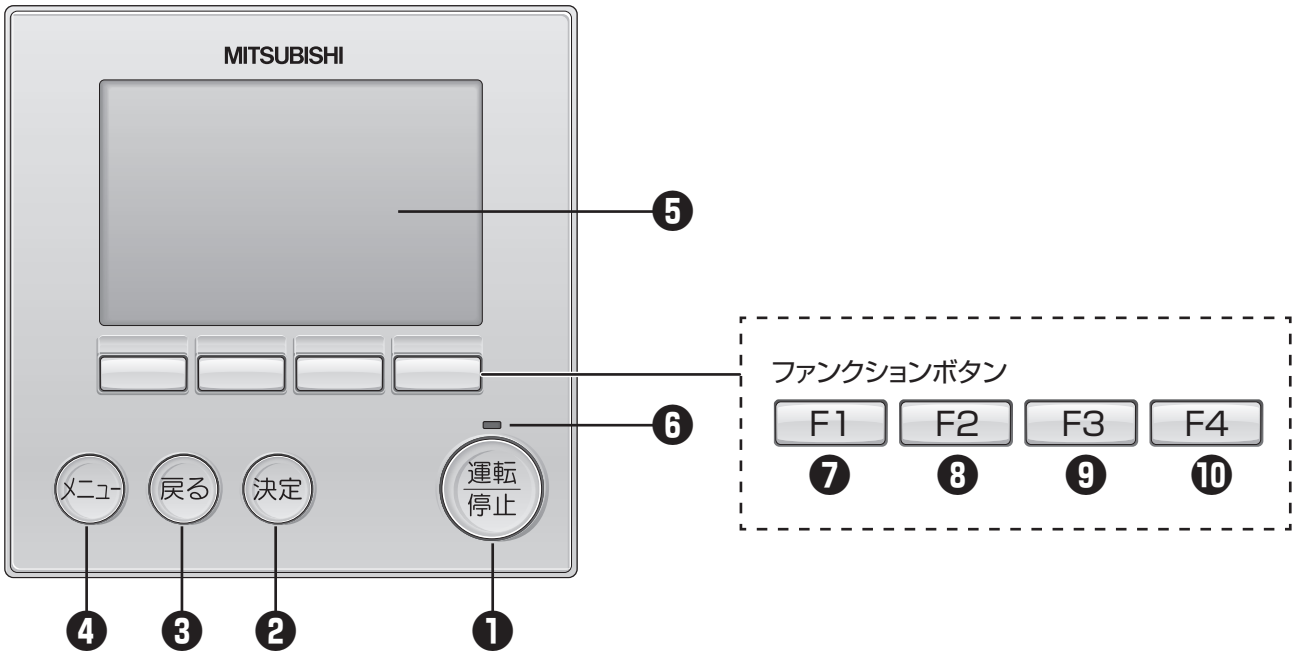
●「エラーコード」のみが点滅している場合（運転ランプは点灯したまま）
空調機は運転を継続していますが、障害が発生している可能性があります。
エラーコードをご確認の上、お買い上げの販売店、または工事店にサービスをお申しつけください。
※リモコンの機能選択で、“異常時の連絡先”が設定されている場合は、点検ボタンを1回押すと連絡先の電話番号が表示されます。

点検ボタン押し時の表示

8.2 MAスマートリモコン

MAスマートリモコンの操作方法は、リモコンに付属されている取扱説明書をご確認ください。

8.2.1 操作部



❶「運転 / 停止」ボタン
1 度押すと運転し、もう 1 度押すと停止します。

❷「決定」ボタン
設定の決定をします。

❸「戻る」ボタン
前の画面に戻ります。

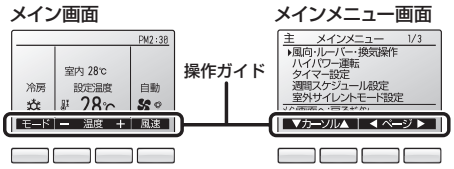
❹「メニュー」ボタン
メインメニューを表示します。

❺ 液晶表示部(バックライト付)
運転内容を表示します。
バックライト消灯中にボタン操作すると、バックライトが点灯します。一定時間ボタン操作が行われないと自動的に消灯します。

> バックライトが消えている状態での最初のボタン操作は効きません。
> バックライトのみ点灯します。
> (「運転 / 停止」ボタンは除く)

❻ 運転ランプ
運転中、緑色に点灯します。
立上げ時・異常時は点滅します。

❼ ファンクションボタン F1
メイン画面 : 運転モードを切換えます。
メインメニュー画面 : カーソルが下に移動します。

> ファンクションボタンは操作する画面によって動作が変わります。
> 液晶表示下部の操作ガイドにしたがって操作してください。
> 集中管理中、操作ロックにより操作が禁止されている項目に対応する操作ガイドは表示されません。
>
> 
>

❽ ファンクションボタン F2
メイン画面 : 設定温度を下げます。
メインメニュー画面 : カーソルが上に移動します。

❾ ファンクションボタン F3
メイン画面 : 設定温度を上げます。
メインメニュー画面 : 前のページを表示します。

❿ ファンクションボタン F4
メイン画面 : 風速を切換えます。
メインメニュー画面 : 次のページを表示します。

8.2.2 メインメニュー一覧表

設定及び表示項目		詳 細 内 容
風向・ルーバー・換気設定		風向：風向を設定します。 ■風向固定位置を 5 段階で設定します。 ルーバー：ルーバーの ON/OFF を設定します。 ■「切」「入」から設定します。 換気：換気量を設定します。 ■「停止」「弱」「強」から設定します。 ※ルーバー、換気の操作は使用できません。
ハイパワー運転		室温をすばやく快適な温度にします。 ■ハイパワー運転は、最大 30 分運転します。 ※本機能は使用できません。
タイマー設定	オン / オフタイマー	運転開始時刻と停止時刻を設定します。 ■設定時刻は 5 分単位で設定可能です。 ※時刻設定が必要です。
	消忘れ防止タイマー	運転を開始してから停止するまでの時間を設定します。 ■設定時間は 10 分単位で 30 ～ 240 分まで選択可能です。
週間スケジュール設定		1 週間の運転開始時刻と停止時刻を設定します。 ■ 1 日最大 8 パターンまで設定可能です。 ※時刻設定が必要です。 ※オン / オフタイマー有効中は動作しません。
室外サイレントモード設定		静音性を優先して運転する時間帯を設定します。 1 週間の室外サイレントモード運転開始時刻と停止時刻を設定します。 ■静音レベルは「標準」「中」「静」から設定します。 ※時刻設定が必要です。 ※サイレントモード中は低騒音優先のため、能力がセーブされます。能力不足を感じた場合はサイレントモードを解除してください。 ※本機能は使用できません。
制限設定	設定温度範囲制限	設定温度の範囲を制限します。 ■運転モードによる温度範囲の制限が可能です。
	操作ロック	指定した操作をロックします。 ■操作ロック中は指定した操作が無効となります。
省エネ設定	設定温度自動復帰	設定時間後に設定した温度に戻ります。 ■設定時間は 10 分単位で 30 ～ 120 分まで選択可能です。 ※設定温度範囲制限が有効の時は機能しません。
	省エネ運転スケジュール	1 週間の省エネ運転開始時刻と停止時刻、能力セーブ値を設定します。 ■ 1 日最大 4 パターンまで設定可能です。 ■設定時刻は 5 分単位で設定可能です。 ■能力セーブ値は 10%単位で 90 ～ 50%、0%から選択可能です。 ※時刻設定が必要です。 ※本機能は使用できません。
	パワーシェア運転 (PAR-34MA のみ)	パワーシェア運転を設定します。 ■ 2 ～ 4 冷媒系統接続のときに有効です。 ※本機能は使用できません。
自動清掃設定		自動清掃実行内容を設定します。 ■自動的にフィルター掃除を実施するよう設定します。 ■清掃動作を時間指定、または常時実行するよう設定できます。 ※時刻設定が必要です。 ※本機能は使用できません。
フィルター情報		フィルターサイン発生状況を表示します。 ■フィルターサインの解除を行います。 ※本機能は使用できません。
異常情報		ユニットに異常が発生した時、異常内容を表示します。 ■異常コード、異常発生元、冷媒アドレス、形名、製造番号、連絡先情報（販売店名、サービス店名、電話番号）を表示します。 ※形名以降はあらかじめ入力が必要です。 ■携帯電話点検コード検索サービスサイトの URL と QR コードを表示します。
CO_2 排出量表示		運転中に排出した CO_2 排出量を表示します。 ■停止時に当日の CO_2 排出量を表示します。 ■過去の日次（1 週間分） / 月次（14 カ月分）のデータを表示することができます。 ※ CO_2 排出量は運転状態から推定される消費電力を元に算出した目安です。 ※本機能は使用できません。

設定及び表示項目		詳　細　内　容
メンテナンス	自動昇降 パネル操作	自動昇降パネル(別売)の昇降操作ができます。 ※本機能は使用できません。
	自動清掃操作	自動清掃の強制運転を行います。 ※本機能は使用できません。
	風向固定操作	ベーンごとに風向の固定設定をします。 ※本機能は使用できません。
	冷風防止 ベーン設定	標準吹きよりもベーン角度を上向きに設定しドラフト感を防止します。 ※冷風防止ベーン設定をした場合、吹出した空気により天井が汚れる場合があります。 ※本機能は使用できません。
	人感ムーブアイ 設定 (PAR-34MAのみ)	人感ムーブアイの各モードの設定を行います。 ■「省エネ自動モード」「快適自動モード」「在室率省エネモード」「不在省エネモード」 「不在自動停止モード」「エリアムーブアイ」「人感ハイブリッド」 ※本機能は使用できません。
初期設定	主従設定	1 グループに 2 台のリモコンを使用する場合に主従の設定を行います。
	リモコン名称設定	メイン画面に表示されるリモコン名称の設定を行います。
	時刻設定	現在の時刻を設定します。
	メイン画面 表示設定	メイン画面の詳細表示と簡易表示の切換えを行います。 ■工場出荷時 : 詳細表示
	コントラスト調整	液晶の濃度の調整を行います。
	リモコン表示設定	リモコンの表示設定を行います。 ■時刻表示 : 「する」「しない」、「12 時間」「24 時間」表示から設定します。 ■温度単位表示 : 摂氏表示「℃」、華氏表示「°F」から設定します。 ■吸込み温度表示 : 表示、非表示を設定します。 ■自動冷暖表示 : 自動冷暖の表示・自動のみ表示を設定します。
	自動モード設定	運転モード選択時に自動モード使用、不使用を設定します。
	CO_2 表示設定	CO_2 排出量の表示 / 非表示、CO_2 換算係数設定、収集時刻設定を行います。 ※本機能は使用できません。
	管理者パスワード 登録	以下の設定に必要な「管理者用パスワード」を登録します。 タイマー設定・週間スケジュール設定・室外サイレントモード設定・制限設定・省エネ設定・自動清掃設定
サービス	試運転メニュー	試運転・ドレンポンプの試運転操作を行います。 ※本機能は使用できません。
	サービス情報 登録メニュー	異常発生時、異常画面に表示する形名・製造番号・販売店名やサービス店名・連絡先を登録することができます。
	機能選択	必要に応じて、各ユニットの機能を設定します。 ※本機能は使用できません。
	点検	■異常履歴 : 異常履歴を表示、履歴消去を行います。 ■冷媒量判定 : 冷媒量の過不足を判定することができます。 ■スムースメンテナンス : 室内・室外のメンテナンスデータを表示させることができます。 ■要求コード送信 : 各サーミスタ温度、異常履歴など運転データの詳細を確認することができます。 ※本機能は使用できません。
	自己診断	リモコンにて各ユニットの異常履歴を検索します。 ※本機能は使用できません。
	ローテーション 設定 (PAR-34MAのみ)	2 冷媒系統の 1:1 システムに限り、ローテーション運転やバックアップ運転の設定が可能です。 ※本機能は使用できません。
	サービス用 パスワード登録	サービスメニュー操作時に必要なパスワードを登録します。
	リモコン機能設定	冷媒アドレス・号機を指定する画面で、実施に接続されている室内ユニットのアドレス・号機が表示されないときに使用します。 ※本機能は使用できません。
	リモコン診断	リモコンの診断を行います。
	リモコン設定 初期化	リモコンを出荷状態に戻します。
Q&A		代表的なトラブルシューティングなどが表示されます。

8.3 エラーコード一覧表

(1) E 表示

リモコン表示	室内機運転ランプ	エラー内容	検出ユニット	備考
E1	−	リモコン基板異常	リモコン	リモコン交換
E2	−	リモコン基板異常	リモコン	リモコン交換
E6	連続点滅	誤配線異常停止 シリアル信号異常停止	室内	室内機が信号を受信できず
E7	連続点滅	シリアル信号異常停止	室外	室内機が信号を送信できず
E8	連続点滅	シリアル信号異常停止	室外	室外機が信号を受信できず
E9	連続点滅	シリアル信号異常停止	室外	室外機が信号を送信できず
Ed	7 回点滅	室外機内基板間通信異常	室外	制御基板とリードフレーム基板間の通信異常

(2) F・P 表示

リモコン表示	室内機運転ランプ	エラー内容	検出ユニット	備考
Fb	4 回点滅	室内制御系異常停止	室内	室内制御基板交換
FC	7 回点滅	室外制御系異常停止	室外	インバーター制御基板交換
Fd	13 回点滅	異電源投入異常停止	室外	AC200V 機種に、AC100V を接続した場合
P1	2 回点滅	室内サーミスター系異常停止	室内	室温サーミスター異常
P2	2 回点滅	室内サーミスター系異常停止	室内	補助管温サーミスター異常
P4	9 回点滅	ドレンセンサー異常停止	室内	ドレンセンサー水没 ドレンセンサーオープンまたはショート
P5	9 回点滅	ドレン異常停止	室内	フロートセンサー水没、またはオープン ドレンポンプの異常
P9	2 回点滅	室内サーミスター系異常停止	室内	主管温サーミスター 1、2 異常
PA	9 回点滅	マルチ室外強制停止 (ドレン異常)	室外	
	14 回点滅	その他の室外異常	室外	ドレン漏水
Pb	3 回点滅	室内ファンモーター異常停止	室内	
Pd	2 回点滅	室内サーミスター系異常停止	室内	主管温サーミスター 3、4 異常
PE	15 回点滅	ダンパー異常停止	室内	
P8	14 回点滅	その他の室外異常	室外	四方弁切替え異常停止
PL	17 回点滅	室外冷媒系異常停止	室外	冷媒回路の閉鎖と空気混入を検出

(3) U 表示

リモコン表示	室内機運転ランプ	エラー内容	検出ユニット	備考
U0	14 回点滅	過電流遮断 (欠相)	室外	
U1	14 回点滅	高圧 (HPS) 圧力保護	室外	
U2	14 回点滅	吐出温度過昇保護停止	室外	
U3	6 回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	吐出温サーミスター異常
U4	6 回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	霜取温サーミスター、外気温サーミスター、 フィン温サーミスター、基板温サーミスター、 中管温サーミスター (A 室～ D 室)、ガス管温サーミスター（A 室～ D 室）異常
U5	14 回点滅	フィン温過昇保護停止	室外	
U6	7 回点滅	パワーモジュール異常	室外	
U7	14 回点滅	吐出温低下保護、低吐出スーパーヒート異常	室外	
U8	14 回点滅	室外ファン保護停止	室外	室外ファン起動失敗
U9	7 回点滅	ゼロクロス異常、コンバーター異常 不足電圧保護停止	室外	
Ub	14 回点滅	基板温過昇保護停止	室外	
Ud	14 回点滅	高圧過昇保護停止	室外	
UF	14 回点滅	過電流保護停止 脱調検出保護停止	室外	圧縮機ロック、起動以外
UH	14 回点滅	圧縮機相電流保護停止	室外	
UJ	14 回点滅	母線電圧検出保護停止	室外	
UP	5 回点滅	室外パワー系異常停止	室外	過電流保護停止、起動失敗保護停止
UU	14 回点滅	X64 リレー (突入防止リレー) 異常	室外	
UE	14 回点滅	バルブ用保護停止	室外	

8.4 ワイヤードリモコンを用いた自動運転について

ルームエアコンは、別売部品のインターフェイスを経由して、MAリモコン（PAR-26MA、PAR-32MA、PAR-34MA など）、またはＭＥリモコン（PAR-F30ME）を接続することにより、自動運転を行うことができます。

①ご家庭でエアコンが設置されているお部屋の温度をおのおの一定温度範囲に保つことが可能になります。

②停電自動復帰機能との組み合わせで、停電復帰後速やかに快適な温度環境に戻すことが可能になります。

（但し、ブレーカー作動による電源 OFF の場合を除きます。）

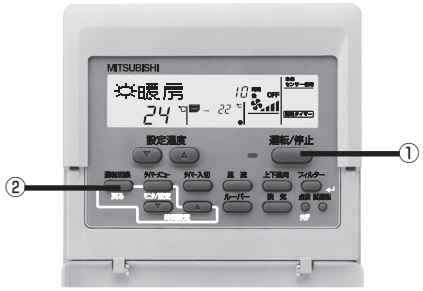
（1）自動運転とは？

ルームエアコンの機種によって、自動運転の方法が異なります。どちらの方法が適用されるか、詳細は、**2 システムコントロール適用表**の自動運転欄をご参照ください。

方法：室温の状態によって、運転モード（冷房／送風／暖房）を適宜切り換えます。

条　　件	運転モード
室温が設定温度より一定幅以上高い状態が一定時間以上継続したとき	冷房
室温が設定温度より一定幅以上低い状態が一定時間以上継続したとき	暖房
室温が設定温度より一定幅以内に収まっているとき	送風

（2）自動運転のリモコン操作手順　　<*1> <*2>



自動運転を行うとき

[1]「自動冷暖表示設定」が [無し] に設定されていることを確認する。

[2] ボタン① (運転/停止) を押す。

[3] ボタン② (運転切換) を押す。　　・・・表示を [自動] にする。

図 1　PAR-26MA の自動運転設定要領

<*1> MAリモコンをご使用の場合、自動運転をスキップさせる（表示／機能させずに飛ばす）こともできます。
（MEリモコンは、自動運転をスキップさせることはできません。）

<*2> MEリモコンには、「自動冷暖表示設定」の機能がありません。

≪ご注意いただきたいこと≫

自動運転時は冷房から暖房に運転モードが切り換わっても支障がないよう、一定の送風時間を設けて室内の熱交換器を乾燥させる制御になっています。冷暖房運転率が低下する中間期（春秋期等、日ごとや時間ごとの温度変化が大きい時期）に、著しく高湿度の状況下等で、室内の熱交換器が完全に乾いていない状態で暖房に切り換わると、運転開始時に熱交換器に付着していた生活臭等が発生する可能性がありますが、エアコンの異常ではありません。生活臭等が気になる場合は、エアコンの清掃をお願いいたします。

MEMO

MEMO

’16システムコントロール
商品技術ガイドブック

M-R0678A　SIZ1603(MEE)
S-G1603-002

三菱電機株式会社 静岡製作所

2016年3月改訂
2016年1月発行